

日産フェアレディZ No.9

チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

**HYPER
REV**

ニューズムック
[ハイパーレブ]
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

2017年11月13日発行

vol.221

FAIRLADY Z



最新のZを

ワインディングで味わう

エンジンチューンからエアロメイクまで
Z33&Z34のチューニング情報満載

No.9

日産
自動車

田村宏志氏

レーサー

田中哲也氏

クロストーク&
インプレッション



NA ▶ 過給器 ▶ 排気量アップ

チューニングプラン
大公開



エンジンからシャシーまで
ウィークポイントを検証

ワークスチューニングの魅力に迫る
NISMO大森ファクトリー探訪

完全
保存版!!

総数 **1000** オーバーのアイテムを一挙掲載
チューニング&ドレスアップカタログ





HYPER REV

ハイパーレブ
Vol.221

FAIRLADY Z No.9

CONTENTS

4 FRスポーツの神髄

最新フェアレディZ試乗

16 ハイパーミーティング 岡山国際サーキット2017

注目マシンを サーキットインプレッション!

23 エンジョイドリフト派必見!

Z33はドリフトマシンに最適か!?

26 プロショップからの情報満載

TUNED Z INFORMATION

50 サNISMO大森ファクトリーのすべて

ワークスチューンの 魅力に迫る!?



65 VQエンジンの楽しみかた

エンジン型式別チューニング



76 長く楽しめる 愛車を手に入れる

ウイークポイント 傾向と対策

82 新旧2台のハイパワーマシン

Z32×Z34ゼロヨン対決

98 美しさと機能に彩られたマシン達

Exotic Machines

108 注目のチューニング&カスタムパーツ

HYPER REV Recommend ITEMS

112 収録パーツ1000点オーバー

Tuning & Custom Parts CATALOG

158 EVENT INFORMATION



TheフェアレディZ試乗 FAIRLADY Z Test Drive

REPORT：岡本幸一郎／田中哲也

PHOTO：小宮岩男 (IZM)

車両協力：日産自動車

問い合わせ：日産自動車 お客様相談室 ☎0120-315-232

<http://www.nissan.co.jp>



ニッサンが誇るスポーツカーの代名詞 フェアレディZを徹底チェックする

1969年＝昭和44年、初代S30型フェアレディZが誕生してから48年もの歳月を経過し今、なお「Z」の進化＝エボリューションは加速し続けている。

5代目（Z34）は丸みを帯びたスタイリングの造形と徹底的に拘った走り味さらに最高のクオリティを醸し出すインテリアなどまさに世界を見回しても一歩も引けを取らないニッサンを代表とする歴史あるFRスポーツカーだ。ニッサンの魂が宿る伝統あるZの“ST”と“NISMO”の2台を徹底的に紹介。

スポーツカーの真髄

NISSAN FAIRLADY Z

Version ST

NISMO

FRスポ

「幼少期から歴代のフェアレディZに憧れ続け、海外に自慢ができる日本のスポーツカーだ」と豪語する日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員の岡本幸一郎。お薦めはバージョンST仕様だが、箱根ではニスモのパフォーマンスに大満足。



標準モデルとNISMO 進化し続けてきた9年間

Z34が登場したのは2008年12月のこと。R35GT-Rの登場に沸いてからちょうど1年後というタイミング。ハイテクを駆使してストイックにひたすら速さを追求したGT-Rに対し、Zは電子制御デバイスには頼らず大きな排気量の自然吸気エンジンで後輪を駆動する古典的なスポーツカースタイルを踏襲していた。日産を代表する2台の高性能スポーツカーは、実は極めて対照的な関係にあることも興味深い。

ひとつ前のZ33でも「原点回帰」を謳っていたが、Z34もその路線を踏襲し全体のフォルムやリアサイドドアに往年のS30のモチーフを採り入れ、ひと目で「Z」とわかる外観デザインを構築。新たに採用したブーメラン型の前後ランプは、今でもZ34を象徴するアイキャッチに……。またZ33に続いて2シーターのみの設定とし、ホイールベースを大幅に短縮&性能を高めたのもZ34の特徴だ。

トランスミッションは6速MTと7速ATの2本立て。MTはオーソドックスなHパターンの3ペダル、シンクロレブ機能を採用。販売比率は、あえてZに乗りうというユーザーはMTを選ぶ傾向が強い。

以後、2012年にサスペンションやブレーキに手を加えたのを筆頭に2014年には静粛性の向上、2015年にはBOSEサウンドシステム装着車にエンジンサウンドを強調するとともに車内の騒音を低減する機能を追加するなどといった改良を積み重ねてきた。そして2017年の一部改良では、多岐にわたる変更があった。まずエクステリアデザイン。ヘッドランプやリアコンビランプの輪郭をブラックハウジングとして強調し、これを合わせてドアハンドルやリアバンパー下部をブラックにして、精悍さをより高めた。

走り味はバージョンSTでも上質だが
ワインディングではニスモが一步リードか？



またボディカラーに新色の「カー
マインレッド」を設定。鮮やかさと華
やかさを併せ持ち、見る角度によつ
てダイナミックに色彩が変化すると
いう印象深いカラーだ。さらにS系
グレードには、新デザインの19イン
チアルミ鍛造ホイールを採用。

走りに関しては、踏力軽減と半ク
ラッチの操作性向上を図った高効率
クラッチと静粛性向上のため遮音性
を高めたフロントガラスを採用。さ
らにNISMOには転がり抵抗を20
%低減した新タイヤを奢り、低燃費
とロードノイズ低減を図る。装備面
では、車内からバックドアを開ける
ことができるスイッチを装備、利便
性を高めたのも今回のニュースだ。

そんな本誌発売の少し前にアッ
プデイトされたばかりの最新版Zのバ
ージョンSTとNISMOを駆り、箱
根ターンパイクへとくり出した。

標準モデルの最上級グレードであ
るバージョンSTには、快適性を高
める上級装備と走行性能を高める装
備がともに充実した仕様だ。一方の
NISMOには、スポーティなルック
スを実現すると共に走行性能の高め
るための多くの専用アイテムが…。

ご存知の通りZは、Z33の頃から
NISMOとオーテックジャパンの共
同開発によるコンプリートカー「バ
ージョンNISMO」をラインアップし
ており、Z34にも設定されていた。

一方、日産はNISMOブランドを
活かすための新しいプロジェクトを
2013年2月の「ジュークNISMO
」を皮切りにスタート。同プロジェ
クトでは「レースに由来する確かな
性能向上と、上質なデザインを実現
したコンプリートカーをお客様に提
供する」旨をコンセプトに…。そして
前記のZバージョンNISMOが、そ
の方向性に当てはまることからほぼ
そのままの仕様で名前を変えて再出
発する運びとなり、その後201
4年のマイナーチェンジで現在のよ
うなルックスとなった。

レーシングドライバー田中哲也のミニ・インプレ

フェアレディZとZニスモを比較すると、様々な
部分でZニスモの素晴らしさをあらためて感じる。
まずはサスペンションの動きがしなやかで、路面の
追従性がよく安心感がある。またタイヤのグリップ
レベルが高く感じるし、路面があれはいたり継ぎ目
の部分で車体が跳ねてしまう部分においてノーマル
Zと比較して「しなやか」という言葉が当てはまる。
決して柔らかいということではなく、サスペンション
は硬めだが、減衰力が優れているのである。

次にインテリア空間は静かで、室内に耳障りなサ
ウンドが非常に少ないところもZニスモの魅力。さ

らにノーマルZと比較しても、その差は歴然であり
エキゾーストサウンドは外部から聞いているとノー
マルZよりややサウンド音が大きいのだが、室内で
は透過した爽快な音を奏でていた。

最後にインテリア。バケットタイプのシートはホー
ルド性も素晴らしく、またステアリングの握り心地
抜群でスポーティかつ大人という印象を受ける。結
論…。ノーマルZとは一目瞭然と違いがわかるし、Z
ニスモは大人のブランドで落ち着きながらドライ
ブを楽しんだり、サーキットを楽しんだりできる日本
が誇る“FRスポーツカー”なのである。

甘いマスクが人々を魅
了させるレーシングド
ライバー田中哲也。特
に同氏は女性ファンが
数多くの日本全国サー
キット場で熱いバトル
を展開している。ニス
モ＝田中哲也という代
名詞はまだまだ健在だ。

The フェアレディZ試乗
FAIRLADY Z
Test Drive





しなやかな走りのテイストを演出したバージョンST仕様は日常域での取り回し性能をアップさせ軽快なハンドリングも実現。「残念なことに7速AT（マグネシウム製パドルシフト付き）のみの試乗になってしまったが、願わくば6速MTで箱根ターンパイクを疾走してみたかった」と岡本幸一郎。

マイナーチェンジの効果と卓越したNISMOの走り

当初はいささか粗削りな部分の気になる乗り味だったのは否めないように記憶しているが、登場からまもなく9年が経過する間に何度かの改良

滑らかなV6エンジンユニット 必要十分のパワー&トルクを発揮



ブレーキシステムは4輪アルミキャリパー対向ピストンブレーキ（前4ポッド／後2ポッド）を採用。耐フェード性能を向上させ鳴きやダストが少なく、日本の道路環境に合わせたブレーキに仕上げているのも特徴だ。

左右完全対称吸排気システムを採用しているVQ37VHRユニット。さらに3.7ℓの大排気量ならではのトルクを発生しながら高回転まで回るエンジンに仕上がっている。336ps／37.2kg-mのパワーとトルクを絞り出す。

を行ないZは洗練度を深めてきた。直近のマイナーチェンジにおける走行性能に関する変更は伝えられていないが、乗り心地や操縦性やエンジンの吹け上がりなどの微妙な所が心なしか進化したように感じられる。

遮音性を高めたフロントガラスの採用も件のマイナーチェンジにおけるひとつのニュースで、ドライブすると確かに静粛性が高まっていることを体感する。パワートレイン系が発するノイズや風切り音が減って、エンジンサウンドまでよくなったように感じられるほど。グッと低くタイトなドライビングポジションからの眺めも独特だ。前方だけでなく後方も

を含め、コクピットにいて視野に入るものすべてに特別感を覚える。トランクは浅く、室内も収納スペースなど実用性に関する装備はごく少ないが、このクルマはそれでよい。

いまや貴重な3・7ℓという比較的大きめの排気量を持つV6のエンジンフィールは相変わらず豪快きわまりない。標準モデルが336psの所、NISMOは吸排気などの専用チューニングにより355psまで引き上げられている。無論、標準モデルでも十分にZらしい雰囲気を楽しむことができることも念を押しておきたい所だが、いかにも抜けのよさそうなNISMOの痛快な吹け上がりと

エキゾーストサウンドは、スポーツカーとしてのZの味わいをより深く堪能させてくれる。

いずれもレッドゾーンは7500rpmから。最近ではスポーツカーでもあまり高回転まで回せないエンジンが増えているが、VQ37VHRは積極的に回して楽しめる。そのよさはATでも十分に味わえる。ZはATでイージーにドライブするのが似合うクルマでもあるが、AT自体の性能も侮れず、スリッパ感が小さくダイレクト感がある。ATの出来がよいのもZの美点のひとつだ。マグネシウム製のパドルシフトを駆使したシフトチェンジも素早くこなすこと





ニスモが専用チューニングしたエンジンはV6の片バンク毎に独立させたフルデュアルエキゾーストシステムを装備し、排気ロスを低減。さらにECMのセッティングを専用によって355ps/38.1kg-mを叩き出す。



キラッと輝く足元は10本スポークのレイズ製アルミ鍛造ホイール（フロント9.5J×19、リア10.5J×19）を奢る。サスペンションはスプリング、ショックアブソーバー、スタビライザーなどを専用チューニング。

The フェアレディZ試乗 FAIRLADY Z Test Drive

やや硬めにセッティングしたNISMOはサーキットで鍛えられたノウハウと蓄積されたデーターを惜しみなく注ぎ込み、見事に箱根ターンパイクを颯爽と走り抜ける。また快適に走れるマニュアル仕様も最高のひとことだ。さらにNISMOから奏でるV6サウンドも心地よく“NISMO”の情熱と想いが感じられる。

硬めに設定された脚と 俊敏な加速フィールがウリ



ができストレスを感じない。
むろんMTであれば、より自ら操って走りを楽しめるが、Z 34にはシフトチェンジ時に自動的にエンジン回転数を合わせてくれるシンクロレブコントロールが付いたおかげで、MTに乗るハードルはグンと下がった。
さらには直近のマイナーチェンジで、クラッチが改良されたことをお伝えしておきたい。これによりペダル踏力が軽くなった他、半クラッチのコントロールがスムーズに。同時にシフトフィールも操作性が向上し軽やかに操作できるようになった。
矢継ぎ早に訪れる箱根ターンパイクの様々なコーナーを走って印象的なのは、Zならではの操縦感覚だ。シヨートホイールベースでワイドトレッド、ロングノーズでシヨートデッキ、ヒップポイントのすぐ後方に履

くファットなリアタイヤなどによるリアが踏ん張りつつフロントが行きたい方向を向く感覚には、他車にはあまりない独特のものがある。
そしてNISMOの足まわりの良さに感心させられる。標準モデルだって大排気量FRならではの豪快な走り味を楽しめるのはいうまでもない。NISMOはそこに洗練されたスポーティさをプラスし、よくひき締まっていながらもストロークの初期がよく動く工夫を凝らしている。
コーナーリングでギャップを通過した際のあおられるような動きもNISMOの方が抑えられ、懐の深さを感じる。お陰で走行ラインが乱れにくい上に、乗り心地も最高だ。これには専用チューニングのサスペンションはもとより、各部に配されたボディ補強やパフォーマンスダンパーなど

も効いているに違いない。
あるいはZにはGTカーとしての側面もあるが、余力のある動力性能に走行安定性など、GTカーとして身に着けておくべき長距離ドライブでの快適性も十分に備えている。
そんなZに触れるたび本気で「欲

しい！」という気持ちになるのは筆者だけではないハズだ。それだけZが魅力的なFRスポーツカーだからであることには違いない。これまでも多くのファンを魅了してきたZには、今後も途絶えることなく今後も進化し続けて欲しいと願う。





NISSAN FAIRLADY Z Version ST

世界中のスポーツカーファンから愛され続けているフェアレディZ。Zは典型的なロングノーズ、ショートデッキのプロポーションを醸し出す。非常に落ち着いた室内空間は大型の3連メーター&小型の3連サブメーター、新開発された表皮ソフィレスをセンタークラスターに…、チルトステアリング&チルトメーターなども用い大人心をくすぐる。さらにシートの滑りを抑えたフォルトスエードをドアやドアトリムなどにも使用している。



NISSAN FAIRLADY Z NISMO

スタイルの造形、インテリアの快適性、究極の走り味の三拍子を兼ね備えたZニスモ。さらにNISMOロードカーの象徴でもある赤とのコントラストを見事に表現した室内空間はまさに別格だ。何とレカロ社と共同開発した専用シートはホールド性やフィット感、ペダル&シフト操作性などバケットシートの理想を徹底的に追求。またレッドリングを持つ専用大型タコメーター、本革とアルカンターラ巻きステアリング他などニスモデザインで統一。





フェアレディZ Verion ST ニッサンCBA-Z34	車名 車両形式	フェアレディZ Nismo ニッサンCBA-Z34
4,260	全長(mm)	4,330
1,845	全幅(mm)	1,870
1,315	全高(mm)	1,315
2,550	ホイールベース(mm)	2,550
1,540	トレッド前(mm)	1,555
1,565	トレッド後(mm)	1,580
120	最低地上高(mm)	120
990	室内寸法 長(mm)	1,035
1,495	室内寸法 幅(mm)	1,495
1,090	室内寸法 高(mm)	1,090
VQ37VHR	エンジン型式	VQ37VHR(NISMO専用チューニング)
V型6気筒DOHC	エンジンタイプ	V型6気筒DOHC
3,696	総排気量(cc)	3,696
95.5×86.0	ボア×ストローク(mm)	95.5×86.0
247(336)/7,000	最高出力kW(PS)/rpm	261(355)/7,400
365(37.2)/5,200	最大トルクNm(kg-m)/rpm	374(38.1)/5,200
11	圧縮比	11
無鉛プレミアムガソリン/72	使用燃料/燃料タンク容量(ℓ)	無鉛プレミアムガソリン/72
1,540	車両重量(kg)	1,550
2	乗車定員(人)	2
FR	駆動方式	FR
5.2	最小回転半径(m)	5.2
7速AT(7M-Atx)	トランスミッション	6速MT
ラック&ピニオン	ステアリング形状	ラック&ピニオン
ダブルウィッシュボーン/マルチリンク	サスペンション前/後	ダブルウィッシュボーン/マルチリンク
ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク	ブレーキ前/後	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク
245/40R19 94W/275/35R19 96W	タイヤサイズ前/後	245/40R19 94W/285/35R19 99W
9.0J×19/10.0J×19	ホイール前/後	9.5J×19/10.5J×19
15万1200円	メーカーオプション価格	5万4000円
7万7934円	ディーラーオプション価格	6万7134円
521万2080円	車両本体価格	629万3160円

The フェアレディZ試乗 FAIRLADY Z Test Drive



FAIRLADY Z NISMO



Tetsuya
Tanaka

Hiroshi
Tamura



Special Interview

真新しいフェアレディZ NISMOをワインディングに持ち込んだ
最新のNISMOロードカーとしてリリースが開始され
拘りのスペックとディテールを持つ特別な1台の魅力を
NISMOブランドのキーマンである田村宏志氏と
S耐をZ34で戦う田中哲也氏の両名に聞いた。

PHOTO：小宮岩男 (iZM)

TEXT：鈴木明

COOPERATION：日産自動車 ☎0120-315-232

日産自動車株式会社
商品企画本部
商品企画部
チーフ プロダクト スペシャリスト
田村宏志 Hiroshi Tamura

1984年、日産自動車に入社。主に商品企画担当として個性的なモデルの開発に携わってきた。R31スカイラインGTS-RおよびR32スカイラインGT-Rのオーテックバージョン、オーテック・ザガート・ステルピオ、R34スカイラインGT-Rなど。2012年から昨年3月まではNISMOロードカーのCPS(チーフ プロダクトスペシャリスト)。2016年4月からはGT-RとZのCPSも務める。

「特別な称号を持つプレミアムな1台を Z“を知り尽くしたふたりが語り合う」

走行性能を高めるためにエンジンやサスペンションを強化し、エアロパーツでスタイルアップするチューニング。この独自の世界観がここ日本では文化として育まれ、愛されてきたわけだが、そんな中で今脚光を浴びているのは自動車メーカー主導のチューニングだ。特にニッサン直系のNISMOの活動には大きな注目が集まっている。

2013年に発売したジュークNISMOから始まったNISMOロードカーは、従来とは違うアプローチで商品開発し、新たな価値観を創

出することに成功。その最新モデルとなるフェアレディZ NISMOが今回の主役である。

まずは2012年、昨年3月までコンプリートカーの企画・開発を取りまとめていた田村宏志氏に、現在のNISMOブランドのあり方について伺ってみよう。

「NISMOが持つ最大の強みとは、これまで多くのレーシングマシンやコンプリートカーをプロデュースしてきた技術とノウハウです。私としてはそんなNISMOが生み出すコンプリートカーの存在を知って

いただきかった。そこでどうすれば、その思いが届くか考えた時に、ライフスタイルをサポートする、もしくは自分のライフステージに彩りを添える、そんな距離感で向き合えるモデルをNISMOから出したかったのです。その第1弾が2013年登場のジュークNISMOだったんですよ」

田村氏の主導のもとに導入されたレッドカラーのドアミラーや専用エアロ入れられたレッドカラーは新たな顧客層を大いに刺激したようで、女性ユーザーからも支持を受けるな





レーシングドライバー

田中哲也 Tetsuya Tanaka

17年シーズンのスーパー耐久にフェアレディZで参戦している現役のレーシングドライバー。スーパーGTではチーム・ゲイナーの総監督を務める。田村氏とはR34GT-R Mスペックの開発時に知り合い、そのプロジェクトにドライバーとして参加して以来の付き合い。NISMOの契約ドライバーを務めた経歴を持ち、車両開発ドライバーとしての評価も高い。

ど大きな成果を上げている。
「オシャレなテイストを入れたとはいっても、NISMOのクルマづくりのコアな部分の技術に関して妥協はしていません。プロが乗っても納得してもらえるパフォーマンスを与えるスタンスは不変です。例えば7速だったCVTのステップを8速化したり車体そのものに関してもしっかりチューニングしてあります。こういったことはファクトリーチューンでしかできないことですからね」
このようにNISMOロードカーには常にクルマづくりへの真摯な姿

勢が貫かれている。では新しく生まれ変わったフェアレディZ NISMOについてはどうなのだろうか。NISMOの契約ドライバーを長年務め、現在もZ34でスーパー耐久を戦っている田中哲也氏に箱根で試乗していただいた。

「まず印象的だったのは、乗り心地です。標準車よりもボディのしっぺり感が全体から伝わってきて、不快な突き上げを感じず、乗り手に優しいマイルドなフィールでした。ハンドリングもスタビリティも申し分なし。エキゾーストサウンドはしっかりと耳に届きますが、室内の静粛性が高くてドライビングに集中できる環境が整っています。もっとハードなものをイメージしていたのですが、良い意味で意外でした」何度もワインディングを往復し、気に入ったようすの田中氏だったが、田村氏はフェアレディZ NISMOをどのよ

「スポーツカーの開発に終わりはない
永遠に挑戦し続けることが大切なんです」





うに仕立てたのだろうか。

「田中氏に感じとって頂いたのは、まさに開発陣の狙い通り。このフェアレディZ NISMOはサスペンション取り付け部の強化や各種メンバーブレースなどを採用してシャシーの剛性をアップしています。場所によつてはブッシュ剛性を見直して鍛え上げているのですが、ほとんど剛性を上げていくと不快な振動が発生して、それがきちんと減衰できなかつたりする。そんなネガティブな部分を前後に装着したパフォーマンスダンパーでいなしています。このあたりのバランス取りは非常に難しい

のですが、日産自動車にR34 GT-R時代からトランクに補強バーを入れるなど、この分野での経験や解析技術の蓄積があつてそれが非常に役立ちました。また、この最新モデルからクラッチの変更を行つて操作性をアップしたり、より良いフィーリングを求めてダンロップSPスポーツMAX GT600を新たな指定タイヤに設定。こういった改良も節目ごとに繰り返しています」という田村氏。

しかし、こういった煮詰めには当然コストがかかってきてしまうので量産バージョンに投入するのは難しい



今年4月、NISMOロードカー事業の拡大について発表されたが、その企画、運営、開発を担うディビジョンとして「NISMO CARS事業部」が設立された。モデルラインアップの充実、スピーディな商品化への取り組み、海外展開（現在セントラやパトロールを販売）など、さらなる飛躍を狙う体制が整った。今後の発展に期待大だ。

というのも事実。そこでフェアレディZ NISMOを選ぶユーザーのように、こういったことへの大きな価値を見いだせるひとに提供することになった。その効果は田中氏の試乗コメントにもあるようにかなりの好印象だったが、実は拘りはそれだけではないのだ。

「専用のレカロシートは、クッションの弾力から形状までZ専用のチューニングを施しています。ジュウクやノート、GT-Rでもそれぞれ専用のアレンジしていますし、海外のお客様のお尻の形に合わせて、各車で仕様を変えています。さらにエアロパーツについても、実はリアバンパーサイドの形状は2001年に発表したR35 GT-Rのコンセプトトカーから採り入れたものなんです。リヤウイングについても当然、空力を追求しながらも派手な部分はGT-Rに託して、流麗なフォルムにまとめようというコンセプトで進めました」

どこまでも熱く語りかけてくる田村氏だが、やはりスポーツカーへの思いはとても強いようである。

「スポーツカーは開発に終わりがありません。タイヤが変わればそれに最適な車体の味付けをする。遮音材

の入れ方ひとつで乗り味が変わってきますし、永遠に挑戦することが大切です。お客様が限界ギリギリの領域で乗るスポーツカーですから手は抜けない。私としては、ちゃんとした答えを出したいのです。それが使命であり、ライフワークだと思っています」

そして最後に田村氏はこう締めくくってくれた。

「フェアレディZ NISMOは、GT-Rのようにサーキットでの速さを宿命づけられたモデルではありませんし、40〜50代以上のお客様がメイン。だから私はダンスパートナーのような存在として位置付けています。プライオリティはスピードや絶対性能偏重ではなく、スムーズな加速や上質な乗り味。人生の相棒として、時に寄り添い、時に一体となつて走る（踊る）——共に歩んでいけるスポーツカーを目指しているのです」



我が国におけるNISMOロードカーは2013年に登場したジュウクをはじめ、マーチ、ノート、GT-R、そして今回取材したフェアレディZの5車種をラインアップ。どの車種の多くのユーザーから高い評価を得ていることで知られる。

日 本を代表するスポーツカーとして長い歴史を持つフェアレディZ。その最も完成系に近いといわれるZ34は、ロードゴーイングカーとしてだけでなく、サーキットマシンとしても高い評価を与えられている。そんな評価を裏付けるため、ノーマルエンジンを基本にチューニングを行っているのがサンラインレーシングだ。

特に注目したいのが、3.7ℓの大排気量に対してはあまりにも容量が足りないマフラー。より効率的に排気が行えるように環境を整えること

① 速いだけでなくカッコイイも重視するサンラインレーシングらしく、ボディパーツもラインアップに加えている。フロントセクションにはスポーティなリップスポイラーをセットする。

② サイドステップもカーボンタイプをセット。フロントからの流れを受け継ぐことで、スポーツカーとしての明確なキャラクターを打ち立てている。

③ リアはZ34の特徴的なフォルムを崩さないように、左右にアンダーフィンを設定する。このデザインを採用することで、マフラー出口位置も純正のままをキープできる。



SunLine Racing

☎ サンラインレーシング

岡山県岡山市古新田1198-1

☎ 086-209-1000

<http://sunline-racing.com>

フェアレディZ [Z34]

PHOTO: 稲田浩章 / 渡辺大輔

REPORT: 渡辺大輔



お手本になるその作り込み シヨップデモカー 一気乗り! In HYPER MEETING OKAYAMA

乗りやすさと
楽しさを求めて
ジックリ煮詰めた
1台ですよ!



サンライレーシング
佐藤さん

岡山国際サーキット 全開インプレッション

byターザン山田

このクルマって一般的なチューニングZでありがちな癖が少なく、すごく素直な感じで乗れたね。特にフロントの接地感とトラクションのかかり具合は絶妙。加えてLSDの効き具合のバランスもいいから、無駄なくパワーを使いきれんだよね。タイヤの性能もしっかりと使いきれるセッティングだから、コーナーの入りも素直な感じで走っていてもストレスもすごく少ないから、一般のドライバーにも楽しめるクルマ作りなんじゃないかな。



④ 3D形状を採用するZ34用リアウイングは、ドライカーボンとウエットカーボンの2種類がラインアップされる。ダウンフォースがしっかりと稼げるデザインは、車体の挙動にも大きな影響をあたえてくれる。

⑤⑥ オリジナルでリリースするGTスベックEXシリーズは、リアピースと、サーキット仕様のセンターパイプをラインアップ。保安基準への適合も実現しているため、気軽に取り入れられるのもポイント。価格はマフラーが10万2600円、センターパイプが6万2640円。セットもあり。

⑦ タイヤはこれまでネオバを使用していたが、今シーズンからアドバン052に変更。グリップ力が格段アップしたことに合わせ、サスペンションのセッティングも変更。ここ数年で最も大きなリニューアルポイントだとか。

⑧ エンジンがノーマルとは言っても、サーキットでタイムアタックをするならブレーキのアップデートは基本。前後ともにエンドレスのブレーキキットを組み合わせ、操作性を高めている。

⑨ シートもブリッドのフルバケットに変更。インテリアに関しては追加メーターとシートとステアリングでポジション作りを行っている以外、大きな変更もない。

⑩ Z34のポテンシャルを出し切るといったコンセプトに従って、エンジンは吸気系を含めてノーマルをキープ。今後さらにタイムを詰めていくなら、次はエンジンにも手を加えるかも、とのことだ。

⑪ 車高調はトレース製をベースとしたオリジナル。オプションのスプリングのパフォーマンスをフルに引き出せるピロシートも選択すると挙動に粘りが加わり、乗り心地も向上するということだ。

052に合わせた最適化を行うことで、ドライバーの意のままに回頭する素直なハンドリングを実現。ハイトルクのエンジン特性をフルに活かすことができる車体作りが行なわれているというわけだ。

は気温の高い時期に叩き出したもの。これからタイムアタックシーズンの突入とともに、さらにタイムアップが狙えるとは代表の佐藤さんのコメント。サンライレーシングがイメージするZ34が持つポテンシャルには、まだまだ伸び代があるというわけだ。

排気&サスペンションチューンのみで Z34の秘めたポテンシャルを引き出す!

お手本になるその作り込み
シヨップデモカー
一気乗り!
 In HYPER MEETING OKAYAMA

Z33は足まわりだけ
 強化すれば
 サーキットでも
 十分に楽しめます



オリジナルレーシング
 江見さん



- 1 VQ35ユニットはノーマルで、48φオリジナルエキマニの装着により高回転までストレスのない吹け上がりをみせる。スロットル手前のインテークパイプもシリコン製に交換済み。最高出力は330ps、最大トルク43kg-mを発揮する。
- 2 Z33で肝心なのはしっかり冷却すること。水温は100℃を超えると補正が入ってしまい本来の性能を発揮できないのがその理由。このデモカーではオイルクーラー一体型のラジエターをセット。さらにARCのオイルクーラーも追加して、夏場も安定したラップを刻めるよう作り込んだ。
- 3 オリジナルのフルチタンマフラー&フロントパイプにより、純正比20kgもの軽量化を果たしている。メイン30φのマフラーは集合部分までの距離を稼ぐことで、トルクアップを実現した。
- 4 5 6 内装も残ったままのコックピットで目引くのが、ステアリングコラム上に設置されたレースバック。これにより様々な車両情報が見られるほか、走行データのロギングも可能となる。ダッシュボード上には加減速Gなどがバーグラフで表示されるD-Rightsのドライビングモニターが装着されていた。

クルマの挙動を掌握しやすい 誰にでも扱いやすい乗り味

byターザン山田

クルマがレスポンスよく反応してくれるんだけど、限界付近のリヤの滑り出しがちょっと早いかな。これはタイヤのグリップ力が影響しているのかもしれない。ブレーキはABSを積極的に介入させているような印象で、ペダルを踏んだ瞬間からレスポンスよく制動力が立ち上がる。決してフィーリングが悪いABSではないので、これはこれでアリかとも思ったね。初心者や中級者が乗っても扱いやすいだろうし、車高やアライメントなりを詰めることで、さらに限界特性を高めることもできそうな雰囲気だったよ。



Z 33/34チューンに力が入る兵庫県姫路市の「オリジナルレーシング」。なかでもZ33は中古車相場が割安なうえにポテンシャルが高く、走りを楽しむためのベース車として最適だという。このデモカーはその素性のよさを実証するべく、バランスよくチューニングを施した快速ストリートスペック。街乗りからサーキット走行までフレキシブルに楽しめる1台に

仕立て上げた。排気系のみ効率アップを図ったというエンジンは、全域でパワーを引き上げているのがポイント。左右バンクから出た排気はできるだけ車体後方で集合させる造りとする事で低中速トルクの向上を図り、NAとしては太めな48φを採用したエキマニにより高回転での伸びを確保する。高回転での失火予防のため岡田のプラズマダ



ORIGINAL RACING

⑩ オリジナルレーシング
兵庫県姫路市別所町別所1876
☎0792-53-2678

フェアレディZ [Z33]

PHOTO：稲田浩章／石川大輔 REPORT：石川大輔

イレクトも導入。最高出力330ps、最大トルク43kgmをマークした。「水温は100℃を超えると補正が掛かるので、水冷式オイルクーラーを一体化したオリジナルのPRO-FITアルミラジエターをセットすることで、90℃前半をキープできるようにしています」と代表の江見さん。さらにARCのオイルクーラーを追加、スポーツ走行するには温度対策が必須ともいわれるデフオイルについても容量アップデフカバーをセットすることで、安定したラップを刻めるようにしている。

走り込みを重ねて仕様を煮詰めた足まわりは、スピリット車高調ベースのオリジナル。これにハイパコのプロント18kg/mm、リヤ16kg/mmを組み合わせて旋回性能を高める。地元の岡山国際サーキットのほか鈴鹿サーキットなどに遠征をすることがあるため、機械式LSDは扱いやすい特性のクスコ製1ウェイタイプをセット。ブレーキキャリパーはエンドレスのモノブロックタイプを奮発した。エアロパーツも機能性を重視し、アミューズのスーパーレジェラ改にASMダクト付きボンネットの組み合わせ。このようにバランスよく手を加えることで、誰が乗っても好タイムが狙えるような懐の深い1台に仕上げられたオリジナルレーシングのZ33。ツボを押さえたメイキングはユーザにとって参考になる所が満載だ。

弱点克服のオリジナルパーツにも注目！ バランスよくチューンした快速スヘック



⑦⑧ スピリットベースのオリジナル車高調は、ストリートでの快適性を確保しつつ、サーキットでのスポーツ走行にも対応するフレキシブルな特性。これにハイパコのスプリングを組み合わせる。レートはフロント18kg/mm、リヤ16kg/mmをチョイスした。

⑨ ブレーキは前後ともエンドレスのモノブロックキャリパー&2ピースローターを投入。制動力アップを実現しつつ、パネ下重量の軽減も果たしている。

⑩ アミューズのスーパーレジェラボディキットに収まるホイールは、ワークMCOレーシングの18インチ。これにイーグルRSスポーツの285/35サイズを組み合わせる。

⑪ 高速サーキットには欠かせないGTウイングはエスプリのカーボンタイプ。ボンネットはASMのダクト付きを装着した。今回のアタックでは1分43秒290をマーク!

⑫ トルクフルなうえにFR駆動ということで、デフオイルの油温が厳しいZ33。ノーマルは2.4ℓのところ、こちらのデフカバーでは2.5ℓまで大容量化。油温の安定化に貢献する。

スーパーオートバックス サンシャインKOBЕ

☎ スーパーオートバックス サンシャインKOBЕ

兵庫県神戸市東灘区青木1-2-34

☎ 078-435-6006

<http://www.woow-kobe.com/>

フェアレディZ バージョンニスモ タイプ380RS [Z33]

PHOTO：稲田浩章／石川大輔

REPORT：石川大輔



お手本になるその作り込み
ショップデモカー
一気乗り!
In HYPER MEETING OKAYAMA



2



3



1



5



4

① SA神戸と谷川達也選手がタッグを組み、熟成させてきたこのマシン。あくまでストリートでの快適性を損ねずに、ラジアルタイヤのままで速さを求めてきた。GTウイングはボルテックス製をチョイス。

② マイナスリフトを実現した純正エアロはそのままに、MCR製のカナードを追加。ノーズの入りをよくしている。また開口部はシュラウド状にして、冷たい空気をダイレクトに導いている。

③ 380RS専用の3.8ℓエンジン。ノーマルでも350psを発揮するが、SA神戸のデモカーでは排気チューンをしたうえでGTワークス・GENROMを導入することで、最高出力を400psまで高める。また、プラズマダイレクトの装着により高回転でも着実な点火を実現している。

④ オリジナルのコアサポートバー&タワーバーによりフロントまわりの剛性を高める。エンジンルームのドレスアップにも最適だ。冷却系にもキッチリ手が入り、K&Gラジエターやオリジナルのオイルクーラーのより水温や油温の安定化を図る。

⑤ 排気系はアミューズ製で統一。エキマニからフロントパイプ、マフラーまでフルチタン化することで、大幅に軽量化を実現した。チタン特有の乾いたエキゾーストノートを奏でる。

380RSをベースに正統派チューン 全国各地のコースで好タイムを刻む1台！

二 スモが手掛けた特別なZ33フ
エアレディZである380RS。その血統のよさを活かしつつ、正
常進化させてきたのは、Z33/34チュ
ーンに力が入るスーパーオートバックス
サンシャイン神戸（以下、SA神
戸）。約350psを発揮する専用設
計の3.8ℓエンジンにはほとんど手
を付けず、足まわり強化や空力パ
ーツの装着により、高い戦闘力が与え
られている。

5年ほど前から着実な進化を遂
げてきたマシンは、岡山国際サーキッ
ト11分41秒5をはじめ、鈴鹿12
分18秒1、富士11分55秒4、オ
ートポリス12分4秒4と好タイムを
刻む。SPLパーツは一切使わずに、
誰もが買える市販パーツのみで速さ
を追求しているのもこだわりだ。

「ここ数年はラジアルタイヤの進化が
著しく、それに合わせて足まわりを
仕様変更してきました。装着して
いるのはスピリッツベースのオリジナ
ル車高調で、タイヤはアドバンA05
2をチョイスしています。グリップレベ
ルの向上により、以前はF・16kg/
mm、R・16kg/18kg/mmだったバネレ
イ
トは、F・20kg/mm、R・22kg/mmま
で高まりました。試行錯誤
をしてようやく仕様が決
まりました」という宮本さん。
走りとなる機械式
LSDは低イニシャルで

市販パーツ
だけで製作した
実現可能な
スペックです！



スーパーオートバックス
サンシャイン神戸
宮本さん

溢れるトルクに負けない！ 踏ん張り感のある足まわり

byターザン山田

エンジンはかなりトルクフルなんだ
けど、それに負けないアシに仕上
げている。特にリヤの動かし
かに気を使っているよね。アクセル
を踏み込んでいったときもトラ
クションを絶対に逃がさない！
といった作り手の意志が感じられる
よ。硬いけどうまくロールさせて、
外側のタイヤに荷重を掛けなが
ら曲がっていくイメージかな。しっ
かりクルマの姿勢を制御できる
中～上級者向けのセッティング
だね。ブレーキも安定しているし、
速くするためのツボがキッチリ押
さえてあるなと感じたよ。



⑥⑦⑧ シートはレカロ製で、運転席がTS-G、助
手席がRS-Gをチョイス。ステアリングはMOMO
の3本スポークで、コンソール部分にはレースバ
ックQ3を配置。車両データはもちろん、走行データ
のログも取れるようにしている。クラッチはOS技研
のツインプレートだ。

⑨⑩ スピリットベースのオリジナル車高調は、ラジ
アルタイヤ履き&サーキットをメインに開発された
入魂モデル。理想のフィーリングを追い求め、仕様
変更を繰り返してきた。スプリングはハイバコで、
F：20kg/mm、R：22kg/mmをセット。キャンバーを
付けるためにフロントアッパーアームも調整式へと
変更される。

⑪ ブレーキに厳しい岡山国際サーキットでも安定
した制動力を確保するべく、エンドレスのモノブロッ
クキャリパーを投入。また剛性不足が指摘される
ナックルについても、ガレージ4413のナックルサ
ポートを入れることで対策している。リジカラもセッ
トする。

⑫ ホイールはクリアウェイズ10Fでサイズは10.5
J×18+15。これにアドバンA052の265/35サイ
ズを組み合わせる。以前はリヤを外側にオフセッ
トさせていたが、プッシングアンダーが出たので、ナロ
ー気味に履いているそうだ。

ジワッと効くというクスコRS改で、
アクセルをオフにした際も挙動を安
定させたい狙いから1.5ウェイをチ
ョイス。普段乗りではマイルドだが、
いざアクセルを踏み込むとしっかりと
作動するようなセッティングに味
付ける。

重視した制動屋ベースのオリジナル
パッドを投入。TLCアドバンスのブ
レーキフルードを注入することで、コ
ントロール性の高いブレーキシステム
を構築してきているのだとか。
そうした懐の深いセッティングに味
付けるのも、様々なコースに対応する
ため。トータルバランスがよいので、ど
んなサーキットに持ち込んでも好タ
イムが刻める。まさにユーザーのお手
本の仕上がりといえるのだ。





ルックスよし! 走りよし!!
コストパフォーマンスよし!!!

エンジン・ドリフト派に Z33はうってつけの逸材♪

SuperMade FAIRLADY Z

問い合わせ：スーパーメイド 大阪府和泉市万町604-2 ☎0725-92-5144 <http://www.super-made.com>

FRならなんでもOKだった昔と違い、最近は走りのハイレベル化とともにパワーや軽快さが最重要視され、ベースマシンも偏りがちなドリフト。「カッコ良く街乗りできて、もっと手軽にドリフトが楽しめれば」との思いからスーパーメイドが新たにアプローチしたのは、VQ35DEが搭載されるZ33前期モデル。必要最低限のチューニングで大きく魅力が高まるコイツは、ルックス・走り・コストパフォーマンスの三拍子揃った逸材なのだ!

PRICELIST

インスタントジェントルマン

エアロボンネット	7万円
SLフェンダー	5万円
リヤウイング	4万円
汎用3連バンパーダクト	1万5千円



冷却効率とルックスを追求していくと大胆なボリュームになってしまったというエアロボンネット。ラジエターやオイルクーラーのクーリング性能を高めるため、ダクト上部には走行風での引き抜き効果を高めるガーニーフラップ形状が与えられた。



Z33向けの社外フロントフェンダーはダクト付きしか存在しなかったため、20mmワイドフェンダーを製作。ノーマルのフロントバンパーへマッチングするように、フロント側をナチュラルに絞り込んでいるのもポイントだ。フィン付きダクト、フェンダー後方のエッジ感がサイドセクションの好アクセントとなる。



フロントスポイラーはネットオークションで販売されていたノーブランド品。フィッティング悪さをカバーすべくキャップボルト固定としたレーシーイメージにあわせ、放熱性とフェイスインパクトを両立させた3連ダクトのエアロボンネットと20mmワイドフェンダーを新たに製作した。ちなみにオイルクーラーへの導風効率を高めているバンパー中央の3連ダクトはスーパーメイドの汎用アイテムだ。

スーパーメイドのイメージカラーとも呼べるキャンディレッドでオールペンされたZ33ロードスター。クーベよりもタマ数が少ない分だけ車両価格も安くて100万〜、さらに車重も重くなってしまうが、オープンスタイルでの存在感とカッコ良さは国産最高峰といってもいいぐらい満足度が高い。女の子受けもバツグンなのが吉田さんの隠れたこだわり(笑)。



SuperMade FAIRLADY Z

SPECIFICATION

足まわり

Tディメンド・プロダンパー オリジナルセッティング(F14kg/mm R8kg/mm)、マックスドリフト・スーパーアングルキット、イケヤフォーミュラー・タイロッドエンド、Tディメンド・イージープロ/プロアーム

ホイール

ワーク・マイスターL1 3ピース(F9.5×18・18 R11×18・1)

タイヤ

ケンダ カイザー(225/40-18&245/40-18)

その他

クラッチ ORCスーパーシングル、クスコ・タイプRS2ウェイ、ワンオフローケージ、ブリッツ・スロットルコントローラー&ラジエター、トラスト オイルクーラー、東名パワード EXマニ、ワンオフマフラー



クーベ用で製作されているためロードスターでは多少の削り加工が必要となるが、流線的フォルムに鋭角に跳ね上げた形状がスパイスとなるリヤウイング。ノーブランドのリヤアンダーとともにキャップボルト固定としているが、製品は両面テープ装着が可能だ。



ワイド&ローなスタイリングイメージへ導くサイドステップは、シルビア・180SXで人気の汎用張り出しユーロカーナードをマッチングさせたもの。ホイールベースが長くなる分だけZ33ではストレッチ加工必須となるが、実用性重視で多少腰高な車高でも物足りなさをカバーできる好アイテム。

というワケで、エンジンイッドリフトという新たなトレンドをリードすべく、デモカーとして用意したのはZ33ロードスター。アダルトスタイリッシュなボディラインにスポーティなスパイスを効かせるオリジナルエアロも用意し、オープンエアの開放感を楽しみながらドライブからドリフトまで楽しめるオールラウンダーな1台へと仕

もちろん、Z33を選んだのは車両価格の手頃さだけじゃなく、モデルデビューから15年が経過しているとはいえ古さを感じさせないスタイリング、排気系と冷却系さえ手がけておけばNAのままで十分走りを楽しめるポテンシャル高さも含めての判断。大きなドリフト大会で上位の狙うというのはキビしいかもしれないけど、このマシンならあらゆるシチュエーションでクルマを楽しむことができると睨んだわけだ。

もちろん、Z33を選んだのは車両価格の手頃さだけじゃなく、モデルデビューから15年が経過しているとはいえ古さを感じさせないスタイリング、排気系と冷却系さえ手がけておけばNAのままで十分走りを楽しめるポテンシャル高さも含めての判断。大きなドリフト大会で上位の狙うというのはキビしいかもしれないけど、このマシンならあらゆるシチュエーションでクルマを楽しむことができると睨んだわけだ。

ドライブからサーキットまで
オールラウンドに楽しめる！



エンジン本体はペイントついでにインマニ内部の研磨をおこなったものの、コンピュータすらノーマル状態。HRに比べてかったるいといわれるDEだが、スロットルコントローラーを装着するだけで走りのフィールは格段に高まっていく。なお、ドリフトに関してはトルクフルなエンジン特性を活かし、早めにシフトしていくスタイルだ。



ノーマルのスタイリングだとのっぺりした印象も生じるが、ボリュームあるボンネットやエッジの効いたリヤウイング、フェンダーダクトのアクセントなどでバランス良くメリハリを効かせているため、アダルトさとスポーティさがバランスされた一台に仕上がっている。ソフトトップもワインレッドで張り替え、クローススタイルもバッチリだ。

街乗りからサーキットまでオールラウンドに楽しむというコンセプトゆえ、カーナビやETC、ドラレコまで備えた快適インテリア。サーキットでのドリフト時はオープンNGになるため、オープンスタイルでドリフトをキめるべくクーペ用を加工してロールケージをインストールした。



世界一の切れ角を生むMAXドリフトのスーパーアングルキットを投入。車高を落としていくほどにキャンバーがついてしまうリヤは、Tディメンズのイーゼープロで補正した。なお、Tディメンズのプロダンパーベースでオリジナルセッティングした足まわりは、今後テストを重ねてリリース予定だ。



フロントは20mmワイドで9.5J、リヤはワンオフ叩き出で11JのマイスターL1を装着。走り考えるとバネ下は重くなるが、エンジョイドリフトのコンセプトはスタイリングも重要項目。それゆえボリュームあるボディに負けない足まわりの深みを優先した。



**Z33はオシャレで
気軽にドリフトを楽しめます!**



スーパーメイド
吉田さん

「シルビア・180SX主体でハードチューンが進む現状を打破したいと考え、ノーマルでも280psでスタイリングもいいZ33前期に注目しました。大会上位や速さを狙うのではなく、快適な街乗りとドリフトを共存させるエンジョイドリフトに仕上げるならフットワークメインにセットアップするだけです、コストパフォーマンスはバツグンですよ!」

キーワードは「アダルトスタイリッシュ」
クルマ遊びの原点回帰で
Z33ドリフトにアプローチ!

Z33前期でドリフトを楽しむためのポイント



ノーマルの3.5ファイナルでは軽快さが物足りないため、3.9ファイナルへと変更。4.3という選択肢もあるが、それだとスポーツ走行時に楽しいものの市街地走行でシフトチェンジが忙しくなってしまう。3.9ファイナルなら市街地走行はもちろん、スポーツ走行時もトルクフルなエンジン特性とマッチして好フィールだ。



予期せぬ介入でスポーツ走行の邪魔となるABSだが、Z33はイグニッションも絡んだ一体型ヒューズを採用している。イグニッション部だけ通電させた状態に加工すればOKだが、そのままではチェックランプ点灯状態となるため、吉田さんはサーキット走行時のみ加工ヒューズへの交換を推奨しているゾ。



フルノーマルでもワインディングをハイペースで走れば、油温130℃へ簡単に到達してしまうVQ35DE。それゆえラジエーター&オイルクーラーは必需品だが、走行風が当たりにくいドリフトではオイルクーラー背面に電動ファン装着が効果的だ。効率よく放熱できるボンネットダクトと相まって、温度不安は一切なし。

上げている。
ノーマルでもトルクフルなVQ35DE、さらにロングホイールベースで落ち着いた挙動となるZ33は、ドリフトビギナーにも安心の逸材。デモカーのセットアップをしっかりとチェックして、キミもエンジョイドリフトを味わってみよう。

TUNED

INFORMATION



Central 20

PHOTO：服部真哉



フロントスポイラーはオリジナルの「Gノーズ・バージョン2」をチョイス。ノーズを7cm延長することでバランスのよいサイドビューを構築してくれる。ダクト配置を最適化することでエンジンやブレーキのクーリング性能のアップに貢献し、さらにリップ部分で発生するダウンフォースによって高速クルージング時の直進安定性も向上する。価格は11万5000円となっているぞ。

サイズ自体は小ぶりながら、整流効果抜群のリヤスポイラー。カーボン製で16万円となっており、その価格に見合うだけの美しい仕上げとなっているのが見逃せない。



セントラル20のショールームではチューニングやメンテナンスの相談にもこころよく対応してくれる。駐車場も完備しているので、興味のあるひとは気軽に訪れてみてはいかがだろうか。



シンプルなメニューながらマシンを大幅に進化させる

セントラル20が理想とするZ34チューニングを具現化しているのがこのマシン。以前から各誌の誌面をにぎわせてきたロードスターではなく、新たに製作されたクーペバージョンとなっている。

しかし、新たに作られたマシンではあるものの、むやみに手を入れるのではなく必要な部分だけをしっかりとチューニングを行うセントラル20ならではの手法はそのまま。シンプルなメニューでマシンを進化させる技術にことに成功しているのだ。

具体的にはエンジン本体はあえて手を入れず、吸排気系のリファインとコンピューターチューニングによって低回転からのトルクと高回転域でのパワフルさを両立。排気系はエキマニ／フロントパイプ／キャタライザー／マフラーとトータルに見直し、エアクリナーはオリジナルのキットに交換されている。そして、オリジナルのコンピューターは燃調や点火時期に加え、VQ37VHRの特徴であるVVEL（バルブ作動角・リフト量連続可変シス

テム)のセッティングが最適化されているというの大きなポイントになっているという。

実際に乗ってみると速さはもちろんのこと、実に乗りやすいのが印象的。ATミッションとのマッチングもよく、低回転からでも優れたピックアップを見せてくれるのだ。

それでいて高回転域においては音量こそ控えめながら、乾いたエキゾーストサウンドが心地よい。「とにかく乗ってみてよ、きっと気に入ると思うから」という柳田さんの言葉とおり、乗っているとすっかり楽しくなってくるようなマシンに仕上がっていた。

もちろん、このフィーリングはエンジンだけのものではなく、シャシーと足まわりによる部分も多いのはいうまでもないだろう。

オリジナルのZスポーツサスペンションキットはタウンスピードではしっかりととした乗り心地を披露しつつ、多少荒れた路面でスピードレンジを上げていっても姿勢を乱さないのが素晴らしい。大径ホイールながら超軽量なBBS製のR1Dホイールの恩恵もあって足もとがバタバタする

VQ系エンジンはとにかく油温が上がりやすいことで知られており、Z34で走りを楽しむためにはオイルクーラーの装着は欠かせない。ショートパーツもセットになっているオリジナルキットが10万5000円となっており、オススメとのこと。



コンピューター、マフラーを交換した車両では容量不足になってしまうエアクリナーはサクシオンパイプまでセットになった大容量のオリジナルコトタイプ（価格10万円）に変更。気持ちよいレスポンスとパワーを実現できるコンピューターは9万円となる。



ラジエーターを抜いた熱い空気を吸わないためのセパレーターを設けるなど、細かな部分にまで配慮が行き届いているのがうれしい。こういった作り込みが多くのファンからの信頼を集めるのだ。



オリジナルのZスポーツサスペンションキットは膨大なテストから生まれた自信作。ホイールベースの短いZ34でも不快なピッチングを発生させず、サーキット走行にも対応できる前後10kg/mmというスプリングレートながらストリートを快適に走ることもできる軽量化のためのアルミケースを採用した贅沢な作りながら価格は30万4000円。また同時に装着されているサブフレームリジッドカラー（前後各2万円）もハンドリングに大きく貢献しているということだ。



ブレーキはオリジナルのフロント8ポットキット（86万円）、リヤ4ポットキット（46万円）を装着。まさにレーシングスベックとなっているが、ピストンには専用のダストシールを装備しているのでストリートでも安心して使うことができる。



ホイールは驚くほど軽量のBBS製の超超ジュラルミン採用のRI-D、タイヤはハイグリップながら非常にコントロール可能なミシュランのパイロットスポーツ4Sをチョイス。柳田さんによるとタイヤ&ホイールは走りのポテンシャルを大きく左右する重要な要素なので、とことんこだわってほしいとのこと。

高品質なオリジナルパーツによって 快適かつ楽しい乗り味を実現！

リヤフォルムを大胆にイメージチェンジできるリヤポーターは10万2000円。シンプルながら流麗なフォルムを演出してくれるサイドポーターも装着されている。サイドポーターはシャシー下面まで延長されており、優れた空力特性をみせてくれるのだ。



48φエキゾーストマニホールド（18万円）から、排ガス試験証明書付きのハイパワーキャタライザー（15万円）、フロントパイプ（6万円）となるエキゾーストのフロントセクション。排気系はNAエンジンのパワーアップのキモとなる部分だけにシッカリと良いものを選びたい。

オーバル4本テールが印象的なオールステンレス製オリジナルマフラーは18万円。音量は控えめながら、音質の気持ちよさは抜群なのだ。保安基準適合品となっており、ストリートにもマッチする。



オリジナルのコンビネーションステアリング（12万8000円）に加え、各種カーボンパネルでドレスアップされたコックピット。どのアイテムもハンドメイドで美しく仕上げられている。

Zスポーツセミバケットシート・バージョンⅢはホールド感だけでなく座り心地にもこだわったもの。価格は1脚あたり17万円となっている。



ことがない。さすが柳田さん自身が日常の愛車としてかなり走り込んでセッティングを煮詰めというだけあって、実に懐の深い仕上がりとなっているのだ。

創業45年を迎えた老舗中の老舗、セントラル20。そんなショップが作り上げたZ34は誰もがスポーツカーとしての楽しさを味わうことができる高バランスマシンとなっていた。こういった上質な乗り味は多くのひとが求めている姿と言えるのではないだろうか。

中央高速調布インターの出口からすぐ、国道20号線沿いにあるセントラル20。知らなければおよそチューニングショップとは思えない瀟洒な社屋にて“Zの柳田”こと、柳田代表は笑顔で我々を迎えてくれた。

インタビューの本題に入る前に『この地で何年くらい営業しているのですか?』と伺ってみることにした。何を隠そうこの質問、ショップを営んでいる目上の方とお話をさせて頂く際の常套手段。ところが、驚きの答えが返ってきたのだ。

『実は、ウチは今年で45周年なんだ。だから、この地で45年だね。なにせ今まで移転したことがないんだからさ』

これには驚いた。セントラル20が老舗であることは知っていたが、創業45年ともなると日本にあるチューニングショップの中で最も古い部類に入ること間違いはないし、自宅兼ガレージで始めたわけではないショップが1度も移転してないというのもあまり聞いたことがない。

『まあ、ウチも最初はチューニングショップっていうよりも、小物を中心とした用品とかエンジンオイルなどを置いているカーショップといった感じだったんだけどね。でも、お店をオープンしてからほどなくしてL20にL24のブロックを使った排気量アップメニューを始めていたし、S130が発売されるとオリジナルのエアロパーツを作り始めた。この頃にはすでにお客さんのクルマのエンジンのカムを交換したり、ハイコンプ化するようなエンジンチューニングの依頼も多かったかな。今でも続いているZスポーツというブランドもかなり早い段階に立ち上げたはず』という柳田代表。

当時からZスポーツブランドでリリースするパーツはぜんぶ柳田代表がテストして納得したものじゃないとダメというのがセントラル20の伝統。それもちょっと乗るだけじゃなくて、自分のクルマに装着して毎日乗ってみる。新品の時は良くってもすぐにヘタるようなパーツは許さないというのがこだわりなのだ。

柳田代表は今でもZを日常の足として使うだけでなく、機会を見つけてはサーキットを走る。趣味は天気の良い日にZに乗ってワインディングを走ることだという。

今でも機会があれば自らの手でサーキットを走る。その走りたるや“Zの柳田”健在といった感じだ。



PHOTO: 服部真哉

セントラル20代表
柳田春人氏



SPECIAL INTERVIEW

『Zと出会い、Zにこだわった45年間 セントラル20はこれからもZを 進化させていきます』

『セントラル20はZにこだわって45年経ったけど、今でも理想のスポーツカーを求めて研究を重ねている毎日。Z34も登場からずいぶん経ったのでほぼ理想通りの仕上がりになりましたが、これからもフェアレディZがある限りは進化を続けていきますよ。期待していて下さい』という柳田代表。

これからもZファンのために今後もさまざまなマシンメイクを提案してくれることを約束してくれたセントラル20と柳田代表。その存在からはどうやら目が離せそうにない。

SHOP DATA



セントラル20

東京都調布市上石原1-32-34 ☎042-486-4451 <http://www.central20.co.jp/>
営業時間: 9:00~18:30 定休日: 年中無休





CENTRAL20

柳田 春人



「フェアレディZはカッコ良くなければならない」というのも柳田代表のこだわり。デザイン性だけでなく機能性も兼ね備えている作品を世に送り出し続けている。





POWER HOUSE amuse

PHOTO: 藤井元輔

組み合わせがキモになる ストリート仕様の作り方

アミューズが考えるフェアレディZチューニングは、やはりNAエンジンということもあって、キモとなるのは排气系だということ。それだけにユーザーからの相談も排气系についてのことが多いが、最近ではパワーに関するだけでなく音量についての質問が増えているようだ。

『車検対応／保安基準というパーツでチューニングしたけど、音量が大きくて困っているという相談を良く受けるのですが、それは当然なんです。多くの車検対応／保安基準適合パーツは、その他の部分がノーマルという前提で設計されているからパーツを単体で装着した時点で音量がギリギリまでアップしてしまうことが多

こちらは注目となるR1チタンシリーズの新作マフラー。消音効果にすぐれた多角形サイレンサーを採用し、アグレッシブなセンターデュアル出しとなっているのが特徴だ。対応するエアロパーツを現在デザイン中で、それが完成次第リリースされるとのこと。

R1チタンプログレス/エクストラ/RSサイレントは音量と音質が違うので好み合わせてセレクト可能。Zニスモ用のフロントパイプに合わせたものも用意されているようだ。



両バンクからの排气が集めた後にサイレンサーを配しながらも、オールチタンだけにノーマルの半分以上の重量しかないR1サイレントフロントパイプ(14万8000円)。サイレンサーの位置は極限までフロアに寄せているので最低地上高に変化はないというのも注目だ。

い。だから、それらを組み合わせるとうとトータルでは音量が大きくなりすぎてしまうんですよね」という松井さん。そこでアミューズではいくつかのシステムが構築できるようフロントパイプはストリートと集合後にサ



R1チタンシリーズはオプションメニューとなるリモコン式の音量調整バルブの装着も可能とのこと。価格は仕様によって変わってくるが10万円くらいからになる。



370ヴェステートエアロキットはフロント/サイド/リヤ/ウイングのフルセットで35万8000円。FRP製のほかにカーボンMIX仕様(45万8000円)も用意されている。シャシー下面の空力にもこだわっていて、その効果は高速道路でも体感できるほどだという。



ステンレス/チタン製ともに42.7φから1度50φに集合し、60φへと広がるデザイン。チタン製が34万8000円、ステンレス製が22万8000円となっている。

エキゾーストシステムの構成で パワーとサウンドを自在に操る!



こちらの左右2本だけのタイプ。23万8000円のR1チタンプログレスから33万8000円のR1チタンRSサイレントまでとなっている。

イレックスを装着している2タイプをリリースしている。

『静かな排気系はパワーが出ないなんて思っているひとがいますが、ウチのサイレントフロントパイプはサイレントサー内部の構造を工夫しているのだから、どちらを選んでもパワー自体はほとんど変わりません。単純にサイレントを選ぶと音量が6デシベル程度下がると思っているかもしれませんが、実は、ストリートマシンとしてはこの6デシベルという大きな意味を持っていて、ウチでテストしたところ触媒をノーマル触媒からスポーツ触媒へ交換すると、音量が6デシベルくらい上がったというんですが、その分を帳消しにすることが出来るワケです。逆にいえばこの組み合わせによっておかないと、かなり静かめのマフラーを選ばないと音量を抑え切れなくなってしまうので選択肢がかなり限られてしまふんですね』という松井さん。

アミューズでは現在のところストリート向けとして音量が大きい順にプログレス/エクストラ/RSサイレントという3種類が用意されているが、フロントパイプにサイレントを選んでおけば、どれを選んでもストリートで問題ない音量に収まるということだ。

パーツ単体では考えず 排気系はトータル性能が重要

高回転域での出力や、低回転域でのトルク向上に大きな効果を発揮するのがエキゾーストマニホールド。アミューズでは欧州車の多くが純正採用している耐熱チタン合金を採用したSTTチタンエキマニとステンレスの2種類を用意している。

松井さんによると素材の特性によってほんの少しだけ形状が違っているけど、基本的には同じスペック。ただしチタンバージョンはステンに比べて軽量でパイプ肉厚も薄いので、独創的なサウンドが楽しめるのが大きな

魅力で重量もノーマルの7.8kgに対して2.7kgと超軽量。クラックや割れに関してもチタンのほうが強いそうだ。

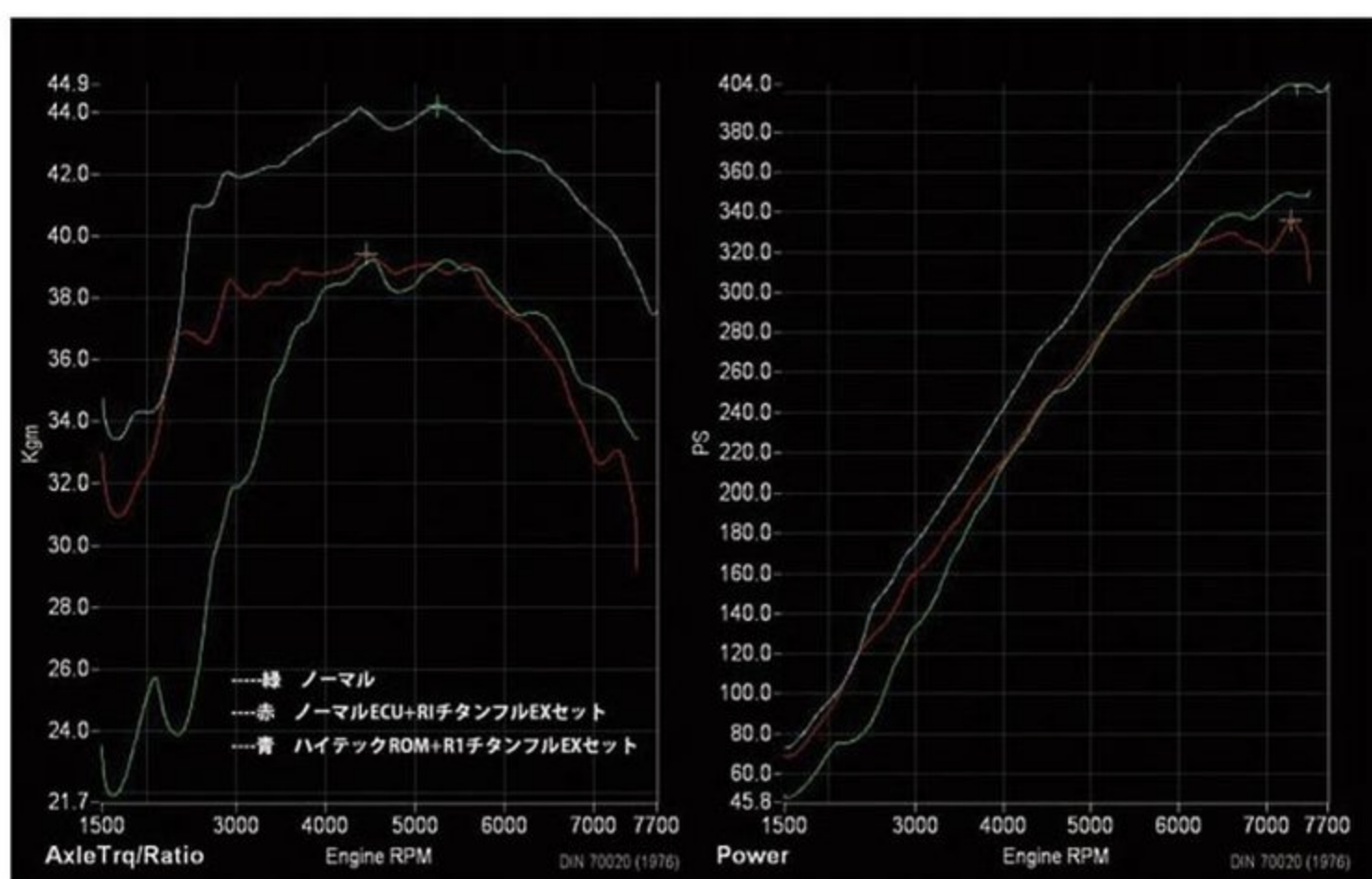
『多くのショップでこの排気系チューニングはエキマニがキモだと言われていますが、それは半分正解であって半分間違い。結論から言ってしまうとZ34の場合、エキマニがノーマルのままでもそれを交換してコンピュターセッティングを煮詰めてやれば約370PS、それに加えてエキマニを交換すれば390PSから400PSを狙うことができます。でも、ここで注意して頂きたいのは単純にエキマニ交換で20PSアップするわけじゃないってこと。仮に完全ノーマルの排気系にエキマニだけ交換しても20PSなんてアップしないんですよ。あくまでその他のパーツがきちんとチューニングされていることが前提なんです。つまり、エキマニの話をする前に、それ以外のフロントパイプ、触媒、マフラーをどうチョイスするかが重要。トータルでどんなシステムを構築するのにかかっているんですよ』という松井さん。

Zチューニングの基本であり、同時に最大のポイントでもあるマフラーチューニング。サウンドを含めたクルマ全体の楽しさも左右する重要な部分だけにトータルで考えないといけないということなのだ。



パワーハウス・アミューズ 松井さん

『排気系のチューニングは音量にしても性能にしてもトータルで考えることが重要なんです。どのマフラーも音質にこだわっていますが、個人的にはサイレントフロントパイプにR1チタンプログレスの組み合わせが好きな』



グラフはZ34でのECUと排気システムの組み合わせによるパワーとトルクの変化をダイナミックでチェックしたもの。グリーンラインのノーマル状態に対し、ノーマルECUに排気システムだけを変更した状態では、中低速域での効果はあるものの高回転域ではノックリタードなどの制御が加わり、ノーマル以下の領域も発生してしまっている。ところがハイテックROMに変更したブルーのラインでは、パワー、トルクともに全域に渡ってノーマルを大幅に上回ることが可能であることが証明された。



これまで幅広い車種の攻略に成功してきたハイテックROM。Z33の280psモデルが6万9800円、Z33の294psモデルからZ34は9万8000円となっている。予約のうえの来店であれば、その場でインストールすることも可能。現車合わせは仕様によって別途2万5000円からとなっている。

ECUを攻略するじつで見えた NAでの実測400psという世界

NAチューンの中核をなす ECUの攻略に成功

Z33に搭載されるVQ35DE／HR、Z34のVQ37VHRエンジン。これら大排気量V6NAユニットには大きなポテンシャルが潜んでいる。それを解放させることで、スポーツカーにふさわしいパワーを得ることが可能になる。その決め手となるのが、ECUチューニングだというのはアミューズの松井さんだ。

かつて、NAチューニングといえばハイカムやハイコンプリッション、大径バルブやバルブスプリングなどを使っ

て本格的なメカチューンが必須だと言われていた。しかし、VQ系エンジンにノーマルで備わっているフライバイワイヤーと呼ばれる電子制御式スロットルやバルブまわりの可変制御システムを攻略・解析し最適化することで、大幅なパワーアップが可能なのだからこれを活かさない手はない。

ただし、Z34に採用されている複数センサーからのパラメーターを組み合わせてノッキング発生を予測する「フィードフォワード制御」は非常にやっかいで、純正ECUのままで排気系を変更してもほとんど効果を

得られない。ところがハイテックROMとの組み合わせなら、排気系のトータルチューンで40ps以上のパワーゲインを得ることが可能となるのだ。

「これまで数え切れないほどのフェアレディZをセッティングしてきたので、ピークパワーの向上だけでなく中間域のセッティングにもかなりのノウハウを蓄積できています。例えば、Z33もって実際に計測してみると3000rpm付近でトルクが落ち込むんですね。それをキレイなカーブに補正するのはもはや定番メ



大型のシロッコファンを設置するなど、なるべく実走行に近い環境を再現できるようになっているダイノバック用セッティングスペースでセッティングを繰り返す松井さん。ダイノ上だけでなく必要とあらば自らの手でサーキットを走ってデータ取りを行う。

Z33/Z34ともに油温や水温が上がりやすく、思いっきり走りを楽しみたいならその部分への対策は必須となる。アミューズでは単なるクーラー類の装着ではなく、その効率が最大限いかされるようにマウント方法にもこだわっている。



ハード面のチューニングだけでなく、油脂類にも大きく注目しているという松井さん。『SPEEDSTER』という新ブランドでエンジンオイルを始め、各種添加剤も開発している。

SHOP DATA

パワーハウス・アミューズ

千葉県木更津市桜井新町2-2-1
☎0438-30-0055 <http://www.webamuse.co.jp/>
営業時間：11:00～19:00
定休日：水曜、第1&3木曜





FUJIMURA AUTO

PHOTO：吉見幸夫

**進化はまだまだ続く
Zはもっと速くなるぞ**

ジャンルを問わず数多くのチューニングマシンを手掛けている京都のフジムラオート。Z乗りにとってはHKSではキット化されていないGTS 7040スーパーチャージャーを、オリジナルのパイピングなどによって装着できるようにしたオリジナルのセットアップキットを展開していることでも有名なショップだ。

しかも、そのスーパーチャージャー装着メニューも最も初期のものからパイピングを見直すなどの熟成を進めることで、ノーマルの実測300ps+αに対し、補機類のセットアップ次第で400〜460psものパワーを発揮するまでに進化。回転の上昇に合わせてトルクが盛り上がるスムーズなパワー特性はAT車へのマッチングも良いと好評となっているのはご存知の通りだ。

スポーツカーとしては少々ヘビーウエイトのZ34だけど、スーパーチャージャーの装着によってストリートではもちろん、サーキット走行でも速くて楽しいマシンにしてくれるのである。『おかげさまでウチでは多くのお客様



スーパーチャージャーユニット本体はエンジンルーム下部のスペースに設置されているので、ボンネットを開けただけでは過給器チューニングが施されているように見えない。エンジン内部には手を入れず、大径スロットルボディで吸入効率をアップしている。価格は各種パーツやセッティングまで含め、113万円(MT車)となっている。

さんにスーパーチャージャーによるパワーアップを楽しんで頂いているのですが、そろそろもうワンランク上のパワーを狙ってみようかと考えています。スーパーチャージャーのコンプレッサ側ブレードをひと回り大きいビルトタイプに交換してハイフロー化してみようと思っているんですよ』という代表の藤村さん。

現在進行中の計画ではスーパーチャージャーユニットの風量アップと同時に排気系も見直すことで、目指すパワーは500psというから面白い。ただし、エンジン本体はノーマルのままで行く予定なので、コンロッドなどの強度がどこまで耐えてくれるかは未知数という。『決して壊したいわけじゃないけど、こういうことは実際にテストしてみないとわからないからね。まずはウチのデモカーでテストしてみますよ』ということだった。

大人のスポーツGTを目指し、デビュー直後からZ34をジックリと煮詰めてきたフジムラオート。そのテストカーとして各地を走り込んできた通称“きいちゃん”号は、間もなくより一層のパワーを手に入れて速さに磨きを掛けるということなので楽しみだ。



右側が今後装着される予定のハイフローユニット。ブレードのサイズはノーマルがHKS製タービンでいうところのGT3240クラスであるのに対し、ハイフロー仕様はGT3540あたりの風量になるという。エンジン内部がどこまで耐えるかはテストしてみないとわからないとのことだが、現在装着されている550ccインジェクターを使い切る500psオーバーを狙うということだった。



Z34のリヤスタイルに迫力を与えるチタンテール2本出しマフラーは、ジェントルサウンドマフラーの限定モデル。排気効率は大幅に向上しているが、独自の消音構造によりノーマル以下の音量となっている自慢の逸品だ。価格は10万8000円(6万9000円/ステンテール)となっている。



スーパーチャージャーのハイフロー化に合わせてフロントパイプ&センターパイプをよりヌケの良いものへとリニューアルするそうだ。フロントパイプは左右を連結しているのがポイントで、サウンドが大きく変わるということ。



サーキット走行に備えてレカロ製のフルバケット、SP-AとSP-ANを装着。そのホールド感は藤村さんのお気に入りということ。

純正のスタイルをしっかりとキープしたシンプルなメーターまわり。エンジンからの各種情報は、HKSのCAMP 2でナビのモニターに表示させている。コンビメーターと3連メーターにはオリジナルの人工皮革エクセーヌ仕上げのカバーを装着して質感を向上させている。



フェアレディZの魅力はひとつじゃない
速さと楽しさを追求したクーペと
エレガントさが魅力のロードスターに注目!



以前は19インチでテストを行っていたが、現在はよりグリップ力の高いアドバンA052の18インチ(フロント255/40-18&リヤ295/35-18)を装着。ホイールはTE37SAGAの9.5J&10.5Jをチョイスしている。



足まわりはスピリット製のダンパーを使用したフジムラオートのオリジナルスベック。スプリングレートはサーキット走行向けにフロントが16kg/mm、リヤが14kg/mmとなっている。



キャンバー&キャスター角が調整できるオリジナルのアップーリンクを装着してアライメントを煮詰めている。また、フロントのロアアームピロブッシュ(12万円)を装着するとステアリングの剛性感とブレーキングの安定性がアップするそうだ。

リヤメンバーの取り付け剛性を飛躍的にアップさせることができるリヤメンバーカラー。リヤの挙動が掴みやすくなると同時にトラクションもアップする。



エアロパーツはルックスだけでなく、クーリング性能などにもこだわっている。ちなみにこのマシンに装着されているエアロボンネットは次ページのロードスターと同形状ながら、軽量のサーキットバージョンとなっていてオーダー時に選択することができるのだ。



オリジナルのバンパースポイラーに後期のデイトライトを加工取り付けしたというフロントマスク。このままでも十分カッコイイのだが、藤村さんによると後期用デザインのニューバンパーを製作する計画があるそうだ。



こんなマシンに乗って
気持ちよく走りたい

フジムラオートのデモカーといえば前ページで紹介している「きいーちゃん」号が有名だけど、実は希少なロードスターをベースとした「かぶちゃん」号が新たに製作されていたのをご存知だろうか。

『クーペのほうも大人のスポーツGTを意識しているけど、こちらはロードスターをベースとしていることもあってより一層の大人感を演出しているつもりです。サーキットをガンガン走るというクルマじゃなく、ストリートやワインディングを気持ちよくオシヤレにドライブを愉しめる1台に仕上がっていますよ』という藤村さん。

エアロはクーペと同様にフジムラオートのロケットダンサーだが、メインカラーのホワイトに対して塗りわけにシルバーをチョイスしてコントラスト

スタイリッシュなロードスターで 大人が愉しむスポーツカーを提案する



エアロはフジムラオート自慢のロケットダンサー。わずかに800台弱しか国内販売されなかったという希少なZ34ロードスターにもよく似合う。



エンジンチューニングは吸排気とコンピューターのみ。速さを求めているわけではないのでこれでも十分なのだが、今後はATミッションとの相性も良いスーパーチャージャー仕様へと進化するかもしれない。



オリジナルのエアロボンネットは特殊な形状によってエンジンルーム内に雨水の浸入を最小限に抑えているということ。カーボン綾織仕様は13万8000円でFRP仕様は9万8000円となっている。



音量を抑えつつ音質にこだわったという自慢のマフラー。大人のスポーツカーにピッタリのアイテムといえるだろう。

を控えめにしているのがポイント。こういった工夫をするだけでアグレッシブなイメージのクーペと同じエアロとは思えないほど、シックなイメージとなっているのだ。

さらに、足まわりに関してもオリジナルスペックのアラゴスタ製ダンパーにフロント12kg/mm、リヤ8kg/mmというスプリングをセットアップ。足をしなやかに動かすことで乗り心地の良さと、接地性の高い安心感のあるハンドリングを実現しているなど、ベイスマシンのキャラクターに合わせた仕上げかたに変化を持たせているのである。

現在のところパワー系に関しては

吸排気チューニングとオリジナルのコンピューターチューニングのみというライトなメニューとなっているが、クルマのキャラクターから考えれば大きな不満はないはず。ミッションはATだけドZ34のATはなかなか良いデキなので楽しいオープンエアドライブを満喫できるだろう。

インテリアはホワイトのレカロ製スポーツスターリミテッドを2脚装備し、フジムラオートの人気パーツであるエクセーヌ貼りのコンビメーター&3連メーターで高級感もバッチリというこのZ34ロードスター。まさに大人のための贅沢な1台となっているのだ。



24万6000円と超お買い得 ブレンボ・モノブロックキャリパーキット!

フジムラオートが販売を開始したブレンボ製のモノブロックキャリパーキットは大人気となりそうな予感ムンムン。なにしろ、6ポッドのキャリパー本体にブレーキパッドや取り付け用ブラケット、ステンメッシュブレーキホースなどが全てセットとなっているにも関わらず、なんと24万6000円というお買い得価格となっているのだ。

このキットはアケボノ製ブレーキ装着車用ローターに対応する設計となっているので、バージョンSやSTならばそのまま装着OK。それ以外のグレードでは純正のアケボノ製ブレーキ用ローターが必要となるぞ。

キャリパーのカラーは黒/赤/銀/黄の4色が用意されており、別料金ながらリヤキャリパーも同色ペイントしてもらうことが可能。性能面でもルックスでも、このキットは見逃せないんじゃないかな?

アケボノ仕様のブレーキローターに合わせて設計されているのがこのキット。バージョンS系ならばそのまま装着できるかわらず、性能&ルックスを大幅にパワーアップ可能なのだ。



フジムラオートではこのキャリパー用に制動屋製の「エコプラス」というパッドを用意。このパッドは効きを高めながらブレーキダストを抑えているというスグレもので、価格も4万5000円となっている。



サーキット走行は想定せず、ストリートでのフィーリングだけを徹底的に煮詰めたという足まわり。しなやかな足の動きは乗り心地の良さと、安心してワインディングを楽しめる安定感を与えてくれる。

レカロ製のスポーツスターリミテッドがよく似合う。フジムラオートではシート交換も数多く取り扱っているぞ。



レイズ製のTE37ウルトラ・ツアラー(10J×20インチ&11J×20インチ)にアドバンスポーツ(245/35-20&285/30-20)という組み合わせをセットアップ。スポーティながら高級感タップリの仕上がりがだ。

SHOP DATA

フジムラオート

京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花65
☎075-661-9393
<http://www.fujimura-auto.co.jp>
営業時間: 10:00から20:00
定休日: 水曜日



FUJIMURA AUTO
藤村さん



「Z34はこれまでも色々やってきましたが、まだまだ進化させていくつもりです。まずはエンジン本体に手を入れずにハイフロースーパーチャージャーでどこまでパワーが出せるかをテストしていきたいですね。それと同時にロードスターの方もより快適に走りを楽しめるよう、煮詰めていきますよ」



Zにこだわり続ける 豊富なノウハウが魅力

ワンメイクレースのフェアレディZチャレンジに参戦するマシンを多数サポートするなど、サーキット走行を楽しみたいユーザーをバックアップしてきた『ガレージ4413』。

やみくもにチューニングを奨めるのではなく、本当に効果的なパーツのみを厳選し、楽しく速いクルマ作りを実践してきた。ここで紹介するデモカーのZ34は、鈴鹿サーキットで2分19秒2、筑波サーキットで1分1秒4など、ライトチューン&ラジアルタイヤとして思えないほどの好タイムを刻んでいる。

そのための要となるのは、足まわ



バンパーダクトから取り入れた走行風を逃がさないようにシュラウド状にすることで、安定した冷却性能を発揮。ラジエターはオイルクーラーを一体化したDRL対の4413オリジナルバージョン。こちらはオイルクーラーが大型化されており、真夏の連続周回も可能になる。水温90℃、油温120℃で安定させる。



42.7φ→50φ→60φのエキマニもオリジナル。太さを変えるポイントを50mm単位で調整することで、トルクピークの回転域をチューニングしている。



エンジン本体には一切手を加えていない。オリジナルのエキマニ&マフラー、チューンドECUで最高出力398ps、最大トルク41kg・mを発揮する。レプリミットは8500rpmに設定。

り&デフセッティングだ。4輪を常に接地させるべくクアンタムベースのオリジナル車高調は柔らかなめのダンパーオイルを注入。ピストンやシムでしっかりと減衰力を立ち上げること、街中での快適性とスポーツ走行時のねばりを両立した。

また、フロントのキャスター角を立てる(＝回頭性が高い)方向でアライメントを調整して弱オーバー気味の特性に。いざリヤが流れ出した際もアクセルを入れればトラクションが回復するように味付けることで高い旋回性能を実現している。

「LSDはクスコベースの1ウェイ式でインシャルトルクは高め。タテのグリップ力を積極的に使えるようにセッティングして、夏場の周回レースで

MOTOR SPORTS GARAGE 4413

REPORT : 石川大輔



Z34ならAT仕様でも十分にスポーティな走りが味わえる

ヘタをするとMT車より速く走れるというほどスポーティなのがZ34の7AT車。変速段数が多いうえにシフトアップ/ダウンもダイレクトに繋がる。レースでもスタートダッシュではAT車のほうが速いというほどスポーティな特性なのだ。MT車と比べて車重は50kgほどプラスとなるが、重くなるのは車体中央なので影響は意外に少ない。足まわりセッティングや走らせ方次第では、十分にMT車を十分にカモれる実力を秘めると高村さん。AT限定免許のユーザーや女性にもオススメとのこと。もちろんベース車購入の相談もオッケーなので、気になるひとはガレージ4413にお問い合わせを。



単位で太さを段階的に変えるエキマニや、ドラッグ（抵抗）の発生を抑えつつ効果的なダウンフォースを生み出すGTウイングなど、Zオーナー垂涎もののオリジナルパーツを数多く揃えるガレージ4413。一度は訪れてみたい頼れるマイスターシヨップといえる。



ストリートでの使用を前提とした室内にはオーディオも装備する。サーキットでの安全性を確保するためにロールオーバーも組み込まれる。車重は1430kgほど。

FRP製のリアフードやダクト付きボンネットを装着。高速コーナーでの安定性を引き上げるべくアンダーパネルもセットする。オリジナルのGTウイングは厚みを十分に備えることで、ドラッグの発生を最小限に抑えつつ、効果的にダウンフォースを発揮する。

も安定したタイムを刻めるようにしています。タイトコーナーではボトムスピードをしっかりと落として、最短距離でクルリとクルマの向きを変えるようなイメージですね」とガレージ4413の高村代表。

ヨコ方向のグリップ力に頼る走りをするタイヤはすぐにタレてしまいが、タテ方向ならグリップ変化が起きにくいのがその理由。そうしたことで考慮し、コーナリングの立ち上がりでも積極的にアクセルを踏み込めるマシンに仕上げています。

そのほかコースや仕様によって50mm



アドバンレーシングGTの19インチに275/35サイズのポテンザRE-71Rを組み合わせる。ラジアルタイヤは荷重移動させてこそグリップ力を引き出せるとの考えから、適正量のロールを受け入れるセッティングにしているようだ。

荷重移動が自在コントロールできる特性を意識したオリジナル車高調はクワンタムをベースとしている。クワンタム製ダンパーは低圧ガスなうえにフリクションが非常に少ないため、街乗りでも不快な突き上げ感はない。それでいてサーキットでのスポーツ走行でもしっかりと粘る特性だ。バネレートはF：14kg/mm、R：23kg/mmで、リヤは充分なストロークを確保するためヘルパースプリングも使用する。

匠の足まわり＆デフセッティングでZ34の潜在性能をフルに引き出す！



トラクション性能を確保するためリヤメンバーはセミリジット化。ブッシュにカラーを圧入することで、一体感を引き上げ、テールの流れ出しを掴みやすくしている。リヤサスペンションは動かすのが肝心なので、スタビライザーも純正より細いオリジナル品へと変更している。

トルクフルなFR駆動ということもあり、街乗りでもデフォイルの油温は110℃位まで簡単に上がる。サーキット走行ではデフオイルクーラーは必須と指南する。機械式LSDはクスコ1ウェイバースのオリジナルを組み込み、ファイナルは4.3に変更した。



SHOP DATA

モータースポーツガレージ4413

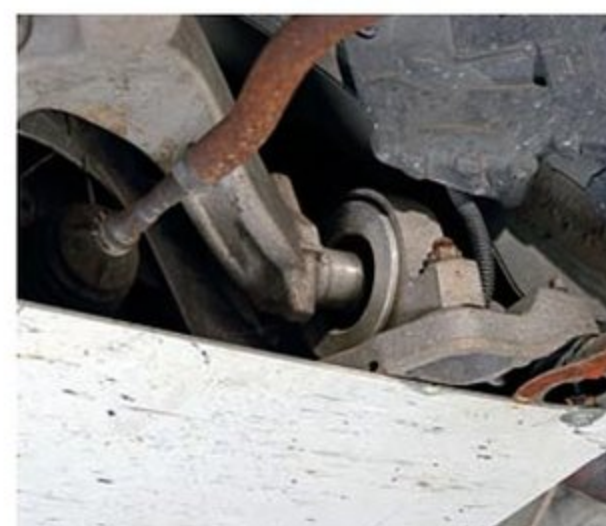
住所：神奈川県足柄上郡開成町吉田島770-4
☎0465-33-7700 <http://www.garage4413.com/>
営業時間：10:30～21:00
定休日：火曜日



モータースポーツガレージ4413 高村さん



ブレーキが効くのは当たり前。荷重をコントロールするための道具と捉えてリリース性に優れたPFCのキャリパーを投入。ローターはフロントと同径となる355mm、リヤは純正小径化して324mmを採用して、あまり後ろを効かせすぎないようにしているのもミソ。



フロントはロアアームのみピロボール化。キャストも含めてアライメントを最適化する。ちなみにZ33はナックル剛性が足りないので補強パーツを追加したが、Z34はノーマルのまま。十分な強度を備えているので問題ないようだ。



GARAGE カ

PHOTO：澤田優樹

Zに対して本気だから
開発に妥協はしない

GT-RとフェアレディZという日産が誇る2大スポーツカーを得意としている三重県のカレージカはチューニングの成果を確認する時はもちろん、オリジナルパーツの開発にあたっては過剰と思えるほどにトコトン走り込む。チューニングにまつわるあらゆることへチャレンジしつつ、結果も残している注目のショップだ。

カレージカ代表の中久木さんによると『Zって誤解されているみたいなんですけど、実際にはかなり速いクルマなんですよね。例えばR35とはパワーこ



バージョンS以上の曙ブレーキ製キャリパー装着車にそのまま装着できるオリジナルローター。ノーマルと違い、サーキットの連続周回も難なくこなすことができる高性能アイテムだ。ベルハウジングはハードアルマイト加工が施されており、価格は13万円となっている。

そ違いますが、そのぶん200kgは軽いから実際に走らせると中間加速はほとんど変わらないですからね。それでいてZ34はトラブルも少ないから比較的成本を掛けなくても良いクルマに仕上げることができんです』ということ。ただし、よく言われているように冷却関係は余裕を持って良いパーツを選ぶことが必要だし、サーキットを走るなら足まわりとブレーキ関係は妥協せず仕上げておくことも重要。つまり、クルマの素性と特性をしっかりと理解したショップで、ポイントを押さえたチューニングすることが大切だというのだ。

そんな中久木さんが絶対の自信を持ってリリースしているのがオリジナルのブレーキローター。

これはもともとR35 GT-R用として開発を開始したものだが、鈴鹿サーキットなどをガンガン走り込んでテスト。スリットやベンフィンの形状などはもちろんのこと、効きとフィーリングに大きく関わってくる素材自体のテストも数え切れないほど行ったという自信作で重量もノーマルに比べて1枚あたり3kgもの軽量化ができるという注目のアイテム。この他にも街乗りの快適性を損なうことなくサーキットでもタイムが出ると評判のオリジナルの車高調や、アライメントの自由度を広げることができるとフロントアッパーアームなども大好評となっているそうだ。

しかし、こうやって聞くとサーキットマシン専門店のようになってしまうかも知れないけど、決してそうではないので安心して欲しい。日常のメンテナンスだって数多く手掛けているのである。

『予算に限りがあるのならいっそのことエンジン関係はコンピューターにいたるまでノーマルでも走りを楽しめるクルマ作りをアドバイスできますよ』という中久木さん。カレージカはこれからZを楽しみたいというひとにとって頼れるお店なのだ。

トーとキャンバーが調整できるオリジナルのリヤのロアアーム。サーキット走行も余裕でこなせる強度にも余裕のある作りとなっている。



アライメントの自由度を飛躍的に高めてくれるオリジナルのアップパーアーム。キャンバー調整はレーシングマシンによく見られるシム式を採用。キャンバーも調整できるスグレものだ。



高性能アイテムをプロデュースする 日産スポーツカーのプロショップ



エンドレスZEELのダンパーをベースに開発されたオリジナルの車高調キット「力脚」。Z33用とZ34用がラインアップされており、価格は37万円となっている。

VQ系にとって冷却系の強化は必須項目。特に油温に関しては細心の注意を払っておかないと、エンジンブローにつながるぞ。



ドライカーボンルーフもラインアップ。純正ルーフから大幅な軽量化が可能になるというサーキット派注目のアイテムだ。

ガレージカではホワイトボディから新しいマシンを作る計画があるそうだ。忙しくてなかなか作業に取り掛かれないということだが、完成が楽しみだ。



メンテナンスなども気軽に相談して下さい!

ガレージカ
中久木さん



フロントパイプ以降がセットになったオリジナルのステンレスエキゾーストシステム。加速騒音規制にも適合しているので安心して使うことができる。価格は21万5000円だ。



排ガス試験証明書付きのオリジナルメタルキャタライザーは16万5000円。エンジンパワーにも大きく影響をあたえる重要なアイテムだ。

SHOP DATA

ガレージカ

住所：三重県桑名市桑部1272-6
☎0594-82-5026 <http://www.garage-chikara.com/>
営業時間：9:00~18:00
定休日：レースイベント開催日



φ370ローター+6potキットにも注目!

オリジナルローターのφ370バージョンにエンドレス製の6potキャリパーをセットにしたキットもリリースしている。オリジナルローターはφ370でも純正φ355ローターと同等の重量しかないというから驚きだ。
価格は53万8000円でブレーキパッドやブレーキホースなども含まれている





ディープファクトリー ガレージ正部

REPORT：渡辺大輔

官能サウンドの6連スロットルを
ディレクターズ可能なキットとしてリリース！



初期コストを抑えるためにインジェクターはアダプターを介してノーマルを利用する。大容量インジェクターなど今後のステップアップにも対応することも可能。他にも負圧用のバキュームブロックなどもキットに含まれている。



Deep Factory Direct Throttle

Z33用電子制御6連スロットルキット

▶価格：39万8000円

エンジンのフィーリングをダイレクトに楽しめる6連スロットル化は、これまでZ33ではあまり実用化されていなかった。そんなメニューをキットとして新たにリリース。フィーリングを体感するだけでなく、エンジン自体のメカニカル感もアップするため、視覚的にも満足度は高まるはず。今ならデビューキャンペーン価格37万8000円で入手可能！



キットで使用するファンネルはアルミ製で先端のカールがないシンプルな形状。このファンネルでも低回転から高回転域までしっかりとパワーが引き出せている。



オプションとしてラインアップを予定しているファンネルは、先端部分をカールさせることで吸気音と整流効果を高めている。レスポンスなどのアレンジしたい人は、ファンネル形状を変えてみるのも楽しみ方の一つ。

快感サウンド&レスポンスで 走る楽しさをプロデュース

Z33に搭載されるVQ35は、手を加えていけば確実にそれに答えてくれるだけキャパシティを持つエンジンといえる。当然、長年各ショップが培ったノウハウをもとに、パワーを追求するチューニングのサンプルは事欠かない。NAのままはもちろんのこと、ターボやスーパーチャージャーチューニングも盛んに行なわれてきたのはご存知の通りだ。

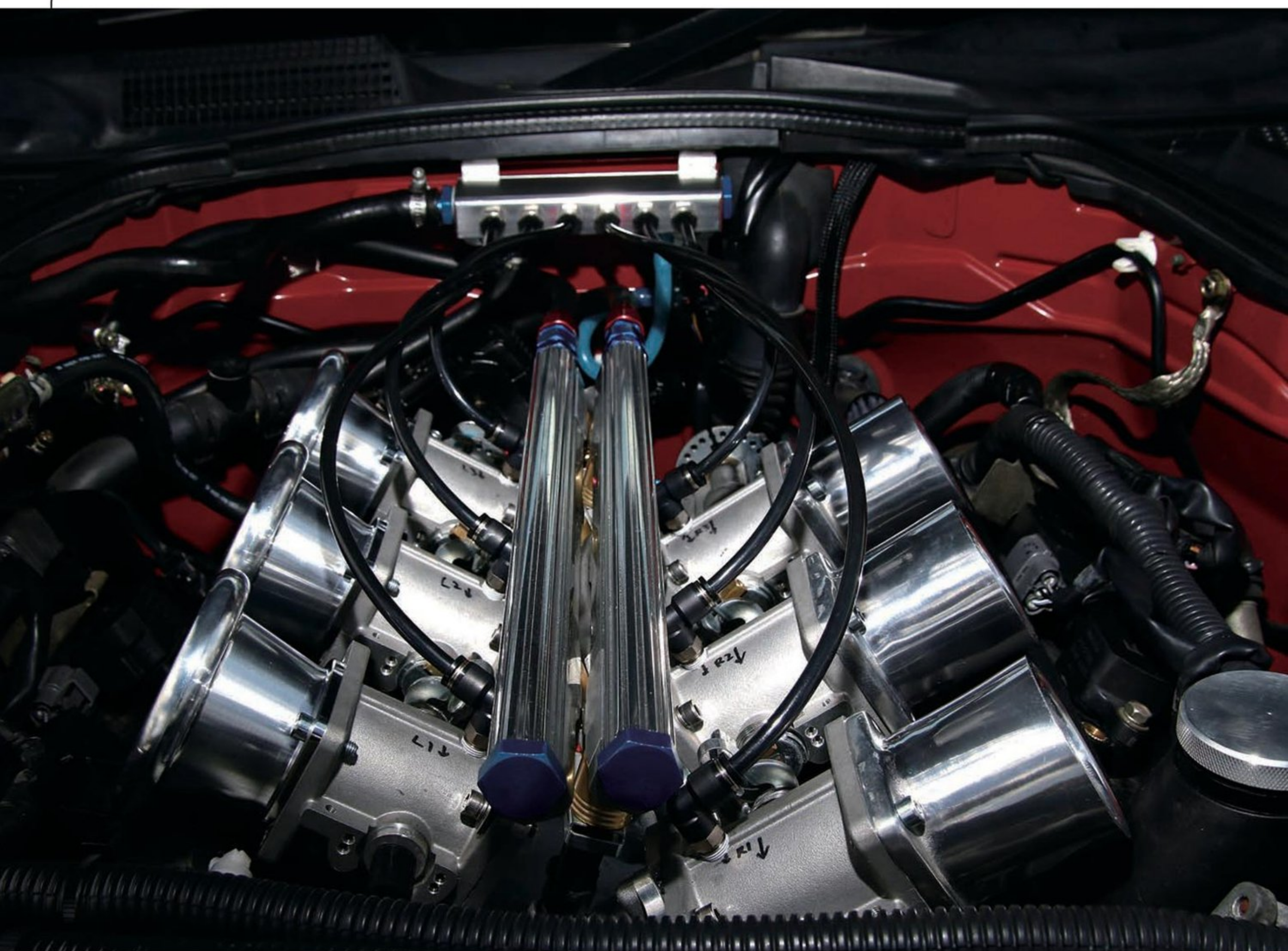
しかし、そんなZ33において、これまで今ひとつ広まりを見せなかった技術のひとつに6連スロットルがある。その理由として挙げられるのは、制御方法の複雑さ。そもそも電子制御対応の6連スロットルが少なかつ

たからだという。

ガレージ正部（まさべ）が間もなくリリースを開始するZ33用電子制御6連スロットルキットはそんなVQ35に、無理なく6連スロットルを搭載するためのキットという注目のアイテムなのだ。

「VQ35に向けたこの6連スロットルは、ピークパワーといった数値的な性能ではなく、ダイレクトな吸気音やレスポンスを表現することを目的としています。街中やワインディングではパワーよりも体感できるフィーリングが何よりも大事です。そういった意味でこのキットは、Z33をもっと楽しませてくれるアイテムですね」と語るのはガレージ正部代表の正部さん。

ユニットの内容は6連スロットル用



SHOP DATA

ガレージ正部

住所：岡山県岡山市東区竹原1258-3
☎086-201-2212 <http://www.deep-factory.com/>
営業時間：11:00~20:00
定休日：年中無休(レース、イベント日は休み)



ガレージ正部代表 正部さん

「Z33でも旧車っぽい感じのフィーリングが楽しめるのは、6連スロットルキットの魅力でしょう。現段階ではまだパワー計測していませんが、体感的には中〜高回転域での伸びは純正以上だと感じますね」



電子スロットル部は純正パーツを加工して装着する。専用ステーやリンクageなどはキットに含まれているため、現車の電子スロットルを利用するのがメニューとなっている。



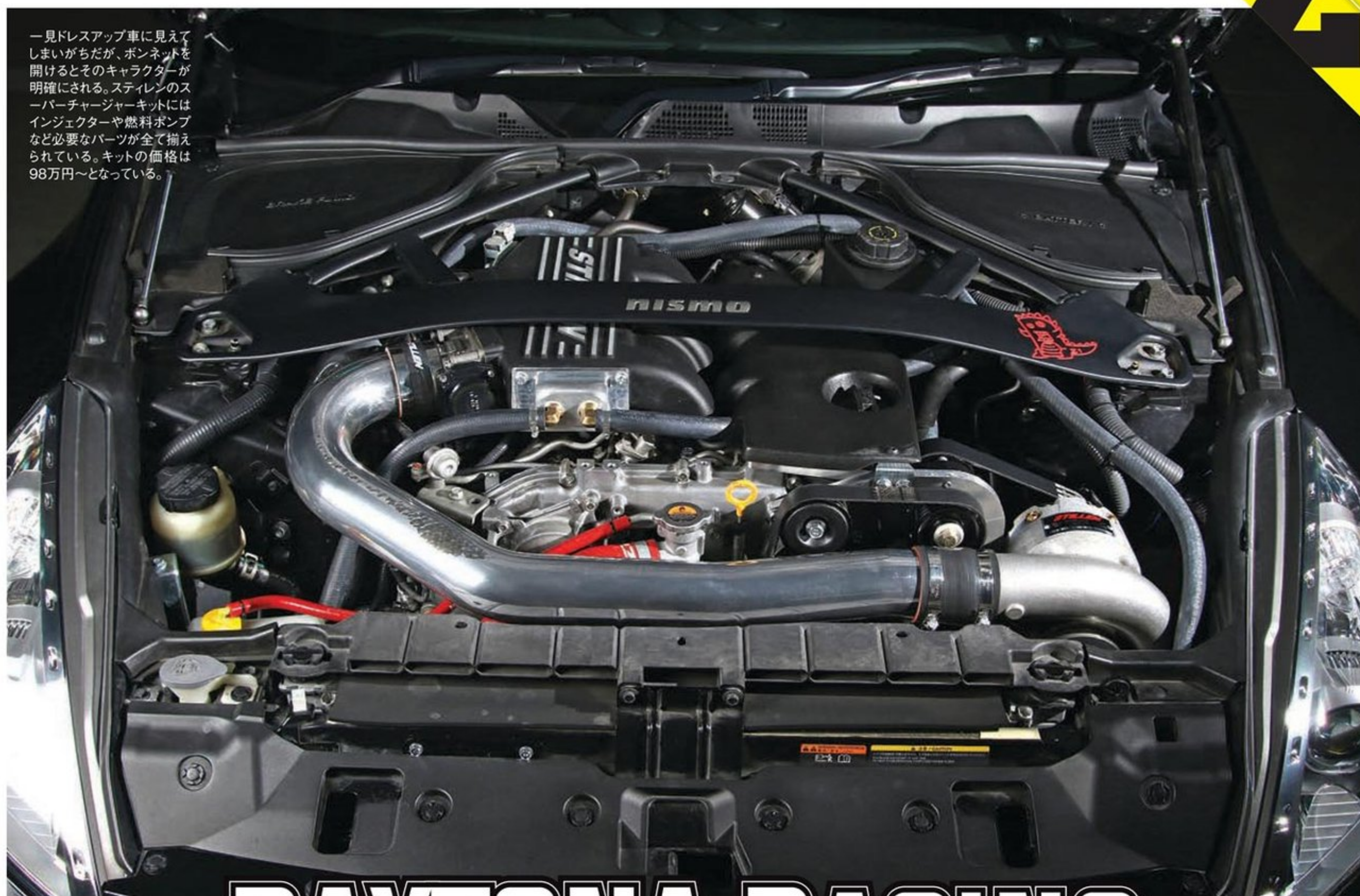
もちろん、取り付けと共にコンピュータのセッティングは必須。この辺りもガレージ正部ならキッチリと行ってくれるため、安心してデイルードライヴが可能。6連スロットル化が完了。心地よいサウンドとフィーリングを楽しむことができるというワケである。

点火と燃料系、スロットルの制御はVプロ4.0を使用。特にスロットル制御は純正ECUを利用するよりレスポンスがアップするのはポイント。純正ECUはエアコンなどの快適装備を利用するために必要ということで残している。



のインマニやスロットルをはじめ、フューエルデリバリーやスロットルリンケージ、インジェクターアダプターなど。本来はワイヤ式のスロットルを電子制御で動かすため純正スロットルの加工が必要となるが、こちらは現車から流用するためキットには含まれていない。さらに制御方法は純正ECUを残しつつ、点火やフューエル、電子スロットルの制御はVプロ4.0が担当する。Vプロ4.0に関してはクルマごとに現状のチューニングによって違いがあるためキットには含んでいないので注意が必要だけど、取り付けに関してはボルトオンを実現しているため、このキットによって純正の機能を活かしながら快適に6連スロットル化が実現できるのである。

一見ドレスアップ車に見えてしまいがちだが、ボンネットを開けるとそのキャラクターが明確にされる。スティレンのスーパーチャージャーキットにはインジェクターや燃料ポンプなど必要なパーツが全て揃えられている。キットの価格は98万円～となっている。



DAYTONA RACING

PHOTO&REPORT：渡辺大輔

補機類などのチョイスにより
パワーを選択することが可能！

NAながら3.7Lの大排気量エンジンを搭載しているZ34は決して遅いクルマではないが、乗り慣れるにしたがってワンランク上の速さを求めたくなるひとも多いはず。そんなオーナーの次の一手として注目したいのが過給器チューンではないだろうか。

そんな中でもZを愛してやまないアメリカで、名門と呼ばれるスティレンが生んだスーパーチャージャーキットは、排気量をアップしたかのようなトルク感が体感できる逸品。キットにはコンプレッサメーカーとして歴史を持つボルテックス社のV3ユニットを使用し、大容量のインジェクターや強化燃料ポンプ、水冷式のインタークーラーを組み込むインマニなども含まれている魅力的なものとなっており、補機類のセットアップによって違いが出るものの400～420psを狙うことができるということ。

しかも、このマシンはさらなるパワーアップを求めてデイトナレーシングの手によってハイブーストを可能にするブリーがセットされ、同時に日本



コンパクトながら大風量を実現しているコンプレッサは遠心式。Z34にはオプションのハイブーストブリーを装着することで、よりハイパワーを可能にしている。全域が底上げされる扱いやすいパワーで、速さと乗りやすさを同時に手に入れることができる。

での使用を考えたオイルクーラーの追加や、UPREVを使った現車合わせセッティングを行う。特にZ34の場合はコンピュターの制御が高性能すぎるため、点火を早めてもリタードがかかって思い通りのセッティングが実現できない。その点を最新のノックリタードコントロールを駆使し、スーパーチャージャーのポテンシャルを引き出すことに成功している。その結果最大パワーはなんと490psをマーク。コンピュターのセッティングはデイトナレーシングが大いなる自信を持っている部分のひとつで、速さはもちろんのことハイチューンドながら気難しさは一切ないというのも自慢のポイントとなっているのだ。

スティレンの日本代理店であり、高い技術力を持っている限られたショップのみが取得できるプロインストラーの認定も受けているデイトナレーシングの山本代表いわく「スーパーチャージャーによる過給器チューンは、VQエンジンにとって正当進化だと思っていますよ。特にZ33やZ34はエンジンルームのスペースが限られており、ターボではレイアウト的にムリが出てきたり熱問題が付きまといまう。それに比べてスーパーチャージャーなら

パワー:494ps/7754rpm
トルク:56.6kgm/5345rpm

エンジン&ドライブトレイン

STILLEN スーパーチャージドシステム
STILLEN ブーストアップアップグレードパッケージ
STILLEN エンジンオイルクーラー
UpRev OSIRISエンジンマネージメント
Z1MOTORSPORT エンジンマウント
SACLAM サイレンサー
DAYTONA フロントパイプ
DAYTONA スポーツクラッチキット
Z SPEED PERFORMANCE レリーズ作動変換KIT
Z1MOTORSPORT ミッションマウント
MTEC シフタースプリング
OS技研 スーパーロックLSD TCD
Z1MOTORSPORT 大容量デフカバー
WHITELINE デフマウントブッシュ

サスペンション

OHLINS DAYTONA仕様ダンパー (F.11kg/mm R.10kg/mm)
Super Pro ボリウレタンブッシュ
Z1MOTORSPORT アップグレードブレーキディスクローター (ドリルド/スリット)

ホイール

VOSSSEN CV3(10.5jx20インチ)
サンダーボルト チタンホイールナット

OTHER

nismoボディキット
Z SPEED PERFORMANCE アンダーディフューザー
Z1MOTORSPORT ボンネットダンパー



数多くの車両にキットを取り付けてきた経験から、日本の道路事情に合わせて追加されたオイルクーラーだ。油温を適温に保つことでエンジンの耐久性をアップ。真夏の街乗りでも安心してドライブできる。



STILLENのロゴが刻まれる水冷式インタークーラーはインマニと一体式。見慣れたVQのインテークとは別物のマニホールドを備えることで、このZ34が特別な存在であると気付かされるはずだ。

マフラーはサクラム製をチョイス。抜けの良さだけでなく、その乾いたサウンドはドライブフィールを格段にアップしてくれるためストリートを流しているだけでも楽しくなってくる。



スーパーチャージャーキットを組み込んでいるが、このマシンはサーキットマシンではなく純粋なストリートカー。それを証明するように足もとのコーディネートはラグナットやエアバルブにまで手を抜かない。



足もとはカスタム派の人気を集めるVOSSSENのCV3をチョイスし、ボディパーツも後期NISMO仕様を装着。派手なカスタムではなくZの持ち味を生かしたコーディネートが行なわれているのだ。



Z33/34でトラブルが多発するベアリング直押しのクラッチレリーズは、変換キットを使って信頼性のあるフォーク式に変更済み。デイトナレーシングではパワーアップだけでなくユーザーが安心して乗り続けられるように、ウィークポイントへの対策もお手のものなのだ。



ステイレン・スーパーチャージャーを搭載し 全域パワフルな500psを実現する！

取り付けに必要なスペースを抑えることができますし、特にこのキットはエンジン脱着を必要としないのもイイですね。合理性を重視するアメリカ人に受け入れられているこのパフォーマンスは、ひいき目なしにオススメできますよ」ということだった。

また、このZ34のチューニングメニューのハイライトはスーパーチャージャー。取り付けに必要なスペースを抑えることができるのは、同時にファッションを高めているのもポイント。適度に下げられた車高と足元にはカスタム系に人気のVOSSSEN。ちらりと覗くラグナットやエアバルブはチタンボルトチューナーのサンダーボルト製。パフォーマンス一辺倒でないところも、デイトナレーシングならではのマシン作りといえるのではないだろうか。

SHOP DATA

デイトナレーシング

住所：福岡県大野城市横峰2-20-7

☎ 092-513-7300 <http://www.z34.jp>

営業時間：10:00~18:00(平日) / 10:00~15:00(土日祝)

定休日：水曜日



Zesty Racing

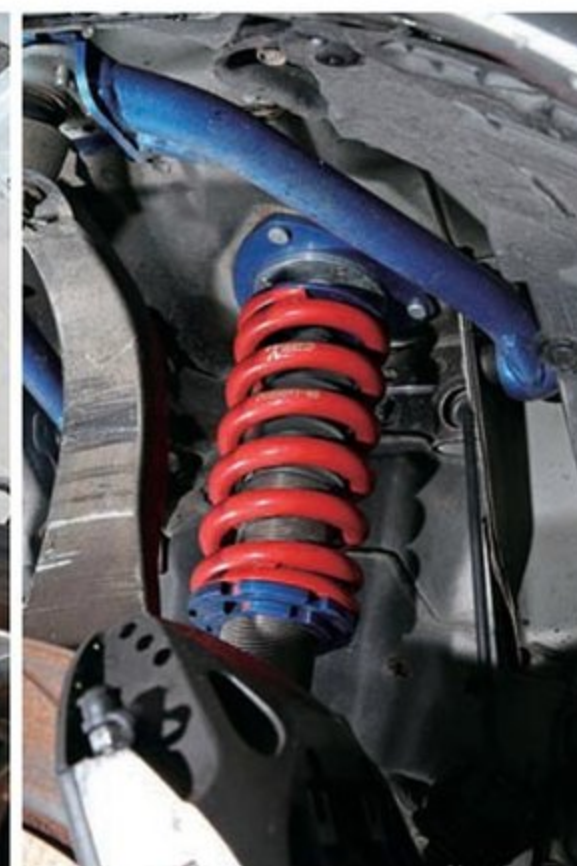
PHOTO&REPORT : 石川大輔



ドアとリヤゲートはドライカーボン化。ちなみにエンジンはフルノーマルで、スピードリミッターすら切っていないという。それでもSUGOではギリギリ大丈夫とか。



サードのGTウイングなどセットし、強力なダウンフォースを獲得する。マウント部分はゼスティのオリジナルで、ガッチリとマウントされる。



ZEALベースのオリジナル車高調は、SUGOをターゲットに減衰力やガス圧を合せ込んだSPL品。荒巻きだと20kg/mm以上のレートが選べないので、リヤも直巻きを使えるようにオーダーしている。S耐車両でのノウハウを投入したというだけにコーナリング性能の速さはピカイチだ。



バネ下重量の軽減と制動力の向上を狙いフロントブレーキはエンドレスのモノブロックキャリパーをセット。タイヤはハンコックZ214で、サイズは前後とも265/35-18をチョイス。



東名パワードのチタンマフラーを装着したくらい。スピードリミッターすらカットしていないVQ35ユニットは約290psを発生する。ただしサーキット走行に備えて、オイルクーラーはセット。



低予算で製作することを意識しており、手間さえ掛ければタダでできる軽量化は徹底的に行なう。エアコンや内装を取り外すことで車重は1280kgまで絞り込んだ。

速さが魅力のZ34か 手軽なZ33を選ぶか？

サーキットを走るお客さんが多いという『ゼスティレーシング』。ユーザカーという2台のZは、パワー系はほぼノーマルのライトチューン。足まわりセッティングや空力強化でワンランク上の速さを手に入れており、いずれもSUGOを1分32〜33秒台で走る。サーキット専用のZ33は車重を

徹底的に絞り込むが、Z34はエアコン&カーステ付きの快速スペック。普段乗りもストレスなくこなせるマシンに仕上げられた。

「Z33は手頃なベース車価格が魅力ですが、イジって速さを追求していくならZ34がオススメ。同等の速さにするには中古車の差額以上のコストが掛かります」とゼスティの岩崎代表。というわけで、まずはワイドボディをまとったZ33からチェックしていく



Z34に装着されたのはアラゴスタ車高調で、スプリングはハイバコをセット。街乗りでも使うためロードクリアランスは9cmを確保している。調整式アームも入っていないので、アライメントも大人しめ。機械式LSDはOS技研のスーパーロックLSD(2ウェイ)だ。



Z34チューンのキモというブレーキ。純正キャリパーだとパッドやローターの摩耗が激しい上に、コーナーによってはABSが介入するなどの問題が発生。これをエンドレスのモノブロックに変更したところ、不安なく踏み込めるようになった。パッドはエンドレス・タイプRを選択。



エアコン&カーステ付きの快速スペック。ブリッドのバケットシートを投入した程度のノーマル然とした車内。コーナーでのボトムスピードは徹底的に軽量化をしたZ33に敵わないが、ストレートでは8~10km/hほどZ34のほうが速いという。

エンジン本体はノーマルのまま、アミューズのチタンエキマニやオリジナルのワンオフチタンマフラーをセット。最高出力は310psほどを絞り出す。油温対策にHPIのアンダーカバー一体型オイルクーラーを追加している。



SUGOで走り込みを重ねるZツインズ ツボを押さえたメイキングも必見だ!

と、速さに繋がっているのは徹底した軽量化。内張りやエアコンの撤去はもちろん、ドアやリヤゲートはドライカーボン化することで合計すると約200kgダウン、車重1300kg台を達成している。

足まわりはZEAベースのオリジナル車高調だ。こちらはハイレート化に対応するためにリヤを直巻きタイプに変更。フロント22kg/mm、リヤ24kg/mmという硬めのバネを組み込み不要なロールを抑え込んだ。当然、それに合わせて減衰力やガス圧なども最適化する。

対してZ34は普段乗りの快適性も意識した仕様だ。最低地上高は9cm以上を確保し、GTウイングも保安基準対応品を選択、軽量化も行っていない。

アライメントについても、Z33はキ

ヤンバーを4度近く付けているのに対し、Z33は2.5度しか寝せていない。それでも排気量2000ccの差は侮れず、フル軽量のZ33に負けない速さを披露する。

「Zはエンジンをイジらなくても十分に楽しめますが、サーキットを走るならブレーキ強化は必須です」とゼスティの岩崎さん。選ぶパッドの種類や走り方によってはABSが不用意に介入する恐れもある。この2台はいずれもエンドレスのモノブロックキャリパーを奮発し、安心して踏み込める制動力を手に入れた。

パツと見は似ているものの、目的やその中身は意外に異なる2台のチューンドZ。目指すべき方向が明確だからこそ、無駄のないステップアップが可能になる。そんな好例といえるだろう。

パワーチューンも得意です! 気軽にお問い合わせください



ゼスティレーシング 岩崎さん

SHOP DATA

ゼスティレーシング

住所: 宮城県宮城郡利府町神谷沢字塚本63-11

☎022-396-0411

http://zesty racing.blog98.fc2.com/

営業時間: 9:00~20:00(平日) 9:00~19:00(日/祝日)

定休日: 月曜日





Super AUTOBACS HAMAMATSU

PHOTO: 澤田優樹 / REPORT: 佐藤圭

大人気のECU現車セッティングを筆頭に
オリジナルパーツも数多くラインナップ

量販店ならではの気軽さと
プロショップの技術が共存

Zオーナーにとっては本格的なプロショップ、というイメージの強いスーパーオートバックス浜松。それもそのはず、何なるパーツの取り付けだけにとどまらず、1台ずつ丁寧に仕上げるECU現車セッティングや、排気量をアップしたコンプリートエンジンなど、フルチューンも難なくこなす技術力を持っている。

特に人気の高いメニューは近隣のみならず、遠方から愛車を持ち込まれることも多い、ECU現車セッティング。詳しくは42〜43ページに搭載しているが、装着パーツや車両ごとの個体差を考慮したうえで、リスクを背



10月には3.9Lのコンプリートエンジンが発売される。オリジナルの鍛造ピストンなどを組んだ逸品で、予価180万円とのこと。「ボルシェと戦えるZ」を目指し開発、オーバーホールを考えているならコッチも狙い目だ。

負うことなくエンジンの潜在能力を限界まで引き出すのだ。価格は33が7万9800円で34が12万円、手間のかかる現車セッティングと思えないほどリーズナブルだ。

またオリジナルパーツも充実している。有名メーカーやプロドライバーと共同で開発し、鍛造ピストンにサスペンション、油脂類とオールジャンルでZ乗りをバックアップ。

それでいて訪れやすさは量販店ならでは。タイヤ交換やオイル交換といった日常のメンテナンスから、コンプリートエンジンを搭載して公認車検の取得まで、愛車にかかわるすべてを安心して依頼できる。Zと過ごすカーライフを彩る、欠かせないパートナーと呼べる存在だろう。

数え切れないほどのテストと、いくつかの試作品から生まれたオールステンレス製エキマニ。ノーマルエンジンから3.9L仕様まで対応し、ECU現車セッティングを行なうことでより効果を発揮する。価格は27万5000円。



スーパーGTなど過酷なモータースポーツで実績のある、モティーズと共同開発したATFも人気。1台分で3万5000円となっている。

JUNオートメカニックと共同開発した3.9Lエンジン用の鍛造ピストン。圧縮比は10.8から12.7にアップし、価格は1台分で24万円となる。コンプリートエンジンを搭載したAT車両は、なんと400ps/46kgmを記録しているというから驚きだ。



エンジン内部の空気密度を下げ、始動性やレスポンス向上など、さまざまな効果が得られる「T-REV」のスーパーオートバックス浜松バージョン。価格は5万6000円だ。

SHOP DATA

スーパーオートバックス浜松

住所: 静岡県浜松市中区小豆餅4-16-1

☎053-476-2180

営業時間: 10:00〜21:00(日曜、祝日は10:00〜20:00)

定休日: なし



ティンとのコラボレーションで誕生した車高調。『モノスポーツ』がベースでEDFCと組み合わせることもできる。他にオーリンズをベースにした車高調もラインナップ済み。



DATA

ニスモ 大森ファクトリー
神奈川県横浜市鶴見区大黒町6-1
TEL045-505-8508
営業時間：10:00～17:00
定休日：月、火曜、GW、夏期、年末年始
http://www.nismo.co.jp/omori_factory



ニッサンモータースポーツの中枢 Z乗りが憧れる聖地を訪れる

nismo × **Omori factory**

NISMO OMORI FACTORY & SHOW ROOM

PHOTO：佐藤靖彦／NISMO
REPORT：川崎英俊

日産車乗りにとって特別な存在であるニスモ。正式には「ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル株式会社」という会社で、その名の通り日産自動車のワークスレース活動のほか各種マシンやパーツの実験や開発を手がけている。まさに日産のモータースポーツ活動における中枢といえる存在だ。

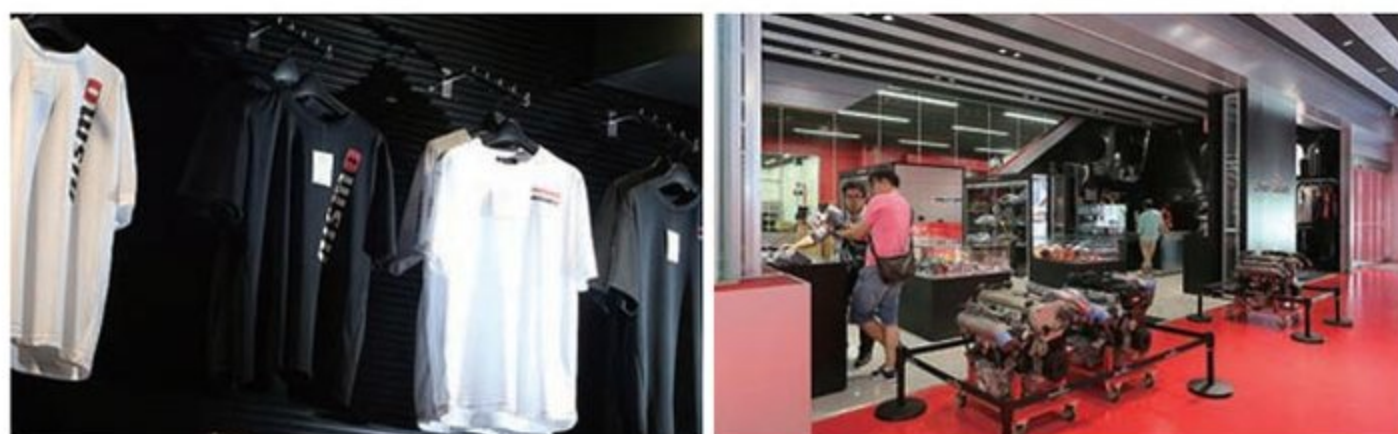
そして、そんなニスモが運営する唯一の直営プロショップとして日産車オーナーたちから絶大な信頼を寄せられているのが「大森ファクトリー」であり、こちらは長年ワークス活動に携わったメカニック／スタッフを中心となつて運営されていることで知られている。豊富な経験とノウハウを生かしてチューニングやメンテナンスに留まらず幅広いサービスを提供しているのが特徴なのだ。

ファクトリーには新旧問わず数多くの日産車が作業を受けており、最近ではマシンメイクだけでなく走る場所を提供する活動も積極的に展開しているのである。

「日産車の中でも、フェアレディZはカスタバフォーマンスよく走りを楽しめるクルマ。そこでまずはスポーツカーで走る楽しみを知ってもらおうと2010年にスタートしたのがサーキットレースです。オーナーたちといっしょにサーキットを走っていくうえで、Zには何が必要なのかを確認できました」と振り返ってくれたのは、ニスモ大森ファクトリーの生き字引として知られる佐々木さん。

そうして開発されたのが、「ファクトリーライン」と呼ばれる大森ファクトリーのオリジナルメニュー。Zチャレンジャーにも適合したサーキット走行用の必要最低限パーツをキット化した「セーフティキット」のほか、冷却系やブレーキ強化などのメニューをラインアップしているのである。

「パーツの装着は必要に応じて、というのが大森ファクトリーの基本姿勢で



ニスモ大森ファクトリーのフロントでは、メンテやチューニングをはじめとしたさまざまな相談を受け付けている。店舗スペースには最新のパーツやオリジナルウェアやグッズ類も豊富で見ているだけでも飽きないぞ。

メンテナンスやチューンに加え、走る楽しみまで
“Omori Factory”が
スポーツカーライフをフルサポート

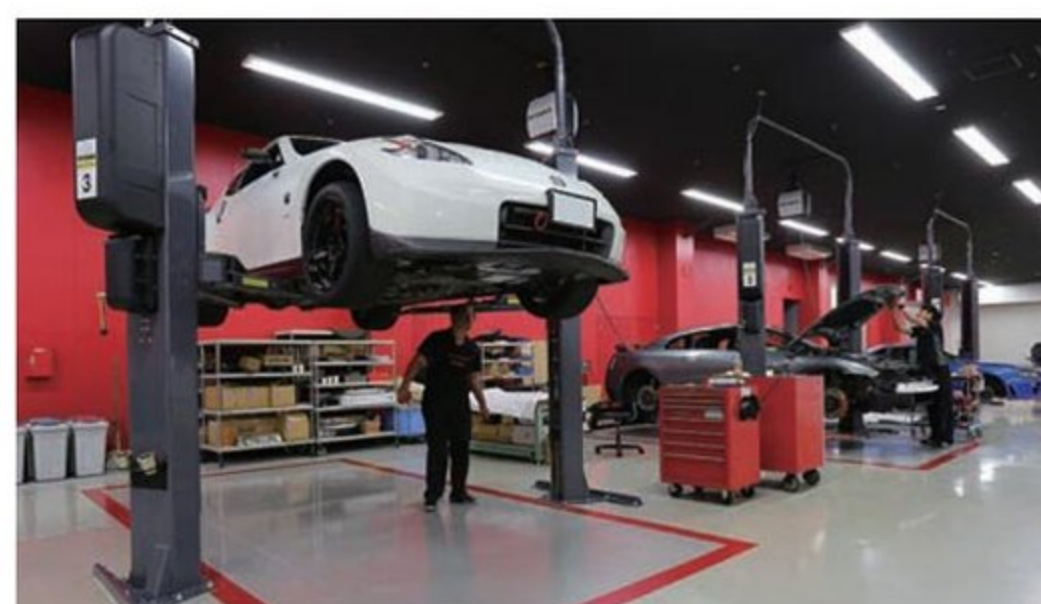


最大8台の車両に加え、各種トフィーやヘルメットが展示されているショールーム。取材時には幻の日本グランプリマシンR383やS110ベースのスーパーシルエットマシン“ニチラインバルシルビアターボ”、1992年のデイトナ24時間優勝車R91CPなどが展示されていた。大型モニターも設置され、レースなどのパブリックビューイングなども開催されているのだ。

ニスモ大森ファクトリーはすべてがワークスコリティ



大森ファクトリーはエンジンの分解&組み立てをおこなうエンジン整備室や、完成したエンジンの性能確認をおこなうエンジンベンチ室なども完備。レーシングマシンと同じ環境、同じクオリティが一般ユーザーに提供されるのが魅力だ。



メンテやパーツ取り付けをおこなうのは、全域が空調管理された車両整備場。基本的にはユーザーごとに決まったメカニックが対応することで、かかりつけ医のようなきめ細かいサービスが提供できるようになっている。

ニスモ大森ファクトリー
森田さん



ニスモ大森ファクトリー
佐々木さん

す。サスペンションでいえば、車高調を入れる前にアライメント調整でできるところまで詰めていくことをオススメし、さらに上のレベルを求めるようになってからパーツ交換へ進むといった感じですね」とは、スキルアッププログラムも担当している森田さんだ。

ユーザーひとりひとりに合わせて的確なマシンメイクを提案してくれるということもあって、大森ファクトリーのスタッフとZのオーナーさんとのスタップの距離感は、ひじょうに近いのが印象的だった。Zのお客さんはメンテナンスからチューンまでのすべてを任せられる傾向が高いのだという。

「サーキットレースをきつかけにZチャレンジに参戦している人もいるなど、本当にZのオーナーは走り好きです。最初はこちらから『走ろうよ!』と仕掛けていたのに、最近はお客さんのほうから『走りに行きませんか?』と誘われちゃうくらいですから」と、佐々木さんはうれしそうに笑う。

今後モリスモ大森ファクトリーでは、Zオーナーたちの声に耳を傾けながら、チューニングやドライビングスキルアップのメニューを充実させていくくれるはずだ。

ニスモ大森ファクトリーのZへの想いを詰め込んだのが、Z34バージョンニスモベースのデモカー「クラブマンレーススペック」。日産ラリーチームのメカニックとして活躍し、さらにR32 GT-R時代のGR-Aではチーフメカニックを務めたニスモ大森ファクトリーの生き字引こと、佐々木誠雄さんが自ら走りながらセットアップを進めてきたマシンということもあり、スタックの間では「せいちゃん号」のニックネームで呼ばれている。

コンセプトは「サーキットを安全に楽しく走れる」ことで、その基本となるのが大森ファクトリーオリジナルの「セーフティキット」。その内容はオイルキャッチタンクに消化器、4点式シートベルト、前後牽引フックで、Zチャレンジ参戦規定も満たす信頼性の高いものだ。

そのほかは走行速度レンジがアップすることに合わせてサスペンションやドライブレイン、ブレーキのパフォーマンスを向上。また冷却系の強化もサーキット走行では不可欠というところで、大森ファクトリーで「クーリングメニュー」として用意している高効率ラジエターやエンジンオイルクーラー、パワステクーラー、デフォイルクーラーもしっかりと装着されているのだ。

「この仕様で富士スピードウェイのベストタイムは2分3秒台というところなんです。現時点でもとても乗りやすく仕上がっているの、タイム狙いのかただでなくサーキット走行を楽しむというエンジン派にもオススメできますよ」と、佐々木さんは少年のような目で語ってくれた。

また、大森ファクトリーからのビッグニュースとして、新たにZ33をベースとしたデモカーの製作を開始するという情報もゲット。やるからには最新ノウハウも盛り込んで……という話だから、Z33オーナーは期待すべし！

絶対的な安全確保と効果的な限界の底上げで Z34が持つ走りのDNAを目覚めさせる!

Z34 Clubman Race Spec

Produced by NISMO / Omori Factory



VQ37VHRエンジンは、スパークプラグを交換している程度で、ECUもノーマルのままだという。ただし、エンジンオイルはS耐マシで開発した低フリクションの0W-30を採用しており、これがエンジンフィールの向上に大きな貢献をしているということ。

サーキットでの連続走行を可能にする冷却系の強化パーツをクーリングメニューとして設定。エンジンオイルクーラーは、性能、品質ともに優れたコアを採用。装着バンパーに合わせてZ34用が2種とZ33用が用意されている。



nismo X Omori Factory
NISMO OMORI FACTORY & SHOW ROOM

NEWS

音量と音質にもこだわり抜いた 超軽量スポーツチタンマフラーが登場!



大好評のヴェルディナマフラーに加え、センターパイプからサイレンサー、テールまでのすべてに高純度チタン合金を採用したスポーツチタンマフラーがついにリリースを開始した。なんといっても魅力は圧倒的な軽さで、純正装着品の約半分の重量となっている。またアイドリングから低回転域の音量は抑えながら、中高回転域はチタンならではの軽快で心地よいサウンドを実現。不快な室内へのこもり音もしっかり配慮されている。



左右2本出しの110φテールには「NISMO」ロゴが入れている。各パイプやサイレンサーに採用された高純度チタン素材は、圧倒的な軽さだけでなく溶接部の処理の美しい仕上がりも特徴だ。Z34用の価格はバージョンニスモ/ニスモ用が36万8000円、それ以外のグレード(クーペのみ)に対応するタイプはフロントパイプもキットに付属して40万8000円となっている。



Z33バージョンニスモ用のスポーツチタンマフラーは、純正比8.6kg減の9.5kgを実現。チタン素材は独特な外観だけでなく、耐久性の高さも魅力。もちろん保安基準適合品で、最低地上高にも変更はない。価格は34万8000円で、380RSにも対応する。



万が一のエンジンブローの際に吹き出したエンジンオイルをタンク内にためて、路面が汚れることを防ぐオイルキャッチタンクはサーキット走行の必須パーツ。Zチャレンジの車両規定にも対応する。



助手席前に装着された消化器と、レーシングハーネス取り付け用のシートベルトアンカーもセーフティキットのメニュー。"せいちゃん号"はブリッドのフルバケットや試作品のシフトノブも装着されている。



ホイールはLMGT4マシニングロゴバージョンで、サイズは前後とも9.5J×18。タイヤはアドバンA052の265/40R18。ハイグリップタイヤが選べる18インチとしつつ、あえて前後同サイズとすることでタイヤローテーションを可能にしている。ユーザーフレンドリーなマシンメイクを実践しているのだ。また、ブレーキはR35用システムを流用するニスモ大森ファクトリーのオリジナルキットを装着している。



ベースとなっているのはZ34のバージョンニスモ。エアロパーツはノーマルのままだが、足まわりのセットアップなどの効果もあって富士スピードウェイなどの高速サーキットでも安定して走ることができるということだ。

エンジン	エンジン	VQ37VHR	-
	ECM	STD	-
	マフラー	NISMO	スポーツチタンマフラー 36万8000円
	ラジエター	OMORI	ラジエターキット 14万0000円 ※1
	エンジンオイルクーラー	OMORI	エンジンオイルクーラーキット 21万5000円 ※1
	スパークプラグ	NISMO	イリジウムプラグ#8 4800円(2本セット)
	エンジンオイル	NISMO	COMPETITION OIL 2108E 0W30 3900円(1ℓ)
冷却系	Rrデフオイルクーラー	OMORI	空冷式 44万2050円 ※1
	パワステオイルクーラー	OMORI	3万0000円 ※1
パワートレイン	Rr L.S.D.	NISMO	GT L.S.D. Pro Carbon 18万5000円
	クラッチ	NISMO	スーパーカッパーミックスツイン 23万0000円
	TM/デフオイル	NISMO	COMPETITION OIL 2189E 75W140 6900円(1ℓ)
サスペンション	ホイール	NISMO	LM GT4 マシニングロゴバージョン 18インチ 6万5000円(1本)
	タイヤ	YOKOHAMA	ADVAN A052 -
	ショック&スプリング	OHLINS	(大森ファクトリーオリジナル仕様) 45万7000円
	アッパーリンク	V36純正	-
	サスペンションリンク	STD	-
ブレーキ	ブレーキシステム	OMORI	NISSAN GT-R用純正bremboブレーキキット 要問い合わせ
インテリア	シート	BRIDE	-
	ステアリング	STD	-
	シフトノブ	試作・非売品	-
Z-Challenge参戦キット	OMORI	セーフティキット	26万6000円 ※1
		消火器	
		レーシングハーネス	
		レーシングハーネスアンカー	
		オイルキャッチタンク	
		牽引フック Fr&Rr	

※1 取付工賃込み



放熱カロリーの純正装着品の1.6倍にアップされた大型のパワーステアリングオイルクーラーが、サーキット走行時の油温を安定させ、パワステオイルの噴き出しを防止する。Z34とZ33用をラインアップ。



熱帯地域向けの純正仕様を採用したラジエターキット。冷却効率は国内純正品との比較でZ34用で5%アップ、Z33用で7%アップとなっている。このほかAT車にはATオイルクーラーキットも用意している。

.....

Z33用パーツも多数ラインアップ!

エンジンオイルクーラーキット
価格: 19万0000円

ラジエターキット
価格: 16万0000円

サスペンションはオーリンズ製ダンパーを仕様したニスモ大森ファクトリーのオリジナルスベックを採用。タイヤのグリップをフルに引き出すことができ、挙動も安定しているので安心して走ることができる。また、写真のSチューンサスペンションシステム(19万5286円)もラインアップしており、こちらはダンパー&スプリングに加えてスタビまでセットになっている。



AT車でサーキットを楽しみたいならぜひ装着しておきたいのがATオイルクーラー。油温の上昇を抑えて、フェイルセーフの介入なく連続走行が可能になる。価格は工賃込みで7万円となっているようだ。



owner

川瀬和重さん(49歳 東京都)

Z33 Version ST Type G

川瀬さんの愛車は2006年に発売された、バージョンSTベースの特別仕様車タイプG。マニュアルシフトのスポーツ車に乗りたくて、2008年にトヨタアルテッツァ(AT)から乗り換えた。おもな用途は週末のドライブと年に数回のサーキットイベント参加という。チューン内容はECUリセッティングのほか、エアクリナー、タコ足&マフラーで吸排気の効率アップ。強化クラッチに1.5ウェイLSD、オーリンズ車高調、エンドレスブレーキローター&パッドなど。オイルクーラー、パワステクーラー、デフクーラー装備で冷却系もしっかりと対策している。



nismo X Omori factory
**NISMO OMORI FACTORY
& SHOW ROOM**

talk about NISMO OMORI FACTORY

Fairlady Zオーナーが大森ファクトリーの魅力を語り合う

ワークス体制という抜群の環境で大切な愛車のメンテナンスやチューンが可能なNISMOの直営プロショップ“ニスモ大森ファクトリー”。
ここでは3人のZオーナーが集まってもらい、
ニスモ大森ファクトリーとの出会いや、その魅力について伺ってみることにしよう!

M.Tさん(東京都)

owner



Z33 Version NISMO Type 380RS

300台限定の380RSは2015年に購入したもので、実はM.Tさんにとっては2台目のZ33なのだ。Z33のスタイルにひとめ惚れをして、なんとAT限定免許の限定解除までおこなってまでマニュアルシフトのZ33に乗りたかったという筋金入りのZファン。チューニングの内容は大森ファクトリーオリジナルオーリンズ車高調とアッパーリンク交換、ブレーキの強化に加え、オイルクーラーとデフクーラーでサーキット走行用に冷却系を強化。そのほか走行データの確認用に、GPSデータロガーのVBOXも装備。オーナードライブで富士スピードウェイ2分5秒台という実力をもつ。



お気に入りというフロントブレーキは、F50キャリパーにPFCにオーダーしたスペシャルローター&パッドの組み合わせ。リヤはローターをエンドレスに変更している。タイヤはフロント245、リヤ275サイズのネオバを選択している。

また、サーキットレースに参加しているうちにサーキット走行の楽しさにはまり、昨年からZチャレンジにも参戦していますが、メンテナンスなどのフォローから走りのアドバイスまでのすべてを大森ファクトリーにフォロワーしてもらっています。チューニングもモノを売ろうというのではなく、タイムア

また、サーキットレースに参加しているうちにサーキット走行の楽しさにはまり、昨年からZチャレンジにも参戦していますが、メンテナンスなどのフォローから走りのアドバイスまでのすべてを大森ファクトリーにフォロワーしてもらっています。チューニングもモノを売ろうというのではなく、タイムア

トラブルや事故の対応などほかのショップでは面倒くさがられそうなことも、ていねいにきめ細かく対応してくれるので、本当に頼りになります。どのスタッフもいつも笑顔で、不機嫌そうにしているところを見たことがありません。

メンテナンスからチューニングまで 何でも相談できる頼りになる存在



380RSに搭載されているのは、本物のレーシングエンジンをベースに最低限のモディファイでストリート用にモディファイしたVQ35HR改3.8仕様様が搭載されている。鍛造ピストンや強化コンロッド、専用カムなどが投入され、最高出力350ps、最大トルク40.5kgmを発揮する特別なZ33なのだ。



ツに合わせて必要なものだけしか交換させてもらえない(?!?)ので、逆に「次はあのパーツを入れさせてもらえようがんばろう!」って感じで走ってます(笑)
これからもクルマライフのことは大森ファクトリーにお任せですね。



エンドレスのノーマルサイズスリット入りブレーキローターとパッド、ホースで強化したブレーキがお気に入り。ホイール&タイヤはVR.G2にディレッツァZII☆(245/40R18、275/35R19)の組み合わせだ。



リヤウングは今では絶版となっているニスモのバージョン2。3段階角度調整式でウイング部はカーボンタイプだったが、経年変化によるクリア飛びに対応して、ボディ同色でリペイントしている。

単にパーツを勧めるのではなくメリットとデメリットを教えてくれる

サーキット走行に備えてファイナルギヤの変更を依頼したのが、大森ファクトリーとの付き合いの始まりでしたが、とにかくスタッフのみなさんが親切なのが印象的でした。こちらに通い出した当初は純正またはニスモ製パーツのみしか扱っていませんでしたが、社外パーツの対応が開始されてからはチューニングだけでなくメンテナンスまですべての作業をお任せしています。

それまでにチューニングショップに足を運んだこともありましたが、大森ファクトリーではパーツ交換によるメリットだけでなく、デメリットもしっかりと事前に説明してくれるのがイイと思います。例えば「クラッチを強化するとペダルが重くなりますよ」とか「効きの良いパッドですが、そのぶん磨耗も早くなってしまうですよ」とか。ちよつと考えれば当たり前のことかもしれませんが、それらを最初に説明してくれるので納得してチューニングをすることができるようなんです。

またクルマのチューニングだけでなく、スポーツカーの楽しみ方までバックアップしてくれるのも大森ファクトリーならではだと思います。とくに「サーキットレース」は、参加者が挨拶を交わし合うようなフレンドリーな雰囲気と、マナーがしっかりしているのが大きな特徴。安心して楽しく走れるのがイイですね。

Z33 Version NISMO

新田さんの愛車のZ33バージョンニスモは、それまで乗っていた初期型Z33がエンジンブローをしてしまったために2015年に乗り換えたもの。使えるパーツは移植しながら、ZチャレンジRS-2クラス参戦用にセットアップが施されている。チューン内容はサーキット走行用の基本パック「セーフティキット」のほか、タコ足やスポーツ触媒、マフラー変更とECUのリセッティング、オリジナルオーリンズ車高調、スタビライザー、F50キャリバーなどによるブレーキ強化、強化クラッチ、1.5ウェイカーボンLSDなどを装着。オイルクーラーとデフクーラーで冷却系も万全だ。



なんといっても自慢なのは、取材当日に取り付けたばかりの新作スポーツタンマフラー。取り外したマフラーと持ち比べながら、純正比8.6kg減の軽さを実感して大満足の様子だったぞ。



そのほかでお気に入りのパーツといえばブレーキ。フロントはブレンボF50タイプキャリバーとローターにPFCパッド、リヤはエンドレスローターを組み合わせている。タイヤはフロント265、リヤ275サイズのポテンザRE-71Rを選択。

大森ファクトリーに出会ったことで走りを楽しむことが満喫できています

新田孝太郎さん(42歳 埼玉県)

owner



大森ファクトリーが定期的に開催しているサーキットレースに参加して、2010年ごろからZチャレンジのRS-2クラスに参戦しています。Z34との混走なのできびしいですが、年間ランキング3位を獲得したのが最高成績です。大森ファクトリーの存在は雑誌で知って、Zをチューンしてもらったために訪れたのが最初でしたが、オーナーのレベルに合ったものを提案してくれる信頼できるアドバイザーだと思っています。

またサーキットレースは、スキッド

パッドやジムカーナレッスンなどもメニューに含められていて、安全にマシンの限界を知ることができそうです。で、ストリートを走るうえでも得るものが多いと思います。そのほかコースの各コーナーにはライン取りの目安となるパイロンも設置されているので、初心者でも安心して走れるはず。そのためかコースアウトやクラッシュがまずないのも大きな特徴ですね。講師陣が参加者ひとりひとりをしっかり見てくれるのも、うれしいですよ。



PHOTO: 金子信敏

取材協力: ニスモ大森ファクトリー <http://www.nismo.co.jp>

Omori Factory

CIRCUIT LESSON

正しいドライビングを学びながら
フェアレディZを思いっきり楽しもう!

2017年7月3日 千葉県袖ヶ浦フォレストレースウェイ

サーキット走行の経験が少ないかたのためのクラス1と、スキルアップを目指しているかたのためのクラス2が設定されている。クラス1の参加者には座学やドライビングポジションのチェック、さらには先導車つきの完全走行など初心者でも安心して参加できるプログラム作りがなされているのだ。また、ニスモスタッフによるサーキットサービスも行われており、万が一のトラブルへの対応はもちろん、セットアップについても相談に乗ってくれる。



この他にもニスモ大森ファクトリーでは影山正美さんによる「Masami Meeting」や「Zチャレンジ」とも提携。開催スケジュールや詳細に関してはニスモ大森ファクトリーのホームページ上に掲載されているので、興味あるひとはぜひ覗いてみてはいかがでしょうか。

ニスモ大森ファクトリーではマシンのカスタマイズだけでなく、ドライビングを学びながら楽しく走ることができる場を提供したいという想いから「ドライビングスキルアッププログラム」というイベントを定期的に開催している。

このプログラムはドライビングレッスンとサーキットレッスンをわかれていて、まずドライビングレッスンはクルマの挙動の把握やコントロール技術の習得を目的し、サーキットだけではなく一般道での安全運転にも大きく役立つベーススキルを向上させることができるプログラムとなっている。開催場所も広大なパーキングエリアなどとなっているので、普段ではなかなか体験できないクルマの限界域を知ることができるのだ。

それに対してサーキットレッスンはその名の通りサーキットを使ったレッスン&走行イベントで、サーキット走行を安全に楽しむためのテクニックや、ワンランク上のドライビングスキルを体得するためのレッスンが盛りだくさん。どちらも少人数制となっているので豪華な講師陣から個々に合わせたレッスンを受けることが可能となっているのが特徴だ。

スキルアップを手助けしてくれるのは超豪華な講師スタッフ!



Tomonobu Fujii



Tetsuya Tanaka



Masami Kageyama

超豪華な講師陣によるレッスンが受けられるのもこのイベントの大きな魅力。スケジュールによってメンバーは変化するが、トップドライバーに直接教えてもらえる貴重なイベントなのだ。

少人数制となっているので講師陣にどんな質問でもわかるのも大きな魅力。無線を使ったレッスンなども行われており、安全かつ効率的にスキルアップを狙うことができる。



人見隆之さん

クーリングパーツなどでお馴染のメーカー、HPIのスタッフである人見さん。自社製品の性能確認のために自らステアリングを握って参加されていた。特にこの日は発売されたばかりのクールベスト&ボトルセットをテストしており、手軽なシステムにも関わらず効果はバツグンとのことだった。



田村雅弘さん

このZ34を手に入れてからサーキット走行を楽しむようになったという田村さん。エンジン本体はノーマルのままながら足まわりはニスモ大森ファクトリースペックのオーリンズ、ブレーキもR35のシステムを使ったメニューで強化している。



小浦常生さん

Zチャレンジにも参加中という小浦さんは、サーキットレッスンにも毎回参加しているという常連メンバー。各種データと画像をリンクさせることができるビデオV-boxを使って自らのドライビングスキルアップを目指しているそうだ。



影山 徹さん

ZチャレンジのRS-Aクラスに参加している影山さんは、今回3回目のサーキットレッスンとなる。ZはトルクがあるのでATでもスポーツ走行を満喫することができるが、油温上昇によるフェイルセーフ介入を回避するためにATクーラーの装着は必須とのこと。最小限のメニューで走りを楽しめるZを気に入っているそうだ。



日野克彦さん

Zチャレンジにも参戦しているということもあって、クーリング関係や安全装備などサーキット走行に備えたマシン作りはバッチリ。今後もサーキットレッスンに参加しながらウデを磨いていきたいということだった。



金丸翔弦さん 小澤奎也さん

神奈川県横浜市にある「日産自動車大学校」の生徒である金丸さんと小澤さん。今日は授業の一環としてサーキットを訪れ、自分たちが整備したマシンのステアリングを握ってスポーツ走行を体験していた。



Challenge

フェアレディZを楽しむワンメイクレント

取材協力：Zチャレンジ・アソシエーション(Z.C.A.)
03-6809-1190 <http://www.z-challenge.com/>



開催開始から10年を迎えた 伝統のジェントルマンモータースポーツ

今年で開催開始から10年を迎えた「Zチャレンジ」。フェアレディZを愛するジェントルマンドライバー達による、大人のサーキットイベントとして数多くのエントラントを集めているのはご存知の通りだ。

『Zカーチャレンジは速さだけを競うレースではなく、フェアレディZの走りとモータースポーツの魅力を同じ趣味を持つ仲間同士で共有しようというものです。決してムリをせず、それでいてサーキットでの走りを真剣に楽しむ。そして、最後は笑顔で家路につくことができる。そんなイベントになるように心がけてきました』というのは、参加者とともにこのイベントを育ててきたZチャレンジ・アソシエーションの山梨さん。

参加に関しては「JAFが発行するB級ライセンス以上の保持者」、「国内のいずれかのサーキットが発行するサーキットライセンス保持者」、「Z.C.A.が提携するドライビングスクールを受講する」かの、どれかひとつをクリアしていればOK。マシン側もレギュレーションに定められた安全基準/装備さえ満たしていれば、ノーマルだって問題ないのだ。

最近エントラントの数が増加しているというこのイベント。フェアレディZを愛し、その走りを楽しみたいというひとはオフィシャルホームページをチェックしてみてもいいかな？



Zチャレンジ・アソシエーション 山梨さん

「Zチャレンジは単純に速さを競うのではなく、フェアレディZの魅力とサーキット走行の楽しさを満喫するのが狙い。それだけにドライビングのマナー向上と、安全性に関することには他のどんなイベントよりも真剣に向き合ってきたつもりです。これからも多くの人が楽しめるイベントとしていきますので、ぜひご期待ください」



ガレージマックオリジナルのボディキットを装着しているが、さらに大きなリヤウイングなどを装着予定。空力面からもタイムアップを狙って行く予定だ。

■ The Specialist INTERVIEW

豊富な経験と高い技術によって 常用750psのZ33が誕生する!

VQ35をS/Cでチューニングしてきたガレージマック

富士スピードウェイでの最速タイムを更新するために次なるステップとして選んだのはターボ化だった!

ガレージマックがスーパーチャージャー(以下:S/C)仕様のZ33で、富士スピードウェイのタイムアタックを始めたのは今から約6年前。当時はHKSのGTS7040仕様から始まり、少しずつS/Cのサイズを大きくして最終的にはGTS8555仕様までステップアップ。少しずつタイムが縮まり、最高速も伸びていったが、ベストタイムは1分48秒台、最高速は255km/hと富士スピードウェイを走るライバルと比べると少し物足りない記録に止まってしまっていた。

1番のボトルネックとなっていたのはS/Cの本体ユニットそのものだった。S/Cはストリートからサーキット仕様として500ps以下で使うのであれば極めて高いコストパフォーマンスを

発揮するものの、VQエンジンベースで500psを超えるハイパワー化には構造的に向いていない。

理由はパワーを出そうと思うほどにベルト駆動によるロス馬力が増えるため。さらなるタイム短縮と最高速記録の更新を狙うのであれば、絶対的なパワーを生み出せるターボで攻める方が効率的だという判断に至ったのだ。

「S/Cとターボでは、過給器のマウント位置やパイピングが全く違いますし、ハイパワー化に耐えうるエンジン本体を作らなければなりません。エンジンに関しては、イチから作り直したと言ってもいいでしょう」とは、ガレージマックの宮川サン。選んだタービンはボルグワーナー製のターボの中でもひと際

大きいEFR9180をセレクト。CP製のピストンやダートンの強化スリーブを使って腰下セクションを強化し、ハイパワー化によって発生しやすいガasket抜けを防止しているという。

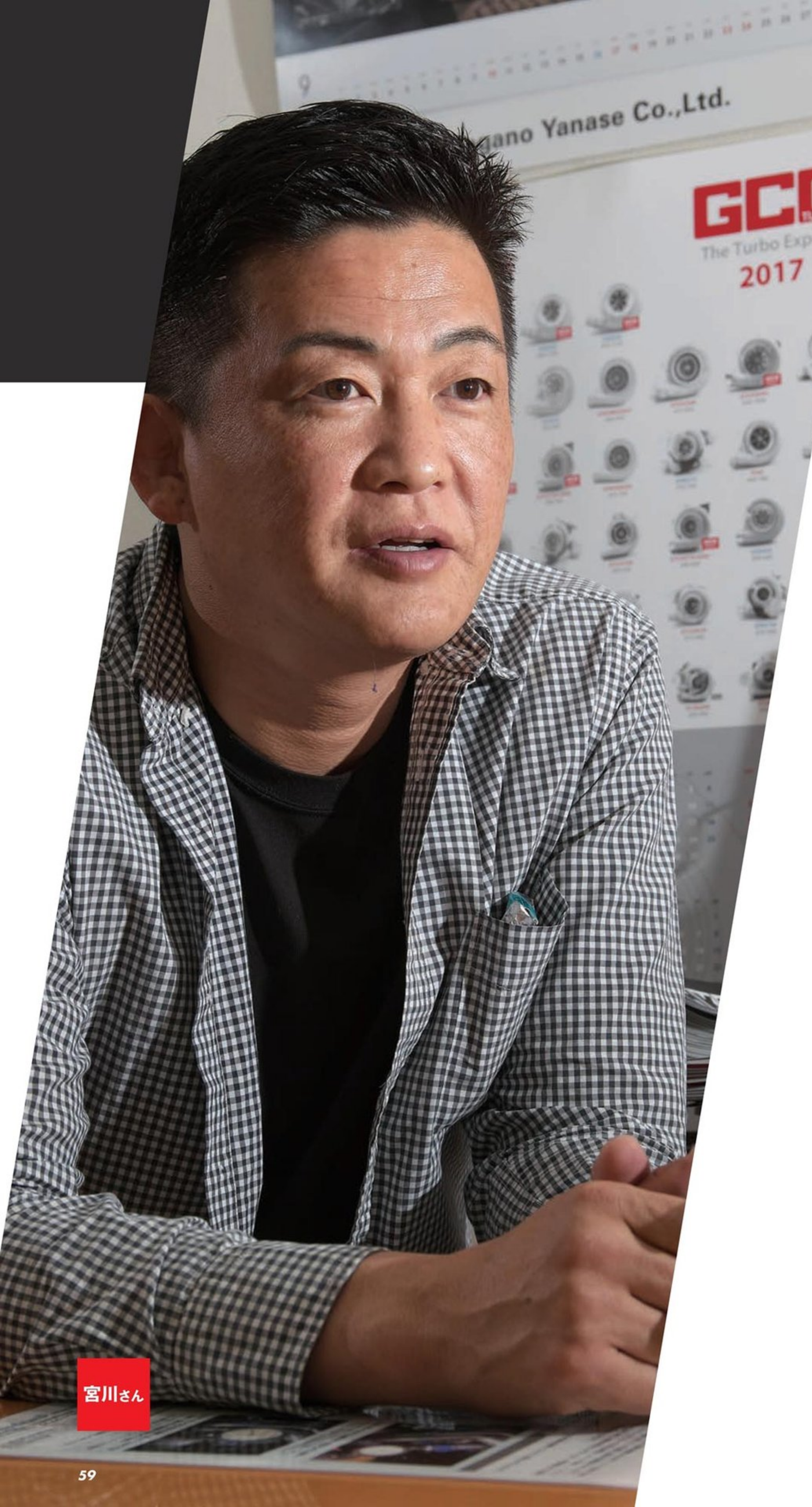
ターゲットパワーはブースト圧約1.8kg/cm²時に750psオーバー。S/Cの時が500psを少し超えるくらいだったので、アップ幅はなんと約250ps。この大幅なパワーアップがZ33に新しい世界を切り開くことになる。「純粋にピークパワーが増えれば、最高速も伸びるはずですし、最高速が伸びれば、必然的にタイムも縮まるといいます。目標としては富士スピードウェイのストレートエンドで最高速は280km/h以上、タイムは1分45秒台を狙って行きたいですね」という。

現状はすでに組み上がったエンジンがシャシーに載せられ、ハルテックによるセッティングを行っているところ。本来ならそのセッティングにも苦労しそうなものだが、S/Cとターボという違いはあれど、これまでVQエンジンの過給器チューニングで実績を残しているガレージマックの手にかかれば心配はいらないだろう。

エンジンのセッティングがある程度まで出れば、サーキットでの実走行でパワーアップに対する足まわりの熟成を行うということ。これらがすべてベストな状態で組み合わせられた時に目標値を超えられるはずだという。今年の年末から来年の初旬にかけて、ガレージマックからの吉報を待ちたいところだ。



1 VQ35の排気量はあえて3.5ℓのまま。ただしハイパワー化すると起こりやすい「振動によってスリーブが振れてガasket抜けが起きる」というトラブル対策のためにダートン製のスリーブを特殊な方法で組み込んでいる。750psというパワーに耐えられるエンジンに仕上がっているようだ。2 ターボはボルグワーナー製のEFR9180。750~1000psに対応する風量を持ちつつも、低回転から立ち上がり4000rpm付近からフルブーストとなるようだ。3 ターボの位置とエキマニの取り回しなどから、サクシヨンパイプの取り回しを運転席側に変更。エンジンルーム内のスペースが少なくパイピングの取り回しや熱対策に苦労するが、そのあたりのノウハウも豊富に持っている。4 熱対策に効果的だったものが、DRL製のラジエーター。ラジエーターとインタークーラーをVマウント化しなくても、サーキット走行を可能にしてくれるくらい水温が安定するようになったという優れたものだ。5 エンジンの制御はハルテックのプラチナプロプラグインを使用。純正コンピューターとカブラーオンで置き換えるタイプで、様々な制御が出来るという。このセッティングを年末までにキッチリ煮詰め、タイムアップと最高速の記録更新を狙いたいという。



Garage MAK

ガレージマック
住所:長野県長野市青木島町青木島乙276
電話: ☎026-254-7333
定休日: 月曜日
<http://garagemak.sakura.ne.jp/wp/>



クロスタイプのサイドバーを取り付けたボディ溶接ロールバーは13点式。その一部はリヤメンバーとも溶接され、ダイレクトなハンドリングを実現している。また使用する燃料はアルコール系とするので、対応したフューエルラインに交換されている。

Z33/34チューニング徹底攻略

ECU チューニング 最新事情

DYTONA Racing UpRev OSIRIS SERIES

データを自分で書き込む、セッティングする
新たなコンピュータチューニングのカタチ



OSIRIS STANDARD
9万8000円

OSIRIS TUNER
12万8000円(データなし)
16万円(ベースデータ含む)

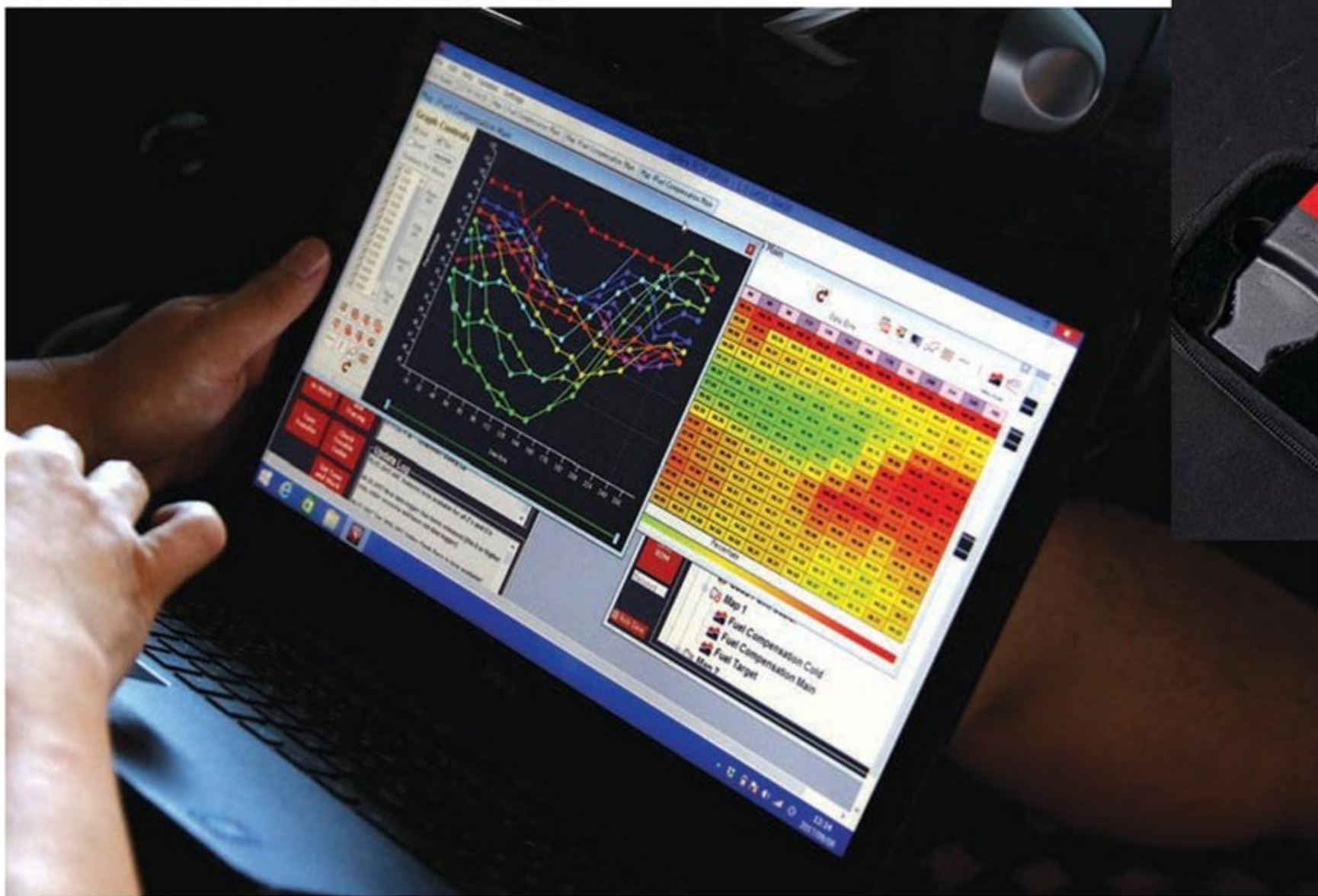
追加セッティングデータ
3万7500円

PHOTO&REPORT : 渡辺大輔



製品はOBD2端子に接続するアダプターとPCを繋ぐケーブルが入っている。このケーブルに接続するPCウィンドウズ8以降ならばほとんどが対応している。チューニングプログラムは1データが製品価格に含まれており、さらにリセッティングやデータの追加が必要になれば3万7500円で製作してくれる。

製作してもらったデータを自分で書き換えられるオシリス“スタンダード”の他にも、各種マップを呼び出して自分でセッティングができるオシリス“チューナー”もラインアップされる。こちらにはデータロギングやマップトレーサー機能も搭載されるため、自分でセッティングにチャレンジしてみたいというに最適。



オシリスシリーズはZ33、Z34ともに使用可能。最高のパフォーマンスを手軽に楽しみたいなら、オシリスシリーズを試してみる価値ありだ。

ノーマルでもフルチューンでも同様に
自分に合わせたデータが走りを変える

これまでコンピュータのチューニング／リセッティングといえばプロショップに持ち込んでの書き換え作業が必要だった。また、自分の好みに合わせて完璧を求めるのなら愛車の仕様に合わせた現車合わせが必要となり、こちらでもショップへの持ち込みが必須だったのだ。

しかし、デイトナレーシングがリリースしているUpRevオシリスシリーズを使えばデイトナレーシングが作成したデータをネット経由で送ってもらい、実際の書き換え作業などは自分で行うことができるという。

使い方は簡単で、まずは注文の際の専用オーダーシートにECUナンバーや愛車の装着パーツなどの仕様とともに希望するフィードバックや走行ステータスを伝える。デイトナレーシングではフィードバックをした情報をもとに、これまで蓄積した経験から最適と思われるデータをメールにて送ってくれるという流れになっている。

ちなみに、このデータはチューニング／フィードバック／エコノミー／ARCの4種類がセレクト可能となっているので、ユーザーの好みに合わせてチョイスができるようになっており、過去にはノーマルのままレギュラーガソリン仕様でできないかなんてオーダーもあったというから面白い。

そして、データが届いたらユーザーは



デイトナレーシング代表 山本さん

「UpRevオシリスシリーズがあれば愛車を色々なシーンで楽しめるようになります。例えばサーキットまではストリート用データを使い、現地に着いたらサーキット用データに書き換える。そんなことも手軽に行える画期的なツールとして活用する人も増えていますよ」



車両に備わっているOBD2端子にアダプターをセットし、専用ソフトをインストールしたPCを接続してデータを書き込みめOK。書き込み作業はソフトの指示に従って行うだけなので決して難しくなく、ふだんPCを使っているひとなら、問題なく行うことができるだろう。

チューニングデータのやり取りはすべてメールを通じてなので、ショップに現車を持ち込む必要がないため、遠方からでも手軽に「セミ現車合わせ」のオーダーメイドプログラムが手に入るということができるといわけだ。

また、2種類あるオシリスシリーズの「チューナー」仕様を選べば、自分自身で各種パラメーターを調整することも可能になるという。こちらはイチか

ら自分でデータ製作を行うことができるが、ベースとなるチューニングデータをオプションで選択することができるといのが大きなポイントだろう。ある程度のセッティングが済んでいるベースデータを基本として、実際に乗りながら少しずつパラメーターを変更するという方法ならば初心者でもDIYチューニングにチャレンジできるのではないだろうか。

コンピュータのリセッティングといえばプロだけの領域というのがこれまでの常識だったが、UpRevオシリスシリーズを使えば自分でデータ書き込みだりDIYでセッティングを煮詰めたたりすることができるよう。コンピュータチューニングというと、チューニングカーでなければ不要というイメージがあるかもしれないが、そもそもコンピュータチューニングは自分のクルマを最適化するというところに他ならない。つまりコンピュータチューニングはハイチューンドだけのものではなく、より自分のフィードバックに合ったマシン作りをめざす多くのひとに効果があるチューニングなのだ。

ちなみに、ソフトの操作に自信がないというひととは店頭での施工もOKだし、ECUボックスを送ることでデータ書き込みでもらうことも可能ということ。興味のあるひとは、まず問い合わせみてはいかがだろうか。



デイトナレーシング

住所：福岡県大野城市横峰2-20-7
☎ 092-513-7300 <http://www.z34.jp>
営業時間：10:00～18:00(平日)
10:00～15:00(土日祝)
定休日：水曜日



車両の状態に合わせ調律 丹念にデータを作り込む

エアクリナー・エキゾーストマニホールド・マフラー。ひと昔前はこの3つが、NAチューンのいわば三種の神器だったが、現在ではこれらに加えてECUのチューニングがとて大きな意味を持っているのがご存知の通り。現代のマシンではチューニングパーツを単純に装着しただけではフルに効果を発揮できないどころか、その良さをまったく引き出せないことすらある。

つまり現在はNAのライトチューンといえども、ECUの書き換えは必須と考えたい。それを実践し多くのZユ



PHOTO：澤田優樹
REPORT：佐藤圭

Super AUTOBACS HAMAMATSU

きめ細かなECUセッティングが可能にする ポン付けでは到達できない異次元のパワー!

ーザーに支持されているのが、スーパーオートバックス浜松のECU現車セッティングなのだ。まずは定番メニューと想定されている仕様とパワーから説明しよう。

最初のステップで推奨するのがマフラーとECU。過去のデータではノーマルが実測320ps程度なのに対し、330～335psと10～15psほど向上している。それにキャタライザーを追加し、ECUのリセッティングで340～350psほど。さらにエキマニまで手を

入れて、再度リセッティングすれば350psオーバーも射程圏内に入るとい

う。キモとなるのは当然ながらECUのセッティングであり、スーパーオートバックスではZ33もZ34も膨大な数の車両を手がけてきた。その結果エンジンのポテンシャルを引き出すには、点火時期の調整が非常に重要だとい

は起きているのだ。

ただしノックセンサーがそれを感知し、点火時期をリタードする(遅らせる)ことでパワーやトルクを下げ、致命的なトラブルを防いでいるのだ。左ページのグラフを見れば一目瞭然だが、純正は『ノッキング感知→リタード』の現象がかなり多くの回転域で発生している。この凸凹を均一に慣らして全域で安定したパワーを出すことが、ECU現車セッティングの第一歩だとい

う。それ以降もノーマルECUの問題点を根気よくつぶしていく作業は続くが、その詳細は項目ごとに解説しているのでそちらを読んでみて欲しい。なおスーパーオートバックス浜松による、ECU現車セッティングは33が7万9800円。34は『ECUTEK』を使い12万円となっており、リセッティング料金は仕様により要相談とのことだ。

ECU現車セッティングは装着パーツの力をフルで発揮させるが、あくまでパーツが持っている性能をフルに引き出すことができるというだけということ忘れてはならない。つまり、ど



んな吸排気系パーツを選ぶかが非常に重要になってくるというワケだ。

スーパーオートバックス浜松では「もっとも違いが出るパーツはエキマニ」と分析、いくつもの試作品をテストしオリジナルの開発に成功した。径が細ければパワーが出ないし、太すぎると排圧が下がりトルクダウンを招いてしまう。両者が最適なバランスとなる径を見極めて、ノーマルエンジンだけでなく3.9ℓ化されたオリジナルのコンプリートエンジンにも対応できるだけのポテンシャルを持っている。

前述した『マフラー+キャタライザー+エキマニ+ECU』のメニューは350psオーバーが目標値と前述したが、このエキマニを使えばさらに10psほど上が狙え、コンプリートエンジンなら400psの大台だって夢じゃない。ノーマルから3.9ℓフルチューンまで対応するECU現車セッティング、Zオーナーなら大いに気になるのではないだろうか。



3.9ℓコンプリートエンジン

膨大なデータを元に作り上げた、オリジナルの3.9ℓ仕様。パワーやトルクだけでなく扱いやすさ、耐久性まで考慮されている。10月リリース予定で価格は180万円(予備)。公認車検も取得する。ピストンはオリジナルで、高圧縮化のメリットを引き出すため、カムは排気側のみ272度を組み込む。

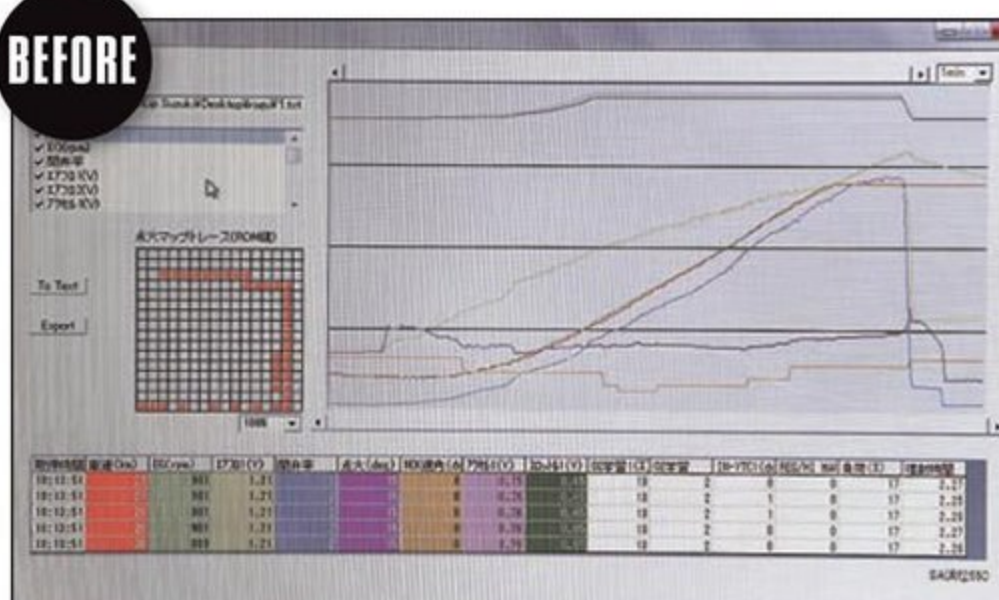
パワーUP → 耐久性DOWN はもう古い SA浜松が伝授するECUチューンの極意

POINT① Z33&Z34

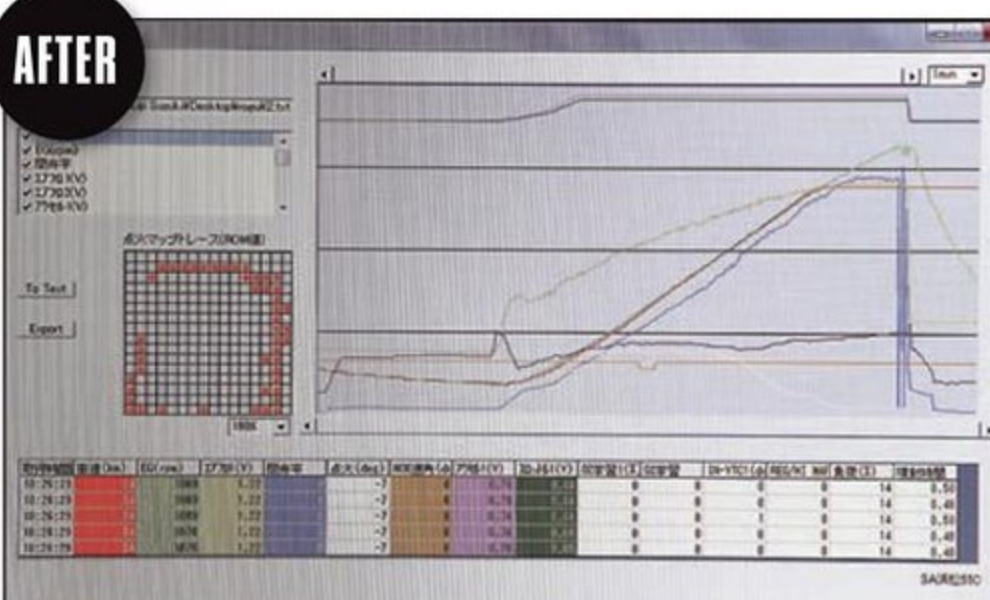
点火時期は基本中の基本!

前ページの本文で触れたとおり、33も34もECUセッティングのキモとなるのは点火時期だ。まずは上の表を見てみよう。下の赤い線が点火時期で、とにかく安定しないという印象を受ける。グラフが落ち込んでいるのはノッキングを感知し、点火時期をリタードさせている部分。当然ながらパワーやトルクもロスしており、そこを補正するだけでフィーリングは格段に向上する。どこでノッキングが出るかは車両によりけりで、だからこそソルシのECUではなく現車セッティングが必要なのだ。補正を行ない点火時期のバラつきを消したのが下。ノーマルよりもノッキングが出ていないことが理解できると思う。つまり「チューンドECU=安全マージンを削っている」という考えは過ちといえるのだ。

BEFORE

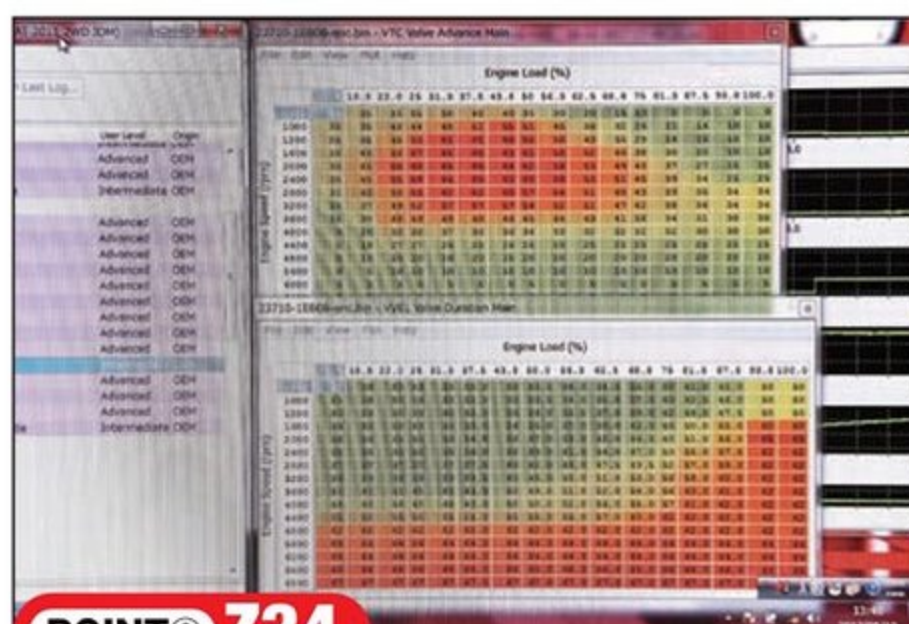


AFTER



エアクリーナー交換時の注意点

手軽なチューニングパーツであるエアクリーナー。しかし交換には注意が必要で、特に剥き出しタイプの場合はECUによる空燃比の補正が絶対条件。吸入量が増えることでエアフロ電圧が乱れ、燃調や点火時期のズレを起し、最悪はエンジンブローにも繋がってしまう。またエアクリーナーを活用するには、吸気温度の管理も大切だ。40℃くらいから補正が入り始め、60℃を超えると点火時期が遅れパワーダウン。常にフレッシュエアを吸えるよう、導風板などの装着が効果的だ。このページで紹介している3.9ℓ仕様は、吸気温度が30℃くらいで落ち着くよう工夫し、さらにエアフロマップも書き換え済み。



POINT③ Z34

VTCとVVELで実用域を向上

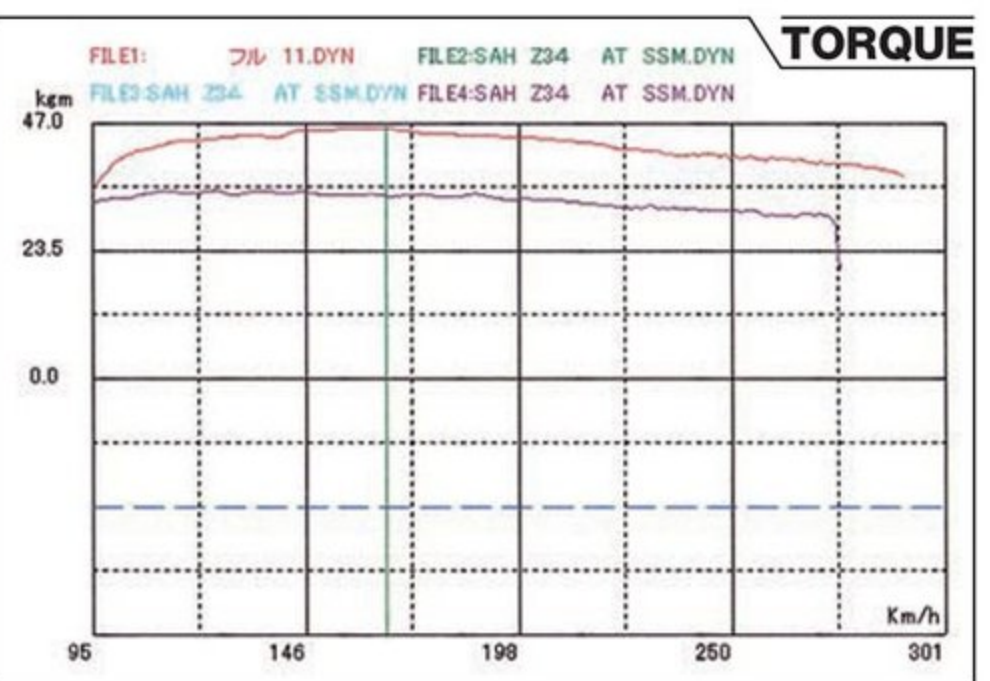
34はVTCとVVELも重要。いずれもバルブタイミングやカムのリフト量を決める機構だが、ノーマルは3000~5000rpmの実用域が抑制する方向で、高回転になるとパンチが出る特性となっている。あえてパワーを封印している部分をリセッティングすれば、同領域で10~15psアップが見込めるとか。トルクも追従して上がるので、スポーツ走行だけでなく街乗りでも恩恵は多いはず。かつ走り始めのスムーズさは変わらず、急にパワーが出て扱いにくいなんて心配も無用だ。

ノーマルのマップは使わず カスタムマップを作成する

POINT② Z34



Z34はZ33に比べて純正ECUが大きく進化。空燃比と点火時期が互いにフィードバックし、パワーを上げるため燃料を薄くすると点火時期が遅れ、逆に燃料を濃くすると点火時期が進むようになった。ノーマルで乗るなら問題ないが、チューニングとなれば話は別だ。その仕様に過去のソフトウェアでは対応が難しく、スーパーオートバックス浜松では「ECUTEK」を導入。燃料マップと点火マップを独立してイチから作成し、高回転域でのパワーおよびトルクを向上させている。純正マップを完全に使わないため、エンジンを始動させる時点からのスタートだが、そこは様々な仕様のECUで培った経験がある。また各気筒に付いているノックセンサーは、ノッキングが出ていないのに「出ている」と判断するケースもあるそう。そうするとエンジン保護のため点火時期がリタードし、パワーやトルクが落ちてしまう。その検証と補正もシカリ行ない、リスクを高めずにエンジン本来の力を引き出してくれるのも嬉しい。



仕様ごとの パワー&トルクを比較 3.9ℓ仕様なら 400ps&46kgm!

最後にいくつかの仕様のパワーとトルクのグラフを公開しよう。紫がマフラー&ECUのAT車、緑がマフラー&キャタライザー&ECUのMT車だ。ちなみに赤は3.9ℓ仕様となっている。ピークの数値に注目する気持ちはわかるが、大切なのはピークに到達するまでの曲線のカチ。落ち込みも急激に盛り上がる部分もなく、すべてスムーズなカーブを描いている点にこそ注目だ。コレを見ればどんな仕様でも扱いやすく、かつパワーもキッチリ出すことができる、スーパーオートバックス浜松の手腕が理解できるはず。

SHOP DATA
スーパー
オートバックス
浜松
静岡県浜松市中区
小豆餅4-16-1
☎053-476-2180
営業時間：10:00~21:00
(日曜、祝日は10:00~20:00)
定休日：なし



JUNオートメカニックの共同開発で生まれた3.9ℓ仕様の98φ鍛造ピストン。圧縮比はノーマルの10.8から12.7にアップし、価格は1台分で24万円となっている。

ノーマルから3.9ℓ仕様まで対応する、オリジナルのエキゾーストマニホールド。幾度となくテストを重ね、ベストなパイプ系や形状を導き出した自信作だ。27万5000円。





いまがネライ目のチューンドベース= **Z33**
数すくない現行の国産FRスポーツ= **Z34**

フェアレディZ×2の新情報を一挙におとどけ!

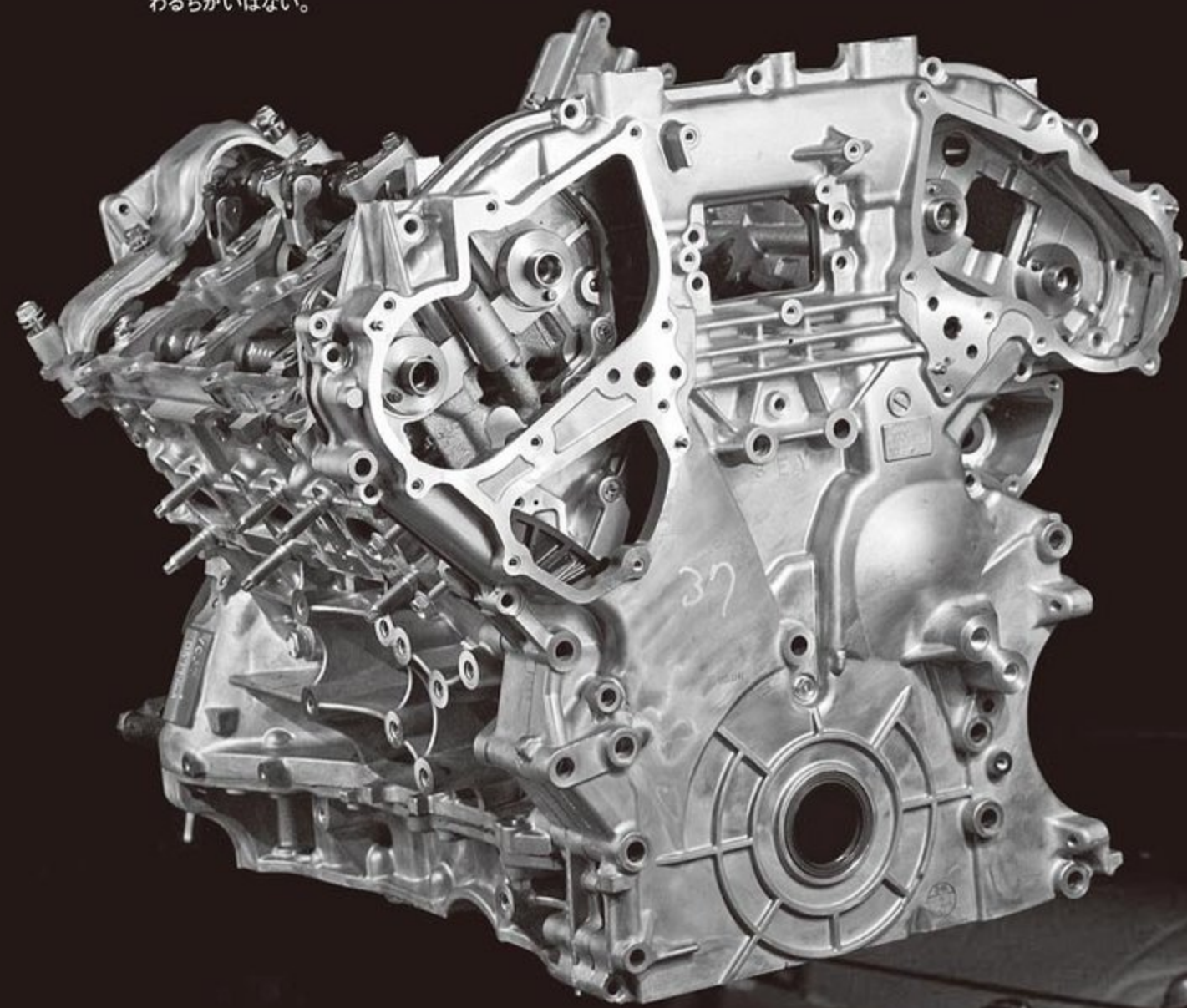
Z33も初期型なら100万円を切る
ユーズドも決して珍しくなく、
チューンドベースとしていまもっとも注目すべき
1台ということはお存じのとおり。
さらに、Z34も希少な現行の国産FRスポーツとして
確固たる人気を誇っている。
ココではZ33&Z34に搭載されている
エンジン別にチューニング事情を
クローズアップしていこう。

V6搭載のFRスポーツ

先代&現行 フェアレディZ
チューニング包囲網

シリンダーヘッド&シリンダーブロック

VVELの採用もあり、VQ35HRとくらべてVQ37VHRのシリンダーヘッドはこまかなところでちがいがあもの、基本的な構造はおなじだ。ブロックについてはまったくおなじというレベルで、とりたてて性能面に関わるちがいはない。



VQ37VHR

from TEPS

TEL テップス 千葉県千葉市花見川区三角町596 ☎043-258-7640

Z34に搭載されてるVQ37VHRは吸気バルブ作用角&リフト量連続可変機構VVELが採用されるハイテクエンジンだが、ピストンやコンロッドなどのパーツを個々で見ると、どういったちがいがあのか。そのあたりについてテップスの岩橋サンに話を聞いてみることにしよう。

テップス 岩橋サン

「NAのままでもイイけど、過給器でもNOSを使えば大幅にパワーアップが可能だね。強度はタツプリというわけじゃないけど、400ps前後までなら耐えられると思うよ」。



過給器やNOSによるチューニングの可能性

排気量が拡大され、吸気バルブ作用角&リフト量連続可変機構のVVELを搭載と、おなじVQエンジンながらVQ35HRにくらべて大きく進化したといえるVQ37VHR。パワー、トルクといった数値があがっているのはとうぜんとして、そのほかエンジンパーツをひとつひとつ見ていったときのこまかなつくりはどうなのか。

「Z34が出てすぐにVQ37VHRを1基買ってバラしてみただけで、つくりそのものはしっかりしてるよ。いいエンジンだと思う。ピストンなんかはVQ35HRよりお金をかけてつくったんだな。つてかんじるし。ブロックやヘッドの基本設計はVQ35HRもVQ37VHRもおなじだから、全体を見るとこまかな仕様変更ってとこだな」と岩橋サンはいう。

たとえばピストン。VQ35HRのばあいは6気筒すべて共通となる設計だが、VQ37VHRになつてからは、リセス形状の変更といったところから片バンクずつでちがった設計になっているのだ。また、クランクシャフトも4mmのロングストローク化にともない、カウンタウエイットの大きさやカタチが変更され、コンロッドに関しては全長が2mm短くなっている。

ただし、こまかな変更こそあつたとはいえ、VQ35DEからVQ35HRへ進化したときのようなブロックの大幅な変化といったことはなく、VVELをのぞけばほとんどおなじエンジンといえる。

岩橋サンも「排気量がふえてVVELがついたことでスペックはグッとあがつてるけど、基本設計はVQ35HRとおなじ。だから、チューニングを進めていこうと思ったときに、強度とか耐久性に関してはおおむね見当がつくのは助かるよ。もちろん、本当のトコロってのは実際に試

基本構造はVQ35HRを踏襲しているため 強度や耐久性などはほぼ同等といってイイ

クランクシャフト



おなじカタチに見えるクランクシャフトだが、ストローク量がアップしているのにあわせてカウンターウェイトの形状がほんの少し変更されている。そのほかの基本的な構造はおなじだ。

ピストン

VQ35HR用に比べて、ピストン手前のインテーク側バルブリセスが深く大きくなり、エキゾースト側はリセスがなくなっている。また、クランクの回転方向側のスカートが、回転と逆方向にくらべて大きくつくられている点は変わっていない。そのため、強度や耐久性のレベルも同等といえるハズだ。



VQ37VHR用

VQ35HR用

コンロッド

37VHR用は、クランクシャフトのストローク量アップにともない全長が2mm短くなっているのがいちばんのちがひ。ジャーナル径やピストンピン径など、それ以外の部分はおなじで、単純に長さだけが変ったといえる。

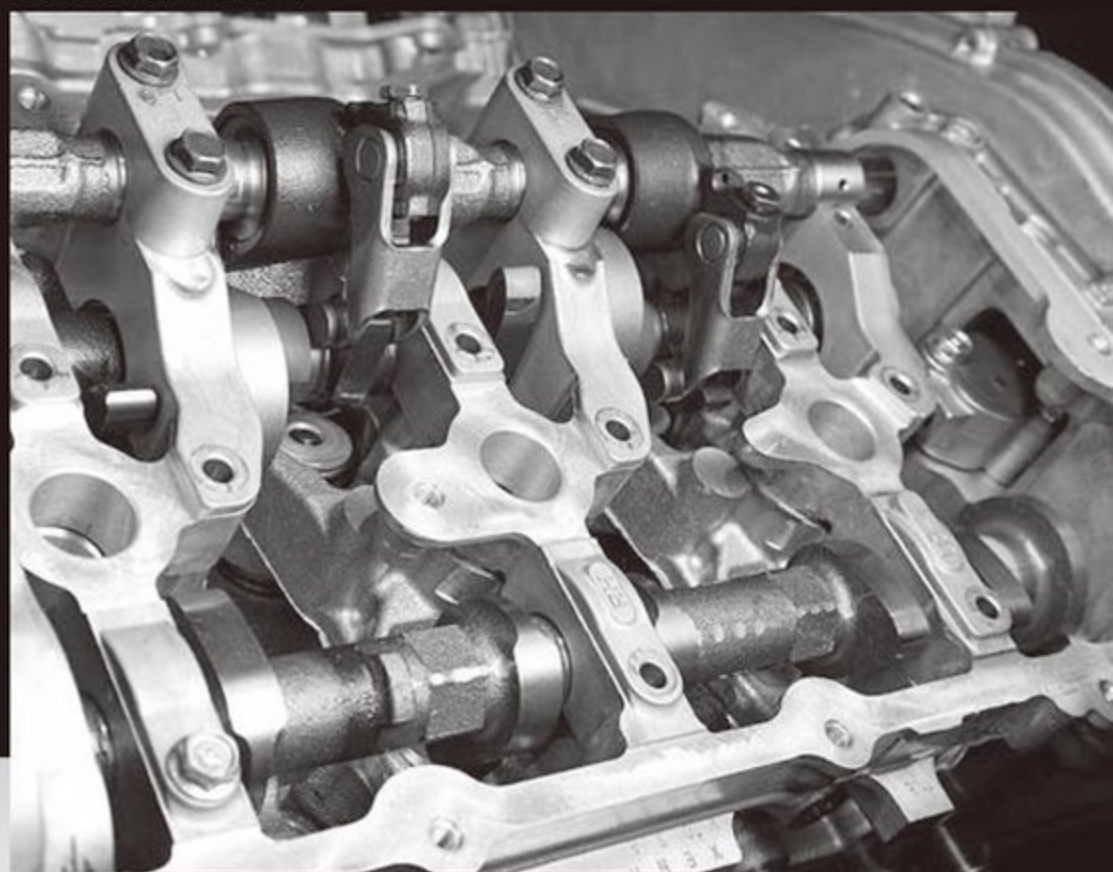


VQ37VHR用

VQ35HR用

VVEL

VVELが搭載されるインテーク側に対して、排気側は従来どおりのカム機構になる。このあたりが惜しいところだ。



してみなきゃわからないけどさ」ということだった。
とはいえ、吸排気系+CPチューンといったNAのままではなかなか大幅なパワーアップとはいかない37VHR。そこで大幅なパワーアップを目指すなら、NOSや過給器などを利用するのが手取り早い。

岩橋サンはVQ35DE、VQ35HRでの経験をふまえて考えると安全マージンを見込んだうえでの強度のボ―ダーラインは400ps前後といったところじゃないかという。これくらいのパワーまでならピストン、コンロッド、クランク、ブロックといったパーツが壊れることはないだろうということだった。

きわめないとうまく燃調がかわせられず、あつという間にエンジンを壊してしまうからだ。
それならばターボはどうかとチェックしてみると、エンジンルームのスペース的にはタービンを装着することができスペースがあるし、排気系をそのままに装着できるスーパーチャージャーの装着なども良いだろう。コンピューターを含めて解析が進んでいるいまなら、さまざまなチューニングプランを練ることができそう。

テップスオリジナル Z34用アイテム



ほかにはないカタチにしたかった、というところから片側2本出しを採用しているオリジナルステンレスマフラー。

テップスではZ34をあれこれとテストしてきた。VQ系エンジンに関してはNAチューンから過給器チューニングまで豊富なノウハウを誇っている。

オリジナルステンレスセンターパイプは、60φ→70φのレイアウトを採用。同社オリジナルマフラーにあわせ設計となっているので、セットで交換するのがオススメだ。

排気系をメインに、オリジナルパーツをいくつかラインアップしているテップス。まずは、マフラーはメインパイプ径70φのオールステンレス製で、テールエンドを片側2本出しにしているのが特徴。純正バンパーに加工しなくてはならないが、ほかにはないインパクトあるリヤビューを演出できる。また、フロントパイプも同時にラインアップ。純正のメインパイプ径がかなり細いだけあって、同時に交換することによる排気効率の向上幅はなかなかのものだ。そのほか、リミッターカット、燃料&点火時期の適正化、スロットルマップを変更した純正書き替えオリジナルCPをラインアップ。今後もバージョンアップしていくことになるそう。



使用するターボは本来ロータリー用ともいえるTD06SH-20G。エンジンの排気量が3.5ℓと大きいので、排気が詰まらないように16cmという大きめのエキゾーストハウジングが設定されているタービンをチョイスしたという。ウエストゲート式なのは、アクチュエーター式だとスペース的につらいという理由だ。



このクルマでは、インタークーラーはブリッツのS14用LMを使用。パイピングはオリジナルで製作している。ブーストは低めなので吸気はあまり熱くならない。ラジエーターに当たる風のことも考えると、比較的薄めのコアのインタークーラーでじゅうぶんだという。

VQ35DE

from TEPS

TEPS 千葉県千葉市花見川区三角町596 ☎043-258-7640

サンプル車両

Z33
ストリート&
サーキット仕様



100万円で完結する
パワーチューニング決定版

「スポーツカーがJZX100やアリ
ストより遅くちやダメでしょ」(テッ
プス岩橋さん)ということで、Z33登
場後、大手メーカーに先駆けてテッ
プスが開発したのがこのターボキッ
トだ。

を使っている強みで、正圧に入る前か
ら、どんなシリンドラーに空気が入っ
てくれるので、2000rpmくらいか
ら効果を発揮する。ピークパワーの
数値以上にピックアップのよさが光る
パワー特性になっているという。

タービン、エキマニ、ウエストゲート
という基本セットアップキットを用意
しているが、あとは好みみだい。燃
料系やコンピューターの書き換えも
含めて総額100万円くらいでひと
とおりターボ仕様ができるという。

エンジンノーマルのままボルトオンターボで ピックアップ抜群のオールラウンド仕様

マフラーはオリジナルの4本出しチタンタイ
プ。フロントパイプとマフラーのメインパイ
プ径は75φにしている。触媒はフロア下に
アベックスのR33GT-R用のスポーツ触媒
を装着している。



コンピューターはメインECUで中速トルク寄りのバルタイに設定し
ているほか、点火時期を調整。HKSのサブコン、FコンS(写真)で
燃料を調整している。メインだけでも制御できるし、TOMEIのレイ
テックなどを使ってもいいという。



NAのままでも油温は上がりやすいので、ターボをつけたらオイルク
ーラーの装着は必須。このZではトラストの10段のものを左右に
装着している。ちなみにフロントバンパーはブリッツのもの。ダクトを
拡大加工して使っている。



純正ステンEXマニはそのまま、中間パイプ以降をMCRクリムゾンエキゾーストマフラー-Tモデルに交換。メインパイプ径60φのフルデュアル構造で、テールは115φ左右出し2重管仕上げとされ、フルチタンのためノーマル比マイナス14.4kgの11.8kgと大幅な軽量化も実現している。価格は47万2500円。また、メインをステンレス、テールをチタンとしたS-Tモデル(24万1500円)もラインアップ。

VQ35HR

from MCR

⑤ エムシーアール 埼玉県八潮市大曽根612-8 ☎048-995-0131
<http://www.mcr-ltd.com/>

サンプル車両
Z33
ストリート&
サーキット仕様



**バツグンに高い費用対効果
チューニングベースに最適**
「Z33で究極のパワーをねらうなら、排気側にもVTCを持つVQ35DE後期型がパーツもそろっているからベスト。ただし、かけたコストに対してのパワーアップ幅を考えると、HRのほうが断然上だけだね」という小林サン。
VQ35はNAチューンで300psをこえるとオモシロくなる...とよくいわれるけど、DEのばあい、前期型でも



後期型でもピストンやシリンダーヘッド交換による圧縮比アップが大前提。そのぶんパーツ代がかかるし、大がかりな作業をとまなうから、それなりの工賃を覚悟する必要がある。
いっぽうHRでは、まずフロントパイプ以降の排気系とカムを交換。それにCPセッティングをあわせるという比較的ライトなメニューで達成できてしまう。おなじ300psをねらうにも、はるかにリーズナブルというワケだ。

排気系+カム交換+CPで300ps これで速さも楽しさも格段にアップ



エンジンの調子を維持するには水温&油温の管理が重要。ただし、機敏なハンドリングをスポイルさせないため、フロントオーバーハング部の重量増は最小限にとどめたい。そこでオイルクーラーはARCワンオフ水冷式をフェンダー内にセット。水まわりもアルミラジエーター-SMC36+オイルキャッチャー一体型リザーバータンク+調整式ラジエーターキャップとARC製で固められている。



制御系はMCRオリジナルSWAT ROMで対応。スピード&レプリミッター&ラジエーター電動ファン作動ポイント変更のVer1(3万5000円)、Ver1+電子制御スロットル&VTCマップ変更のVer2(4万5000円)、Ver2+燃調&点火マップ変更のVer3(6万5000円)のほか、スピードリミッターカットのみや電子制御スロットルのみ(各2万5000円)の仕様も用意される。

カムはIN、EXとも作用角264度、10.8mmリフトの東名ボンカム(9万2400円)に交換。バルブスプリングはノーマルを使う。また、取材車両ではレプリミッターをノーマルの7650rpmから8200rpmにアップ。これは、サーキット走行でシフトチェンジの回数をへらしたいからというのが大きな理由だ。

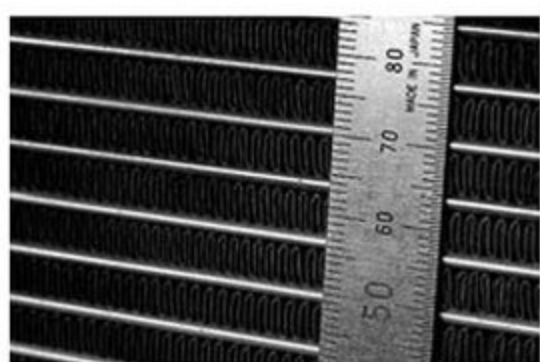


エアクリナーは純正交換タイプのHKSスーパーハイブリッドフィルターに交換。小林サンいわく「純正エアクリナーボックスのデキがイイから、これでじゅうぶん。ムキ出しタイプに交換すると吸気温度が上昇してエンジンの調子をくずしちゃうからね」。その右側に見えるのはARC調整式ラジエーターキャップだ。



RADIATOR EVOLVE

車種ごとのベストを求めて開発を進めるHPIの高性能ラジエーター“EVOLVE”は、スポーツ走行における高い冷却性能はもちろん、街中や高速道路での安定性も抜群なのが特徴だ。よりよいものを目指して製品は常に進化をしており、Z用として現在販売されているのはコア厚40mmで5mmピッチのバージョン3と呼ばれるタイプとなっている。冷却フィンのルーバー形状にも独自のこだわりが詰まったものとな



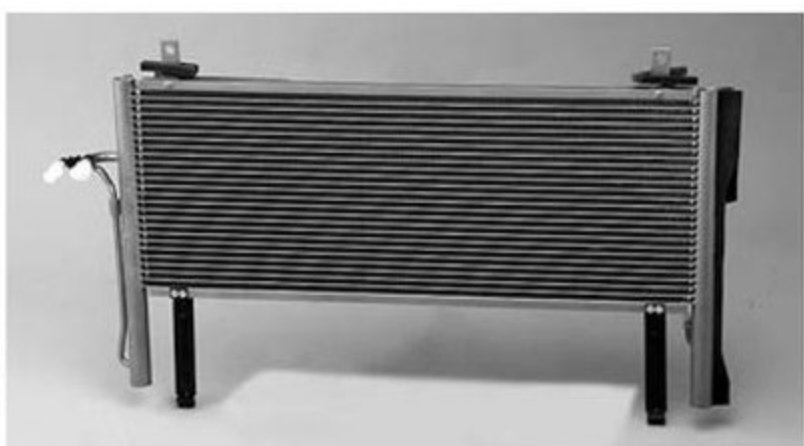
っており、アルミレーシングラジエーターの弱点といわれていた渋滞時でもしっかりクーリングしてくれる。

バージョン3と呼ばれるタイプのコアは、チューブピッチが5mmという非常に細かなものとなっている。独自のフィン形状と合わせ、従来比8%ほどの効率アップを果たした。



RADIATOR RESCUE EVOLVE

ラジエーターの前面に装着され、ラジエーターをすっぽり覆う形に装着されている純正のエアコンコンデンサー。せっかくの高性能ラジエーターも当たる風が遮られてしまうと本来の冷却効率が発揮されにくい。ラジエーターレスキューEVOLVEは、その対策としてコンデンサーを小型化し、ラジエーターへの接風面を拡大させる設計。写真はコンデンサー一体型のZ34用に、高性能なラジエーターEVOLVEとセットとなっている。



Z33用にはコンデンサー単体で用意。専用取り付けステーがセット済みなので、ボルトオンで簡単に装着が可能となっている。

HPI

Z33/Z34クーリング

攻略GUIDE

取材協力：エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551 <http://www.hpi.co.jp/>

ハイパフォーマンスを支える 信頼の冷却系パーツに注目!

ZチャレンジやD1グランプリなど
実戦でのテストを繰り返して開発された
HPIのフェアレディZ用高性能パーツ群
サーキット走行では欠かせない冷却系を中心に
Zを真のスポーツマシンに仕上げるために
しっかりとチェックを入れてみることにしよう





EVOLVE SIDE TANK OILCOOLER KIT

Z33/34でスポーツ走行を楽しむために、まず最初に取り付けておきたいのがエンジンオイルクーラーだが、Z34用にテストを重ねて登場したのが、アンダーパネル一体式の画期的なキットだ。水平マウントされるオイルクーラーコアはHPIのラインアップで最大のW5を採用。下部に設けられたダクトにより、熱気を効率よくフロア下に抜くデザインとなっている。エンジンオイル注入量は約7ℓ。米国フェニックスインダストリー社製のフィッティングとホース、サンドイッチブロックも付属の完全キット設定となっている。



HPIではコストパフォーマンスに優れたドロンカップ式のオイルクーラーキットも用意している。冷却効率は若干サイドタンク式には劣るものの、サーキット走行入門用に最初に装着するオイルクーラーとしては必要にして十分な性能を備えている。



Z33用の水平マウントオイルクーラーキットもラインアップ。こちらもコアは高効率なサイドタンクタイプのW5を採用し、導風ダクトを装備する。装着には純正アンダーカバーの加工が必要だ。



EVOLVE COOLANT & SILICONE RADIATOR HOSE

EVOLVEクーラントは、アルミ製ラジエーター用に開発された高性能冷却水だ。一般的なエチレングリコール製ではなく、ポロプロピレングリコールを採用しているため、アルミへの耐腐食性能が向上。熱吸収性能にも優れるためEVOLVEラジエーターの能力をフルに引き出すことが可能となっている。対応温度は-40℃からなので、オールシーズンタイプのクーラントとして使用できる。また、熱のこもりやすいZのエンジンルームではラジエーターホースの劣化も早いので、重大なトラブルを引き起こす前にホースの交換がお勧め。HPIのシリコン製ラジエーターホースは、存在感のあるブルーといふし銀のブラックを用意し、好みで選択できるようになっている。



for **Z34**



for **Z33**



DIFFERENTIAL OILCOOLER KIT EVOLVE

ヘビー級のZでサーキット走行をした場合、たったの3周程度でもデフオイルの温度は150℃オーバーになってしまい、LSDの滑りなどのトラブルが発生しやすくなる。これまでは汎用タイプを加工して取り付けるものがほとんどだったが、Z専用品としてキット化したのがこれだ。取り付けステー付きのコアにホース、高性能なトロコイド式ポンプ、磁石内蔵式フィルターまでセット。Z34用は飛び石ガードのネット付き導風ダクトも装備している。

デフクーラーの電源配線に別売りのマルチテンプコントローラーを組み合わせれば、任意の油温でクーラーを自動的に作動させることも可能だ。60~120℃の範囲で自由に電源を入れられ、設定温度を10℃下回ると自動的に電源が切れる。常時ON/OFFの設定も可能だ。





東名パワード 富田さん

VQ35エンジンのポテンシャルを引き出すポイントとなるのが排気系ですね。Zチャレンジの前身となるZマスターレースで開発したEXマニとチタンマフラーは、性能はもちろんですが迫力のサウンドにもこだわったものです。分厚いトルクを生かした走りは、サーキットでもなかなかの実力だと思いますよ!



TOMEI POWERD

VQ35DE/VQ35HR

攻略GUIDE

取材協力: 東名パワード ☎042-795-8411 <http://www.tomei-p.co.jp/>

PHOTO: 金子信敏/REPORT: 川崎英俊

排気系の効率アップと高回転強化がポテンシャルアップのキーポイント!

エンジンベンチやレース参戦を通じた高度な開発環境のもと
コストパフォーマンス抜群のパーツをリリースする東名パワード
ノーマルエンジンを徹底的に解析してVQ35エンジンのポテンシャルをフルに引き出すための
パーツ群をチェックしてみることにしよう!



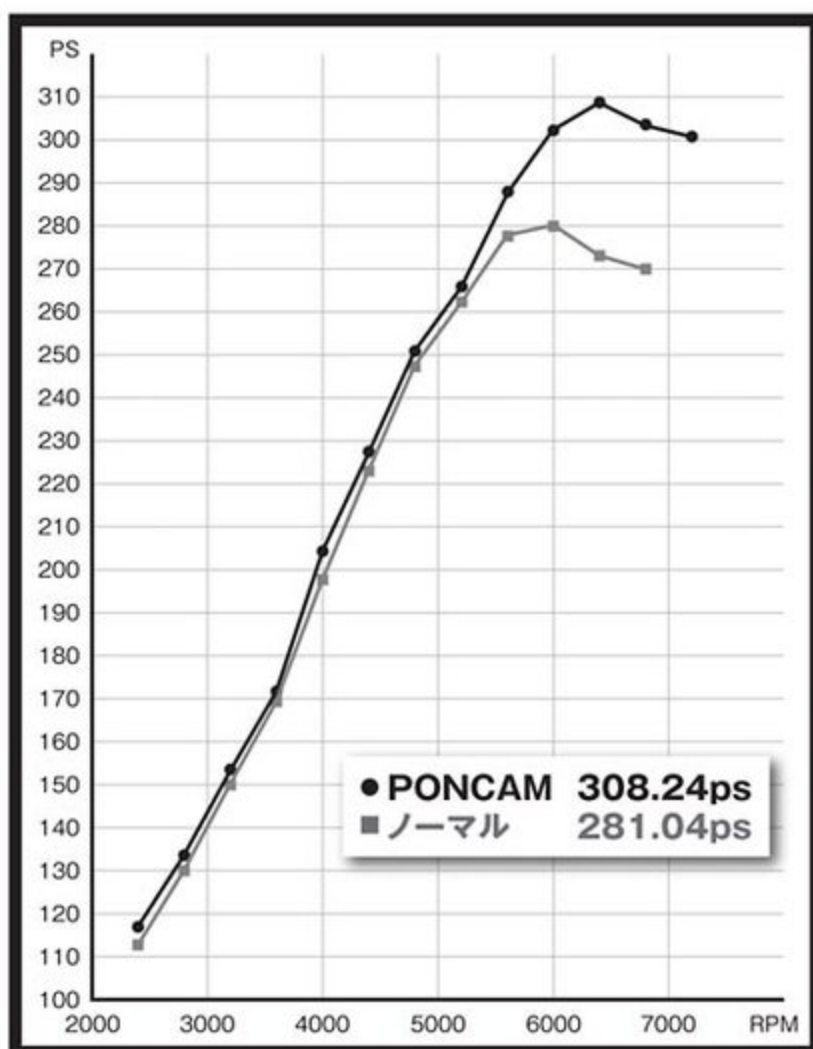
EXPREME EXHAUST MANIFOLD VER.2

鋭利なアクセルレスポンスと悦楽のエンジンフィール、陶醉するサウンドをコンセプトに開発されたのがエクスプリームエキゾーストマニホールドバージョン2。ベンチテストやレース参戦を通じて開発し、パイプ径42.7φの等長3-1レイアウトを採用。スタッドボルト位置の変更とVQ35DE用フロントパイプ&触媒の流用でVQ35HRにも装着可能。

日産ワークスドライバー鈴木誠一氏により1968年に創立された東名自動車。そのスピリッツを今も受け継ぎ、高性能なアフターマーケット向けパーツをリリースしているのが東名パワードだ。

パーツ開発における基本コンセプトは、ベースエンジンの解析で設計意図を検証し、長所を伸ばし短所を補完すること。現在リリースしているVQ35DE/HR用のパーツは、かつて開発されていたワンメイクのZマスター参戦を通じて鍛え上げられたものである。

「VQ35はミニバンにまで採用される汎用エンジンですが、ポテンシャルは高いと思います。最大のメリットである分厚いトルクを生かすことがチュ



集合部のフランジの比較。純正(左)は2重管になっていて、見た目よりもパイプ径は細い。対してエクスプリームバージョン2(右)は大口径の60.5φフランジに排気干渉を考慮してパイプを集合させている。



理想のパイプレイアウトを追求した結果、エクスプリームバージョン2には遮熱バンテージの使用が難しくなった。そこでキットには周辺パーツを保護するための遮熱板や断熱材などを付属してトラブルを未然に防ぐ。



集合部までの長さは同じにして、パイプ径の異なるものの性能もチェック。結果パイプ径が45φのものでは全域で出力が低下するので、パイプ径は42.7φを採用することになった。



純正EXマニ(上)と比べれば、パイプ径やレイアウトの違いは明らか。鋳物の純正マニは経年変化も多いと聞くので、補修を兼ねて東名製のEXマニに交換するのもお勧めだ。



エンジンテストベンチ用の試作EXマニホールドでは、集合部までの長さをテスト。集合部までの短いものは6000rpmで出力低下、長いものは4000rpmでトルクの谷が発生することがわかりベストは450mmとなった。



HEAD GASKET

信頼性抜群のスーパーグロメット構造の採用により、冷却水やオイルのシール性はもちろん、シリンダーボア外周のガスシール性も最大限向上させたメタルガスケット。素材は熱伝導率の高いステンレス製を採用し、効果的にブロックの熱をヘッドに伝えて冷却することが可能。VQ35DE用のボア径96.2φ、厚さ0.7mmをラインアップする。



ニングでは重要になりますが、そのカギを握っているのがEXマニホールドなんです。当初は不等長タイプをリリースしましたが、Zマスタースター車でのテスト結果をフィードバックして生まれたのが等長タイプの「VER.2」です」と説明してくれたのは、開発担当の富田さんだ。

またスポーツ走行でのパフォーマンスを高めるためには、高回転側の強化も検討したところ。東名パワードでは定番のボンカムのほか、強化タイプのバルブスプリングやチャタリティーナーを用意。レブリミッターの変更で7200rpm以上回す仕様では純正コンロッドの強度が限界となるため、H断面の鍛造品も必需品となる。さらに圧縮比をアップしてやれば、VQ35エンジンは別物のイメージに変貌する！



ECU

極上のNAフィーリングを目指した、東名パワード渾身のチューニングECUがこれ。純正データを徹底的に解析し、エンジンベンチや実走など莫大な時間を費やして、全域でのレスポンス向上を達成している。D-1タイプは吸排気系変更車向け、D-2タイプは吸排気に加えボンカム装着仕様に最適化したデータ内容となっている。ロードスターとアニバーサリーモデルを除くZ33のMT、ATに対応。



PONCAM

面倒なバルタイ調整作業不要で、装着するだけで性能アップが図れるのがボンカム。V型エンジンは交換のための作業工程が導入のネックとなりがちだが、手間以上のメリットは確実に得られるパーツだ。VQ35DE用は作用角256度(IN/EXとも)、VQ35HR用は作用角264度(IN/EXとも)をラインアップ。従来タイプのプロカムは280度まで用意し、よりハードな仕様にも対応する。



EXPREME Ti TITANIUM MUFFLER

一切の無駄と妥協を廃してハイパフォーマンスを追求したエクスプリームチタニウムマフラー。極力曲げの少ないレーシングレイアウトやフランジレス構造を採用し、高い排気効率と純正比-15.1kgの軽量化も実現している。メインパイプは80φ、テールは115φとなっている。

フェアレディZ

トラブルポイント 徹底チェック!

ウィークポイントを知って
トラブル予防や対応を考える

Z33/Z34も各部に疲れが見える車両も多くなりつつある。

特にZ33の初期モデルは走行距離もさることながら、年式からいってもトラブルが発生しやすくなっている個体も多いようです。そこで、確実に劣化が進む部分&ウィークポイントを見直して、良好なコンディション維持の助けにしてもらいたい。



PHOTO: 澤田優樹 / HYPER REV編集部

取材協力: GARAGE力 ☎0594-82-5026

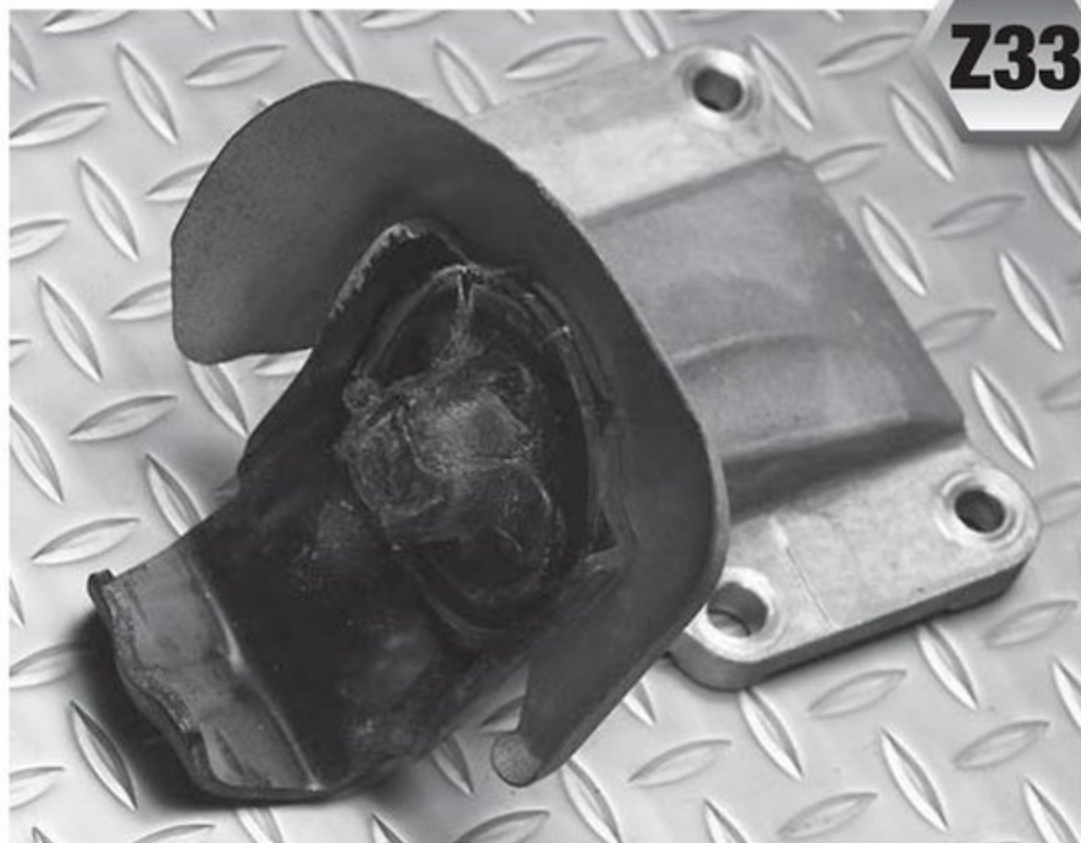
<http://www.garage-chikara.com/>

Power Train編

エンジンマウント

主な症状 ●振動が発生する

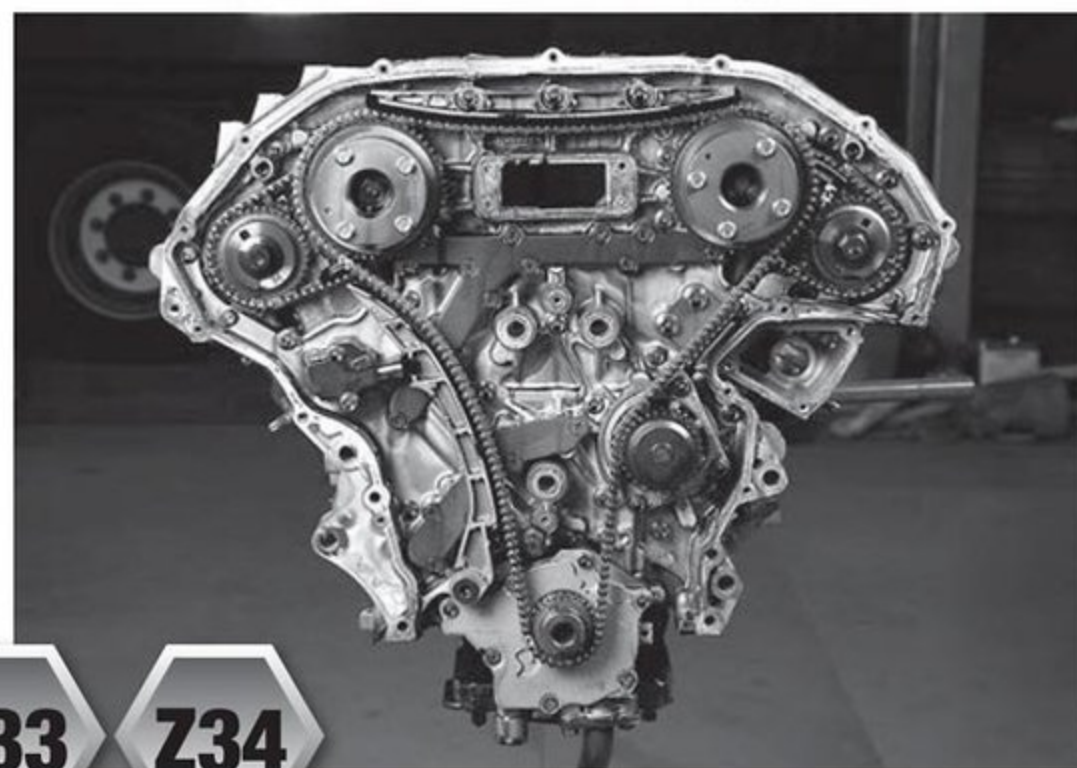
エンジンとフレームを繋ぐゴムマウントは、エンジンから発生する熱や経年によって割れてしまう。特にZ33などはすでにかなりの年月が経っているの、エンジンマウントがダメになっている可能性が高い。破損しているとメンバーとエキマニが接触するため、金属同士の接触音が鳴るようになる。異音や振動を感じたら、エンジンマウントの交換がオススメだ。



タイミングチェーン

主な症状 ●タイミングチェーンの伸び
●オイルポンプ不良
●可変バルブタイミング不調

使うオイルや交換サイクルによって、ダメージを受けるのがタイミングチェーン。走行距離を問わずオイル管理を怠ると延びてしまい、オイルポンプをはじめ様々なトラブルを引き起こす原因となる。油温は最高でも100~110℃までに抑え、粘度も柔らかめを使用するのが基本。サーキットなど限界域で使用するなら化学合成油の使用がベストだ。



イグニッションコイル

主な症状 ●点火不良
●コイルのパンク

年式的にもカプラーなどの不良は少ないものの、スパークプラグを大きなものに変更すると、パンクしてしまうことが多い。街乗り程度なら純正同等のプラグを選択し、大きくても8番、9番あたりを使用するのがベスト。



スパークプラグ

Z33

Z34

主な症状

- 点火不良
- アイドリング不良
- かぶり

基本的には純正プラグを基準とし、チューニング内容によって若干番手を上げる程度がオススメ。焼け色なども定期的にチェックすることでエンジンのコンディションチェックも行える。焼けが均一でない場合は、コイルやインジェクター不良なども疑うべし。



スロットル

Z33

主な症状

- エンジンが吹けない

距離を走ったVQエンジンにありがちなのが、電子スロットルの不調。スロットルボディ自体が壊れるため、吹けなくなってしまうのだ。万が一壊れると、エマージェンシーモードでのみしか走ることができなくなってしまう。補修にはスロットルボディASSYの交換が必要になる。



ウォーターポンプ

主な症状

- クーラント漏れ

VQエンジンのウォーターポンプはフロントカバー側にレイアウトされるため、フロントカバー部のシールがダメになると、フロントカバーからブロックのホールを伝って下側にクーラントが漏れ始める。ヘッドガスケット同様に、クーラントの減りを感じたらチェックしておきたいポイントだ。



Z33

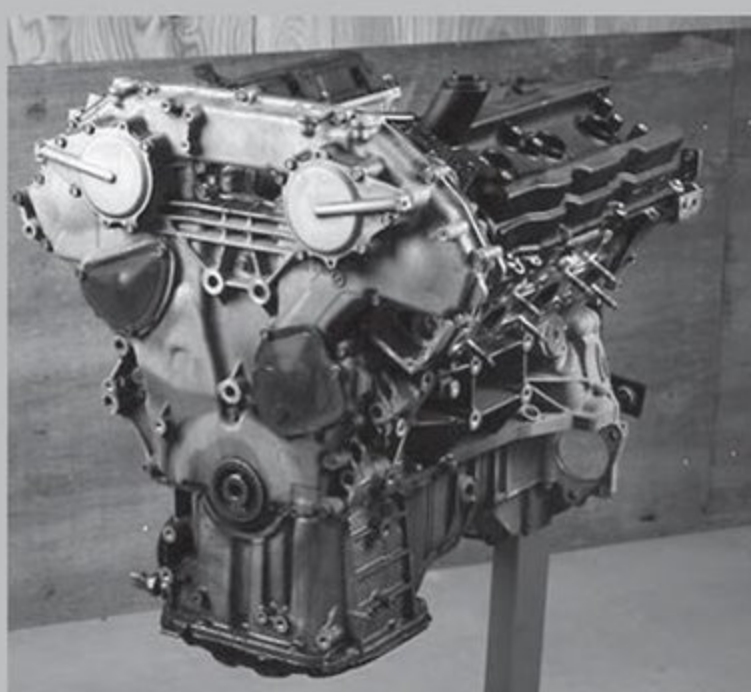
Z34

『シリンダーも問題なかったですし、このエンジンは思ったよりもダメージがないので各部を洗浄して消耗品とピストンリングを交換してやれば大丈夫そう。実際にはメタルやウォーターポンプあたりも新品にするのがオススメですが、オーバーホールとしては最低限のメニューで完全にリフレッシュできそうです。でも、単純にコストだけを考えるとオーバーホールするよりも中古エンジンに換装したほうが安く済む場合も多い。とはいえ、中古エンジンが正確な程度がわからないのに対し、オーバーホールなら内部に問題がないのは確実なわけなので、ここは悩みどころですね〜』



ガレージカ
中久木さん

中古エンジン載せ替えか
OHするか悩みますね〜



1番あやしいとニラんでいたピストンまわりにタナ落ちやリング欠けなどの症状は見られなかったが、やはりカーボンやスラッジが堆積してピストンリングが固着しかけていた。全気筒ともに同じ症状が出ていたので、これが圧縮低下の原因と断定しても良さそうだ。



オイル管理が悪かったのではないかと予想されていたが、ヘッドカバーを開けてみたところそれほどひどい状態ではなかった。また、メタルが流れてしまっているなんていうこともなく、大きな問題はなさそうだった。



ヘッドを降ろしてみたが、それほど大きな問題点があるわけではなかった。VQ35DEではヘッドガスケット抜けも定番トラブルのひとつだが、その形跡も見られない。果たして原因はドコにあるのだろうか？

走行16万kmオーバー 圧縮ヌケVQ35DEをバラす!

走行距離がかさんでいたり、オイル管理が悪かったVQ35DEの定番トラブルといえは圧縮ヌケ。このエンジンも全気筒ともに圧縮が低く、その影響から冷間時の始動不良やエンジンパワーの大幅低下という症状に悩まされていたエンジン。エンジンオイルの減りも激しく、約3000kmに1ℓほど消費してしまっていたということだ。

ガレージ力の中久木さんによると、こういった症状の原因として多いのはピストンリングの固着なのだという。オイル交換が適正に行われていないとスラッジが溜まり、ピストンリングの動きが悪くなるという流れ。それ以外にはピストンが軽くタナ落ちしている場合もあるという。

とりえず走れてしまうために放置されがちな症状だが、そのままにしても自然治癒することは絶対にありえない。果たしてその中身がどんな状態になっているのかチェックしてみることにしよう。

Suspension編

重量級ボディやハイパワーを受け止めるサスペンションのトラブルは、安全性や快適性などにも影響を与えてしまう。走行距離はもちろん扱い方次第でも変化する劣化度合いは、定期的なチェックが必要だ。特にサーキット走行などでハードに走ると、街乗り以上の負荷が各部にかかり、その疲労の蓄積によってトラブルが引き起こされる可能性もあるぞ。

ロアボールジョイント Z33

主な症状

- 直進性が悪くなる
- ハンドリングの悪化
- 車体の挙動が不安定になる

ナックルの変形と同様に起こりやすいのがロアボールジョイントのガタ。車高を下げていたりキャンバー角を大きく付けているなど、無理な取り付け角の場合に起こりやすい。また、サーキットなどのハードな走行も不具合が起こる原因に。こちらもナックルASSYでの交換となる。



フロントナックル

主な症状

- 直進性が悪くなる
- ハンドリングの悪化
- 車体の挙動が不安定になる

サーキットなどでハードに扱っていると特に起こりやすいのがナックルの曲がり。もともとすることで応力を分散させる設計のため、疲労が蓄積すると変形してしまうという。もちろん対策などもなく、ナックルASSYで交換しなければならないが、交換すれば元通りに復活させることができる。



ブッシュ Z33

主な症状

- 振動、異音の発生
- 挙動が不安定になる
- ハンドリングの悪化

フロントではロアアームブッシュがダメージを受けやすい。純正のゴムブッシュを使用するなら定期的な確認と交換によって、ハンドリングや快適性をキープすることができる。もちろん、スポーツ走行などが多いならここもピロ化による性能の向上が狙える。

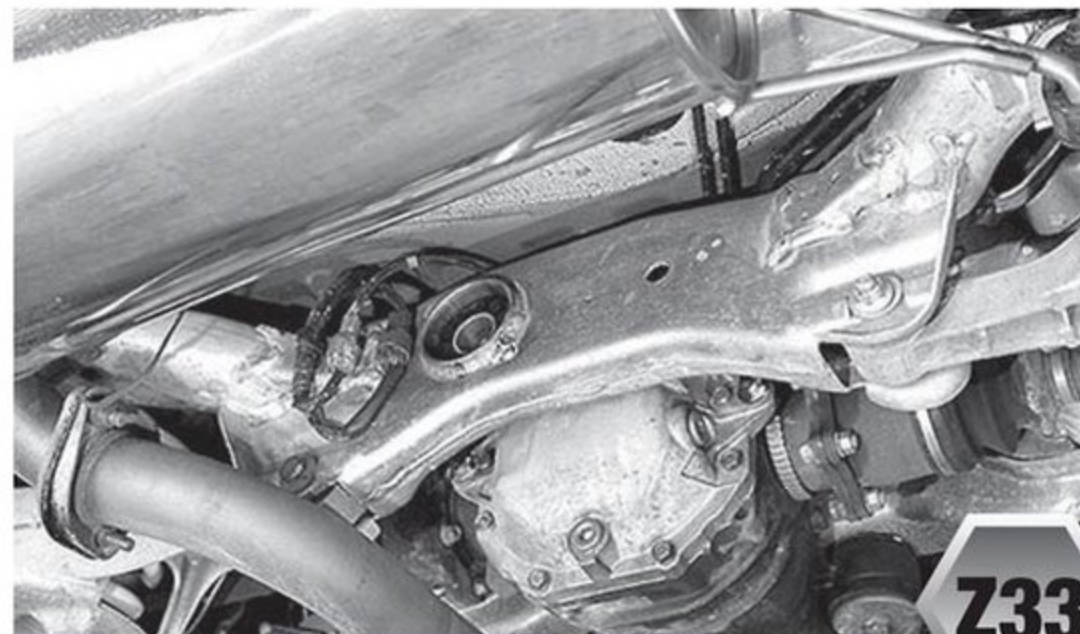


リヤメンバーブッシュ

主な症状

- 振動、異音の発生
- リヤの挙動が不安定になる

Z33のリヤメンバーはアルミ製のため、ハイグリップタイヤでサーキットを走行すると歪みが発生することがある。さらにブッシュが破れることも多く、アクセルの踏み返し時などに振動や異音が発生する。ブッシュが破れた場合は交換のほかに、ピロ化で高性能化を図るのも定番だ。さらに、補強済みメンバーと交換すると安心感が高まる。



リヤハブ

Z33

主な症状

- 振動、異音の発生
- リヤの挙動が不安定になる

センターナットが緩んでしまうことが多く、ハブ本体やハブベアリング、ローターやキャリパーにまでダメージを与えてしまう可能性がある。コッターピンでロックされているため脱落などは起こりづらいが、万が一の場合には大きな事故にも繋がり兼ねないので注意が必要だ。



ABS

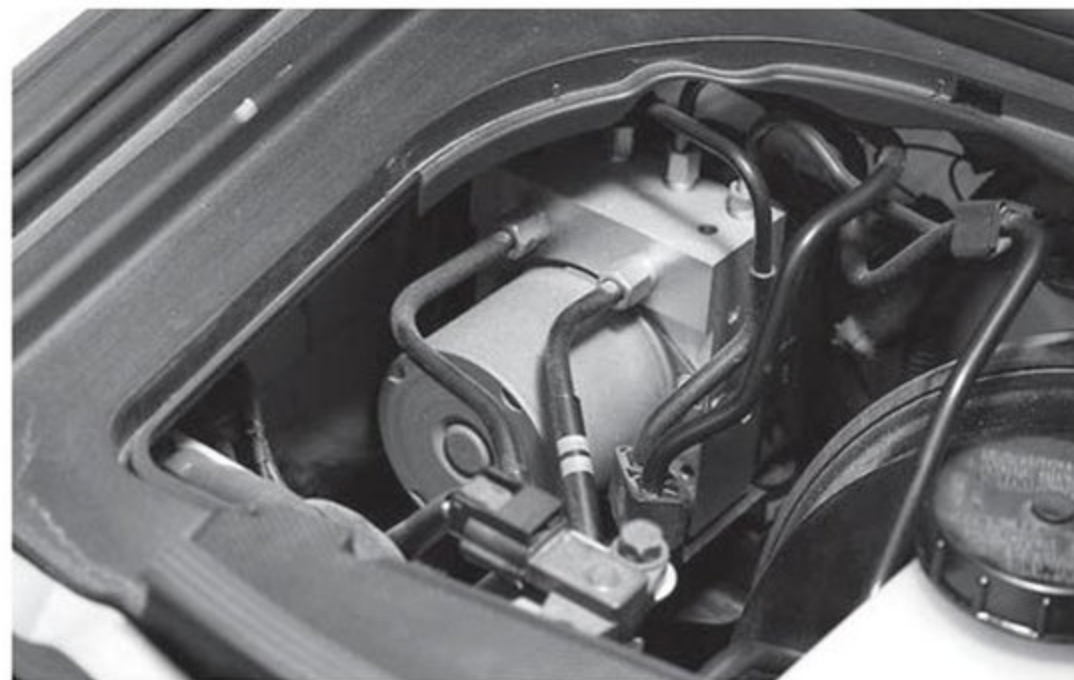
Z33

Z34

主な症状

- ABSの誤作動

Z33/Z34ともに前後異形サイズのタイヤを純正採用しており、前後同サイズのタイヤを装着するとABSコントロールユニットがスリップと誤検出してしまいABSがロックすることがある。またABSユニット自体が過敏すぎるため、誤作動することが多いのも問題点と言える。特にコーナリング中などに片輪が浮いてしまうと、強制的にABSポンプが作動し、ブレーキペダルをロックしてしまうためブレーキが効かなくなってしまう。残念ながら有効な対策法が少なく、誤作動させないように乗り方を工夫する必要もあるそうだ。他にも、ABSユニットが熱くなりセンサー不良を起こすこともある。



Body編

開発時にかなり力を入れて作られているボディやインテリア、電装といった部分に関する不具合は少ないようだ。しかし多くの部品で構成される自動車だけに、経年劣化などによる。基本的には新品パーツとの交換で解決するものがほとんどなため、不具合が生じたらパーツ交換でトラブル回避を!

ピラーからの雨漏り

主な症状

- 雨漏り

Z34の中でもウインドウ交換などを行ったクルマに多いのが雨漏り。これはピラーカバーが付くフレーム部のグロメットが、脱着時に破損することが多いためだ。ウインドウを脱着したことがあり、なおかつBピラー下周辺が湿っているクルマは、新品のグロメットを用意して雨漏りを防ごう。

Z34



パースシャルダウンウインドウ

主な症状

- 窓ガラスとピラーの接触

パワーウインドウの操作とは別に、ドア開閉時にガラスを下降させるパースシャルダウンウインドウの不調も多くみられる。この機構が不動になると、窓ガラスとピラーの一部が接触してしまいピラー部の塗装が剥がれてしまう。この場合はモーターの不具合を疑うほか、ウェザーストリップの変形という可能性もあるため、併せて確認しておきたい。



Z33

新 旧 チ ュ ー ン ド 直 接 対 決



回帰するパワーへの憧れ

フェアレディZはいつの時代も人の心を魅了する。
世代ごとに独自の個性を持ち、チューニングの歴史もそれと共に進化してきた。
ここで対峙するのは世代の異なる2台のチューンドZ。
1台は3.1ℓ改TD05Hツインターボ仕様のZ32。
もう1台はGTS7040ツインスーパーチャージャー仕様のZ34だ。
共にハイパワーが与えられたZ同士、
成熟したマシンメイクと
最新チューンドの対比と捉えるべきであろうか…。

CAR MAKING Revyou

TWIN-CHARGED FAIRLADY Z_[Z34]

© カーメイキングレヴュー 千葉県袖ヶ浦市長浦580-74 ☎0438-60-3133 <http://www.revyou.co.jp>

フェアレディZにはハイパワーがよく似合う。改めてそう感じさせてくれたのがこの2台のチューンドZだ。

まず、この赤いZ32は個人所有車で、オーナーの上玉利サンが購入してから20年近く大切にしている1台である。

製作したのはTMワークス。東名パワードの鍛造ピストン&H断面コンロッドを組み込み、3・1ℓ化されたVG30にTD05Hを2基掛けする。最高出力はおよそ700psというものだ。

上玉利サンが最初にTMワークスの門を叩いたのは15年ほど前。ドラッグ仕様ということもあり、エンジンとタービンは共に3回ほど載せ換えてはいるが、当時から仕様はさほど変わっていないと言う。

一方、Z34はVQ37VHRの左右バンクにそれぞれGTS7040を搭載するツインスーパージャー仕様。最大ブースト1・2kgで750ps/85kgmを発揮するカーメイキングレヴューのデモカーだ。

スペースのないエンジンルームにふたつのスーパージャーを押し込み、さらに1本のベルトでその2機を駆動する。ハイパワーに対応すべく、オリジナルの鍛造ピストンやH断面コンロッドも製作し、耐久性の確保にも抜かりはない。

この2台は言わばフェアレディZにおける当時の最高峰と現代の最高峰。時代背景を考えると、この2台が対峙する姿は実に感慨深い。技術力の進歩という観点から見れば、現代の方が有利に思えるが、ことZに関しては必ずしもそうとは言えないからだ。

Z32はターボモデルが存在していたというアドバンテージに加え、登場した当時はターボチューンの全盛期。多くのメーカーやショップがその進化を支えていた。

しかしZ32を最後に純正ターボモデルは消滅。さらに搭載エンジンもZ33でVQ35DE、VQ35HR、Z34でVQ37VHRへと目まぐるしく変わり、その度にモアパワーを獲得するためのハードルは高くなってきた。そんな困難を乗り越えたZ34と時代の恩恵を享受したZ32が、世代を超えて同一線上で相まみえたのだ。

し込み、さらに1本のベルトでその2機を駆動する。ハイパワーに対応すべく、オリジナルの鍛造ピストンやH断面コンロッドも製作し、耐久性の確保にも抜かりはない。



SATOSHI KAMITAMARI with TM WORKS
3.1ℓKAI × TD05H FAIRLADY Z [Z32]

① ティーエムワークス 石川県加賀市伊切町乙38番1 ☎0761-75-3338 <http://tm-works.ico.bz/>



Average Speed 112.72km/h
1/4 Mile Speed 195.2km/h

18.28m	2.291sec
100.55m	6.051sec
201.16m	8.711sec
304.79m	10.986sec
402.33m	12.849sec

100m ⇨ 200m	2.66sec
200m ⇨ 400m	4.138sec

パワードチューンは
ステージも選ばない

ATTACKER'S VOICE by レヴュー前塚貴之

ハイパワーのマシンの実力を試すには、やっぱりドラッグは最高のステージですね。実はドラッグコースを自分で走るのは初めてだったんだけど、いや〜ホント楽しかった。アクセルを踏みすぎると、Sタイヤでもホイールスピンしちゃうんだから(汗)。

もともとこのマシンはハイパワーだけど、サーキットもストリートも楽しめる仕様として製作しているんです。だから、ドラッグ走行に合わせてやったことと言えばバネレートをし落として、車高を上げたぐらい。たいした準備もしていなかったんですよ。それでも今回、ドラッグでも十分イケることを証明できたんじゃないかな。

ドラッグ仕様のタイヤを履かせて、ギア比も見直してやれば、きっとうまい人なら10秒台も狙えると思う。こういうステージで戦えるマシンを作って遊べるってことは、チューナー冥利に尽きると思いましたね。

CAR MAKING Revyou TWIN-CHAGED FAIRLADY Z [Z34]

新旧 チューンド 直接 対決

タイヤはハンコックのSタイヤ、ヴェンタスTD。車高調はHKSのハイパーマックスIIIスポーツを装着する。ドラッグということで普段よりも車高を高く設定した上、スプリングは柔らかめの9kg/mmに設定。ブレーキは前後ともエンドレス製で、ハイパワーにも対応。一方、インテリアはブリッドのフルバケにRH9の4点式シートベルトをも備えるも、快適装備はそのままだ。



大容量サージタンクが中央に鎮座し、ただならぬ雰囲気を出すエンジンルーム。この狭いスペースにHKSのGTS7040が左右バンクに1基ずつ装備される。オリジナルの鍛造ピストンやH断面コンロッドでエンジンの耐久性も高められ、燃料系の容量アップやハイカムも投入。さらに、ハイブーストに備えてローコンプ化を実施することで、ツインスーパーチャージャーの本領を導いているのだ。

SPECIFICATIONS

最高出力 750ps/6400rpm
最大トルク 86kgm/6100rpm

■エンジン：HKS-GTS7040×2、Z33用フルデュアルマフラー改/レヴュー鍛造ローコンピストン、H断面コンロッド、ECU書き換え、大容量サージタンク、EXマニ(48φ)、メタルキャタライザー、インタークーラー、パイピング、オイルクーラー、エアフロメーター純正押し込み式、加圧式ラジエターリザーブタンク&ローテンブサーモ/JUN-EXカムシャフト/サード・900ccインジェクター×6/RH9・大容量燃料ポンプ×2/HPI・ラジエター改 ■ドライブトレイン：ニスモ・ツインクラッチ、フライホイール、カーボンLSD ■サスペンション&ブレーキ：HKSハイパーマックスIIIスポーツ改(FR9kg/mm)/ENDLESS・キャリパー、ローター、パッド、ホース ■ホイール&タイヤ：ボルクレーシングTE37SL(FR10.5J×18+15)/ヴェンタスTD(FR295/30-18) ■エクステリア：トップシークレット・フルエアロ ■インテリア：ナルディ・ステアリング/ブリッド・フルバケ/RH9・4点式シートベルト/HKSキャンブ2



東名パワードの鍛造ピストン&H断面コンロッドを組み込み、VG30エンジンは3.1ℓ化。タービンはTD05Hのツインという仕様だ。15年ほど前にTMワークスで製作してから現在まで、大きな仕様変更は行っていないというが、現代でも十分通用するハイパワーを秘める。ただし当時700psを誇っていたパワーも、現在はなぜか600程度に低下。パイピングなど経年劣化による各部の状態を見直す必要がありそうである。



SPECIFICATIONS

最高出力 600ps/-
最大トルク 65kgm/-

■エンジン：VG30改3.1ℓ/トラスト・TD05H×2/東名パワード・鍛造ピストン、H断面コンロッド/850ccインジェクター/HKS・エアクリナー、FコンVプロ/ワンオフ・EXマニ、フロントバイブ/ジース・サイバーEXマフラー/BNR32用インタークーラー(ワンオフマウント) ■ドライブトレイン：OS技研・ツインクラッチ、3速クロスミッション ■サスペンション&ブレーキ：クスコ・車高調/BCNR33純正ブレムボ ■ホイール&タイヤ：ポテンザRE-11(F235/45-17 R255/40-17)/BCNR33純正ホイール(FR9.0J×17+30)

BCNR33純正のホイールとブレムボキャリパーを流用するあたりは時代を感じさせるが、さすがにタイヤは当時ものではなくポテンザRE-11。フロントが235/45、リヤは255/40サイズを履く。また、駆動系ではファイナルギヤは純正のまま、3速クロスを装備するのが特徴。しかし、走行中にギアが抜けなくなるトラブルが発生するなど、15年のブランクは様々な所に影響を及ぼしているようだ…。

SATOSHI KAMITAMARI with TM WORKS 3.1ℓKAI×TD05H FAIRLADY Z_[Z32]

ATTACKER'S VOICE by 上玉利 賢

最近はこのZに乗ることも少なくなって、オーナーズクラブのミーティングやイベントの時くらいしか、ガレージから出さなくなっていました。そんなときにTMワークスの社長に「仲間内でドラッグやるから遊びにおいでよ」と誘われ、久々に挑戦してみたんですよ。

自分のZはドラッグにハマっていた時から大きな仕様変更もなく、現在に至ります。そんなわけでドラッグを走るのも15年ぶりです。ただ、やはり1度走れば感覚は戻りますね。久しぶりの全開走行で、改めてこのクルマの魅力に惚れ直しましたよ。

ただ、3速クロスが抜けなくなるトラブルが発生して、ちょっと不完全燃焼ですね。それに、昔は700psは出ていたパワーも、現在はなぜか600psそこそこ…。原因はイロイロありそうですが、今後の課題ですね。

今回の走行でドラッグへの情熱がまた沸いてきたので、今後セッティングをやりなおして近くまたチャレンジします。

改めてハイパワーチューンの
魅力に惚れ直す

Average Speed 107.64km/h
1/4 Mile Speed 13.456km/h

18.28m	2.539sec
100.55m	6.422sec
201.16m	9.153sec
304.79m	11.453sec
402.33m	13.456sec

100m ⇄ 200m	2.731sec
200m ⇄ 400m	4.303sec



全世代バイヤーズガイド

値ごなれが進み、チューニングベースとしての旬を迎えつつある現行Z34。

対極にあるのがコレクターとしての価値が確立されている初代S30。

それに引っ張られるようなカタチで、ストック状態としての価値が急上昇しつつあるのがS130やZ31だ。

各世代でさまざまな顔を持つフェアレディZ、最新情報を追った。

まとめ：畑澤清志

Z34

新車編

2008年～2017年6月までの国内販売台数 **1万3114台**

その始祖であるSP311が誕生したのは1962年。以来、今日まで「Zらしさ」を貫き続けて半世紀以上。まさに日本の宝、レジェンドスポーツカーフェアレディZだ。

S30から数えること現行Z34で6代目。これまでの国内販売の累計は27万台超。いったいどれほど多くの人のライフ、いや人生に刺激を与えてきたことだろう。現在でも新車で購入できることに大感謝だ。

現行Z34が発表されたのは2008年12月。時あたかもリーマンショックを発端とした自粛ムード真つただ中の船出だった。それでも、双極をなす日産スポーツのR35GT-Rが大きく台数を減らすなか、翌年まで年間2000台ペースを死守、2017年6月までの合計で1万3000台あまりをセールスしている。

2014年にロードスターがドロップしてからというもの、グレード体系は二層シンプルになった。基準車としてのベースグレード、6MTに特化したスポーツ系の「バージョンS」、豪華装備がウリのコンフォート系「バージョンT」、そして両者を組み合わせた全部載せのグレードとしての「バージョンST」の構成はZ33に準じたもの。エッジの効いたスポーツ系の頂点、NISMOとう明確にキャラクター分けされた5つのグレード展開となっている。NISMOにも6ATが設定

お見積書
日産プリンス
2017年08月

下記のとおりお見積書を作成いたしました。
なにとぞご用命くださいますようお願い申し上げます。

お見積金額
¥ 6,873,960 円

【おすすめ車】
フェアレディZ クーペ VQ37VHR フェアレディZ NISMO 2WD 6MT 標準地仕様

【車種記号】 GLSARGY234EDA---E- ダイヤモンドブラック(P) NISMOブラック(G41Z) (V0)

品名	数量	金額
707k-ベント	1	38,880
5 years coat	1	65,340
合計		104,220

品名	金額
メーカーオプション付車両本体価格	6,293,160
付属品価格	104,220
車両代合計	6,397,380
【販売諸費用(課税)】	
検査登録(届出)手続代行費	22,680
車庫証明手続代行費用	19,440
納車費用	8,640
下取車手続代行費用	0
希望ナンバー申込手続代行料	0
環境整備費用(自社処理)	0
字光式	0
県外納車	0
査定料	0
販売諸費用(課税)計	50,760
【販売諸費用(非課税)】	
検査登録(届出)手続預り法定費用	3,380
車庫証明手続預り法定費用	2,700
下取車諸手続預り法定費用	0
公正証書作成費用	0
環境整備費用(委託処理)	0
廃棄車両処理費用	0
下取車税	0
ロードサービス関連費用	6,000
メンテナンスパック(54ヶ月8)	123,900
販売車両リサイクル料金	8,690
販売諸費用(非課税)計	144,670
【税金保険料等】	
自動車税	38,700
自動車重量税	49,200
自動車取得税	157,300
自動車賠償責任保険	35,950
自動車任意保険	0
税金保険料等計	281,150
内)消費税・地方消費税等合計	477,640
車両代合計	6,397,380
販売諸費用等合計	476,580
下取車充当額	0
リサイクル預託金相当額通知書計	0
使用済自動車引取依頼書計	0
お支払合計金額	6,873,960

ボーナス返済月により金額が多少変更になることがあります。
上記明細の消費税課税対象項目には消費税が含まれています。
お見積書の有効期限は作成日より30日です。
ご連絡お待ちしております。
本見積にはご用命のロードサービス関連費用が含まれています。



下はマーチから上はR35GT-Rまで縦展開しているNISMOブランドの次男坊的ポジションなのがZ34のNISMO。

1番人気へと成長したNISMO

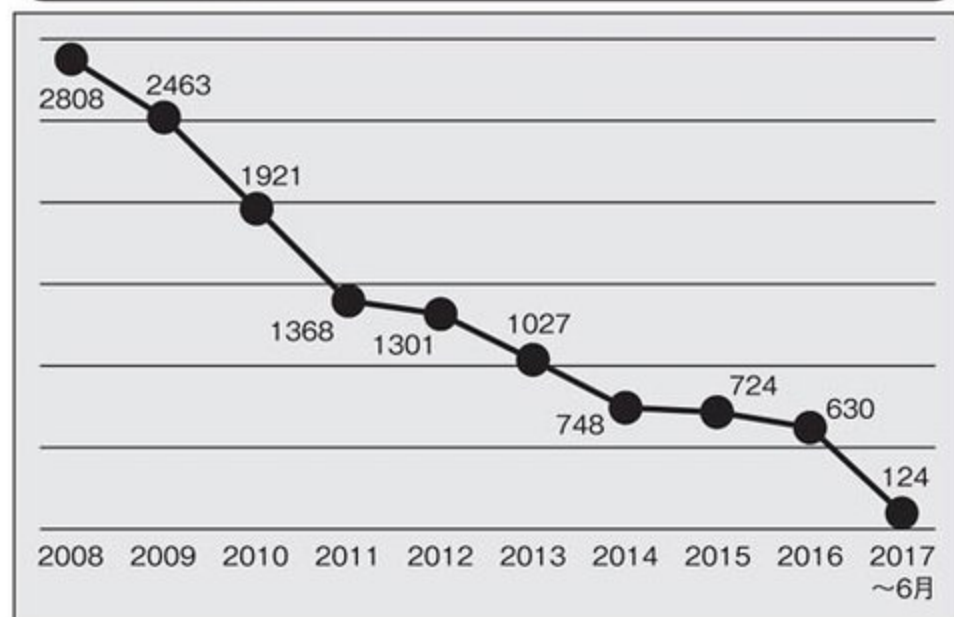
人気カラー

ブリリアントホワイトパール	44%
ダイヤモンドブラック	18%
ダークメタルグレー	10%

基準車とバージョンTは、18インチのブラック仕上げホイールになるのが差異点だ。



Z34の販売台数



されているのも特徴で、車両本体価格は堂々の640万円超。じつはこれが一番人気のグレードだ。ベースグレードから250万円高となるがノーマル336psから355psへとファイナッシュンされた専用エンジン、エアロダイナミクスとともにスペシャリティ感をより高めた専用エクステリア、足回りのスポーツセッティングなど、エクストラを払ってもじゅうぶんに満足できるプレミアムな仕立てになっている。

6MTならば、新車で買った場合の支払い総額の目安はおおよそ690万円といったところ。最近の新車販売現場ではほぼ強制加入といっている、メンテナンスパックサービスやボディコーティングを含めた合計額となるが、新車購入後数年は、購入したディーラーでのメンテが現実

的。いきなりカスタムに着手するのではなく、加入しておいたほうが無難だろう。

いちばんベーシックな基準車（本体価格約390万円）の支払い総額の目安は440万円といったところ。納期はオーダーからおおよそ3週間。納車整備なども加味すれば1カ月で手元に届く。人気のボディカラーはホワイトで4割を占め、40代以上のオーナーが8割という、あらためてシニア層にも刺さるスポーツということを証明している。

Z34の新車価格(消費税込み)

グレード	トランスミッション	車両本体価格
フェアレディZ	6MT	390万7440円
	7M-ATx	398万5200円
フェアレディZ version T	7M-ATx	471万5280円
フェアレディZ version S	6MT	476万0640円
フェアレディZ version ST	6MT	510万4080円
	7M-ATx	521万2080円
フェアレディZ NISMO	6MT	629万3160円
	7M-ATx	640万1160円

お見積書

日産プリンス

2017年08月

下記のとおりお見積書を作成いたしました。
なにとぞご用命くださいますようお願い申し上げます。

様

お見積金額 ￥4,416,240 円

上記金額には【販売諸費用・税金・保険料等・消費税等】を含みます。

【おすすめ車】

フェアレディZ クーペ VQ37VHR フェアレディZ 2WD 6MT 標準地仕様

【車種記号】 GLSAR0Y234EDA----- 【ダイヤモンドブラック(P) ブラック(G41G)(W0)

【車両代】

メーカーオプション付車両本体価格	3,907,440
付属品価格	104,220
車両代合計	4,011,660

【販売諸費用(課税)】

検査登録(届出)手続代行費	22,680
車庫証明手続代行費用	19,440
納車費用	8,640
下取車手続代行費用	0
希望ナンバー申込手続代行料	0
環境整備費用(自社処理)	0
字光式	0
県外納車	0
査定料	0
販売諸費用(課税)計	50,760

【販売諸費用(非課税)】

検査登録(届出)手続預り法定費用	3,380
車庫証明手続預り法定費用	2,700
下取車手続預り法定費用	0
公正証書作成費用	0
環境整備費用(委託処理)	0
廃棄車両処理費用	0
下取車税	0
ロードサービス関連費用	6,000
メンテプロパック(54ヶ月分)	123,900
販売車両リサイクル料金	8,690
販売諸費用(非課税)計	144,670

【税金保険料等】

自動車税	38,700
自動車重量税	36,900
自動車取得税	97,600
自動車賠償責任保険	35,950
自動車任意保険	0
税金保険料等計	209,150

内) 消費税・地方消費税等合計 300,920

車両代合計	4,011,660
販売諸費用等合計	404,580
下取車充当額	0
リサイクル預託金相当額通知書計	0
使用済自動車引取依頼書計	0
お支払合計金額	4,416,240

【付属品明細】

品名	数量	金額
7073-001 5 years coat	1	38,880
	1	65,340
合計		104,220

【クレジットお支払例1】

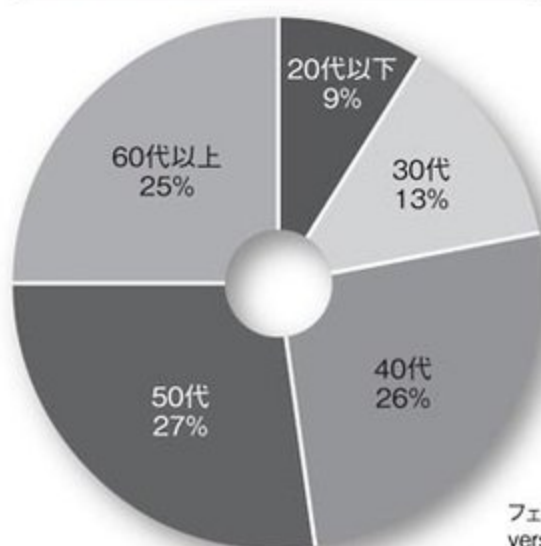
支払総額(含む頭金)	
頭金	
所要資金	
支払回数	
初回	
毎月	
ボーナス1	
ボーナス2	

【クレジットお支払例2】

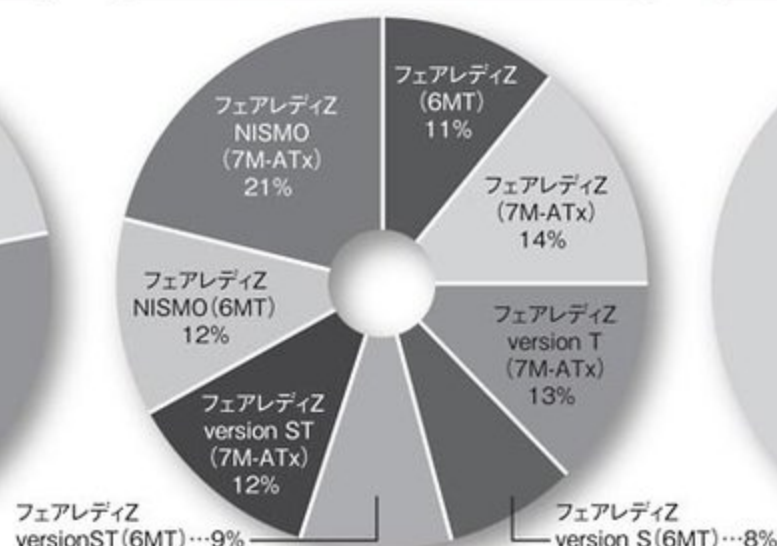
支払総額(含む頭金)	
頭金	
所要資金	
支払回数	
初回	
毎月	
ボーナス1	
ボーナス2	

ボーナス返済月により金額が多少変更になることがあります。
上記明細の消費税課税対象項目には消費税が含まれています。
お見積書の有効期限は作成日より30日です。
ご連絡お待ちしております。
本見積にはご用命のロードサービス関連費用が含まれています。

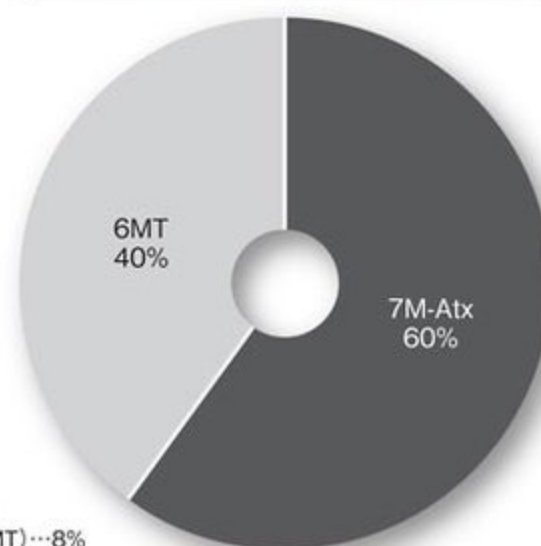
Z34の購入年齢層(2016年度)



Z34のグレード構成



Z34のトランスミッション比率



Z34

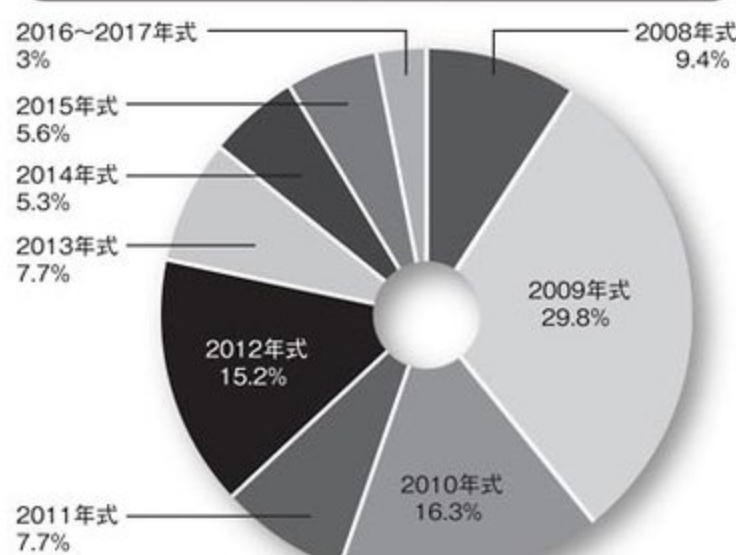
中古車編

急激に買いやすくなった 前期バージョンNISMO

シンクロレブコントロールに違和感を感じるなら、あえて2014年以前のモデルを狙うのもオススメ。



Z34中古車年式別



幌なので、経年でどうしても劣化は避けられないが、北米が主要市場だけあってリペアアイテムも豊富。心配はいらない



2009年から2013年まで販売されていた「バージョンNISMO」。最新のNISMOと比べるとずいぶんおとなしいスタイリングだ。中古車店のなかには、両NISMOを混同して表記している店舗もある。ボトムは140万円台からと買いやすくなった。

直近だと2017年7月の一部改良をはじめとして、10年に達しようというモデルライフでは幾度ものたゆまぬ改良が施されてきた。外観上でもっとも変化のあったのは2012年7月のマイナーチェンジ。当時のトレンド、デイライトを採り入れたフロントバンパーへと変更されている。2009年に追加されたのが現在のNISMOの前身となる「バージョン

Z34の中古車相場

グレード	中古車相場	中古車流通率
フェアレディZ	140万~310万円	18.3%
フェアレディZ version T	130万~330万円	17.3%
フェアレディZ version S	170万~350万円	12.4%
フェアレディZ version ST	150万~420万円	29.3%
フェアレディZ Version NISMO	140万~440万円	11.4%
フェアレディZ NISMO	440万~540万円	2.2%
フェアレディZ ロードスター	200万~380万円	5.6%
フェアレディZ 40thアニバーサリー	170万~280万円	3.5%

「NISMO」。両車とも中古車市場では労せずして見つけることができるし、R35 GT-Rのようにプレミア価格でない相場も好感が持てる。NISMOなら3年落ち(2014年式)で470万円くらいから買えるが、バージョンNISMOなら2010年式あたりを探せば200万円を切る。流通量がいちばん豊富なのはバージョンSTだ。全体を通しての底値は120万円といったところ。チューニングベースとするなら、多少は距離を走っていても修復歴のない物件を選んで、浮いた予算をパーツに投入するのが得策だ。2009年から2014年までしか売られなかったロードスターは高めの相場で推移している。最安でも250万円、6MTになるとさらに50万円ほど上乗せされ、程度がよければ400万円に迫る物件も散見されている。

Z33

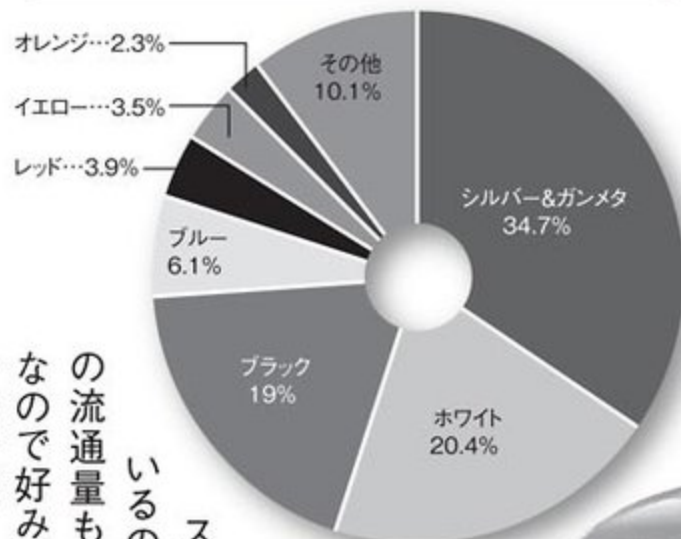
2002年～2007年までの国内販売台 **3万5734台**

タマ数豊富、 ベストバイのグレードは 見つけやすい

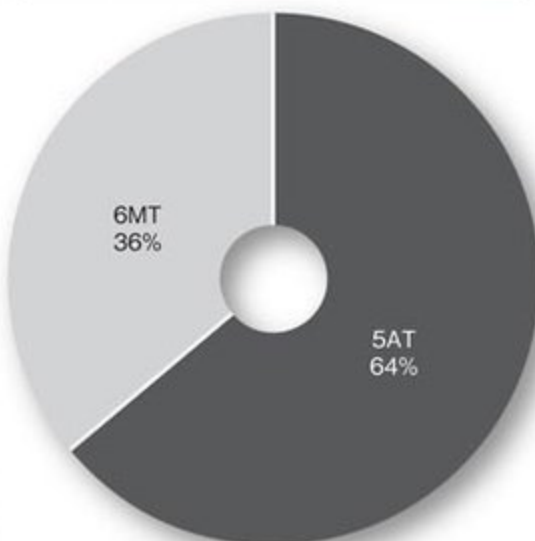
Z33クーペの年式別相場と流通量

2002年式	40万～150万円	流通率19.8%
2003年式	40万～160万円	流通率30.3%
2004年式	40万～160万円	流通率15.9%
2005年式	50万～160万円	流通率11.5%
2006年式	60万～190万円	流通率9%
2007年式	90万～200万円	流通率9.4%
2008年式	140万～200万円	流通率4.1%

人気カラー



Z33中古車のトランスミッション比率



程度を突き詰めていくとZ34の安値と価格帯がかぶるのが悩ましいところ。後期のバージョンSTなら300万円台だが前期ならその半値で狙える。



どんなに安くても300万円台半ばなのがNISMO 380RS。もちろん売るときも高い。



最安で50万円から、距離浅のバリッとした物件なら300万円を超える価格レンジの幅広さを持つロードスター。



豊富なタマ数、そして程度と価格のバランスがもつとも旬を迎えているのがZ33だ。中古車市場なので好みのグレードを見つけやすい絶好機といえる。2002年から2006までの前期モデルに関しては、年式による価格差はほとんどない状況。価格が決まる要素は、

ざぱり距離と程度だ。最安値は前期なら40～60万円から手に入る。15万～20万km走った物件と割り切れば乗り出し50万円の手に入らないこともない。が、相応の傷みは覚悟しておかなくてはならない。オーナー的にはそんな個体に愛着がわくはずもなく、さらに手荒く乗られて潰され、市場から消えていく。古くはAE86、S13以降のシルビアなど、手軽なスポーツカーがそんな理由でどんどん消えていくのだ。

というわけで、きちんとした程度のもので選ぶとすると150万円クラスの車両をチョイスすることになるのだが、Z34の安めの物件と競合する価格になるのが悩ましいところ。チューニングベースとしての完成度も、圧倒的にZ34のほうが優位だからだ。

グラッドツリーリング的志向を強めたZ32以降、流通台数が多いのはATだがZ33も同様。6割以上がAT車であり、6MTを探しているなら上乗せされた相場を受け入れるしかない。

後期モデルは2007年と2008年のわずかしが存在しないため中古車市場にはわずかしが存在しない。前期と比べるとおよそ30万円アップの相場感だが、別格は「後物」グレードであるNISMO系。「バージョンNISMO」で220～250万円。もつともレアなNISMO 380RSなら300万円を切ることはない。今後は価格を維持しつつゆるやかに上がっていくだろうから、底値のいまが買い時ともいえる。

また、傾向として少なくないのがNISMO後期の260km/hメーターなどに交換しているケース。中古車の取り決め上「距離不明」とされているが、交換前の距離が証明できるものがあるなら、安心して買っている。

安さだけで探してはダメ 程度最優先で 選ぼう!



ボディカラーの流通量は、白、黒、シルバー、赤の順となる。1998年にマイナーチェンジされているが、後期型の台数は少ない



Z32

1989年～2000年までの国内販売台数 **6万5531台**

11年の長きにわたって生産され、歴代最多の販売台数を誇るのがZ32だ。ただ、最初期型ならそろそろ30年落ちを迎える世代ゆえ、中古車市場の流通量はぐっと少なくなる。規模的には先代Z33の5分の1以下という台数なので、グレードや仕様を細かく選べる状況ではない。新しい世代よりも修復歴を持つ車両が多く混じっているのも特徴で、その率はおおよそ1割。

傾向としては、6割以上がNAでターボはそれにくらべ少ない。AT車

流通台数がほとんどなく、レア化しているコンバーチブル。極上のものなら300万円台も。



11年の長きにわたって生産され、歴代最多の販売台数を誇るのがZ32だ。ただ、最初期型ならそろそろ30年落ちを迎える世代ゆえ、中古車市場の流通量はぐっと少なくなる。規模的には先代Z33の5分の1以下という台数なので、グレードや仕様を細かく選べる状況ではない。新しい世代よりも修復歴を持つ車両が多く混じっているのも特徴で、その率はおおよそ1割。

傾向としては、6割以上がNAでターボはそれにくらべ少ない。AT車

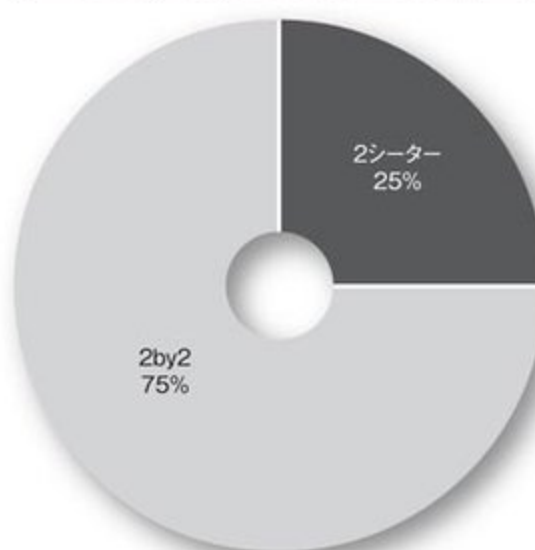
Z32中古車のボディタイプ比率

7割に迫る流通量であり、8割が1988～1989年の前期モデル。8割ほどが2by2で、2シーターはおおよそ2割という少なさだ。走行距離も、2万km台のまっさらなものから20万kmを超えるくたびれ気味のものまでさまざま。

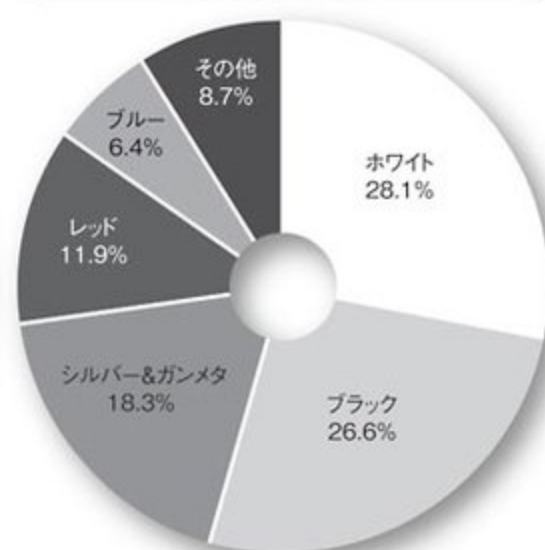
それなりに胸を張れる整備履歴を備えた車両が70～90万円のゾーンでちゃんと価格を維持しているという点で、最安は20万円くらいから買えるという両極の相場を形成している。言うまでもなく、後者に手を出すのは危険極まりない。スポーツカーの常として「もうこれ以上下がることのない一線」という相場の下限があるが、Z32の場合は車両価格30万円がそれにあたる。これから年数を経て傷んだ車両が淘汰されてくればゆるやかに相場は上昇していく。

特別仕様である「バージョンS」や「バージョンR」やコンバーチブルは市場で見かけることはない。

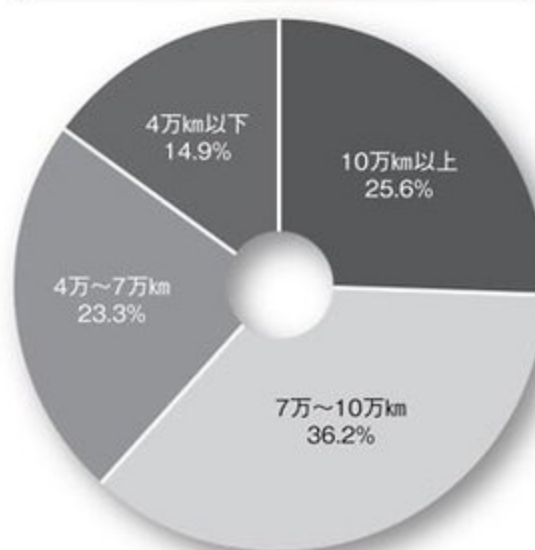
Z32中古車のボディタイプ比率



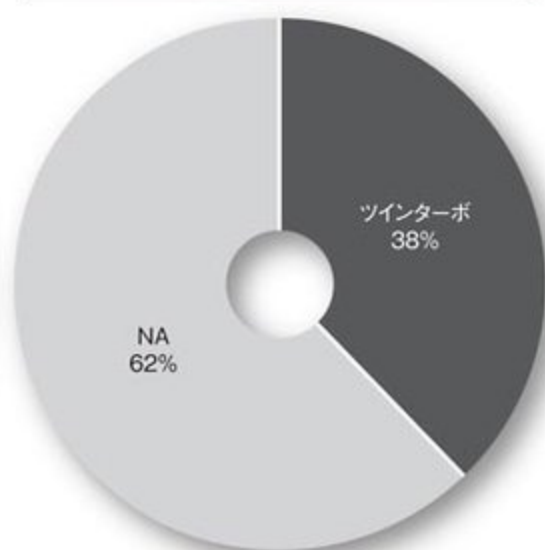
Z32ボディカラー



Z32中古車の走行距離



Z32中古車のエンジン内訳



このバージョンRのほかにレカロシートなど通好みのアイテムを装着したバージョンSも存在したが、中古車市場で見かけることはほぼない。





Z31

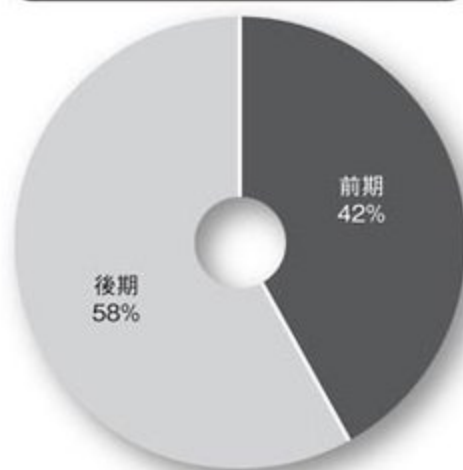
1983年～1988年までの国内販売台数

3万7459台

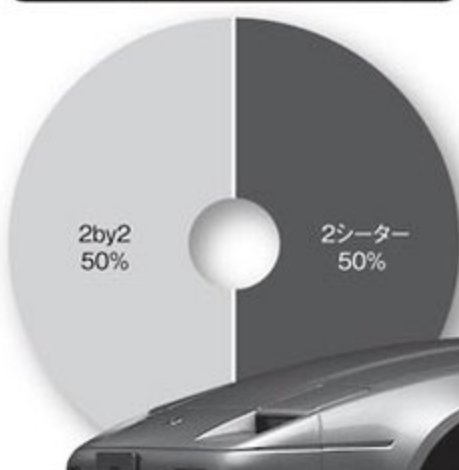
コレクター対象として あゆみはじめた

Z31は、明らかにその前の世代のZと同じ流れを歩みはじめた。コレクタブルアイテムとしての価値が上がっているようで、ノーマルと同じ塗装、オリジナルの生地のままのシート、社外品の取付けナシ、など新車時と同じ状態が保たれている個体なら300万円程度で取引されている。高いように思えるが、100万円を仕入れて200万円かけてレストアしたとしても、ノーマル然としたコンディションまで仕上げるのは至難のワザ。結果的に安上がりにはなるのだ。

Z31中古車の年代別内訳



Z31中古車のボディタイプ比率



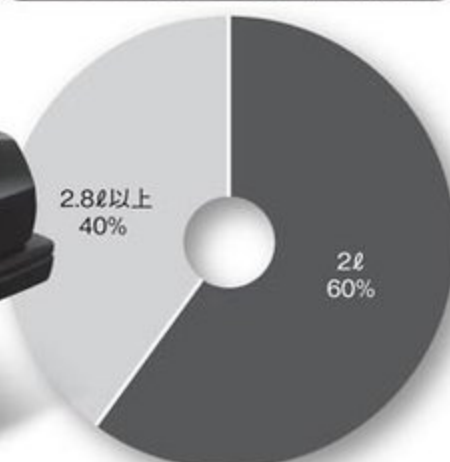
S130

1978年～1982年までの国内販売台数

5万2580台



S130中古車の排気量別内訳



流通している車両は、ほぼすべてがレストアの作業を経てきた車両なのでむしろ安心な領域なのがS130。排気量アップの公認車両も多く、それらはほぼ300万円レベル。機関系のパーツは日産からまだ供給があるが、内装のちょっとしたパーツなどに欠品が多く、ノーマル風に仕上げるのにもハードルは高くなりつつある。マンハッタンカラーが人気ゆえに、色替えされているケースもあるので元色のチェックも必須だ。

キレイを維持するのに多大なコスト

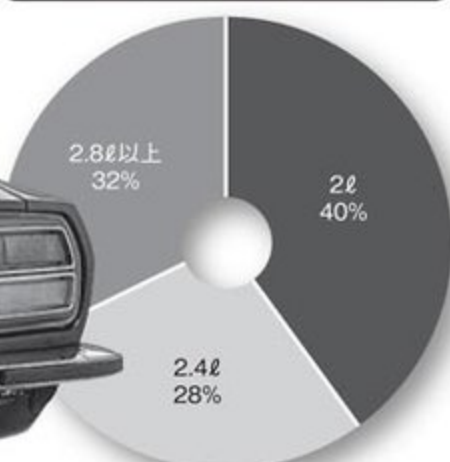
S30

1970年～1977年までの国内販売台数

6万2543台



S30中古車の排気量別内訳



安心できるショップ選びが先決

旧車趣味の対象の最前線にいるのがS30。「自分でベース車両を見つけてコツコツとレストアを」と思い描いてしまいが、ベース車の選定も素人には難しすぎるとともに乗れるようになるまで仕上げるのに途方もないコストがかかることになるので、クルマ選びよりもショップ選びを重視したほうがケガをしなくてすむ。

●発行人：鈴木 賢志
●編集人：渡辺 文緒
●発行所：株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30
新宿イーストサイドスクエア 7F
編集TEL03-6897-4635
受注センターTEL048-988-6011
FAX048-988-7651
広告TEL03-6897-4622
販売TEL03-6897-4611

●編集：株式会社ディーズ・クラブ
〒136-0082
東京都江東区新木場2-10-1
TEL03-3522-6733
●印刷：凸版印刷株式会社

本誌中の写真、記事、イラストなどの無断転載を禁じます。

AD CONTENTS

カートレード	64
ガレージカ	87
ガレージMAK	80
ガレージ正部	86
ガレージ4413	75
サンラインレーシング	81
スーパーオートバックス浜松	81
スーパーメイド	49
スターダスト	86
セントラル20	表2
デイトナ	1
ニスモ	表4
パリス	表3
パワーハウス・アミューズ	2
フジムラオート	74
プロドライブジャパン	22
REAL	160

STAFF

●Producer 渡辺文緒	●Photographer 小宮岩男 (iZM) 市 健治 石井健之 佐藤靖彦 澤田優樹 清水 良太郎 藤井元輔 水川尚由
●Chief Editor 吉村昭夫	●Designing Staff デザインスペース・ゼロ 小川政宏 土屋伸一 坂倉康弘 山田裕忠 岡山将也 阿部俊哉
●Editorial Staff 戸田弘人 稲田麻実奈 山田由里 太田朗生 小口 剛 鍵市篤史 佐々木 薫 (S2 Hart)	AZ1 川口美佐緒 河野敬子 高田 忍
●Catalog Editorial Staff 松本和之 高野泰昭 (face) 先川知香	●Cover Designe デザインスペース・ゼロ
●Writing Staff 岡本 幸一郎 石川大輔 石井健之 川崎英俊 高橋陽介 畑澤清志 渡辺大輔	●Advertising Staff 山崎 真



The
Exotic
Machines

#01



VARIS KAMIKAZE Z

NISSAN 370Z WIDE BODY KIT

その作品すべてに美しさとともに高い機能性を盛り込むことで知られているバリスは、ここに2台の370Zを用意してくれた。神風の名が与えられた究極のワイドボディキットを纏うマシンと、アライジングIIによってストリートに溶け込みながらも高性能を予感させてくれるマシンの2台だ。Z34という格好のベースを吟味したうえで、見事にその姿を進化させたバリス。その手腕のすべてをご覧頂きたい。



PHOTO&REPORT: 石井健之(office-i)
取材協力: オートプロデュースBOSS <http://www.ap-boss.com/>

Z34 370Z WIDE BODY KIT KAMIKAZE Z

WIDE BODY FULL KIT C FRP VERSION

- F/BUMPER + F/DIFFUSER(FRP+VSDC)
- F/FENDER + EXTRA WIDE FENDER + EXTENSION COVER 8PCS(FRP)
- SIDE AIR PANELS SET(FRP+2PCS)
- WIDE用SIDE SKIRT Ver.2(FRP)
- BIG UNDER BOAD(FRP)
- REAR FENDER(FRP)
- REAR BUMPER(FRP)

96万6000円

WIDE BODY FULL KIT D FRP + CARBON VERSION

- F/BUMPER + F/DIFFUSER(FRP+VSDC)
- F/FENDER + EXTRA WIDE FENDER + EXTENSION COVER 8PCS(FRP+CARBON)
- SIDE AIR PANELS SET(CARBON+2PCS)
- WIDE用SIDE SKIRT Ver.2(FRP+CARBON)
- BIG UNDER BOAD(CARBON)
- REAR FENDER(FRP+CARBON)
- REAR BUMPER(FRP+CARBON)

112万5000円

WIDE BODY OPTION

	素材	価格
SINGLE CANARD for Wide Body Kit	CARBON	6万8000円
VARIS B/H用 CENTER LOOVER DUCT + SIDE DUCT FIN SET	CARBON	9万0000円
VARIS R/BUMPER専用 REAR DIFFUSER	VSDC	32万0000円
WIDE BODY用 SIDE SPLITTER FIN	CARBON	4万8000円
	FRP	2万6000円
COOLING BONNET Ver.2	VSDC	36万0000円
	CARBON	23万5000円
	FRP	20万9000円
Z34専用GT WING for Racing with MOUNT BRACKET	—	38万0000円

WIDE BODY PARTS

	素材	価格
FRONT BUMPER & F/B FRONT DIFFUSER DAY LIGHT装着仕様	FRP+VSDC	35万0000円
FRONT BUMPER & F/B FRONT DIFFUSER DAY LIGHT部ダクト仕様	FRP+VSDC	35万0000円
F/B用 FRONT DIFFUSER単品	VSDC	28万0000円
HITTING PROTECTOR 単品 LEFT	—	2万5000円
HITTING PROTECTOR 単品 RIGHT	—	2万5000円
VARIS F/FENDER+EXTRA WIDE FENDER SET	FRP+CARBON	27万8000円
	FRP	23万8000円
EXTRA WIDE FENDER 単品	FRP	8万0000円
WIDE BODY用SIDE SKIRT SET	FRP+CARBON	19万8000円
	ALL FRP	15万3000円
SIDE AIR PANELS単品"replacement parts"	CARBON	5万8000円
	FRP	3万8000円
BIG UNDER BOARD単品"replacement parts"	CARBON	6万8000円
	FRP	4万8000円
REAR FENDER(7PCS)	FRP	12万8000円
REAR BUMPER	FRP+CARBON	16万8000円
	FRP	13万8000円

Ⓔ バリス ☎042-689-2939 <http://www.varis.co.jp>



究極のカタチが放つ 圧倒的なアピランス

日本を代表するエアロパーツメーカーとして全世界に名を馳せているバリス。ボディに対するフィッティングが正確なことはもちろん、使用している素材も高品質で高強度。さらに空力特性やクーリングの改善まで考えられた形状は、単なるルックスを

変える手段としてのエアロとは一線を画す機能美を持ったチューニングパーツと言ってもいいだろう。

そんなバリスがZ34に与えた究極のカタチがワイドボディキット“KAMIKAZE(神風)”。次ページで紹介する“アライジングII”をより進化させ、片側約50mmワイド化することで他を圧倒する迫力を手に入れることができる話題のキットだ。

ワイドボディ化されたうえに、カナードやディフューザーなど数々の空力パーツが取り付けられる神風はその造形美のみが注目されがちだが、実はサーキット走行での性能を意識した商品。実際にフォーミュラDに参戦しているオートプロデュースボスの車両も、このエアロを装着してから大幅にダウンフォースがアップし、高速コーナーでクルマをコントロールしやすくなったというからその効果は絶大である。

この神風キットは素材の違いによって2種類がラインアップされ、さらにカナードやディフューザーなどのオプションパーツも豊富に用意されている。そのすべてがZ34を究極の高みへと誘うアイテムとなっているのだ。

1 超大型のGTウイングは翼断面形状を持った完全なる機能パーツ。リヤゲートへ完全にフィットするステア類のデザインも秀逸。2 リヤのダウンフォースレベルとバランスを取るために、フロントにはカナードなどの空力パーツがデザインされている。カーボンとFRPの2種類をラインナップ。3 フロント、リヤ共に片側約50mmのワイド化がされるフェンダー。タイヤアーチ内の空気を抜くような形状になっており、ここでもダウンフォースを発生させる形状だ。4 オートプロデュースボスのマフラーは、バリスのエアロ“KAMIKAZE”にジャストフィット。テールエンドがブルーに焼けた美しい仕上がりになっている。5 整流効果を狙った各種スプリッターなども用意されている。サーキット走行などにおいて、その効果は驚くほど高いのである。6 サーキットでの安定した走行をサポートする機能派のエアロ“KAMIKAZE”。ダウンフォースの増加によって高速コーナーでクルマが安定し、グリップ走行ならタイム短縮に貢献。ドリフトならコントロールラブルなマシン特性になる。



VARIS NISSAN 370Z ARISING-II

The
Exotic
Machines

#02



ショートホイールベース化と軽量化によりスポーツカーとしての純度が高められ、また、大排気量NAの2シータースポーツという時代の風潮に逆らう特別な1台でもあるZ34に対し、エアロチューナーであるバリスはとにかく「格好良くあること」を重視したデザインに注力してきた。

モデルデビュー直後に純正バンパー対応のリップスポイラー『アライジング1』をリリースしていたが、2014年の東京オートサロンでは待望のバンパースポイラーを発表。この『アライジング2』ではエッジの効いたプレスラインを積極的に投入して、ノーマルに欠けているシャープさが演出される。特にイメージを大きく変えているのはフロントバンパーで、ラグジュアリームードはあるが重たげな印象の純正に対し、バリスは各種ダクトを配備させることでメカニカルかつ軽快な印象へと刷新している。

性能面では冷却強化は命題とされた。特に油温のヒート傾向が顕著で、富士スピードウェイではフェイルセーフ介入により1周すら全開走行ができないZ34だが、連続周回を実現させるためオイルクーラーの追加を想定した導風板つきサブダクトを装備させ、サーキット走行で必然となる冷却環境を整えているのだ。

一方、空力デバイスで注目すべきはフロントフェンダーだろう。ワイド幅こそ片側8mmと控えめだが、エンジンルーム内の熱気とタイヤハウスの乱流を引き抜くことに重点。また、GTウイングはZ34のスマートさを損なわない翼端板一体のユーロデザインで、スポイラー形状のウイングベースとの同時装着を前提として、ローマウントかつナローサイズながら確実にトラクションを向上させる設計となっている。

そして、これらの機能性をビジュアルとして昇華させるデザイン。グロコバリスの真骨頂。Zの官能的なスタイリングをさらに研ぎ澄ませ、ハイチューンドに相応しいビジュアルへと進化させる。それが、Z34アライジング2のプロフィールなのである。



Z34 FAIRLADY Z ARISING-II

	素材	価格
FRONT BUMPER(DAY LIGHT装着仕様)	UNDER LIP CARBON	16万8000円
	FRP	13万8000円
FRONT BUMPER(DAY LIGHT部ダクト仕様)	UNDER LIP CARBON	16万8000円
	FRP	13万8000円
交換部品 UNDER LIP単品	CARBON	9万8000円
	FRP	6万8000円
NEW FRONT FENDER + SIDE FIN PANEL VARIS F/B専用	FRP+CARBON	19万8000円
	FRP+FRP	15万8000円
FRONT FENDER + SIDE FIN PANEL 純正F/B専用	FRP+CARBON	19万8000円
	FRP+FRP	15万8000円
SIDE SKIRT	CARBON	11万0000円
	FRP	8万5000円
SIDE SKIRT Ver.2	FRP+SHLOUD CARBON	12万0000円
	FRP	9万5000円
AIR SHLOUD "replacement parts"	CARBON	4万8000円
	FRP	2万8000円
交換部品 UNDER BOARD単品	CARBON	4万8000円
	FRP	2万9000円
GT-WING HYPER NARROW 1360 & WING BASE	VSDC+CARBON	22万5000円
REAR BUMPER	FRP+UNDER CARBON	16万8000円
	FRP	13万8000円
LIGHT WEIGHT BONNET ノーマル形状	VSDC	19万0000円
	CARBON	8万9000円
COOLING BONNET ダクトカバー付	VSDC	27万0000円
	CARBON	14万5000円
	FRP	11万9000円

☎ バリス ☎ 042-689-2939 <http://www.varis.co.jp>



1 フロントバンパーはリップ部を別体とし、破損させてしまった際の交換性を考慮するほか、将来的にタイムアタックが隆盛した際には、より空力性能を高めたディフューザータイプへのバージョンアップ対応も想定している。2 メインダクトには左右に導風板として仕切りが設けられており、追加オイルクーラー用ダクトとして機能。また、後期純正デイトライトが流用できるほか、デイトライト仕様としてダクト仕様も設定している。3 サイドスカートも本体とアンダーボードの2ピース構造。アンダーボードはFRP製とカーボン製をラインアップする。前端にはフロア下の気流を引き抜くアウトレットを装備。4 フロント同様にアンダーディフューザーの追加設定を想定して、リヤバンパーも本体とスカート部の別体構造を採用。バンパー後端が10mm延長される他、各部にディテールが追加されて、どっしりとした印象のリヤビューに軽快感を生み出す。5 翼端板が一体となったGTウイング・ユーロエディション。86&BRZ専用サイズの1580mm幅とするセンターマウントタイプで、取り付け剛性を確保する専用マウントブラケットとトランク補強プレートも付属している。6 バリスの代名詞とも言えるクーリングボンネット。フロントバンパー開口部の大型化でより多くのフレッシュエアが取り込めるようになるが、それに合わせてエンジンルーム内からの確にエアを引き抜くアウトレットを装備し、水温や油温の冷却に貢献する。7 フロントフェンダーはサイドフィンパネルとの2ピース構造で、記載変更せずに保安基準に適合する片側8mmワイド設定。ドアミラー前のダクトがエンジンルーム内にこもる熱を排出し、下部のダクトはタイヤハウス内の乱流を引き抜く設計だ。

チューンドのための機能と
繊細な官能美が共存する



VeilSide 370Z Ver.I [Z34] × 350Z Ver.III [Z33]



『唯一無二』の 世界観。



日本のみならず世界中に多くのファンが存在しているヴェイルサイドを率いる、横幕宏尚。彼が紡ぎ出す独自の世界観は多くのファンを熱狂させ、決して他の追随を許さないことで知られている。今回はハリウッドが誇る大ヒット映画『ワイルドスピード』でスクリーンを駆け巡ったものと同じエアロパーツを纏うZ33、そのイメージをさらに昇華させたというZ34の2台をご紹介します。

PHOTO : 平野 陽



VeilSide 370Z Ver.1 [Z34]



1 絶妙なボリューム感にて演出されたリアバンパー。フロントパイプ&メインマフラーもヴェイルサイドオリジナルが用意されており、こちらもプレミアム感溢れる美しい仕上がりとなっている。2 あえてエッジの効いた直線を使い、シャープな印象でまとめたフロントバンパースポイラー。単純な造形ではなく、面を巧みに組み合わせているのに注目したい。3 リアウイングの存在感は格別。スタイリングだけでなく、ダウンフォースも十分に発揮するデザインとなっているのだ。4 チューンドエンジンにも十分対応できるクーリングダクト付きボンネット。機能性を持ったデザインを盛り込むのも、かつてGT-Rチューニングで世界をリードしたヴェイルサイドならではの。5 実際には拡幅されていないがフロントフェンダーガーニッシュによって視覚的ワイド感を与えている。こういったあたりのテクニックもヴェイルサイド横幕氏のセンスの高さを感じさせてくれる。6 オーバーフェンダーの装着により、全幅は1960mmへと大幅にワイド化される。その存在感でZ34は特別なマシンへと昇華する。

その姿、美しくも激しい

Z34のマッシブなフォルムをさらに昇華させるべくデザインされたエアロパーツは、張りのある曲面とエッジの効いたシャープなラインが絶妙なバランスのもとで共存。コンバーチブルはシックなボディカラーもあって大人の雰囲気を出し、クーペはより一層の存在感を与えるべくリヤにはボリュームなウイングとオーバーフェンダーが与えられることで他を圧倒する迫力を手に入れている。

『基本となるのはコンバーチブルのような、フロント/サイド/リヤの各スポイラーだと思って下さい。クーペではそれにリヤウイングが加わるカタチですが、この状態でもライバルに対して十分なアピールを行うことができますよ』というのは、ヴェイルサイドを率いると同時に、自らの手ですべてのマシンをデザインしている横幕宏尚氏。

そして、とっておきの飛び道具『オーバーフェンダー』は基本フォルムに追加するオプションメニューとして用意されている。つまり、まずは標準ボディのままで楽しみ、後にワイドボディへとステップアップすることが可能となっているのだ。

そして、そんな大ワザの中にあってもぜひとも注目して頂きたいのがフロントフェンダーガーニッシュ。こちらはフロントフェンダーアーチ後方に追加することで実際に幅を広げるわけではなく、視覚的にワイド感を強調できるというアイテムで非常に優れたアイデアと言えるのではないだろうか。

PRICE LIST

Front Bumper Spoiler (FRP)	¥120,000
Front Bumper Spoiler (FRP & CARBON)	¥250,000
Side Skirts (FRP)	¥100,000
Side Skirts (FRP & CARBON)	¥150,000
Rear Bumper Spoiler (FRP)	¥120,000
Rear Bumper Spoiler (FRP & CARBON)	¥250,000
Rear Spoiler (FRP)	¥80,000
Rear Spoiler (CARBON)	¥130,000
Hood (FRP)	¥100,000
Hood (CARBON)	¥135,000
Rear Over Fenders (FRP)	¥65,000
Rear Over Fenders (CARBON)	¥120,000
Front Fender Garnish (CARBON)	¥80,000



1 フロントのバンパースポイラーは独特な造形を見せている。オリジナリティ溢れるヴェイルサイドデザインの真骨頂といえる部分だ。2 3 いち早く迫力ある前後のオーバーフェンダー化を採り入れていたヴェイルサイド。サイドステップとのつながりを美しく仕上げることで統一感を出す。このマシンは全幅は1940mmとなっているそうだ。4 こういったタイプのウイングデザインもヴェイルサイドのJZA80スーブラ、コンパクトモデルで世に広まったもの。常に時代をリードしてきた横幕氏は今後もどんどん新しいモデルを手掛けていくというので、非常に楽しみだ。5 このマシンはワイルドスピードに登場したマシンのイメージをリスペクトしているが、ボディカラー&グラフィックデザインによって大きくイメージを変えるということ。自分流のマシンメイクを楽しんでみて欲しい。



色褪せない銀幕の名車

2006年に公開され、世界中でビッグムーブメントを巻き起こした「ワイルドスピード」において非常に重要な役割を果たしたのがこのエアロを纏ったマシン。Z33用バージョン3はヴェイルサイドの近年における代表作と呼ぶにふさわしい1台だろう。

ヴェイルサイドではZ33用として3種類のエアロをリリースしているが、その中でもこのバージョン3は大人しいデザインのZ33をベースとしながらも大胆な造形を与えることで衝撃的なアピランスを実現する人気モデル。フロントフェンダー〜サイドステップ〜リヤフェンダーまで複雑なラインで繋いでいく手法は、まさにヴェイルサイドのお家芸と呼ぶに相応しい見事な処理がなされている。

こちらも右ページ紹介したZ34と同様にオーナーの好みに応じてオーバーフェンダーの有無を選んだり、後から追加することができるようになっているのも見逃せないポイントといえるだろう。

制作から10年以上を経た今でも、世界中からオーダーが入るとこのエアロ。このスタイルに憧れてZ33を手に入れたというひとと数多いのではないだろうか。

PRICE LIST

Front Bumper Spoiler	¥100,000
Side Skirt	¥85,000
Rear Bumper Spoiler	¥99,000
Rear Wing (FRP)	¥99,000
Rear Wing (FRP&CARBON)	¥109,000
FRP Hood	¥96,000
CARBON Hood	¥129,000
FRP Hood	¥96,000
CARBON Hood	¥129,000
Over Fender (FRP)	¥108,000
Aero Mirror	¥36,000
Aero Mirror (left-hand)	¥36,000
Rear Wing (Convertible) FRP	¥99,000
Rear Wing (Convertible) CARBON	¥109,000

© ヴェイルサイド 茨城県つくば市真瀬1250-3 ☎029-838-1104
http://www.veilsidejpn.com/

The Exotic Machines #03

VeilSide 350Z Ver.III [Z33]



STAR DAST NISSAN FAIRLADY-Z Z34 / 370Z BODY KIT

The
Exotic
Machines

#04

PHOTO : 佐藤亮太
REPORT : 渡辺大輔

PRICE LIST

Front Lip Spoiler(FRP)	¥105,840
Front Lip Spoiler(CARBON)	¥140,400
Side Skirt(FRP)	¥164,160
Side Skirt(CARBON)	¥213,840
Rear Diffuser(FRP)	¥105,840
Rear Diffuser(CARBON)	¥164,160
Duck Tail Wing(FRP)	¥102,600
Duck Tail Wing(CARBON)	¥140,400
Wide Fender Kit(FRP)	¥270,000
Wide Fender Kit(CARBON)	ASK

☎スターダスト ☎042-670-9156
<http://www.stardast.jp/>

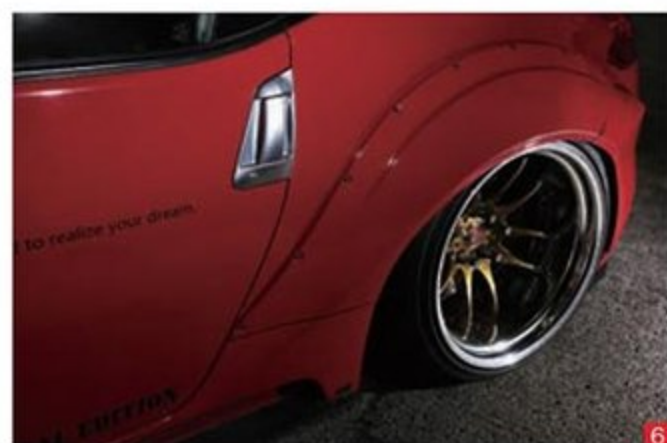


スターダストが目指したのは 大人が楽しめるエキゾチックボディ

ここ数年のカスタムシーンではワイドボディが爆発的なブームを巻き起こしている。そもそもはより太いタイヤを履かせて、走行性能を高めることを目的としたモデファイだが、迫力を増したそのフォルムがカスタムファンの心に響き、今やカスタムシーンの中心的スタイルとして成立している。そんなワイドボディに早くから目をつけ、トータルコーディネートとして取り入れているのがスターダストだ。

前作のZ33、G35クーペに続く第3弾として製作されたこのZ34。フェンダーパネル交換タイプではなく、敢えてのビス留めオーバーフェンダー形状を採用しているのが大きな特徴。もちろん単なるアーチ形状ではなく、よりレーシングイメージを掻き立てるエアロ形状にまとめあげているのは、日本車で欧州スーパースポーツを超える存在感をコンセプトに掲げているからこそ。エキゾチックなボディラインを作り上げるワイドボディは、流麗なZ34のフォルムをまさにスーパーな存在へと引き立ててくれるだろう。

もちろんオーバーフェンダーだけではなく、ボトムラインにはコンパクトながら自然とスポーティフォルムを作り上げるエアロパーツも追加。カーボン素材を使用しながらも、



編み目の崩れがほとんど見られない職人技は品質にまでこだわるスターダストの熱意が込められたアイテム。

またデモカーの足もとにはエアサスが組み込まれているが、理想のシャコタンが実現できる車高調も用意されるほか、オリジナルのブレーキキットなど全方位スキのない、トータルメイクも可能なラインアップが揃っている。そんな充実したアイテムを始め、巧みなカスタムワークも手がける同店は、カスタムファンにとってこのうえなく心強い存在といえるだろう。

1 純正バンパーにプラスするリップスポイラーは、塗りわけによってカーボンとのコントラストをつける。シンプルな構成ながらよりスポーティな印象を与える造形が採用される。2 ワイドフェンダー専用品となるサイドステップには、絞り込み形状とアンダーパネルを追加することでスーパースポーツの造形美を踏襲。こちらもカーボン地を強調するためボディカラーとの塗りわけが行なわれている。3 ディフューザーもカーボンを採用。一般的にはエッジや曲線を多用するとカーボンの編み目が乱れてしまうが、編み目の均一さまでこだわった製品クオリティを重視。4 Z伝統的なショートデッキを活かすため、リアウイングはダックテール形状を取り入れる。こちらもカーボンを採用し、スポーティな印象をさらにアップデートしている。5 6 エキゾチックカーを印象付けるワイドフェンダーは、あえてのビス留め貼り付け形状とし、ポリウム感と共にワイルドさを強調。フロント40mm、リア60mmの拡幅は、欧州スーパースポーツに引けを取らない造形美を実現している。7 ポリウム感を増したボディにマッチングするのはワークエモーションの2ピースモデル。ディープリムを組み合わせることで、よりワイドでスーパーな印象を作り上げている。8 ワイドフェンダーを際立たせる足もとのコーディネートは、エアサスのマッチングだけでなくブレーキまで手が加えられる。オリジナルのブレーキキットを装着し、性能と視覚効果を高める。





PHOTO：澤田優樹
REPORT：佐藤 圭



POTENZA RW006

問い合わせ：ブリヂストンリテールジャパン ☎0120-03-6710 <http://www.bs-awh.ne.jp/>
取材協力：スーパーオートバックス浜松

POTENZA RW006

Inch	Size	Hole	P.C.D.	Inset	DISK	RIM深さ	RIM形状	メーカー希望小売価格	
								税込	(本体価格)
18	18×7.5	5	114.3	40/50	L1	S	N	¥78,840	(¥73,000)
	18×8	5	114.3	35/40/45	L1/L3	S/M	N/R	¥79,920	(¥74,000)
	18×8.5	5	114.3	30/35/40/45/50	L2/L3/D0	S/M	N/R	¥81,000	(¥75,000)
	18×9	5	114.3	25/30/35/40/45/50	L3/D0/D2	M	R	¥82,080	(¥76,000)
	18×9.5	5	114.3	12/25/40/45/50	D0/D1/D2	S/M/L	N/R	¥83,160	(¥77,000)
	18×10	5	114.3	8/15/20/30/40/45	D1/D2/D3/D4	M/L	R	¥84,240	(¥78,000)
	18×10.5	5	114.3	15/20/24	D3/D4	L	R	¥85,320	(¥79,000)
	18×11	5	114.3	18	D3	L	R	¥86,400	(¥80,000)
19	19×8.5	5	114.3	35/40/45	L3/D0	S	N	¥95,040	(¥88,000)
	19×9	5	114.3	35/45	L3/D1	S	N	¥96,120	(¥89,000)
	19×9.5	5	114.3	15/25/35/40/45	D0/D1/D2	M	R	¥97,200	(¥90,000)
	19×10	5	114.3	25	D2	M	R	¥98,280	(¥91,000)
	19×10.5	5	114.3	17/22/30	D3/D4	L	R	¥99,360	(¥92,000)
	19×11	5	114.3	15/24	D4	L	R	¥100,440	(¥93,000)
20	20×10	5	114.3	35	D1	M	R	¥133,920	(¥124,000)
	20×11	5	114.3	5/15	D5	SL	R	¥136,080	(¥126,000)

※16インチ／17インチも設定あり



1. 写真のカラーはフラットブラック。全色とも厳しい基準の塗装品質試験をクリアしており、防錆性能もトップクラスの実力を誇る。
2. ディスク、リムともにサーキットで高負荷にも十分耐えることができる剛性/強度を誇っている。またハイグリップタイヤで摩擦係数の高いサーキットを走ると、フルブレーキなどでタイヤがリム滑りを起こすことがあるがアンチスリップ処理も行われている。
3. サイズごとにリムの深さを変えるバリエーション形状。単にデザインだけの話ではなく、軽さや強度のバランスを整えることも目的だ。

The Recommend
WHEELS



約17年ぶりに復活を果たした ホテンザの称号はダテじゃない

多くの人にとって『ポテンザ』といえば、高性能タイヤのブランドという認識だろう。しかし以前は同じ名を冠したホイールが存在し、多くのユーザーに愛用されていた。その最終モデル『R5』から長い時を経て、ポテンザのホイールが復活を遂げたのだ。

このホイールは現在サーキット最強との呼び声も高い、ハイグリップラジアル『ポテンザRE-71R』とのマッチングを追求。コストは掛かってしまうものの高性能スポーツホイールでは大きなメリットを持つ鍛造製法を採用し、軽さ・剛性・強度といった要

素を高いレベルで実現。サーキットを全開で攻めるマシン、そしてドライバーのよき相棒になってくれること確実だろう。

詳しく見ていくと1gでも軽量化を実現するべく、サイドカット加工により駄肉を排除していることがよくわかる。リム部分には強い負荷がかかっても余裕で対応できる剛性/強度が与えられているだけでなくタイヤのリム滑りを防ぐ『アンチスリップ処理』も施されているなど、過酷なスポーツ走行を想定してあらゆる対策が盛り込まれているのだ。

デザイン面でも注目すべき試みがある。開口部を大きく取った6本スポークだが、スポークはシングルとツインを交互に配置するという凝ったものとなっている。センター部分の深さとアウターリムの深さはサイズごとに設計、サイズも細かく設定されブレーキのサイズアップに対応しやすいのも見逃せないポイントと言えるのではないだろうか。

カラーはフラットブラックとレーシングシルバー、エクスクルーシブモデルとしてレーシングパールレッドを用意。徹底的にこだわった性能もルックスも醸し出す雰囲気も、まさに生粋のスポーツカーであるフェアレディZに相応しいホイールなのである。



軽量かつ高剛性の両立を果たした
最速を追求する
リアルス。ポーツホイール



REAL Original Series

© レアル事業部
☎ 052-625-9994 <http://real-s.biz>
PHOTO&REPORT : 渡辺大輔

STITCH
縫い目ひとつもこだわり抜く
レザーステアリングの仕上がりを左右するの
がステッチ。レアル・オリジナルシリーズでは
職人が1本1本ていねいに手縫いで仕上げ
るため、均一な縫い目を実現している。



HyperREV
Recommend
ITEMS
Interior



GUNGRIIP

スポーツ派必見のディテール

指の引っかかりを高めるガングリップ形状は、スポーツカーのステアリングに必須の形状。リアル・オリジナルシリーズではカーボンとウルトラスエードで微妙に太さやシェイプを変えている。

COLOR VARIATION



RED CARBON
レッドカーボン 5万円



RED CARBON
レッドカーボン 5万円



LEATHER
オールレザー 3万3000円



ULTRA SUEDE
ウルトラスエード 5万円

新品状態のレザーステアリングは、ツヤを抑えたソフトな革質。しかし長年使いこむことによって、手の脂や汚れを吸着して表面にツヤが出て、革の表面も硬化してしまう。この状態を放置していると表面にヒビが入ったり、表面がボロボロと剥がれてきてしまう。そんなレザーステアリングのメンテナンス用に開発されたのが「リアルオリジナル・ステアリングメンテナンスキット」だ。表面に付着した汚れを除去するのはもちろん、専用の2液性溶剤で表面をコーティングすることで、約2年間は新たな汚れ付着を防止。新車／新品時にコーティングしておけば、新品の輝きを長期間キープできるのである。

リアルオリジナル・ステアリングメンテナンスキット 5300円
(ステアリングクリーニングキット 1800円／ステアリングコーティングキット 3800円)

FRAME

安全性を確保する純正同等の強度

フレームには純正と同様のマグネシウム合金を使用することで不要な重量増を抑えている。もちろん強度を確保していることと、純正のエアバッグやスイッチ類がそのまま使用できる形状。



GUARANTEE

自信の品質を示す刻印

リアルステアリングは購入から1年間の保証が与えられる。カーボン部分の色褪せやひび割れなど全て保証対象となっている。その自信の表れとも呼べる刻印が裏側に打ち込まれている。

「スポーツカーを買ったら即交換したくなるアイテムのひとつがステアリングホイールだろう。高品質なスポーツステアリングに交換することで滑りにくくなったり、視覚的にもインテリアの雰囲気をガラッと変えることができるだけに、昔から人気のメニューとなっているのはご存知の通りだろう。特に運転中は常に触れ続けるステアリングホイールを好みのものへ交換することは、現代のクルマではスタイリングに様々な機能が与えられるため、「エアバッグやオーディオなどの操作スイッチを外してまでは」と考える人が多くなりつつあるのも事実。純正が備えている機能はそのまま活かしたいというニーズが高まっているのだ。」

そんなZ34のステアリング事情に対し、新たな選択肢を設けたのがステアリング専門メーカーのリアル。今年5月に満を持してZ34用をラインアップに追加。こちらは純正のエアバッグやハンドルスイッチをそのまま移植できる。もちろん素材の変更だけでなく、ホルド性の高いガングリップ形状や、底面をフラットな形状のDシェイプを採用することでスポーツシーンでの実用度もアップ。安全面に関しても純正に準じたフレーム強度を確保。第三者機関による強度試験をクリアしているのだ。

レザーのコンディションを長期間キープ!



スポーツカーを買ったら即交換したくなるアイテムのひとつがステアリングホイールだろう。高品質なスポーツステアリングに交換することで滑りにくくなったり、視覚的にもインテリアの雰囲気をガラッと変えることができるだけに、昔から人気のメニューとなっているのはご存知の通りだろう。特に運転中は常に触れ続けるステアリングホイールを好みのものへ交換することは、現代のクルマではスタイリングに様々な機能が与えられるため、「エアバッグやオーディオなどの操作スイッチを外してまでは」と考える人が多くなりつつあるのも事実。純正が備えている機能はそのまま活かしたいというニーズが高まっているのだ。」

「スポーツカーを買ったら即交換したくなるアイテムのひとつがステアリングホイールだろう。高品質なスポーツステアリングに交換することで滑りにくくなったり、視覚的にもインテリアの雰囲気をガラッと変えることができるだけに、昔から人気のメニューとなっているのはご存知の通りだろう。特に運転中は常に触れ続けるステアリングホイールを好みのものへ交換することは、現代のクルマではスタイリングに様々な機能が与えられるため、「エアバッグやオーディオなどの操作スイッチを外してまでは」と考える人が多くなりつつあるのも事実。純正が備えている機能はそのまま活かしたいというニーズが高まっているのだ。」

「スポーツカーを買ったら即交換したくなるアイテムのひとつがステアリングホイールだろう。高品質なスポーツステアリングに交換することで滑りにくくなったり、視覚的にもインテリアの雰囲気をガラッと変えることができるだけに、昔から人気のメニューとなっているのはご存知の通りだろう。特に運転中は常に触れ続けるステアリングホイールを好みのものへ交換することは、現代のクルマではスタイリングに様々な機能が与えられるため、「エアバッグやオーディオなどの操作スイッチを外してまでは」と考える人が多くなりつつあるのも事実。純正が備えている機能はそのまま活かしたいというニーズが高まっているのだ。」

「スポーツカーを買ったら即交換したくなるアイテムのひとつがステアリングホイールだろう。高品質なスポーツステアリングに交換することで滑りにくくなったり、視覚的にもインテリアの雰囲気をガラッと変えることができるだけに、昔から人気のメニューとなっているのはご存知の通りだろう。特に運転中は常に触れ続けるステアリングホイールを好みのものへ交換することは、現代のクルマではスタイリングに様々な機能が与えられるため、「エアバッグやオーディオなどの操作スイッチを外してまでは」と考える人が多くなりつつあるのも事実。純正が備えている機能はそのまま活かしたいというニーズが高まっているのだ。」

純正同等の強度とエアバッグ対応の安心感
スポーツテイさを極めるブランニュー・アイテム!

EXHAUST&INTAKE PARTS

[エキゾースト&インテークパーツ]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

吸排気の効率を高めることでエンジンの潜在能力を引き出す

進化し続けている日産V型6気筒エンジンだけど、排ガス規制や燃費向上のために、本来持っている性能がスポイルされてしまっている。そこで、吸気と排気の抵抗を減らしスムーズな流れを作ること、潜在的なパワーを引き出すための有効な手段だ。同時にV6エンジンが奏でる排気サウンドをより楽しめるようになる。また、チタンなど軽量素材に置換すれば、車の動きもシャープになる恩恵も受けられる。そして、リアバンパーからチラリと見えるマフラーエンドも、様々な色や形状があるので、エアロパーツとのマッチングはセンスの見せ所だ。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

FUJITSUBO



AUTHORIZE R typeS

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:60.5-50.8-60.5φ
テール:102φ
甲高いスポーティサウンドを作り込み「音色」に特化した拘りの逸品。AT/MT共通。NISMO用はメインの最終径が54φとなる。
■15万円～15万3000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO



AUTHORIZE R

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:60.5-50.8-60.5φ
テール:117φ
ノーマルマフラーをベースにトータルバランスを重視したベーシックスポーツマフラー。ハイトーンな音色が大きな魅力だ。AT/MT共通。
■15万5000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

NISMO



スポーツチタンマフラー

車検 4/3
材 チタン
径 メイン:70φ テール:110φ
高純度チタン合金採用で約52%の大幅軽量化を実現。車室内のこもり音にも配慮しつつ、軽快で心地よい排気音を実現。高耐久性とチタン合金の外観も魅力。
■34万8000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO



スポーツチタンマフラー

車検 4/3
材 ステンレス+チタン
径 メイン:60φ テール:110φ
高純度チタン合金により大幅な軽量化を実現。また左右バンクを独立等長とし、軽快で心地よい排気音を奏でる。
■40万8000円
(NISMOは36万8000円)
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO



スポーツマフラー

車検 4/2
材 ステンレス
径 メイン:60.5φ テール:110×95φ
NISMOならではの、純正車両を知り尽くしたうえで開発されたアイテム。フロントパイプから全て変更され、エンジンの性能を引き出す。保障も付属する。
■18万43円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

MUFFLER

マフラー

材=材質
径=パイプ径

車検 = 車検対応
競技 = 競技用
4 = 音量の目安。
3が96db(保安基準適合)レベルで、1が最小、5が最大

FUJITSUBO



POWER Getter

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:70.0φ テール:99.0φ
排気効率を追求した左側シングル出しタイプ。約10kgの軽量化と10.1馬力アップは、拘りのユーザーも納得のスペックだ。受注生産品。焼き色(BG)テール選択可。
■8万9000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO



Legalis Elegant

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:76.3-60.5φ
テール:99.5×71.5φ
車内に入り込む不快な音を排除し、上品なサウンドとアダルトなルックスで嗜む大人向けのスポーツマフラー。
■13万円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO



Legalis R typeS

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:60.5-50.8φ テール:102φ
Legalis Rが持つ性能はそのままに、甲高いスポーティサウンドを作り込み「音色」に特化した拘りの逸品。
■13万3000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO



Legalis R

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:76.3-60.5φ テール:117φ
大口径テールな高効率マフラーのベーシックモデル。ノーマルからチューンドカーまで幅広く対応する。マイナー前、後、Ver.NISMO用、それぞれ設定あり。焼き色(BG)テール選択可。
■10万5000円～13万5000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO



AUTHORIZE RM+c

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:60.5-50.8-54.0φ
テール:118φ
甲高いスポーティサウンドを奏でるマフラー。カーボンテールエンドを採用した事で「サウンド」と「ヴィジュアル」一挙両得で差をつけられる。MT専用。
■17万9000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO



AUTHORIZE RM

車検 4/3
材 チタン
径 メイン:60.5φ テール:122×112φ
フジツボならではのクオリティによるスポーツパフォーマンスモデル。オールチタン化で約40%の軽量化を実現した究極のスペックを誇る。AT/MT共通。受注生産品。焼き色テールも選択可能。
■39万8000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

MCR



CRIMSON エキゾーストマフラーファーストクラス

競技 4/2
材 チタン
径 メイン:70-60×2-50φ×2
テール:120φ
オールチタンによる大幅な軽量化を実現する高性能マフラー。テールパイプはチタン焼き色と二重管仕上げ。
■31万8000円
■エムシーアール ☎048-995-0131

HKS



スーパーサウンドマスター

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:115φ
その名の通り、アクセルを踏み込んだ瞬間から奏でる、爽快な高周波スポーツサウンドが魅力。うるさは排除し、クルージング時は普通に会話でき、アイドリング音量も抑えられている。
■18万8000円～21万8000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

AIMGAIN



BLACK/BLUE SHOT LOOP MUFFLER

競技 4/4
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:125φ
見た目だけでも音だけでもない「トルクフル」で「上品かつ自然」なフィーリングを体感できるパフォーマンスアップマフラー。リアピースのみ交換タイプ。
■20万円
■エイムゲイン ☎082-427-2334

ROWEN



PREMIUM01S

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:76φ テール:90φ
触媒後交換タイプのセンターパイプとサイレンサーのセット。大迫力サウンドが魅力。
■13万8000円
■E・Rコーポレーション ROWEN事業部 ☎0565-52-8555

A'PEXI



RSevolution EXTREME MUFFLER

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:60φ×2 テール:123φ
最上級のクオリティと究極の排気効率、さらに3年間の完全保証までを実現させたエクストリームモデル。
■17万5000円
■Apex ☎0544-65-5061

A'PEXI



N1 エボリューションマフラー

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:80φ テール:90φ
ストレート構造のための斜め出しスタイルが特徴のオールステンマフラー。全域において出力向上を実現する。
■11万6000円
■Apex ☎0544-65-5061

柿本 改



GT1.0ZRacing

競技 4/5
材 ステンレス
径 メイン:80φ テール:90φ
1.0mm厚という極薄ステンレスパイプを採用した超軽量レーシングマフラー。エンジンの性能を最大限まで引き出す。
■7万円
■カキモレーシング ☎072-265-8411

柿本 改



HYPER FULLMEGA N1+Rev.

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:70φ テール:115φ
ストリートカーに最適な出力特性と、レーシーなサウンドを実現する砲弾型サイレンサー採用の車検対応マフラー。
■8万円
■カキモレーシング ☎072-265-8411

柿本 改



Regu.06&R

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:70-60φW テール:90φ
厳しい音量規制に対応させながらも、確実な出力向上と柿本サウンドの両立に成功したチューニングマフラー。
■12万5000円
■カキモレーシング ☎072-265-8411

柿本 改



Class KR

車検 4/3
材 ステンレス
径 メイン:60-60φW テール:115φ
平成22年度の新規制に対応し、二重ディフューザーテールとTig仕上げが美しいオールステンマフラー。
■17万5000円
■カキモレーシング ☎072-265-8411

KRnoble



KRnoble Ellisse

車検 4/2
材 ステンレス
径 メイン:70φ テール:120×80φ
オーバルテールと、スワロフスキー社製クリスタルのロゴプレートがエレガントなオールステンマフラー。
■13万5000円
■カキモレーシング ☎072-265-8411

AUTOSTAFF



Z34フルチタンマフラー

競技 4/3
材 チタン
径 メイン:70/80φ テール:115φ
70～80φのチタン材をメインパイプに採用し、大幅な軽量化を実現したオールチタンマフラー。触媒以降の交換タイプで排気の抜けの良さも高めている。MT車に適合する。
■28万9000円
■オートスタッフ ☎046-244-1315

SACLAM



Z34サイレンサーキット S1

車検 ◀13

34後
材 ステンレス
径 メイン:65-50φ テール:92φ
性能はもちろん、音色にも拘って設計。レゾネーターパイプを配した独特のレイアウトにより、加速騒音規制に対応させつつ、通常のマフラーより3倍、車内でエキゾーストが楽しめる逸品。
■26万円
■SACLAM ☎048-584-7117

5ZIGEN



SUPER LAP

競技 ◀15

33前
材 ステンレス
径 メイン:60.5φ テール:100-80φ
シンプルなストレート構造の競技用マフラー。スプラッシュチャンパーシステムにより静音性能も向上。
■4万2800円
■5ZIGENインターナショナル
☎072-995-8005

5ZIGEN



5ZIGEN SP

車検 ◀13

34後 33前
材 ステンレス
径 メイン:70-60.5φ テール:114φ
中間パイプとサイレンサーのセット構成となる車検対応マフラー。装着する車両の年式により車検非対応の場合があるので注意。
■16万3000円
■5ZIGENインターナショナル
☎072-995-8005

Garage4413



デュアルレーシングエキゾースト

車検 ◀13

33後 33前
材 ステンレス
径 メイン:80-60φ テール:100φ
縦置きサイレンサーのレイアウトが独特なスタイルである2本出しマフラー。デフやトランスミッションの追加クーラー用のスペース確保にも配慮される。
■17万5000円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

garage chikara



是漢

競技 ◀15

34後 34前
材 ステンレス
径 メイン:70φ テール:90φ
サーキット専用、最大限のパフォーマンスを得られるように開発されたシングル出しのフルストレートマフラー。排気効率最優先のため音量も大きく、車検には非対応となる。
■6万9000円
■ガレージカ ☎0594-82-5026

garage chikara



RIKISAKU

車検 ◀12

34後 34前
材 ステンレス
径 メイン:70φ テール:100φ
フロントパイプからサイレンサーまでの構成により、排気効率向上を実現したステンレスマフラー。サイレンサーの追加により高い静粛性も有する。
■21万5000円
■ガレージカ ☎0594-82-5026

SLR



GTspec RS Center Pipe Dual set

車検 ◀13

34後 34前
材 ステンレス・チタン
径 メイン:60φ テール:115φ
GTspec RSとCenter Pipe Dualのセット。
■15万8000円(フルステン)
21万4000円(ステン+チタン)
29万4000円(フルチタン)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR



GTspec RS Center Pipe set

車検 ◀13

34後 34前
材 ステンレス・チタン
径 メイン:60-80φ テール:115φ
GTspec RSとCenter Pipeがセット。
■14万8000円(フルステン)
20万4000円(ステン+チタン)
26万8000円(フルチタン)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR



GTspec RS

車検 ◀13

34後 34前
材 ステンレス・チタン
径 メイン:60φ テール:115φ
純正のセンターパイプにも対応している保安基準適合リアマフラー。ステンレスとチタンの2種類から選べる。
■11万8000円(ステンレス)
18万円(チタン)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SACLAM



Z34 NISMO SILENCER

車検 ◀13

34後 34前
材 ステンレス
径 メイン:50.8φ テール:82φ
独自レイアウトで加速騒音規制に対応させつつ、3倍音が車内に聴こえてくる、拘りの音色を実現。レゾネーターパイプの代わりに卵型サイレンサーユニットを搭載。Ver.NISMO専用品。
■38万円
■SACLAM ☎048-584-7117

SACLAM



Z33サイレンサーキット

車検 ◀13

33後 33前
材 ステンレス
径 メイン:65-50φ テール:89φ
Z33前後期対応のリアマフラー。センターパイプ付きで、メインパイプ径は65~50φに設定されている。MT/AT両方に装着可能で車検対応品。
■21万2000円
■SACLAM ☎048-584-7117

SACLAM



Z34サイレンサーキット S3

車検 ◀13

34後 34前
材 ステンレス
径 メイン:65-50φ テール:89φ
S1モデルをベースに、レゾネーターパイプの代わりに卵型の小型サイレンサーユニットを搭載したモデル。魅力の音色は損なわず音量を抑えて、静粛性が重視されるユーザーも安心な仕様。
■26万円
■SACLAM ☎048-584-7117

MEDALION



TOURING

車検 ◀12

34前
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:115φ
高品質ステンレスを採用したことで、軽量化と耐久性を兼ね備えた入門モデル。触媒以降をフルに交換することで、排気効率を高め、パワーアップと共にスポーツサウンドも楽しめる。MT車用。
■9万9000円
■タナベ ☎072-728-6700

Z sport



エキゾーストマフラー

車検 ◀12

34後 34前
材 ステンレス
径 メイン:70φ テール:99.5×71.5φ
4本出しテールが特徴的なオリジナルマフラー。オールステンレス製で保安基準適合品。NAらしい高回転までの吹け上がりの良さを味わえる。
■18万円
■セントラル ☎0424-86-4451

SAH



HKS SuperSoundMuffler SA浜松SPEC

車検 ◀13

34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 メイン:50φ×2 テール:102φ
甲高いサウンドが特徴の車検対応マフラー。触媒後交換タイプ。
■19万8000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

SLR



GTspec RR TiTAN

競技 ◀15

33後 33前
材 チタン
径 メイン:60-80φ テール:120φ
フロントパイプ以降のセット交換で、左右バンク排気の集合部を後方にずらし、排気効率を追求した完全競技用モデル。テールエンドは高級感のあるチタン。
■28万円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR



GTspec TiTANIUM 80RS

競技 ◀14

33後 33前
材 チタン
径 メイン:60-80φ テール:120φ
排気効率を重視したレーシングスベックで製作しつつ、Zのリアビューのアイデンティティといえる左右2本出しレイアウトを維持したモデル。
■27万4000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR



GTspec TiTANIUM 80RR

競技 ◀14

33後 33前
材 チタン
径 メイン:60-80φ テール:120φ
素材にチタン材を使用したうえにシンプルシングル出しレイアウトとしたことで大幅な軽量化を実現。競技ユースに最適な設計を施したレーシングマフラー。
■28万円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

AMUSE



R1 TiTAN EXTRA

車検 ◀13

34後 34前 33後 33前
材 チタン
径 メイン:76.3φ テール:115φ
チタンサウンドを堪能できる保安基準に適合したスポーツマフラー。フロントパイプ直後から交換するタイプ。焼き色の種類を選択可能。
■23万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE



Vr nismo R1 TiTAN RS-サイレントSTTI

車検 ◀12

34後 34前
材 チタン
径 メイン:76.3-60φ×2 テール:115φ
Ver.NISMOの、デュアルレイアウトセンターパイプに対応したSTTIマフラー。
■33万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE



R1 TiTAN RS-サイレントSTTI

車検 ◀12

34後 34前 33後 33前
材 チタン
径 メイン:76.3-60φ×2 テール:115φ
径 メイン:60φ テール:115φ
控えめな音量が特徴のチタンマフラー。デュアル。再度タイコ前でデュアルになるレイアウトが特徴だ。
■32万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

GReddy



パワーエクストリームR

車検 ◀13

33後 33前
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:115φ
ストレート構造を採用したパワーアップ重視のステンレスマフラー。ブーストアップからタービン交換仕様まで対応する余裕を持つ。テールにはヒートグラデーションを採用している。
■21万円
■トラスト ☎0479-77-3000

GReddy



コンフォートスポーツGTS

車検 ◀13

33後 33前
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:115φ
スタイリッシュなルックスと心地良いサウンドが特徴のオールステンレスマフラー。リアピースのみ交換するタイプでテールエンドにはヒートグラデーションを採用している。
■8万4000円
■トラスト ☎0479-77-3000

TOMEI POWERED



EXPREME Tiフルチタニウムマフラー

競技 ◀15

33後 33前
材 チタン
径 メイン:80φ テール:115φ
オールチタン製の競技用マフラー。触媒後から、シングル出しレイアウトで最適な排気効率を狙う。インナーサイレンサーが付属する。
■13万8000円
■東名パワード ☎042-795-8411

BLITZ



NUR-SPEC Touring

車検 ◀13

33後 33前
材 ステンレス
径 メイン:70-60φ テール:114.3φ
オーバル形状のサイレンサーを採用した車検対応のステンレスマフラー。出力向上とレーシーなサウンドが特徴。MT/AT両方に適合する。
■12万円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

Rocket Dancer



ジェントルサウンドマフラー (ニスモ専用)

競技 ◀13

34後
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:104φ
パンパー形状が異なるVer.NISMO用に専用設計。装着時にテール部分が奥まらずジャストフィットする。また、テールにはチタンを採用した限定生産品。
■10万8000円
■フジムラオート ☎075-661-9393

Rocket Dancer



ジェントルサウンドマフラー

競技 ◀13

34後 34前
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:115φ
排気効率と心地良いサウンドの両立を求めて開発された左右2本出しのステンレスマフラー。テールパイプはカーブ形状を採用。リアピースのみ交換タイプ。
■6万9000円(標準)
10万8000円(チタンテール)
■フジムラオート ☎075-661-9393

BE FREE



Z34/Z33 オールステンマフラー砲弾左右出し

競技 ◀13

34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 メイン:60φ テール:100φ
テールエンドとサイレンサー本体にチタンの焼き色が入ったリアマフラー。オールステンレス製でテール径は100φ。競技専用品。
■3万9800円
■BE FREE ☎06-6324-0405

AMUSE



R1 TiTAN プログレス

競技 ◀13

34後 34前 33後 33前
材 チタン
径 メイン:76.3φ テール:115φ
グラスウールに頼らない内部構造をもつサイレンサーにより、経年劣化に対応したチタンマフラー。出力を高めながらも静粛性も確保している。
■24万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE



Vr nismo R1 TiTAN EXTRA STTI

競技 ◀14

34後 34前
材 チタン
径 メイン:76.3φ テール:115φ
Ver.NISMO専用の排気系レイアウトに対応したチタンマフラー。出力を高めながらも静粛性も確保している。
■25万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

匠シリーズ



エキゾーストマニホールド
 34後 34前 33後 33前
 材 ステンレス
 径 42.7φ(34) 45φ(33)
 緩やかな曲げ、パイプ長や集合位置の適正化などを施し、Z34では18馬力アップを記録。Z33用は手曲げ、Z33のVerニスモ用とZ34用は機械曲げ製法を採用している。耐熱性の高いSUS304製。
 ■24万円
 ■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

FUJITSUBO



Super EX
 34後 34前 33後 33前
 材 ステンレス
 径 42.7~60.5φ(34・33後)
 42.7-50.8φ(33前)
 中～高回転のパフォーマンスUPに絶大な効果を発揮させるエキゾーストマニホールド。保安基準適合品。Z33前、Z33後は受注生産品。
 ■12万5000円～13万円
 ■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

EXHAUST MANIFOLD

エキゾーストマニフォルド

材=材質
 径=パイプ径
 レイアウト=集合形状

MIDORI



サイレントハイパワーNRチタンマフラー
 車検 4/2
 34後 34前
 材 チタン
 径 メイン:80φ テール:115φ
 メインパイプ径に軽量で大口径な80φのチタンパイプを採用、その他サイレンサーまでフルチタンにより高回転時は乾いたレーシーなサウンドを発する。
 ■29万4000円
 ■緑整備センター ☎045-933-1101

IMPUL



プラストGTマフラーチタンテールバージョン
 車検 4/3
 34後 34前
 材 ステンレス+チタン
 径 メイン:非公開 テール:110φ
 BLASTIIのコンセプトを受け継ぎ、テールエンドをチタン製にし、よりレーシーに仕上げたマフラー。チタン独特の色合いと形状は、GTカーそのもの。
 ■32万円
 ■ホシノインパル ☎03-3439-1122

BLITZ



NUR-SPEC VSR
 車検 4/3
 34後 34前 33後 33前
 材 ステンレス
 径 メイン:60φ テール:114.3φ×2
 鏡面仕上げによる上質な輝きと高い耐久性を誇るSUS304製ステンレスマフラー。新開発のチタンカラーテールの採用により、鮮やかなブルーグラデーションのレーシーなリアビューを演出。
 ■12万8000円～
 ■ブリッツ ☎0422-60-2277

SACLAM



Z33HR ASM EX-MANI
 34後 34前 33後
 材 ステンレス
 径 45-60φ
 オートバックスASMモデルとして販売されている専売モデルのエキゾーストマニホールド。プライマリーパイプの径は45φに設定している。遮熱板などショートパーツも付属。
 ■27万円
 ■SACLAM ☎048-584-7117

5ZIGEN



ProRacer HEADER
 33前
 材 ステンレス
 径 42.7-50.8φ
 Z33前期のMTモデルに対応するステンレス製エキゾーストマニホールド。パイプ径は、42.7φ～50.8φまでの片側3-1集合方式。
 ■10万5000円
 ■5ZIGENインターナショナル ☎072-995-8005

Garage4413



コニカルエキゾーストマニホールド Racing
 33後 33前
 材 ステンレス
 径 42.7-48φ
 パイプ径が42.7φから48φに拡大していくコニカルタイプ採用のエキゾーストマニホールド。仕様はオーダー可能となっている。
 ■18万9000円
 ■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

ORIGINAL RACING



Z33・34レーシングEXマニ 45φ 48φ
 34後 34前 33後 33前
 材 ステンレス
 径 45φ/48φ
 太めのパイプを採用したステンレス製エキゾーストマニホールド。高回転時の伸びを重視した設計。45φモデルと48φモデルを設定。
 ■22万円
 ■オリジナルレーシング ☎079-253-2678

MCR



エキゾーストマニホールド
 34後 34前 33後
 材 ステンレス
 径 44.5φ-55φ
 ノーマル比で8kgもの軽量化を実現するステンレス製のエキゾーストマニホールド。集合部までの距離をノーマルよりも長く設定したタイプの等長エキマニとなっている。
 ■32万円
 ■エムシーアール ☎048-995-0131

HKS



ステンレスエキゾーストマニホールド
 33前
 材 ステンレス
 径 42.7-60.5φ
 排気の流れや抵抗を解析し、等長モデルに匹敵するほどの排気効率向上を実現させたステンレス製エキゾーストマニホールド。JASMA認定品。
 ■12万8000円
 ■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

TOMEI POWERED



EXPREMEエキゾーストマニホールドVer.2
 33後 33前
 材 チタン
 径 42.7-60φ
 等長レイアウトにてデザインされた高効率エキゾーストマニホールド。エンジンレスポンス向上による高回転時のパワーアップが期待できる。HRエンジンへの装着には別途対応が必要。
 ■11万4000円
 ■東名パワード ☎042-795-8411

Altrack



ロングエキゾーストマニホールド Ver3
 34後 34前
 材 ステンレス
 径 45-50φ
 プライマリーパイプを可能な限り伸ばし等長化したエキゾーストマニホールド。さらにパイプ径を45φ～50φとつなぎコニカルヘッダー化している。オーダーによりMT/ATに対応。
 ■47万円
 ■デイトナ ☎092-513-7300

Z sport



ハイパワーエキゾーストマニホールド
 34後 34前 33後
 材 ステンレス
 径 48.6-60φ
 限られたスペース内で可能な限り緩やかな「曲げ」でレイアウトされたエキゾーストマニホールド。集合部はストレートになるように設計。
 ■18万円
 ■セントラル ☎0424-86-4451

SAH



Z33 VQ35HR・Z34用エキゾーストマニホールド
 34後 34前 33後
 材 ステンレス
 径 非公開
 8年に及ぶテストデータを踏まえた上でもっとも適していると考えた形状と口径で製作。ピークパワーだけではなく低・中回転域でも効果を体感できる。
 ■27万5000円
 ■スーパーオートバックス浜松 ☎053-476-2180

SLR



Racing EX Manifold
 33後 33前
 材 ステンレス
 径 42.7φ
 パイプレイアウトとパイプ径を最適化したステンレスエキゾーストマニホールド。パイプ径は42.7φ。中回転域のパワーとレスポンスが向上。
 ■8万円
 ■サンラインレーシング ☎086-209-1000

SLR



GTspec Exmani Pro
 34後 34前 33後 33前
 材 ステンレス
 径 45-60φ
 パイプ径とパイプレイアウトを最適化させることで、パワー&トルクを向上。42.7φ、45φ、48φと3種類のパイプ径を設定し、ハイパワーNA車だけでなく過給機にも対応可能。
 ■19万円
 ■サンラインレーシング ☎086-209-1000

FUJITSUBO



FRONT PIPE
 33後 33前
 材 ステンレス
 径 60.5～76.3φ
 排気ガスをスムーズに排出することで、エンジンのピックアップが鋭くなり、更にピークパワーの5.3馬力アップを実現。また、徹底的に無駄を削ぎ落した製造により1.5kgの軽量化にも成功。
 ■5万3000円
 ■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FRONT PIPE & CENTER PIPE

フロントパイプ&センターパイプ

材=材質
 径=パイプ径

M-BIT



EXマニホールド
 33前
 材 ステンレス
 径 41.3-38.3-50.8φ
 Z33前期に対応したエキゾーストマニホールド。等長化した3-1レイアウトを採用しストリートでも扱いやすい。オールステンレス仕上げでフランジは総削りだし。
 ■18万円
 ■マキシムワークス ☎048-584-6430

M-BIT



EXマニホールド
 34後 34前 33後
 材 ステンレス
 径 41.3-38.3-54φ
 Z33後期からZ34まで対応したエキゾーストマニホールド。等長化した3-1レイアウトを採用しストリートでも扱いやすい。オールステンレス仕上げでフランジは総削りだし。
 ■20万円
 ■マキシムワークス ☎048-584-6430

IMPUL



エキゾーストマニホールド
 34後 34前
 材 ステンレス
 径 非公開
 吹け上がりとレスポンスが格段に良くなるのと同時に、高回転域で乾いたサウンドが響き、NA派にはお薦めのオールステンレス製エキマニ。
 ■19万8000円
 ■ホシノインパル ☎03-3439-1122

AMUSE



R1 チタンエキマニ/ステンレスエキマニ
 34後 34前 33後
 材 チタン
 径 42.7-54-60φ(チタン)
 42.7-60φ(ステン)
 パフォーマンスを最大に追求。チタンモデルはノーマルより5kgも軽量。
 ■34万8000円(チタン)
 22万8000円(ステン)
 ■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

SLR



GTspec Front Pipe
 34後 34前 33後 33前
 材 ステンレス・チタン
 径 60-80φ
 キャタライザーとセンターパイプの間を繋ぐフロントパイプを最適化。ステンレスとチタンから選択可能。22年4月以降登録車は保安基準適合外。
 ■3万2000円(ステンレス)
 8万5000円(チタン)
 ■サンラインレーシング ☎086-209-1000

SACLAM



Z34Y-パイプ
 34前
 材 ステンレス
 径 54φ
 触媒後のセンターパイプまでのY字パイプを効率化したオリジナルパイプ。ジャバラパイプ採用により、振動にも考慮されたモデルとなっている。ガスケットが付属している。
 ■12万円(14万円:メタルキャタ対応)
 ■SACLAM ☎048-584-7117

Garage4413



Fr レーシングパイプ
 33後 33前
 材 ステンレス
 径 60φ
 VQエンジンの排気で重要となる触媒後のY字フロントパイプをオリジナルデザイン。パイプレイアウトも排気効率を吟味して設定されている。同社のエキゾーストとの併用がオススメ。
 ■4万8000円
 ■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

柿本 改



Center Pipe
 33後 33前
 材 ステンレス
 径 60×2-70φ
 サイレンサーよりも前に位置するセンターパイプをリプレイスするオリジナルモデル。JASMA認定品のため、車検にも安心だ。
 ■4万6000円
 ■カキモレーシング ☎072-265-8411

MCR



センターパイプチタンモデル
 34後 34前 33後 33前
 材 チタン
 径 60.5×2-76.3φ
 チタンパイプを採用し、ノーマル比で4.6kgの軽量化とスムーズな排気を実現するセンターパイプ。集合部には整流板が設けられていることも排気効率向上に好影響をもたらす。
 ■11万8000円
 ■エムシーアール ☎048-995-0131

HKS



ステンレスセンターパイプ
 33後 33前
 材 ステンレス
 径 65φ
 MT/AT両方に適合するステンレス製センターパイプ。パイプ径を拡大することによる排気効率の向上、左右をバイパスパイプでつなぐことにより、中高速域がレスポンスアップ。
 ■5万4000円～6万円
 ■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

DAYTONA Racing



Titanium Frontpipe

34後 34前 33後 33前

材 チタン

径 60-76.3φ

触媒後のY字パイプをチタンでオリジナル設定。ジョイント部は柔軟性が高いスリッジョイントでクラックなどのトラブルを抑制。テンションスプリング採用により抜けを防止。

■9万8000円

■デイトナ ☎092-513-7300

Z sport



ハイパワーフロントパイプ

34後 34前

材 ステンレス

径 60-70φ

触媒とセンターパイプをつなぐフロントパイプを効率化可能なオリジナル。バランスチューブを採用し、左右の脈動を利用した排気抵抗の低減を実現している。

■6万円

■セントラル ☎0424-86-4451

SLR



Circuit Center Pipe Dual

34後 34前

材 ステンレス・チタン

径 60φ

Version NISMOに対応するデュアルセンターパイプ。パイプそれぞれにサイレンサーが配置されている。

■7万6000円(ステンレス)

■17万8000円(チタン)

■サンラインレーシング

☎086-209-1000

SLR



GTspec Front Pipe Dual

34後 34前

材 ステンレス・チタン

径 60φ

Version NISMO対応のデュアルレイアウトのフロントパイプ。ステンレスとチタンから選択可能。

■4万6000円(ステンレス)

■11万8000円(チタン)

■サンラインレーシング

☎086-209-1000

SLR



Circuit Center Pipe

33後 33前

材 ステンレス

径 80φ

GTspec80SSとの組み合わせで、さらなる排気効率の向上を実現できるステンレス製のセンターパイプ。パイプ径は80φ。

■5万4000円

■サンラインレーシング

☎086-209-1000

SLR



Circuit Center Pipe

34後 34前

材 ステンレス・チタン

径 80-60φ

純正マフラーレイアウトにも対応するパイプレイアウトを採用しているセンターパイプ。サイレンサー付き。

■7万2000円(ステンレス)

■17万2000円(チタン)

■サンラインレーシング

☎086-209-1000

FUJITSUBO



FRONT PIPE

34後 34前

材 ステンレス

径 60.5φ

排気効率を向上し、1.4kgの軽量化とピークパワー5.3馬力UPを実現させた機能パーツ。マフラーの次のステップとしてお勧め。保安基準適合品。

■5万3000円

■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

BE FREE



Z33 中間パイプ

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

リアマフラーのみ交換のステップアップにぴったりな中間パイプ。ノーマルマフラーのフランジに対応しているモデルであれば他社メーカーにも装着可能。

■3万3800円(Z34ストレート)

■4万2800円(Z34タイコ付き)

■2万2800円(Z33)

■BE FREE ☎06-6324-0405

AMUSE



Vr nismo R1 フロントパイプ

34後 34前

材 チタン

径 76.3-60φ×2

Ver.NISMO専用にパイプレイアウトされたチタン製フロントパイプ。1.9kgと軽量。フルデュアルレイアウトに、排気脈動の干渉部を設け、パンチのあるエンジン特性を実現。

■13万2000円

■パワーハウス・アミューズ

☎0438-30-0055

AMUSE



R1 サイレントフロントパイプ

34後 34前 33後 33前

材 チタン

径 60×2-70φ

サブタイコを設けたフロントパイプ。パワーアップさせたいけど音量は上げたくないユーザーにぴったりな排気系アイテム。フルチタン製。

■14万8000円

■パワーハウス・アミューズ

☎0438-30-0055

AMUSE



R1 フロントパイプ

34後 34前 33後 33前

材 チタン

径 60×2-70φ

1.75kgと超軽量を実現しているチタンフロントパイプ。高回転時のパワーアップに効果がある。チタン特有の乾いたサウンドも特徴。

■11万8000円

■パワーハウス・アミューズ

☎0438-30-0055

TOMEI POWERED



EXPREME TiフルチタニウムミッドYパイプ

33後 33前

材 チタン

径 54.0×2-63.5φ(DE)

54.0×2-70.0φ(HR)

ノーマル比で-5.7kgもの軽量化に成功。出力向上、レスポンスアップも期待できる。Y字の接続部はスリッオンタイプ。MT/AT両方に適合する。

■9万8000円

■東名パワード ☎042-795-8411

FUJITSUBO



SPORTS CATALYZER

33後

材 ステンレス

径 60.5φ

独自のメタルハニカムを採用したことで、小型・軽量ながら排気ガスの浄化と低温から高温まで変化の少ない排気効率を実現。AT/MT共通。保安基準適合品。受注生産品。Ver.NISMOも適合。

■23万6000円

■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

CATALYZER
&
CATALYZER
CANCELLER

触媒&触媒キャンセラー

材=材質
径=パイプ径

MINE'S



センターパイプ

33後 33前

材 ステンレス

径 60×2-70-63.5φ

低速トルクを向上させるために、左右バンクの集合部をノーマルに比べて80cm延長したレイアウトを採用したセンターパイプ。ノーマルのリアマフラーを使いたいユーザー向け。

■5万3000円

■マインズ ☎046-857-3313

Rocket Dancer



サイレントセンターパイプ

34後 34前

材 ステンレス

径 70-60φ×2

同社のジェントルマフラーに対応するセンターパイプ。名称通り、ノーマルセンターパイプに比べて音量が-3db下がる。音量を下げつつ、排気効率を上げたい場合に有効。

■6万6000円

■フジムラオート ☎075-661-9393

Rocket Dancer



サイレントフロントパイプ

34後 34前

材 ステンレス

径 70-60φ×2

排気効率を上げつつ、音量にも配慮したいユーザーにピッタリなフロントパイプ。ノーマルフロントパイプに比べ、音量が-10db程となる。各社マフラーに対応する。

■4万8000円

■フジムラオート ☎075-661-9393

Rocket Dancer



ハイパワーフロント&センターパイプ

34後 34前

材 ステンレス

径 60φ×2

数々の排気レイアウトとφ数をテストしてたどり着いた、もっとも効果的なフロント&センターパイプ。ノーマルから8.3馬力アップと全域がトルクアップ。

■8万8000円

■フジムラオート ☎075-661-9393

SLR



GTspecEX SPORT CATALYZER

33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

純正状態からboltオンにてリプレイス可能なスポーツ触媒。出力アップと排気ガスの浄化性能の向上を実現。

■10万円

■サンラインレーシング

☎086-209-1000

SLR



SPORTS CATALYZER

33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

オリジナルの高出力&高浄化性能を両立するメタルセルを採用した事により、純正触媒と交換することでパワー&トルクをしっかりと向上させる。排気ガスレポート付属で車検にも対応。

■10万円

■サンラインレーシング

☎086-209-1000

SARD



SPORTS CATALYZER

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

高性能な200cpsiセルを採用したスポーツキャタライザー。高い浄化性能と1200℃もの耐熱性能。さらに60φのメインパイプ径採用による排気効率の向上も実現している。

■14万1000円~

■サード ☎0565-53-1166

Garage4413



スポーツキャタライザー Racing

33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

Z33全車に対応するスポーツキャタライザー。排気ガスの浄化性能向上と排気効率向上の両方を実現する。関連書類が付属する。パイプ径は60φを採用している。

■13万8000円

■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

garage chikara



オリジナルメタルキャタライザー

34後 34前

材 ステンレス

径 60φ

フランジ位置を最適化したオリジナルのスポーツキャタライザー。排気ガスの浄化性能向上と排気効率向上の両方を実現する。AT車両には装着不可。

■16万5000円

■ガレージカ ☎0594-82-5026

HKS



メタルキャタライザー

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

スポーツ触媒としての排気ガスの浄化性能はもちろん、タービンのエクステンションパイプとしての性能まで追求したスポーツキャタライザー。排気ガスの浄化性能の向上も実現している。

■14万2000円

■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

BE FREE



触媒ストレート

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

純正触媒をはずしてストレート化を実現させるためのリプレイスパイプ。Z33、34それぞれに設定あり。MT/AT車両方に対応する。

■2万2800円(VQ35)

■2万4800円(VQ35HR・VHR)

■BE FREE ☎06-6324-0405

AMUSE



R1000 触媒ストレート

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

排気抵抗となる2つの純正触媒部をストレート化するパイプ。軽量化にも貢献し、さらなるパワーを実現することが可能なパーツ。

■4万8000円

■パワーハウス・アミューズ

☎0438-30-0055

SLR



Circuit Straight Pipe

33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

触媒部をストレート化できるストレートパイプ。排気の流れをスムーズにし、パワーアップを実現。キャタライザー分の重量を軽量化できる。

■3万2000円

■サンラインレーシング

☎086-209-1000

AMUSE



R1 スポーツ触媒HR

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60φ

排気系パーツ変更に、大きな影響が出るZ34のパワーを向上させるため、厳しい排気浄化性能基準をクリアしたスポーツ触媒。証明書付属。

■15万8000円

■パワーハウス・アミューズ

☎0438-30-0055

Z sport



ハイパワーキャタライザー

34後 34前

材 ステンレス

径 60φ

高い排気浄化性能をもつセルを採用したスポーツ触媒。排気抵抗の低減により、出力向上を実現する。排気ガスの試験証明書が付属する車検対応品。

■15万円

■セントラル ☎0424-86-4451

MINE'S



Super Catalyzer II

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60.5φ

380RSにも装着可能なスポーツキャタライザー。高回転時のパワーとエンジンレスポンスの向上に効果がある。排気ガスの試験証明書が付属しているのので車検にも対応する。

■14万8000円

■マインズ ☎046-857-3313



DAYTONA Racing

スポーツエアクリナー

34後 34前

材 ベーパー 乾

乾式フィルター採用でエアフロへの負担を軽減し、吸入効率を127%向上させたエアフィルター。ゴムパッキンもエアボックスへの密着性が高いタイプを採用し、ゴミの混入を防いでくれる。

■7800円
■デイトナ ☎092-513-7300



K&N

REPLACEMENT

34後 34前 33後 33前

材 コットン 湿

専用のメンテナンスキットでの洗浄により、繰り返し使用可能な純正形状タイプエアフィルター。オイルを塗布する湿式タイプで、高い集塵性能を発揮する。

■1万2100円(Z33)
2万8600円(Z34)
■グループ・エム ☎048-450-2911



HKS

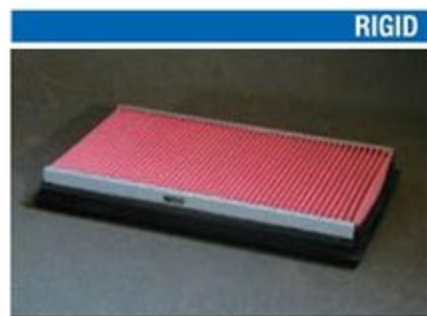
スーパーハイブリッドフィルター

34後 34前 33後 33前

材 ポリウレタンフォーム+不織布 乾

不織布とポリウレタンフォームの積層構造を採用した純正形状タイプのエアフィルター。交換用フィルターも用意されており、吸入効率の向上とロングライフを実現する。

■3900円～7000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235



RIGID

リジット・エアフィルター RE-601

33前

材 不織布

純正交換形状でありながら、濾紙厚を薄くし吸入効率を向上させた競技用エアクリナー。エンジンパワーやレスポンスの向上を実現する。純正のエアボックスを利用可能。

■2800円
■アルファ ☎048-873-6986



AIR CLEANER

エアクリナー

材=材質
乾=乾式
湿=乾式

■3万8000円
■マインズ ☎046-857-3313



MINE'S

ストレートパイプ

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス

径 60.5φ
排気抵抗になる純正触媒を外してスポーツ走行時の性能向上を実現する触媒ストレートパイプ。競技用部品となり、軽量化にも貢献する。サーキットユーザーにオススメ。

■3万8000円
■マインズ ☎046-857-3313



M's

SUPER CLEANER [Alumi Duct]

34後 34前 33前

材 コットン 湿

コア形状のフィルターにアルミの円錐カバーを追加し、熱気が影響を与える吸気温度の上昇を抑制する。K&N製のフィルターはメンテナンスキットにより洗浄可能。

■4万円(Z33) 6万8000円(Z34)
■グループ・エム ☎048-450-2911



M's

POWER CLEANER

33前

材 コットン 湿

K&N製のコアタイプフィルターをベースに、アタッチメントパーツが付属する専用エアクリナー。吸気抵抗の低減や、優れた濾過性能をもつフィルター部は専用のメンテナンスキットにより繰り返し洗浄可能。

■2万4000円
■グループ・エム ☎048-450-2911



HKS

レーシングサククションリローデッド

34後 34前 33前

材 ポリウレタンフォーム 湿

エアフィルター部にスーパーパワーローを採用したアルミパイピング製のサククションキット。変形に強いパイプと高効率エアフィルターによって、吸入効率を大幅に向上させることができる。

■5万円～10万5000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235



BLITZ

SUS POWER AIR FILTER LM

34後 34前 33後 33前

材 繊維フィルタ 乾

「CORE TYPE LM」シリーズ同様の繊維フィルターを採用した純正交換タイプエアフィルター。BLITZ独自の繊維フィルターが高い集塵効果と吸気効率を実現している。

■3900円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277



NISMO

Sports Air Filter

34後 34前 33後 33前

材 ベーパー 乾

エンジンレスポンス向上を実現するドライタイプのフィルターを採用し、定期的なメンテナンスにより性能を長期間維持可能。

■8500円～1万1000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423



GReddy

AIRINX-GT

33前

材 特殊高性能繊維フィルター 乾

特殊高性能繊維フィルターで吸気効率と集塵性能を向上させた純正形状タイプエアフィルター。スチールネットラミネート構造を採用し、吸気によるフィルターの変形を抑制。装着も純正と差し替えるだけで簡単。

■3500円
■トラスト ☎0479-77-3000



STILLEN

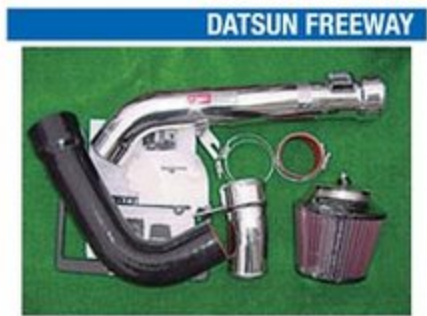
デュアルインテークキット for 370Z,CKV36

34後 34前

材 コットン 乾

K&N製の乾式デュアルコーン式エアフィルターをベースとしたSTILLENブランドのキット。アルミパイプやクリナーボックスなど装着に必要なパーツがセットとなっている。

■9万9000円
■デイトナ ☎092-513-7300



DATSUN FREEWAY

INJEN DE用 クールインテークシステム

33前

材 コットン 乾

INJEN社製のインテークパイプを使用したキット。フィルターの固定位置は2箇所設定可能。エアフロホルダー部は仕上がりの良いアルミ溶接。

■6万5000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441



Z sport

エアクリナー&サククションパイプキット

34後 34前

材 ステンレスメッシュ 乾

ノーマルよりも流入空気量を大幅に増大させたインテークキット。遮熱プレートやエアフロアダプターなど装着に必要なパーツは一式含まれている。サククションパイプ径は70φ。

■10万円
■セントラル ☎0424-86-4451



SARD

SPORTS EX+

34前

材 不織布 乾

乾式不織布を採用したオリジナルエアフィルターのスポーツエアフィルターキット。トップカバーを外すことができるため、サーキット走行時にモアパワーを狙うことが可能。乾式なのでエアフロにも影響が少ない。

■2万1000円
■サード ☎0565-53-1166



M's

RAM AIR SYSTEM

33前

材 コットン 湿

K&N製のコアタイプフィルターを核とし、カーボン製のカバーやダクトが付属しているインテークキット。フロントバンパーから専用設計のカーボンダクトでエアフィルターまでフレッシュエアを導入する。

■12万8000円
■グループ・エム ☎048-450-2911



M's

SUPER CLEANER [Carbon Duct]

34後 34前 33前

材 コットン 湿

K&N製のコアタイプフィルターに、カーボン製のダクトカバーを追加し、吸気温度を上昇させない設計をもつエアクリナーキット。フィルター部は繰り返し洗浄が可能となっている。

■4万円(Z33) 6万8000円(Z34)
■グループ・エム ☎048-450-2911



KTS

COOL POWER SUCTION KIT

34後 34前

エアフロからタービンまでを純正の樹脂ジャバラタイプからアルミパイピングに変更することにより空気の流れをスムーズにし、吸入効率を極限まで高める。独自の三次元形状を採用しつつ、純正クリーナーBOXにも取り付け可能。

■1万6800円(34) 9800円(33)
■カインドテクノストラクチャー ☎050-3532-5017



OTHERS

その他



BLITZ

ADVANCE POWER AIR CLEANER

34後 34前

材 ステンレスメッシュ 乾

アルミ製のクーリングシールドとステンメッシュコア採用のフィルターを組み合わせたコアタイプエアクリナー。レーシーな吸気音と高い吸気効率が楽しめる。

■7万9800円
■ブリッツ ☎0422-60-2277



GReddy

サククションKIT

33前

材 繊維フィルター 乾

AIRINXとアルミ製専用パイプがセットとなったインテークキット。装着に必要なホースバンドやクランプが付属している。純正のジャバラと比較して変形に強く吸気効率が向上する。

■2万6800円
■トラスト ☎0479-77-3000



GReddy

AIRINX-B

33前

材 特殊ウレタンフォーム 乾

3次元網状構造・高効率2層フィルターの採用により、集塵・濾過性能を向上させた高性能エアクリナー。フィルター自体、省スペースを実現。交換用フィルターも用意されており、定期的なリフレッシュが可能。

■1万1800円
■トラスト ☎0479-77-3000



STILLEN

ロングチューブ デュアルインテークキット for Z34,CKV36

34後 34前

材 コットン 乾

ロングチューブパイプにより、ラジエーター前にエアフィルターをレイアウトするSTILLEN製のインテークキット。フィッティングパーツも付属。コアサポートへ若干の加工が必要。

■11万8800円
■デイトナ ☎092-513-7300



BILLION

バンテージプロテクター BT1500

汎

エキゾーストパイプに巻き付け、放熱エキゾーストバンテージ専用の耐熱コーティングスプレー。巻き付けたバンテージに吹き付け、表面に膜を形成し層を追加する事により断熱効果を向上。また繊維が硬化することで、ほつれを防止し寿命アップに貢献。内容量は100ml。

■3000円
■ミルインターナショナル ☎042-788-7878



BILLION

スーパーサーモバンテージ

汎

エキゾーストパイプに巻き付け、放熱を抑制する耐熱ベルト。耐久性と圧力的な強度を備える。商品ラインアップは、耐熱温度と素材別に、1650℃の「100」はシリカファイバー製、950℃の「70」はガラスファイバー製となる。

■4500円～3万円
■ミルインターナショナル ☎04-2788-7878



JURAN

エキゾーストジャケット バイオファイバー

汎

マフラーやエキマニなど排気管に巻付け周囲への熱害防止とパワーアップに貢献。溶解温度1425℃と超高温域に対応する発がん性ゼロを実証した新素材「バイオソルブルファイバー（生体溶解性繊維）」を使用。ステンレスワイヤを織り込み優れた引っ張り強度も実現。

■4500円～1万6500円
■タニダ ☎052-871-3741



SAMCO

インダクションホースキット

34後 34前 33後 33前

エアクリナーからタービンまでの純正サククションをリプレイスするためのインダクションホースキット。リターンパイプやセンサーなど純正の機能を活かしたまま装着可能。

■2万7000円～
■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391



SLR

Racing Suction Kit

33後 33前

パイプ径を大口径化したことで吸入吸気量を増大させ、パワーとトルクを向上。さらに純正エアクリナーボックスに大口径専用ファンネルを装着することで、さらなる吸気効率をアップ。材質にチタンを採用したことで軽量でかつエンジンルームのドレスアップにも貢献。

■8万4000円
■サンラインレーシング ☎086-209-1000



MISHIMOTO

シリコンインテークホース

34後 34前 33後 33前

丸ごと交換するだけの簡単装着が可能で、高性能&高品質で抜群のフィッティングを実現。また、多層強化シリコンを採用したことで、経年劣化によるヒビ割れやエア吸いも皆無。165℃以上の耐熱性シリコンの採用により、エンジンルームの熱気からも保護してくれる。

■2万6800円
■デイトナ ☎092-513-7300

ENGINE&CONTROL PARTS

[エンジン&コントロールパーツ]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

VQエンジンを強心臓化させるパーツでさらなるパワーアップ

欲しいパワーに負けない強度をもつインナーパーツ、適正な燃料を供給するポンプ系、それらをコントロールするECUなど、高出力化されたVQエンジンをキッチリ回すためにはトータルでチューニングをしていきたいところだ。さらに点火系パーツも重要なポイントで、導入することによって調律されたサウンドとフィーリングを実現する。ハードチューンでなくとも効果が高いので、力強い点火性能はぜひとも導入しておきたいところ。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム



High Declination VTC Pulley

33前
VTC機構を活かしつつ、高回転域の出力を向上、中回転域のトルクアップ、アイドリングの安定化を実現。価格は1つあたり。
■4万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



レインフォースドコンロッドボルトセット

33前
高回転に対応させた純正コンロッド用の強化ボルト。SNM材を採用し、ノーマルに比べ疲労強度を40%向上。7200rpmまで対応。
■2万4000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



ハイリフトバルブスプリングセット

33前
VQエンジンに使用可能なハイリフトカム用強化バルブスプリング。生産ヘッド・バルブ・リテーナーが共用可能なシングルスプリング。11mmのカムリフトでも1mmの余裕を確保。
■2万4000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



レインフォースドヘッドガスケット

33前
高圧縮比に耐えられるように、ボア周りの面圧を向上させるモリブデンコーティングを施したヘッドガスケット。価格は1枚あたり。
■3万7000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



S2 for VQ35DE

33後 33前
VQ30ベースの高圧縮シリンダーヘッドや、専用カムシャフト、各種強化パーツからなるエンジンチューニングメニュー。ボディが軽くなったかのような出力特性を実現する。
■85万円～
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

ENGINE PARTS

エンジンパーツ



ハイリフトカムシャフト

33後 33前
Z33用に設計された鍛造素材のハイリフトカム。開度はIN256,264,272,280度/EX256,264,272,280度。リフト量はIN10.3,10.8,11.3mm/EX10.3,10.8,11.3mm。
■4万2000円～4万8000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



総削り出しクランクシャフト

33前
バランスの良い回転を生み出すためにピレット素材から削りだされたクランクシャフト。ストロークが6mm延長されており専用コンロッドとの組み合わせで排気量アップを実現。
■80万円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



I断面コンロッド

33前
SCM440材を使い軽さと強度を両立させたコンロッド。6mmロングタイプは3.8とクランクシャフトと併用可能。
■19万5000円(純正サイズ)
24万円(6mmロング)
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



鍛造アルミピストンキット Pシリーズ

34後 34前 33前
米CP-CARRILLO社のハイコンピストン。Z34用は圧縮比12.7:1でボア径φ98、Z33用はNAとターボ用があり、ボア径がφ95.75とφ96.0の2種類。
■24万円(34) 14万5000円(33)
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



鍛造アルミピストンキット Cシリーズ

33前
イギリスのコスワース製ピストンを使った鍛造ピストンキット。熱効率重視で設計されているため、耐久性に優れている。Z33前期に適合する。
■24万円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



カスタムキットEX 3.8L turbo

33前
ターボ用に圧縮比を合わせ排気量もアップさせたストロークアップキット。専用ピストン、I字コンロッド、クランクシャフトがセットとなり3772ccまで拡大する。
■95万円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



PONCAM

33後 33前
Z33前後期それぞれにポン付けしただけで、出力やレスポンスが向上するハイリフトカム。作用角は256度で、最大リフト量は前期用で10.20mm、後期用で10.80mmとなっている。オプションでリセ加工も可能。
■10万8000円
■東名パワード ☎042-795-8411



強化コンロッドボルト

33前
クランクシャフトの回転により、負荷のかかるコンロッドを強力に締結する強化ボルト。伸縮不可やたわみを受け止める強度を有する。
■3万8000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



強化クランクメインキャップボルト

33前
アメリカのARP社との協力によって開発されたクランクシャフトの軸受け部を固定するためのキャップボルト。回転軸の真円を保つために有効な強化ボルト。
■3万8000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



強化ヘッドボルト

33前
アメリカのARP社との協力によって開発された強化ヘッドボルト。過酷な状況下で起こりやすいシリンダーヘッドとブロックの間におこる歪みを抑制する効果がある。
■3万9000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



強化バルブガイド

33前
素材にリン青銅を使い、優れた熱伝導率と強度を実現した強化バルブガイド。高回転時のバルブの破損防止に効果がある。
■4万2000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



ハイリフトカムシャフト (Exhaust)

34後 34前
VQ37VHRエンジン用に設計された鍛造素材から削りだされたハイリフトカム。272度と288度を選択できる。
■4万8000円(272°)
5万6000円(288°)
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



スーパーチャージャーキット for 370Z, CKV36

34後 34前
アメリカのSTILLEN社が開発しているVortech V3コンプレッサーを採用したスーパーチャージャーキット。大容量インジェクターなど装着に必要なパーツが同梱されている。
■98万円
■デイトナ ☎092-513-7300



GTスーパーチャージャー

33前
取付けに必要なショートパーツがすべて同梱されたスーパーチャージャーキット。高いエミッション性能を持ち車検にも対応。常に過給されているような、リニアなフィーリングを享受する事が可能。
■39万8000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

CHARGER KIT

過給器キット



アルミサクションパイプ

34後 34前
ノーマルの樹脂パーツから変更することで吸入効率を向上させるアルミ製サクションパイプ。変形に強く効率の良い吸気を実現。アルミ製によるエンジンルームのドレスアップ効果も高い。
■5万4800円
■エーアールシーレーシング
☎0545-32-0525



パワースロットルバルブ

34後 34前
ノーマルECUにも対応するスロットルバルブ。純正とは明らかに違う吹き上がりパワーを実現する。純正下取りに対応するのは初年度登録から5年以内の車両となる。
■11万6000円(下取りあり)
22万2000円(下取り無し)
■ホシノインパル ☎03-3439-1122



ビックスロットル

34後 34前
スロットル径を62φまで拡大したビックスロットルキット。中低速のアクセルレスポンスと加速フィールが向上する。取り付けにはノーマルの下取りが必要となる。
■7万6000円
■フジムラオート ☎075-661-9393



ビッグスロットル

34後 34前
ノーマルから直径2mm拡大されたビッグスロットルキット。パタフライシャフトを研磨し、吸入抵抗を減らしているほか、閉じた時の高い密閉性も確保している。
■10万円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165



INTAKE ITEM

吸排気アイテム



Rocket Dancer

HKS GTS7040 セットアップキット

34後 34前
Z34専用スーパーチャージャーキット。装着によって400～460psを狙うことができる。フジムラオートでの取付けが必要。S/C本体、取付プレート、バイピンク、インタークーラーが同梱。
■69万円
■フジムラオート ☎075-661-9393



NISMO

スポーツリセッティング

34後 34前 33後 33前
専用ECMによるリセッティングでスピードリミッターの解除、TYPE-2では専用の等長フルデュアルエキゾーストシステムまでがセットとなっている。

■13万円～26万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



NISMO

Sports Resetting

34後
ノーマルでも十分なエンジン特性を持つVersion NISMO用に、サーキット走行向けにスピードリミッターのみ変更したエンジンチューニングメニュー。

■11万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



エンジンコンピュータ

■10万円
■エムシーアール ☎048-995-0131



AMUSE

R1 チタンインテークパイプ

33後 33前
チタン素材を採用したインテークパイプキット。エアクリナーボックスからインテークマニホールドまでを繋ぐ純正パイプと置き換えて使用する。高級感溢れる焼き色特徴。
■3万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055



Western Customz

カーボンインテークパイプ

34前
フレキシブルジョイントを廃した形状のカーボン製インテークパイプキット。ブローバイホースも装着可能なので、車検にも対応している。カーボン地によるエンジンルームのドレスアップ効果も高い。
■2万2000円
■デイトナ ☎092-513-7300



Z1 MotorSports

インテークプレナムパワー

34後 34前
純正インテークマニホールドに加工を加えるメニュー。ポート形状の加工などを行い10～15psもの馬力アップを実現する。納期は受注から30日程度。購入時はノーマルコアを返却する必要がある。
■8万9000円
■デイトナ ☎092-513-7300



P-F-U

nissan-ECM

34後 34前 33後 33前
シャープに反応するアクセルレスポンスや低回転域から太いトルクを発生させるECUセッティングメニュー。純正ECU書き換えに対応。
■10万8000円(標準)
13万5000円(現車合わせ)
■CAR SERVICE P-F-U
☎042-719-7636



ORIGINAL RACING

IQ-ROM

34後 33後 33前
パワー数値よりも、実際の乗りやすさを重視してセッティングされるECU。ストリートではもちろん、サーキットでも乗りやすい仕様に仕上げられている。
■8万5000円～10万8000円
■オリジナルレーシング
☎079-253-2678



MCR

SWAT ROM

34後 34前 33後 33前
速度や回転リミッター、スロットルMAPに可変バルタイMAP。さらに燃料や点火MAPまで変更可能なECU。高回転までストレスなく吹ける。
■6万5000円(Z33)
7万5000円(Z34前期)
9万5000円(Z34後期)
■エムシーアール ☎048-995-0131



WING TAKEO

翼ECU

34後 34前 33後 33前
点火、点火時期、電子スロットル、可変バルタイ、電動ファンなどを、最適にセッティング。全域にわたってパワーアップを体感できるECUメニュー。現車合わせセッティングは14万8000円。
■10万円
■ウイング・タケオ ☎059-363-2104



GReddy

E-manage Ultimate

34後
E-manageをさらに進化させ、燃料調整に加え点火時期の補正も可能となったサブコン。PCに専用ソフトウェアをインストールすれば、USB接続の高速通信によるリアルタイムセッティングが可能となる。
■6万2000円
■トラスト ☎0479-77-3000



GReddy

E-manage

34後
チューニングによってバランスの崩れてしまいがちな燃料調整を補正してくれる。PCに専用アプリをインストールすればサブコンとしてエンジンをマネジメントすることが可能となる。
■3万5000円
■トラスト ☎0479-77-3000



Z sport

Z34スーパーコンピュータ

34後 34前
燃料や点火時期の調整に始まり、VTCの作動変更までを行う現車合わせECU。低回転域のトルクアップから高回転域のパワーアップを実現する。
■9万円
■セントラル ☎0424-86-4451



SAH

SA浜松 Sports ECU

34後 34前 33後 33前
1台ずつ現車合わせにて行われるECUセッティングメニュー。Z34ではVTC、VVELまで制御可能となっている。
■7万3889円(Z33) 12万円(Z34)
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180



G.TWORKS

Engine.Control.Unit GENROM

34後 34前 33後 33前
ノーマルECU書き換え対応のROMチューニングメニュー。自社開発ツールによりセッティング可能。基本的には現車合わせがメインメニューとなる。
■8万5000円～
■G.T WORKS ☎097-520-5388



SLR

Sport ECU STAGE2

34後 34前 33後 33前
ダイナバックや実走行テストを重ねセッティングされたスポーツECU。スピードリミッターカットとスロットルタイミング変更のみのSTAGE1(4万5000円)も設定有り。
■9万5000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



garage chikara

チューニングECU(カROM)

34後 34前 33後 33前
燃料や点火タイミングを見直し、最適化させることによって、パワーとトルク特性が向上するECUメニュー。可変バルタイやシンクロレボも調整メニューに入っている。
■9万8000円(34)
6万9000円(33)
■ガレージカ ☎0594-82-5026



garage chikara

ECUスピードリミッターカット

34後 34前
ノーマルECUの状態のままで、スピードリミッター機能のみをカットしたメニュー。純正プログラムのフェイルセーフ機能は生かすために安心で、最高速が出るサーキットでのストレスを払拭できる。リーズナブルな点も魅力。
■2万5000円
■ガレージカ ☎0594-82-5026



BLITZ

B-EMU

34後 34前 33後 33前
ブリッツオリジナルデータが封入されたチューニングコンピューター。スピードリミッターやレブリミット引き上げ、空燃比やバルブタイミングを最適なデータに変更可能。Z33、Z34ともに対応している。
■9万8000円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277



Rocket Dancer

コンピューターチューニング

34後 34前 33後 33前
リニアに反応するスロットル特性や、軽やかなエンジンの吹け上がりにこだわったオリジナルのECUメニュー。現車合わせは+5万円で対応可能。
■4万円(Ver.1)
8万8000円(Ver.2)
■フジムラオート ☎075-661-9393



AMUSE

ハイテックROM

34後 34前 33後 33前
電スロや可変バルタイなどのメニューに始まり、高回転域でのスロットルの閉じてしまう制御にも対応させた制御が可能なECUセッティング。
■9万8000円～
(33前期は6万9800円～)
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055



NETWORK

リセッティングCP

33後 33前
3通りのECUリセッティングメニュー。「1」は速度リミッターカットのみ。「2」は1と回転リミッターカット、「3」は2と燃料・点火マップ変更。
■4万3500円(STAGE1)
6万5000円(STAGE2)
9万8000円(STAGE3)
■ネットワーク ☎0587-66-1411



Top Fuel

Hi-Per ROMフルスペック

33後 33前
回転リミッター値の変更にはじまり、スピードリミッターやスロットルマップから、可変バルタイまで幅広いエンジンコントロールメニューの内容を書き換えるECUセッティング。ライトスペック仕様もあり。
■9万8000円
■トップフューエル ☎0598-56-5880



DATSUN FREEWAY

43 KOUSOU

34後 34前 33後 33前
各種リミッターの変更にはじまり、燃料・点火時期さらにスロットルコントロールまでセッティングにより変更可能なECUメニュー。バルタイも最適化される。
■7万8000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



OGS

TCバージョンS

34後 34前 33後 33前
9種類のスロットルモードや速度上限のないオートクルーズ機能をもつスロットルコントローラー。踏み間違いによる急発進防止機能、ブレーキ優先装置、盗難防止装置搭載。車種別ハーネス(TCM-A1orB2) 4500円は別売。
■1万9800円
■オージーシステム ☎03-3438-4113



THROTTLE CONTROLLER

スロットルコントローラー



MIDORI

MIDORI Z34 ハイパワー-ECU

34後 34前
各制御マップを最適化し、潜在能力を引き出すセッティング。また、実走行+ダイナバック仕様では、車両ごとの特性を考慮して厳密なセッティングを行うことで、より理想的なフィーリングを追求。
■13万円
■緑整備センター ☎045-933-1101



MINE'S

VX-ROM

34後 34前 33後 33前
スピードリミッター、燃調・点火時期のリセッティング、レブリミッターの拡大などのファインチューンで全回転域でのレスポンスアップを実現したオリジナルECUメニュー。イモビライザー機能も使用可能。
■9万6000円
■マインズ ☎046-857-3313



IMPUL

エクストラパワーキット

34後 34前
ハイパワーコントロールユニットとパワースロットルバルブを組み合わせたメニュー。レスポンスとトルクが向上し、VQエンジンの潜在能力を最大限に引き出す効果をもつ。
■21万9000円～38万5000円
■ホシノインパル ☎03-3439-1122



IMPUL

ハイパワーコントロールユニット

34後 34前
エンジンレスポンスとパワーアップを実現するチューニングECU。エンジン回転数に応じた点火時期と燃料噴射量の適正化を行い、中速域のトルクアップも体感できる。
■11万8000円(下取りあり)
17万8000円(下取り無し)
■ホシノインパル ☎03-3439-1122



BLITZ

Sma Thro

34後 34前 33後 33前
スマートなスイッチ取付が可能なスロコン。10モード搭載。ON/OFFスイッチのみの動作でコントロール可能。新開発のON/OFFスイッチは、2通りの調整が可能となっている。Z34 NISMO適合可。
■1万9800円
■ブリッツ ☎0422-60-2277



BLITZ

Thro Con

34後 34前 33後 33前
電子制御式スロットル搭載車のアクセルレスポンスを自在に制御可能なスロットルコントローラー。独自の制御により、発進時のもたつき解消から鋭いレスポンス、エコドライブまでを実現する。Z34 NISMO適合可。
■4万円
■ブリッツ ☎0422-60-2277



PIVOT

スロットルコントローラー 3-drive-FLAT THF2

34後
3-drive・COMPATと同機能を備え、コントローラー部を薄型(14mm)とし、場所を選ばない装着が可能。取付には別途車種専用ハーネス(4743円)が必要。
■2万4840円
■ピボット ☎0263-46-5901



PIVOT

スロットルコントローラー 3-drive-COMPACT THC

34後
スポーツ走行から低燃費のエコ走行まで走る場面に応じた調整ができるスロットルコントローラー。取付には別途車種別専用ハーネス(4743円)が必要。
■1万9440円
■ピボット ☎0263-46-5901



PWR

i-Cruise F

34後 34前 33後 33前
オートクルーズの安定性を極限まで求めたクルーズコントローラー。スロコン、ブリッピング機能はもちろん、ブレーキオーバーライドも搭載し安全面にも配慮されている。
■2万8000円(単品)
3万2000円(ハーネスセット)
■パワー ☎0545-30-9111



siecle

レスポンスブースター

34後 34前 33後 33前
電子スロットル車のアクセルの踏み始めの緩慢さを解消するアイテム。見違える加速を実現する。付属のスクランブルスイッチを手元に設置することで、本体の3WAYスイッチを操作せずにモード変更ができる。
■2万5500円
■ジェイロード ☎03-5746-0720

HKS

**VAC**

34後 34前

HKS独自の方式により、車両全体の動きを司るCAN通信信号をコントロールし、安全かつ確実にスピードリミッターの解除を可能。MTのシンクロレブコントロール搭載車取付不可。

■8万円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

T.M.WORKS

**IgniteMSI**

34後 34前 33後 33前

ダイレクトイグニッションコイル専用のチューニングスパークキット。1/1000秒以内に最大3回のスパークをさせる事により、従来の点火方式よりも大きなプラズマ拡散を発生させる事のできる画期的なスパークシステム。

■3万6000円
■T.M.WORKS ☎0555-72-0546

I.A.Tec

**AeroMotive ステルスFuel Pump**

34後 34前 33後 33前

インタンク式の大容量燃料ポンプ。ボルトオン装着が可能なタイプ。吐出量は340ℓ/hは専用フィルター、配線ケーブル、ホース、クランプ、ラバーグロメット付属。325ℓ/hはポンプ単体。

■3万3000円～3万4500円
■アイエーテック ☎076-240-8884

NISMO

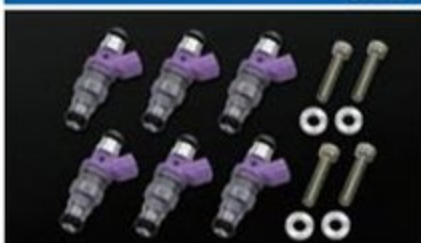
**High-Flow Volume Fuel Pump**

33前

インタンク型の高流量フューエルポンプ。センダー内のオリフィスがチューニングされている。流量は純正の90ℓから165ℓに増大している。

■4万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

SARD

**INJECTOR for VQ35**

34後 34前 33後 33前

純正デリバリーパイプに取り付けできる最新型12ホールインジェクター。霧化が良くなることにより、パワーやトルク、燃費の向上を実現。要現車セッティング。

■7万5000円(550cc)
10万8000円(800cc)
■サード ☎0565-53-1166

CUSCO

**DW大容量インジェクター**

34後 34前 33後 33前

ハイパワー時に必要となる大容量インジェクター。米国デッチワークス社製で、吐出量は440cc/600cc/850cc/1000cc/2200ccがラインアップ。供給量に余裕が出ることで、エンジントラブルの抑制にもつながる。

■7万7000円～18万7000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

SAH

**T-REV**

34後 34前 33後 33前

エンジンシリンダー内部の空気を減圧する事で、フィリクシオンが低減され、エンジンレスポンスUPやスムーズなエンジンフィーリングを実現する。

■5万6000円
■スーパーオートバックス浜松 ☎053-476-2180

寺本自動車商会

**T-REVαシステム
フェアレディーZ Z34**

34後 34前

特殊構造のワンウェイバルブでエンジン内部の圧力の増減をコントロール。ポンピングロスの低減を図り、よりスムーズな回転フィーリングを実現する。

■5万6000円
■寺本自動車商会 ☎072-875-8088

NISMO

**Oil Filler Cap [Ratched Type]**

34後 34前 33後 33前

ラチェット構造を採用したエンジンオイルフィラーキャップ。アルミダイキャスト製のNISMOロゴ入り。キャップの締めすぎを防止。

■6200円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

Z1 MotorSports

**インテークシリコンホース**

34後 34前 33後 33前

多層強化シリコン採用のインテークパイプ。経年劣化によるひび割れにも強い。レッドとブルーの2色からチョイス可能でエンジンルームのドレスアップ効果も高い。

■2万1600円(34)
1万9800円(33)
■デイトナ ☎092-513-7300

siecle

**オーバーテイクブースター**

34後 34前 33後 33前

カブラーオンの簡単取り付け可能な加速スイッチ。スイッチをオンすると、オーバーテイクモードが作動し、脅威的な加速が味わえる。スイッチオフですぐさまノーマル状態に復帰可能。

■2万4840円
■ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

siecle

**MINICON-PRO**

33前

2つのボリュームを回すだけでセットアップができる燃調セッティングツール。ダイヤルを回すだけで-5%～+5%の範囲で補正が可能。車種別専用ハーネス付属でカブラーオン接続が可能。

■1万8000円
■ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

T.M.WORKS

**Ignite VSD alpha 16v**

34後 34前 33後 33前

点火コイルへの入力電圧を16Vまでブーストアップし、電気負荷時においても電圧を16Vから下がることのない安定した電圧を点火コイルに供給可能。別途専用ハーネスが必要。

■2万6000円
■T.M.WORKS ☎0555-72-0546

T.M.WORKS

**IGキャパシタ**

34後 34前 33後 33前

バッテリーへの電気負荷の低減効果やイグニッションコイルへの安定した電力供給が可能なキャパシタ。全域でのトルク感向上や、電装品使用時のパワーダウンの抑制に効果あり。

■1万6000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

T.M.WORKS

**Powered Earth Cable**

34後 34前 33後 33前

各部の電位差を無くすケーブルキット。各種信号を的確に感知・伝達するため、エンジンパワーを最大限に発揮させることが可能。エンジン本体やアースポイントの経年劣化などによるアース不良を抑制する効果をもつ。

■1万2000円
■T.M.WORKS ☎0555-72-0546

PWR

**大容量フューエルポンプ**

34後 34前 33後 33前

純正品と同一形状に設計されボルトオン装着を可能とした大容量燃料ポンプ。低騒音、低振動設計で駆動音も気にならない。245ℓ/hと255ℓ/hの2種類を設定する。

■2万5000円(245ℓ/h)
2万4000円(255ℓ/h)
■パワー ☎0545-30-9111

ATTAIN

**中型ポンプインコレクタータンク**

34後 34前 33後 33前

スポーツ走行時の高Gによる燃料タンク内のガソリンの偏りを防ぐタンクキット。本体はクオリティの高いアルミ削り出し。容量は十分な1.8ℓを確保。競技用品品となる。650ccの超小型もあり。

■4万5000円
■KSPエンジニアリング ☎042-569-2930

ARC

**オイルキャッチタンク**

34後 34前 33後 33前

オールアルミ製でエンジンルームを鮮やかに演出するオイルキャッチタンク。省スペース化を実現したリザーブタンクとオイルキャッチタンクが一体型。

■3万4800円
■エアールシープレージング ☎0545-32-0525

OTHERS

**その他**

UpRev

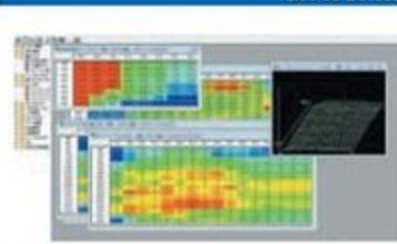
**Osiris
スタンダード/チューナー**

34後 34前 33後 33前

自身で各種パラメータの調整が可能になるソフトウェア。ECUを取り外したり分解すること無く瞬時にスポーツコンピュータへとアップグレードが可能。

■9万8000円(スタンダード)
12万8000円(チューナー)
■デイトナ ☎092-513-7300

G.TWORKS

**G.TWORKS Map Editor**

33後 33前

ECU内の各種マップの編集が可能となるソフトウェア。各リミッターやマップ等を自在に設定でき、セットアップの幅が広がる。解析済みマップ設定ファイル専用のPro仕様もあり。別途PCが必要となる。

■3万円～
■G.T WORKS ☎097-520-5388

OKADAPROJECTS

**PLASMA DIRECT**

34後 34前 33後 33前

ダイレクトイグニッションコイル専用ハイパワーイグニッションコイル。点火性能向上によるマルチスパークがエンジン出力の向上を実現。

■13万5000円
(33前期は12万8000円)
■OKADAPROJECTS ☎044-822-3341

T.M.WORKS

**Direct Power Harness kit**

34後 34前 33後 33前

ダイレクトイグニッション車両のイグニッションコイル入力電圧の電圧降下を抑制し、常に安定したバッテリー電圧をイグニッションコイルに供給するためのハーネスキット。

■1万6000円
■T.M.WORKS ☎0555-72-0546

SARD

**FUEL PUMP**

34後 34前 33後 33前

エンジンパワーの増大とともに必要となる安定した燃料供給が可能なインタンク式フューエルポンプ。165ℓ、235ℓ、265ℓ、275ℓ、295ℓの5種類を用意。295ℓと295ℓは高燃圧対応の最新型ポンプとなる。

■2万円～
■サード ☎0565-53-1166

SARD

**RETURN KIT**

33前

リターン燃料配管を新設する場合に必要なとなるキット。純正フューエルセンダーゲージ取付け可能。純正の燃料メーターにてガソリン残量表示も可能としている。

■2万9800円
■サード ☎0565-53-1166

Z1 MotorSports

**ウレタンエンジンマウント**

34後 34前

加工を一切必要としない強化エンジンマウント。マウント本体の省スペース設計、高さ調節も可能。ウレタンの硬度による余計な振動を抑制し、エンジンの動きをダイレクトに伝えることが可能となる。

■3万9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

ATTAIN

**中型ポンプインコレクタータンク**

34後 34前 33後 33前

スポーツ走行時の高Gによる燃料タンク内のガソリンの偏りを防ぐタンクキット。本体はクオリティの高いアルミ削り出し。容量は十分な1.8ℓを確保。競技用品品となる。650ccの超小型もあり。

■4万5000円
■KSPエンジニアリング ☎042-569-2930

NISMO

**レインフォースドオイルポンプ**

33前

8500rpmもの高回転まで対応可能な強化型オイルポンプ。シフトミス時のオーバーランで起こりがちなギア破損を防止する。SCM材を機械加工したギアを組み込んでいる。

■9万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

SARD

**FUEL DELIVERY SET**

33前

大容量インジェクターとデリバリーパイプのセット。デリバリーパイプ本体にはゴールドアルミマイトが施されたマシンカットアルミボディを採用。650ccと800cc2種類の吐出量から選択可能。

■14万円
■サード ☎0565-53-1166

SLR

**強化エンジンマウント**

34後 34前 33後 33前

硬度を上げた素材によるエンジンマウント。アクセルON/OFF時やコーナリング時のエンジンの揺れを抑制し、アクセルレスポンスやシフトフィーリングの向上に効果を発揮。

■3万8000円
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

**OTHER
CONTROL
ITEM**

コントロール系アイテムその他

**ELECTRIC
ITEMS**

電気系アイテム

T.M.WORKS

**Inside Ignite REV**

34後 34前 33後 33前

1回のスパーク時間をノーマル比1.8倍にすることで飛火力の向上と火炎核の生成を促すことができるキット。エンジン性能をフルに発揮する事が可能となる。別途専用ハーネスが必要。

■3万8000円
■T.M.WORKS ☎0555-72-0546

CUSCO

**DW大容量燃料ポンプ**

34後 34前 33後 33前

大容量・大流量を誇る燃料ポンプ。インジェクターに効率よく安定した高い流量の燃料を供給可能。米国デッチワークス社製、容量は255ℓ/h、265ℓ/h、320ℓ/hが設定されている。

■1万7000円～2万6000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

SARD

**FUEL DELIVERY SET**

33前

大容量インジェクターとデリバリーパイプのセット。デリバリーパイプ本体にはゴールドアルミマイトが施されたマシンカットアルミボディを採用。650ccと800cc2種類の吐出量から選択可能。

■14万円
■サード ☎0565-53-1166

SLR

**強化エンジンマウント**

34後 34前 33後 33前

硬度を上げた素材によるエンジンマウント。アクセルON/OFF時やコーナリング時のエンジンの揺れを抑制し、アクセルレスポンスやシフトフィーリングの向上に効果を発揮。

■3万8000円
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

COOLING PARTS

[冷却パーツ]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

大パワーを絶え間なく出力するためには冷却系を攻略すべし

「ニスモ」グレードでは355psもの大パワーを発揮するようになったVQエンジン。狭いエンジンルーム内で発生する出力を安定的に得るためには、水温や油温を適正に保つことが大前提となる。冷却性能の向上には各クーラーのコア部に単純にサイズの大きなものを選ぶのではなく、液体の流れや熱交換の効率に着目し、導風から排熱の経路までトータルで考えたい。冷え過ぎもまたパフォーマンスを発揮できない原因となるので、油脂類の「適温」を意識したパーツチョイスを心がけよう。ラジエーターホース類などの樹脂部品は消耗品なので定期的な交換を行いたい。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

ARC



アルミラジエーター

33後 33前
材 アルミ 層 1
インナーチューブは特殊製法によって成型されたマイクロチューブを採用。アウターフィンにはスリット構造により表面積を拡大。高い冷却性能に加え、強度と軽量化を実現した。

■12万8000円
■エアールレーシング
☎0545-32-0525

EVOLVE



ラジエーター

33後 33前
材 アルミ 層 2
ワイドチューブの2層40mmコアを採用し、圧直損失を低減。また、水容量を確保するとともに、優れた冷却効果を実現する。スポーツ走行はもちろん、夏場の高速走行でも効果を発揮する。

■5万8320円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

JURAN



Racing Radiator

34後 34前 33後 33前
材 アルミ 層 2
最適なバランスで設計を行った多循環2層式アルミラジエーター。コア厚は48mmで、軽量化と冷却性能の向上を高次元で両立している。なお、取り付けにはエアコンコンデンサーの加工が必要なので注意。

■12万円
■タニダ ☎052-871-3741

DAIWA RACING LABO



レーシングラジエーター対

34後 34前
材 アルミ 層 2
ラジエーターとオイルクーラーが一体となったデュアルコアを採用し、シンプルで、軽量化と冷却性能がアップ。アルミの2層式で、サーキットでも高い冷却性能を発揮する。

■要問い合わせ
■大和ラヂエーター製作所
☎082-509-0666

EVOLVE



ラジエーター&ラジエーターレスキューセット

34後 34前 33後 33前
材 アルミ 層 2
アルミ2層コアのラジエーターと、ラジエーターに当たる風量を増大させることが可能なエアコンコンデンサーのセット。エアコンの効きを保持しながら、冷却効率を向上させる。

■13万8240円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

RADIATOR

ラジエーター

材 = コア材質
層 = コア層数

SLR



GT Cooling Radiator

33後 33前
材 アルミ 層 2
安定した冷却性能を実現するラジエーターで、ストリートからスポーツ走行まで幅広く対応する。また、サイドタンク式やサイズ指定のスペシャルオーダーも可能となっている。

■12万円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SARD



RACING RADIATOR

33後 33前
材 アルミ 層 2
ワイド2層式の超軽量コアを採用。アップバータンクおよびロアタンクはプレス成型されており、見た目の美しさと高いクオリティが特徴。MT用とAT用が可能だ。

■13万8000円~15万8000円
■サード ☎0565-53-1166

KOYORAD



TYPE-R

33後 33前
材 銅 層 2
サーキットでのスポーツ走行でも安定したパフォーマンスを約束してくれる銅3層式。MT車専用で、取り付けはボルトオン。コア厚は49mmで、特注製品となる。最高の冷却性能を手に入れたいユーザー向け。

■16万4900円
■コヨー ☎03-5658-5615

KOYORAD



TYPE-S

33後 33前
材 銅 層 2
銅2層式で、安定した冷却性能を実現。コストパフォーマンスが高く、気軽にラジエーター容量をアップしたいというライトユーザーにもオススメだ。純正と置き換えるだけの手軽さも魅力で、MT車専用となる。

■7万4800円
■コヨー ☎03-5658-5615

KOYORAD



TYPE-M

33後 33前
材 アルミ 層 2
見た目の美しさだけではなく、常に最高のパフォーマンスを発揮するアルミ2層ラジエーター。高い品質管理も特徴で、優れた冷却性能と安定した温度管理を実現。エンジン性能を最大限に引き出すことが可能だ。

■6万4900円
■コヨー ☎03-5658-5615

ORIGINAL RACING



PROFITラジエーター

33後 33前
材 アルミ 層 2
オイルクーラーを内蔵したラジエーター。空冷式オイルクーラーと併用することも可能で、温度管理にもいっそう余裕ができる。

■18万5000円(単体)
22万円(フルキット)
13万8000円(オイルクーラー無し)
■オリジナルレーシング
☎079-253-2678

SARD



RADIATOR HOSE SET

34後 34前
耐熱および耐久性に優れたシリコン素材を採用。加えて、耐圧性の高い3プライ構造とし、過酷な状況でも最高のパフォーマンスを発揮してくれる。また、鮮やかなブルーのカラーリングが、エンジンルームをドレスアップしてくれる。

■2万円
■サード ☎0565-53-1166

EVOLVE



シリコンラジエーターホース

34後 34前
材質にシリコンを採用することで、弾力性に優れながら高い耐久性も実現している。ブルーにHPIのロゴと、ブラックにEVOLVEのロゴという2タイプをラインナップする。ラジエーターを交換する前の、ファーストステップにもオススメだ。

■2万1600円~
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

RADIATOR HOSE

ラジエーターホース

BLITZ



RACING RADIATOR TypeZS

33前
材 アルミ 層 2
驚異的なリズナブルプライスを実現。42mm厚コアと大容量タンクにより、大幅な熱容量アップを可能にしている。純正のファンシュラウドと電動ファンも取り付け可能だ。

■4万2000円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

RACING GEAR



POWER RADIATOR

33後 33前
材 アルミ・銅 層 2・3
新設計のアウターフィンを採用し、走行風の当たりづらい状況でも放熱性を大幅にアップ。素材は銅で、リズナブルな2層式と水流量を増した3層式の2タイプを設定する。

■7万4800円~16万2800円
■辰巳屋興業 用品部
☎03-3696-0620

SUGITA RADIATOR WORKS



Zカロリアップラジエーター

33後 33前
材 銅 層 2
銅2層式で、高性能フィンを採用したスポーツラジエーター。コストパフォーマンスが高く、冷却系チューンの第一歩にもオススメだ。なお、AT車用は1万円アップとなる。

■5万760円
■スギタラジエーターワークス
☎0568-71-1611

TRAD



D-LINE ラジエーターホースセット

33後 33前
リズナブルな価格が魅力のシリコンホース。4.5mm厚のトリプルレイヤー構造の耐圧ブルーシリコンを採用し、耐圧性、耐久性に優れる。ライドオン製ホースバンドもセットになっており、ショートパーツも同時にリフレッシュできる。

■6945円
■トラッド ☎044-948-5275

CHARGESPEED



ラジエーターホース

33後 33前
EPDMゴムと強化メッシュ製の高性能ラジエーターホース。さまざまな状況でも優れた柔軟性を発揮し、四季を通じて優れたパフォーマンスを約束。ブルーのホースは、エンジンルームのワンポイントにも効果的。

■1万4000円
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521

BILLION



スーパーソリッドクーラントライン

34後 34前 33後 33前
2層からなる強化素材「SEPゴム」の間に、ストロングネットコンストラクションと呼ばれる補強素材をサンドイッチ。耐膨らみ、耐つぶれなどに非常に強いラジエーターホースだ。

■1万8000円(34)
1万5000円(33)
■ミルインターナショナル
☎04-2788-7878

SAMCO



クーラントホースキット

34後 34前 33後 33前
完全車種設計で、純正ホースとの置き換えが可能。内部に腐食コーティングを施し、クーラントによる浸食を抑えている。また、最大180℃の耐熱性を誇り、効率の良いクーリング性能を実現する。全15色あり。

■1万9000円~
■トップラインプロダクト
☎04-7190-1391

Z1 MotorSports



クーラントシリコンホース

34後 34前 33後 33前
多層強化シリコンを使用し、経年劣化のひび割れや水漏れを抑制。カラーはブルーとレッドをラインナップし、ホースバンド4本も付属される。なお、オプションでリザーブタンクホースも用意される。

■2万2000円(34)
2万3000円(33)
■デイトナ ☎092-513-7300

SLR



Solid Radiator Hose

34後 34前 33後 33前
ブルーのカラーリングがエンジンルームを引き立てくれるラジエーターホース。高性能かつ高品質で、愛車の冷却システムをサポートしてくれる。ラジエーター交換と同時に装着したいアイテムだ。2本セット。

■1万2000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

Z1 Motorsports



エンジンオイルクーラーキット

34後 34前 33後 33前
図19
高い熱交換性能を発揮するセラブリ製オイルクーラーコアを採用したキット。19段オイルクーラーコアを基本としオプションで34段コアも選択できる。取付ブラケット、サーモスタット内蔵型オイルブロック、AN10ステンレスメッシュホースが付属する。

■8万4800円
■デイトナ ☎092-513-7300

Z sport



オイルクーラーキット

34後 34前
図8
コア本体を専用設計したサイドタンク方式の横長タイプで、8段構造を採用。優れた冷却効果を実現し、油温を安定させることが可能だ。ステンメッシュホースのほか、サンドイッチブロックも付属する。

■10万5000円
■セントラル ☎0424-86-4451

garage chikara



オイルクーラー

34後 34前
図10
コアからオリジナルで製作。サーキット走行などでの油温上昇を抑えつつ、オーバーヒートを防止するサーモスタットも採用する。ちなみにサーモスタットの開弁温度は68℃となっている。

■10万円
■ガレージカ ☎0594-82-5026

EVOLVE



サイドタンクオイルクーラーキット

34後 34前
図11
アンダーパネルー型体のオイルクーラーキット。最大容量を誇るW5を採用するとともに、コアを水平マウントして独立して走行風を導くことで、ラジエーターへの影響を抑え、油温だけでなく水温の上昇を抑える効果もある。

■21万6000円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

NISMO



エンジンオイルクーラーキット

34後 34前 33後 33前
図14
NISSAN GT-R (R35) 用純正オイルクーラーコアを採用したオイルクーラーキット。サーモスタット付き。Z34用は車種専用のエアダクトとインナーフェンダーが付属する。

■21万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

ENGINE OIL COOLER

エンジンオイルクーラー

図=コア段数

MOTOR TECHNICA



エンジンオイルクーラー

34前
図1
サーキットなどでのハードな走行では、エンジンオイルに掛かる負担が大きく、油温も一気に上昇してしまう。そんな現象を抑えるために、オイルクーラーは必須。コアを用途別に製作することも可能だ。

■9万円
■モーターテクニカ ☎075-204-6718

EVOLVE



オイルクーラーキット

33前
図13
サーモスタット内蔵のサンドイッチアタッチメントを使用する、シンプルなキット。ドロンカップコア13段を採用し、積極的にエンジンオイルを冷却することが可能。コアはラジエーター前にマウントする。

■5万1840円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

EVOLVE



サイドタンクオイルクーラーキット

33前
図11
最大容量を誇るサイドタンクオイルクーラーW5を採用したオイルクーラーキット。アルミ導風板付きで、コアを水平にマウントしてラジエーターに重ならず独立して導風することで、効率よく冷却することが可能だ。

■12万4200円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

Rocket Dancer



エンジンオイルクーラー

34後 34前
図11
サイドタンク方式のオリジナルコアで製作されたオイルクーラーキット。エンジンの負担を軽減させるため、街乗り仕様でもあると安心。サンドイッチブロックやフィッティング、ホースなども付属される。

■10万9000円
■フジムラオート ☎075-661-9393

GRddy



オイルクーラーKIT STD 13段 サーキットスペック

34前
図13
サーキットユースを想定し、スタンダードキットよりも冷却効率をアップ。厳しい油温をカバーするためにツインコア仕様とし、走行風をコアに直接当たるための導風板も付属。

■10万3000円
■トラスト ☎0479-77-3000

GRddy

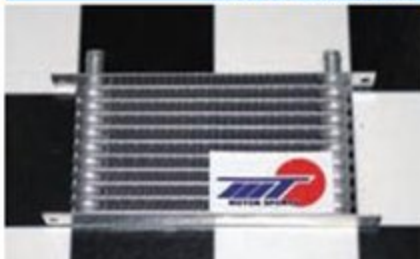


オイルクーラーKIT STD 13段

34前 33前
図13
13段コアを使ったドロンカップ式オイルクーラーキット。標準のオイルフィルターに位置にサンドイッチブロックを挟み、パーツ点数を減らして効率的な取り付け作業を実現。Z34用はツインコアとなる。

■12万8000円 (Z34)
7万2000円 (Z33)
■トラスト ☎0479-77-3000

MOTOR TECHNICA



デフオイルクーラー

34前
図1
エンジンオイルばかりに目がいきがちだが、駆動系もしっかりと油温管理をしたいところ。デフやミッションのオイルをしっかりとクーリングすることで、トラブルを未然に防ぐことができるのだ。

■10万円
■モーターテクニカ ☎075-204-6718

GRddy



汎用トランスミッション/デフクーラー

34前
図4
汎用の駆動系用オイルクーラー。サイドタンク式で、効率よくデフやミッションのオイルを冷却することができる。サーキットユーザーにはマストアイテムと言えるだろう。

■12万8000円
■トラスト ☎0479-77-3000

CUSCO



ミッションオイル&デフオイルクーラーキット

34前
図9
過酷な条件下でのミッションオイルおよびデフオイルの温度上昇を抑制する。また、温度上昇によるオイルの劣化を抑え、トラブルを未然に防いでくれるのだ。

■8万9800円
■キャロッセ ☎027-352-3578

EVOLVE



デフクーラーキット

33後 33前
図10
サイドタンク式のオイルクーラーW4を採用。デフオイルを適正な温度に管理することで、パワーを確実に路面に伝えることが可能。Z33ボルトオン設計で、純正レイアウトマフラー専用となる。

■14万400円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

MT & DIFF COOLER

ミッション&デフオイルクーラー

図=コア段数

CARBING



ラジエータークーリングプレート

33前
ラジエーター上部とフロントバンパー上部を塞ぐように装着することで、ラジエーターに当たる走行風を整え、冷却効果をアップさせることが可能。手ごろなプライスも魅力で、エンジンルームのドレスアップパーツとしても人気が高い。

■9800円
■オクヤマ ☎045-934-5334

BILLION



スーパーサーモ

34前
図1
冷却水を早めに循環させるローテンブサーモスタット。水温が上がりきる前に冷却を開始、水温上昇によるパワーの低下やオーバーヒートを抑制する。

■9500円~1万5000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878

NISMO



Low-Temp Thermostat

33前
図1
開弁温度を純正の76.5℃から68℃に変更することで、冷却水を早い段階からエンジン内部に循環させることが可能。水温上昇に伴うエンジンパワーの低下を抑えてくれる。

■9500円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

EVOLVE



スポーツエアコンコンデンサーラジエーターレスキュー

33後 33前
図1
ラジエーターにあたる風量を増大させるため接風面を拡大し、ラジエーターへのダイレクトで大量な導風を実現。これにより冷却効率を向上させながら、ノーマルと同等のエアコンの効きを保つ。

■5万6160円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

NISMO



Power Steering Oil Cooler

33前
図1
ノーマルのパワステオイルクーラーのコアを大型化し、放熱カロリーを約1.6倍にまでアップ。サーキット走行でも油温を抑え、安定したステアフィールを実現する。

■2万2000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

OTHERS

その他

BILLION



スーパーエレクトリックファン

34前
図1
狭いエンジンルームでも使用可能な薄型設計を採用したブレード&モーターを採用。リレーキットとファンコントロールローラーを別途用意すれば、水温によるコントロールも可能となる。

■1万4000円~1万9000円
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878

BILLION



スーパーサーモプロテクトチューブ

34前
図1
各種ホースや配線を熱や振動から保護するためのチューブ型断熱材。ガラス繊維、アルミ箔、断熱素材によるトリプルコート。長さは50cmと1mが用意され、口径は4種を設定する。カラーはホワイトのみ。

■2600円~
■ミノルインターナショナル
☎042-788-7878

BILLION



テーピングクロス

34前
図1
様々なアイテムを熱から守る耐熱布。裏面の粘着剤で貼り付けて装着できるため使用しやすい。厚み0.2mmもしくは0.4mmで5cm×5mのガラスファイバータイプと、厚み1.8mmで5cm×3mのカーボンタイプから選択できる。

■3500円~5000円
■ミノルインターナショナル
☎042-788-7878

BILLION



スーパーサーモクロス

34前
図1
エンジンルームのパーツを熱害から守るためのクロス。表面は特殊アルミで、裏面は耐熱ガラスファイバーと耐熱カーボン炭化繊維の2種を用意。シートタイプで様々な厚みやサイズを設定し、用途に合わせて選択できる。

■1600円~1万2000円
■ミノルインターナショナル
☎042-788-7878

JURAN



Thermo Block

34前
図1
アルミ箔写真済みガラスクロスを採用し、熱を90%以上ブロック。排気温度を保持したり、吸気系の熱害を防止したりと、さまざまな使い方ができる。また、粘着シート仕様のほか、糊なしや大判タイプもラインナップされる。

■2400円~8600円
■タニダ ☎052-871-3741

CUSCO



ラジエータークーリングプレート

33後 33前
図1
ラジエーター本体に当たる風量を増加させるクーリングプレート。サーキット走行などの連続高負荷走行時の冷却水の温度上昇を防ぎ、オーバーヒートを防止する。軽量アルミ製ブルーアルマイト仕上げで、ワンポイントにオススメだ。

■9800円
■キャロッセ ☎027-352-3578

DRIVETRAIN PARTS

【駆動パーツ】

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

エンジンパワーを活かしきりトラクションを路面に伝える

エンジン系をチューニングしたとしても、そのパワーとトルクを路面に伝える役割をもつ駆動系がノーマルのままではその性能を活かしきれない。LSDやクラッチなどの強化を合わせて検討しよう。また、LSDはハンドリングやトラクション、クラッチはシフト時の操作性、フライホイールはエンジンレスポンスに大きく影響する。目には見えづらいものばかりだが、ドライビングフィールがガラッと変わるのが駆動パーツだ。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

ATS



メタルLSD

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.5/2.0

トルク 要問い合わせ
オイルスロースルータイプのS型プレートを採用。熱ダレが少なく作動もスムーズで、安定した挙動も魅力。

■11万4000円

■エイティース 086-286-9331

ATS



カーボンハイブリッド

34後 34前 33後 33前

材 カーボン+メタル WAY 1.5/2.0

トルク 要問い合わせ
カーボンプレートとメタルプレートのハイブリッドタイプ。カーボンとメタルの比率が選べる受注生産品。

■要問い合わせ

■エイティース 086-286-9331

ATS



カーボンLSD Spec1,3,4

34後 34前 33後 33前

材 カーボン WAY 1.5/2.0

トルク 要問い合わせ
従来品の扱いやすさと静粛性はそのままに、イニシャルトルクをアップさせることで高レスポンスを実現。

■16万7000円

■エイティース 086-286-9331

NISMO



GT L.S.D.Pro Carbon

34後 34前 33後 33前

材 カーボン WAY 2.0

トルク 要問い合わせ
内部のフリクションディスク面に専用開発のカーボンファイバークロス素材を採用。耐久性と安定性を両立。
■18万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル 0120-846-423

NISMO



GT L.S.D.Pro

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.5/2.0

トルク 要問い合わせ
分解することなくイニシャルトルクを3段階に切り替えられる内圧式可変機能付きのプロスペックモデル。
■12万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル 0120-846-423

L.S.D.

リミテッドスリップデフ

材 = クラッチプレート材質
枚 = プレート数
トルク = 許容トルク

CUSCO



CUSCO LSD Spec-F

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.0/1.5/2.0

トルク 8~10kg (RS) 16~18kg (MZ)
新開発のフラットフリクションディスクの組み込みで、スロットル操作に対する初期動作や効きを最適化。

■11万8000円~12万円

■キャロッセ 027-352-3578

CUSCO



CUSCO LSD TYPE-MZ

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.0/1.5/2.0

トルク 16~18kg
唐突感のない安定した効きと挙動でコントロール性は抜群。1と1.5WAY、1.5と2WAYの組み換え可能。

■11万8000円

■キャロッセ 027-352-3578

CUSCO



CUSCO LSD TYPE-RS

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.0/1.5/2.0

トルク 8~10kg
低イニシャルトルクながら独自の機構で鋭い効きとレスポンスを発揮。RSSスプリングの採用で抜群の耐久性も確保。

■12万円

■キャロッセ 027-352-3578

KAAZ



SOLID LSD

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 2.0

トルク 10~12kg
クラッチプレートの容量を最大限確保して安定した差動を実現。2WAYから1.5WAYへ組み換えも可能。

■11万9000円

■カーツ 0120-073-330

OS GIKEN



スーパーロックLSD

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.5

トルク 10.0kg
特許を取得したロックタイミングコントロール機構により、低速時ではスムーズ、高負荷時では確実なロックを実現。幅広い走りに対応する。

■14万3000円

■オーエス技研 086-277-6609

ATS



サイレントLSD

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.5/2.0

トルク 要問い合わせ
チャタリング音が発生しない適度なイニシャル設定で高い静粛性を実現。45~55°のカム角度変更も可能だ。

■12万3000円

■エイティース 086-286-9331

DAYTONA Racing



DAYTONA with OS技研 Super Lock LSD

34後 34前 33後 33前

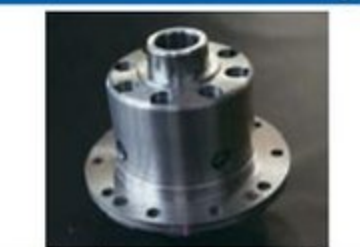
材 メタル WAY 1.5

トルク 要問い合わせ
DAYTONAオリジナルセッティングを施したLSDでAT/MTとも設定。サイドフランジとベアリングも付属。

■18万5000円

■デイトナ 092-513-7300

SAH



ATSカーボンLSD SA浜松SPEC

34後 34前 33後 33前

材 カーボン WAY 2.0

トルク 非公開
直進状態でもはっきりと体感できる優れた安定感が最大の魅力。ドライビングも楽になる利点ももたらす。

■17万6000円

■スーパーオートバックス浜松 053-476-2180

Garage4413



オリジナルセッティングデフ

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.0

トルク 非公開
CUSCO製TYPE-RSをベースにカム角やイニシャルトルクなど独自のノウハウでセッティングを施した、タイムアップには欠かせないLSD。

■12万円

■ガレージ4413 0465-33-7700

ALPHA spec



クスコαspec L.S.D AGL-402R

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.0

トルク 6~8kg
CUSCO製LSDをベースに組み上げ、セットアップを行ったジムカーナ専用のLSD。MTのみ使用可能。

■11万8000円

■アルファ 048-873-6986

CUSCO



ハイブリッドデフ

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.0

トルク 2~4kg
AT車専用チューニング。唐突感がなく、路面のわだちや水たまりでのフラつきも減少して走行安定性が向上する。

■11万4000円

■キャロッセ 027-352-3578

CUSCO



プロアシストLSD

34後 34前 33後 33前

材 メタル WAY 1.0~2.0

トルク 8~10kg (RS) 16~18kg (MZ)
カムチップを別体の交換式とし、作動角をON側、OFF側ともにそれぞれ10°刻みでセッティングできるプロ仕様モデル。

■15万1000円

■キャロッセ 027-352-3578

EXEDY RACING CLUTCH



ウルトラファイバークラッチセット

34後 34前 33後 33前

材 ノンアスベスト 枚 シングル

圧 10100Nm
オルガニックフェーシング特有の半クラ特性はそのままに、高い耐熱性と高回転強度を見事に両立。

■12万9800円(33前期のみ6万8000円)

■エクセディ アフターマーケット部

072-824-7138

ATS



カーボンクラッチ Spec1,2

34後 34前 33後 33前

材 カーボン 枚 シングル・ツイン・トリプル

トルク 非公開
メタルより30%以上強力な伝達能力で安定した半クラ特性を確保。ツインは30万km超の長寿命も実現。ペダル操作の軽いスベック2もあり。

■18万6000円~37万円

■エイティース 086-286-9331

ATS



メタルクラッチ Spec1,2

34後 34前 33後 33前

材 メタル 枚 シングル・ツイン・トリプル

トルク 非公開
230mm大径ディスクの採用で圧倒的な伝達能力を確保。センターハブ方式でクッションディスクで抜群の切れ味とやさしい操作性も実現。

■10万8000円~18万5000円

■エイティース 086-286-9331

NISMO



Sports Clutch Kit

33前

材 カッパー・ノンアス 枚 シングル

圧 ~kg
強化クラッチカバーや軽量フライホイール等をキット化した基本モデル。

■9万6000円~10万4000円

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル 0120-846-423

NISMO



SUPER COPPERMIX TWIN

34後 34前 33後 33前

材 カッパー 枚 ツイン

圧 800kg
扱いやすさと高出力対応を両立。

■19万5000円~23万円

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル 0120-846-423

EXEDY RACING CLUTCH



CARBON-D TWIN

34後 34前 33後 33前

材 カーボン 枚 ツイン

圧 8500Nm
ダンパー付カーボンディスクがミッションやデフから発生するギアノイズを低減。快適性の高さも魅力だ。

■29万4800円

■エクセディ アフターマーケット部

072-824-7138

ORC



ORC-409Dシリーズ

34後 34前 33後 33前

材 メタル 枚 シングル

トルク 46kgm
乗りやすさにこだわったライトチューニング向けシングルクラッチ。Z33後期&Z34用はクッション機構が優れた半クラ特性を実現。

■10万7000円~

■小倉クラッチ 0270-63-7236

ORC



ORC-400L-NS0613

33前

材 メタル 枚 シングル

トルク 40kgm
オルガニック系摩擦材の採用で軽量化したクラッチディスクにより、軽快なシフトチェンジとスポーティな半クラ特性を実現した新感覚モデル。

■10万7000円~

■小倉クラッチ 0270-63-7236

OS GIKEN



多板式レーシングクラッチ

34後 34前 33後 33前

材 メタル 枚 ツイン

圧 非公開
クラッチディスク直径を小型・軽量化しながらも高い伝達性能を維持。ビックパワー、ビックトルクも確実に伝え高いエンジンレスポンスを発揮する。

■14万8000円~16万3000円

■オーエス技研 086-277-6609

OS GIKEN



STR2CD

34後 34前 33後 33前

材 メタル 枚 ツイン

圧 非公開
ライトチューン向けのクラッチ。コンフォータブル(心地よい・使いやすい)をコンセプトに開発。街乗りからサーキット走行会まで、幅広く使用できる。

■16万3000円

■オーエス技研 086-277-6609

OS GIKEN



ストリートマスター

34後 34前 33後 33前

材 メタル 枚 ツイン

圧 非公開
純正の同等の操作性を確保したライトチューン向けの強化クラッチながら、スポーツ走行時でも高い伝達能力を発揮。純正からのステップアップにも最適。

■17万円

■オーエス技研 086-277-6609

EXEDY RACING CLUTCH



CARBON-D TWIN

34後 34前 33後 33前

材 カーボン 枚 ツイン

圧 8500Nm
ダンパー付カーボンディスクがミッションやデフから発生するギアノイズを低減。快適性の高さも魅力だ。

■29万4800円

■エクセディ アフターマーケット部

072-824-7138

I.A.Tec

**Fidanzaアルミフライホイール**

33前
材 アルミ 重 6.5kg
6061アルミの採用で重量は純正比1/2の軽量化を実現。フェーシング部とリングギア部はハイカーボンスチール製で消耗時に交換も可能だ。

■6万9000円
■アイエーテック ☎076-240-8884

JUN

**シングルススポーツクラッチキット**

33前
材 ノンアスベスト 枚 シングル
圧 10300Nm
クロモリ製の軽量フライホイールやシングル仕様のディスク&カバーが、十分な性能と強度を両立。
■10万7000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165

garage chikara

**ATSカーボンツインプレートクラッチ(カSPEC)**

34後 34前 33後 33前
材 カーボン 枚 ツイン
圧 --
レスポンスと快適性を高次元で両立したオリジナルセッティングキット。
■28万8000円(34)
■25万8000円(33)
■ガレージカ ☎0594-82-5026

ORC

**ORC-1000F-NS0613**

33前
材 メタル 枚 トリプル
トルク 100kgm
フローティングハブの採用で抜群の切れとコントロール性を実現。ハードにチューニングされたエンジンが発生する強大なトルクも受け止める。
■21万5000円
■小倉クラッチ ☎0270-63-7236

ORC

**ORC-559CC-NS0613**

33前
材 カーボン 枚 ツイン
トルク 65kgm
カーボン材ならではの低温時の優れたクラッチコントロール性と高温時のダイレクトなトルク伝達性を両立。高圧着タイプもあり。
■23万2000円
■小倉クラッチ ☎0270-63-7236

ORC

**ORC-559Dシリーズ**

34後 34前 33後 33前
材 メタル 枚 シングル
トルク 65kgm
ハイチューン対応のメタルツインプレートクラッチ。オプションでダンパーレスディスクも設定されている。
■17万9000円
■小倉クラッチ ☎0270-63-7236

garage chikara

**デフマウントカラー**

34後 34前
デフの余分な動きを抑制することによって、アクセルレスポンスとトラクションを向上させることができるデフマウントカラー。

■1万2000円
■ガレージカ ☎0594-82-5026

ORIGINAL RACING

**デブリジットカラー**

33後 33前
ゴムブッシュの劣化によるスポーツ走行時のトラブルを抑制。デフケースの余分な動きが規制されることでデールスライド時の動きが鋭くなる。

■4万3000円
■オリジナルレーシング
☎079-253-2678

AUTOSTAFF

**デブリジットマウント**

34後 34前 33後 33前
デフの動きを規制することによって、LSDの効きの立ち遅れ解消やレスポンスアップを実現。MT車のみ適合確認済み。

■2万2000円～
■オートスタッフ ☎046-244-1315

MT & DIFF MOUNT

ミッション&デフマウント

NISMO

**Clutch Hose**

33前
膨張率が極めて低いステンレスメッシュを採用。流量特性もスムーズでダイレクトなクラッチ操作を可能に。

■7000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

OTHERS

その他

Z1 MotorSports

**ウレタントランスミッションマウント**

34後 34前
騒音や振動を最小限に保ちつつ、軽量化も実現する90Aデュロメータエナジーブッシュを採用。気持ちのいいシフトフィーリングを約束する。

■3万9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

WHITELINE

**デフマウント ブッシュ**

34後 34前 33後 33前
実績の高いWHITELINE社のポリウレタン製ブッシュ。デフマウントの動きを抑制するのはもちろん、グリスレスでロングライフ化も実現。

■2万1000円
■デイトナ ☎092-513-7300

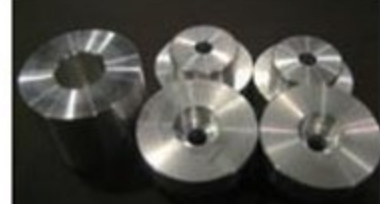
SLR

**SLR Strengthened Mission Mount**

33後 33前
マウントブッシュの硬度を上げてアクセルレスポンス&シフトフィーリングを向上。ボルトオン装着も可能。

■1万5000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

Garage4413

**デブリジットマウントキット**

33後 33前
デフの動きを抑制するためにメンバーに直接取り付けれるカラー。コーナー立ち上がりなどでトラクションをかけた時のダイレクト感がアップ。

■2万8000円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

SAH

**シフタースプリング**

34後 34前 33後 33前
シフトレバーのサイドにあるスプリングを強化タイプに交換することで、シフト操作性を向上。小気味のいいシフトフィールと、スポーツ走行時の確実なシフトチェンジを実現してくれる。

■7000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

Z1 MotorSports

**クロモリ製 強化ピボット**

33後 33前
圧着力の高い強化クラッチの使用による高負荷に対応。減りによるクリアランス変化や、折れなどのトラブルを防止し、長期間にわたって安定した性能を発揮。VQ35DE前期用と中期用をラインアップ。

■6600円
■デイトナ ☎092-513-7300

Z SPEED PERFORMANCE

**CMAK作動変換リリースキット**

34後 34前 33後
Z34やZ33の後期で問題が多々報告されている樹脂製純正クラッチリリースシリンダーを排除し、従来型のレバ式へと作動変換を行うコンバージョンキット。純正、nismo、エクセディ製クラッチに対応している。

■7万8000円
■デイトナ ☎092-513-7300

Z SPEED PERFORMANCE

**クラッチリリースシリンダー**

34後 34前 33後
純正は樹脂製のため、スポーツ走行ではトラブルの起こりやすいクラッチリリースシリンダー。金属/アルミニウム構造のシリンダー&ステンレスメッシュホースにアップグレードできる強化タイプのアイテムだ。

■5万9000円
■デイトナ ☎092-513-7300

APP

**ダイレクトクラッチライン**

33前
ステンレスのメッシュホースとすることで、純正のゴムホースだと膨張して逃げてしまう圧力を、よりダイレクトに伝えることを可能にした。強化クラッチを装着しているチューニング車両には非常に効果的だ。

■7800円
■プロジェクトミュー ☎042-934-5177

Z SPEED PERFORMANCE

**ステンレス クラッチホース**

34後 34前 33後 33前
純正ゴムホースから交換するだけで、熱を帯びた場合にフェードしやすいクラッチオイルを守り、よりダイレクトなクラッチフィールを実現。外断熱チューブは1000℃対応のヒートシースにより守られキャビテーションを防止。

■9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

SUPER LAP

**MAGドレンボルトType4**

34後 34前 33後 33前
4000ガウス以上の小型マグネットがミッションやデフキャリアの底に沈殿したスチールフレークを吸着し、ギアオイル性能を100%発揮させる。

■1800円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

PREMIUM JAPAN

**PREMAGdb Model C**

34後 34前 33後 33前
耐熱温度180℃、3500ガウスの強力磁石「ネオジウム」を採用した実用性・耐久性を重視したスチール製強力マグネット付きドレンボルト。

■2000円
■プレミアムジャパン
☎042-514-8991

DATSUN FREEWAY

**欧州タイプ冷却デフカバー**

34後 34前 33後 33前
高性能なデフオイルの高いパフォーマンスを存分に発揮できるように、冷却フィンが付いたヨーロッパ仕様のデフカバー。

■1万6800円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

ORIGINAL RACING

**Z33用大容量デフカバー**

33後 33前
デフオイルの容量を増やすことでオイルの温度上昇を抑制してLSDやファイナルギアなど駆動系パーツのトラブルを未然に防ぐデフカバー。

■7万8750円
■オリジナルレーシング
☎079-253-2678

Z1 Motorsports

**大容量デフカバーキット**

34後 34前 33後 33前
オイル容量が少ないZ34のデフケースを無加工でオイル容量を0.5ℓ増量。さらにヒートシンク冷却フィンと兼ね兼ねたキャスト・アルミニウムカバー。米国IMSAシリーズでの実績にもその性能が裏付けされている。

■3万9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

MTEC

**強化シフタースプリング**

34後 34前 33後 33前
2本の純正のシフトスプリングを交換するだけで格段にシフトレバーの操作感を向上させ、スピーディーなシフト操作を防止。ミッションオイルの抜き取り不要で、取り付けも簡単だ。

■6800円
■デイトナ ☎092-513-7300

SUPER LAP

**軽量フィラーボルトType4**

34後 34前 33後 33前
軽量のアルミ合金から削り出した六角ボルトに耐食性・耐磨耗性が高いアルマイト処理を行った、美しさと高硬度を両立したフィラーボルト。

■1600円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

SUSPENSION

[サスペンション]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

走行ステージに合わせて乗り心地とビジュアルを仕上げる

自動車を運転する上での基本動作である「加速」「コーナリング」「ブレーキ」などの運動性能を高めるとともに、路面のギャップの衝撃を和らげるなど、乗り心地の面でも大きな影響力を持つパーツがサスペンションだ。しかし、サスペンションの変更で変えられるのはそれだけでは無い。場合によってはビジュアルまで一新させてしまうサスペンションカスタムの魅力をご存じだろうか。ビジュアル、車高、乗り心地、運転時のフィードバック、何を重視するかによって、全く選択肢が変わるサスペンションの世界の奥深さにハマり、チューニングを是非楽しんでいって欲しい。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

OHLINS



DFV全長調整式車高調 TypeHAL

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
独自のDFVバルブにより、快適な乗り心地と、思い通りにトレース可能なコントロール性を高次元で併せ持つダンパー。安定感も高い。Z34は純正アッパー流用とピロタイプあり。

■カロツェリアアジア ☎03-5851-1852

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 11.0/R 10.0	20段	32万8000円～
Z33	F 10.0/R 7.0	20段	31万8000円

HKS



HIPERMAX MAX IV SP

33後 33前
走 ワインディング～サーキット OH 仕様
ハイグリップラジアルを想定したスポーツの真骨頂モデル。MAXIV・GTをベースに、シャープなハンドリングで、気持ちの良いスポーツ走行が楽しめるセットを施す。ピロアッパー装備。

■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 14.0/R 16.0	30段	20万8000円

HKS



HIPERMAX MAX IV GT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
単筒式+新開発ピストンによるしなやかなセットアップで、ストリートでの快適性とワインディングでの気持ちよさを両立した、マルチユースダンパー。

■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 9.0	30段	19万8000円
34	F/R 9.0	30段	19万8000円

A'PEXI



N1ダンパーエボリューション

33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
パーツひとつひとつに至るまで、妥協なく再設計。大径46φのエボリューションピストン採用。減衰調整の幅も広く、ストリートからワインディングのみならず、サーキット走行もこなしてしまう幅がある。

■Apex ☎0544-65-5061

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 10.0/R 8.0	25段	35万円

全長調整式 ダンパー

汎=適用走行ステージ
OH=オーバーホール可能
仕様=仕様変更可能
バネレート単位 = kgf/mm
(特に表記がある場合を除く)

RS★R



Best★1

34後 34前 33後 33前
走 ストリート OH 仕様
ストリートでの快適な乗り心地をコンセプトに開発されたスポーツ車高調。ワインディングやサーキットにも対応できるフトコロの広い性能を持ち、使い勝手が良い。ピロアッパー仕様もあり。

■ディエムシー ☎0120-826-644

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F/R 8.0	36段	17万8000円
34	F 10.0/R 9.0	36段	17万8000円

SUSTEC



PRO ZT40

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
ツインバルブシステムを採用したKYB製ダンパーと、スーパーGTなどのレースで採用されているTANABE製PRO210スプリングを組み合わせて、運動性能と耐久性を兼ね備えたモデル。

■タナベ ☎072-728-6700

対応分類	バネレート	段数	価格
Z34	F10.0/R 9.0	40段	15万8000円
Z33	F10.0/R 8.0	40段	15万8000円

CUSCO



CUSCO SPORT S

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
大容量単筒式ショックアブソーバーに、急激なストロークでも安定して跳ねにくい新開発スプリングを搭載。減衰力調整は精密ニードルバルブ式24段で街乗りからスポーツ走行まで幅広く使用可。1年1万km保証付き。

■キャロッセ ☎027-352-3578

対応分類	バネレート	段数	価格
Z34	F 10.0/R 7.0	24段	21万8000円
Z33	F 12.0/R 11.0	24段	21万8000円

CUSCO



CUSCO Street ZERO A

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
40段調整+全長調整システムを組み合わせた最上級モデル。e-con2対応で、車内からボタン操作で減衰力調整することも可能。ピロアッパーマウント仕様も設定され、+2万円となる。

■キャロッセ ☎027-352-3578

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 11.0	40段	17万円
33	F 10.0/R 7.0	40段	17万円

CUSCO



CUSCO Street ZERO

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
乗り心地に定評がある複筒式構造と、低圧ガスショックアブソーバーを採用し、ストロークとローダウンを両立する全長調整式。1年1万km保証付き。

■キャロッセ ☎027-352-3578

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 11.0	固定	13万8000円
33	F 10.0/R 7.0	固定	13万8000円

TEIN



SUPER RACING

33後 33前
走 サーキット OH 仕様
レース技術がフィードバックされた競技向けハイスベックモデル。伸縮別の減衰調整機構でセッティング幅も広い。EDFCシリーズ2機装着対応。テインマスターショップのみ取扱い。

■テイン ☎045-810-5502

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F/R 12.0	16段	46万円

TEIN



MONO SPORT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート OH 仕様
減衰力調整範囲を大幅に拡大しつつ、優れたステアリングレスポンスを実現するプレミアムショックアブソーバー。伸縮同時の16段減衰力調整が可能だ。

■テイン ☎045-810-5502

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 14.0/R 12.0	16段	15万8000円
33	F 12.0/R 10.0	16段	15万8000円

TEIN



FLEX Z

34後 34前 33後 33前
走 ストリート OH 仕様
減衰力調整範囲を大幅に拡大しつつ、優れたステアリングレスポンスを実現するプレミアムショックアブソーバー。伸縮同時の16段減衰力調整が可能。驚異的なロープライスを実現。3年6万km保証付き。

■テイン ☎045-810-5502

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 10.0	16段	10万3000円
33	F 10.0/R 9.0	16段	9万3000円

D2 RACING SPORTS



D2サスペンションシステム

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
さまざまなカテゴリに対応するために、幅広いラインアップを備えるサスペンションシステム。アルミ鍛造のアッパーマウント&スプリングシート、単筒式といった基本スペックは同一ながら、各モデルで調整機能などが異なる。上位モデルは別タンク付きで、完全2WAY/3WAY調整が可能。

■D2japan ☎022-779-6512

Aragosta



TYPE-SS 3way

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
用途、好みに応じてオーダー製作の別体タンクモデル。伸び側20段、縮み側11段、微低速域の縮み側12段の減衰力調整を可能にしたプロスペック。ストリートからレースセッティングまで対応。バネレートも選択可。

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12~20/R 8~12	20x11x12段	53万5000円～
33	F 12~20/R 8~12	20x11x12段	53万5000円～

Aragosta



TYPE-SS

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
用途、好みに応じてオーダー製作する別体タンクモデル。伸び側20段、縮み側11段の減衰力調整が可能で、より細かなセッティングに対応。アッパーマウントはピロ仕様とラバー仕様の2種類。バネレートも選択可能。

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12~20/R 8~12	20段x11段	50万5000円～
33	F 12~20/R 8~12	20段x11段	50万5000円～

Aragosta



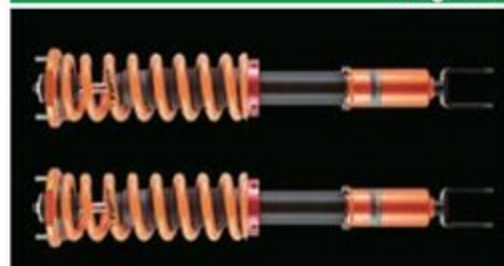
Type-S

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
ストリートでの乗り心地を損なうことなく、サーキットにも対応するアラゴスタ最上級スペック。別体タンク付きでオイル容量も確保し、安定した減衰力の発生を実現する。

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 14.0/R 10.0	20段	29万5000円～
33	F 11.0/R 10.0	20段	29万5000円～

Aragosta



Type-E

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
乗り心地が向上するセットアップで、ローダウン目的のストリートユーザーにオススメ。ピロアッパー仕様もラインアップする。

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 8.0	20段	25万5000円～
33	F 10.0/R 8.0	20段	25万5000円～

TEIN



SUPER DRIFT

34後 33前
走 サーキット OH 仕様
ドリフト専用の車高調整式ショックアブソーバ。「ドリフトのコントロール性を向上させたい」というユーザーの要求に応えた、マシンコントロール性を重視し、セッティング幅も広い。16段伸/縮同時減衰力調整機構を採用。EDFC対応。

■テイン ☎045-810-5502

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 12.0/R 10.0	16段	23万5000円

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。



DAMPER ZZ-R SpecDSC

34後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
ZZ-Rをベースに、4輪独立での電子制御式減衰力調整を可能としたモデル。減衰力調整は車内のコントローラーで行い、最大96段階という緻密なセッティングが可能。

■ブリッツ ☎0422-60-2277

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 10.0/R 8.0	32段	21万8000円



DAMPER ZZ-R

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
単筒式、全長調整式というスペックを持ちながら、手が出しやすいリーズナブルな価格を実現。オーバーホールやスプリング変更も可能なので、幅広いステージで活躍すること間違いなしだ。

■ブリッツ ☎0422-60-2277

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F/R 10.0	32段	15万8000円
33	F 10.0/R 8.0	32段	15万8000円



別タンク式サスペンション Z33

34後 34前
走 ワインディング～サーキット OH 仕様
Z33専用開発された、別体タンク付きダンパー。別体タンクによりオイル容量の確保はもちろんのこと、完全分離の2WAY減衰調整を可能としている。アッパーマウントはピロボール式を採用。

■ビオ ☎042-568-0717

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 11～14/R 9～13	16段	39万8000円



evolution de leger

34後 34前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
大径46φピストン、低粘度の特殊ショックオイル、独自設計のシム等を採用し、幅広い減衰力設定を可能としたハイスベックモデル。アッパーマウントはあえてラバータイプとし、乗り心地にも配慮されている。

■ビオ ☎042-568-0717

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 9.0	12段	23万8000円



Aragosta CUP

34後 34前 33後 33前
傾斜のきついスロープや段差での接触を回避可能にするエア式リフトUPシステム。室内スイッチ式。通常車高に戻せばサスペンション性能に一切影響が無いため、サーキット走行も可能。アラゴスタTYPE-S/E/SS/SSのピロアッパーマウント仕様で設定。ダンパー1台、フロント左右のCUPユニット、コンプレッサーほか取付部品を付属。

■ベースのダンパー+22万5000円

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391



ZR COILOVER KIT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
街乗りからサーキットまで3通りの減衰力調整が可能な車高調。独立した低速/高速の圧別減衰力調整や伸び側減衰力調整が可能。

■BC RACING JAPAN ☎03-5789-5975

対応分類	バネレート	段数	価格
Z34	F 12.0/R 10.0	伸30×縮H15 xLOW12段	31万8000円
Z33	F 12.0/R 10.0	伸30×縮H15 xLOW12段	31万8000円



ER COILOVER KIT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
BR COILOVERの性能を兼ね揃え、外部に別タンクを付属することにより、2WAY減衰力調整機能を搭載。伸び側、縮側を自在に調整することで、より細かなサスペンションセッティングが可能。一年保証付。

■BC RACING JAPAN ☎03-5789-5975

対応分類	バネレート	段数	価格
Z34	F 12.0/R 10.0	伸30×縮30段	31万8000円
Z33	F 12.0/R 10.0	伸30×縮30段	31万8000円



DR COILOVER KIT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
ダブルディグレスシババルブ採用で、快適性重視。BR COILOVER KITの車高設定範囲、車種設定はそのままに、伸側、縮側共にディグレスシバ特性を実現した。

■BC RACING JAPAN ☎03-5789-5975

対応分類	バネレート	段数	価格
DS-TYPE	F 10.0/R 8.0	30段	24万8000円
DA-TYPE	F 10.0/R 8.0	30段	25万8000円
DH-TYPE	F 10.0/R 8.0	30段	26万8000円



BR COILOVER KIT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
ストリートとスポーツ走行両立可能なルチモデル車高調整コイルオーバーキット。ブラケット調整機能でローダウン時のストローク不足を解消。単筒式ショックアブソーバー採用。

■BC RACING JAPAN ☎03-5789-5975

対応分類	バネレート	段数	価格
RS-TYPE	F 10.0/R 8.0	30段	18万8000円
RA-TYPE	F 10.0/R 8.0	30段	19万8000円
RH-TYPE	F 10.0/R 8.0	30段	20万8000円



DAMPER ZZ-R Spec-C

34後 34前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
別タンク式構造を採用してオイル量を増やすことで、極低速域からでも十分な減衰を実現。前後ともピロアッパーを装着し、サーキットはもちろん、タウンユースでもその実力を発揮してくれる。

■ブリッツ ☎0422-60-2277

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 10.0	32×32段	25万8000円



CRIMSON サスペンションKIT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
サーキットでの正確な走行性能と、街乗りではしなやかな乗り心地と静粛性を兼ね備える。アッパーマウントはあえてゴムブッシュを採用する事で、最適なたわみがショック本来の動きを発揮させる。リアは内装に穴あけが必要。

■エムシーアール ☎048-995-0131

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 14.0/R 12.0	16段	24万8000円
33	F/R 12.0	16段	24万8000円



車高調整ダンパーキット

34後 34前
走 オーダー OH 仕様
あらゆるシチュエーションにおいて最高の質感を追求した車高調。豊富なテストデータから、ストリートやサーキットまで広い範囲に合わせたオーダーに対応。

■デッキ ☎0561-84-8999

対応分類	バネレート	段数	価格
ALL	オーダー	オーダー	43万円



HS DAMPER

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
全長調整式機構やフロント調整式ピロアッパーなど、走りを追求する要素を標準装備。前後とも、耐久性に優れた単筒式を採用する。手ごろな価格も魅力だ。

■辰巳屋興業 用品部 ☎03-3696-0620

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 11.0	15段	12万8000円
33	F 12.0/R 11.0	15段	12万8000円



DG-5 HPIスベック

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
HPIがDG-5と共に完成させたスペシャルモデル。同社が参戦するZチャレンジで開発を進めた、ラジアルタイヤでのサーキット向けモデル。スプリングはスイフト製で、バネレートの変更も可能。1年保障付き。

■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 14.0	32段	29万8000円
33	F/R 12.0	32段	25万8000円



Spec S

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
街乗りからスポーツ走行まで対応する万能モデル。ストローク量の変わない全長調整式。高性能な単筒式ショックアブソーバー採用。減衰力32段調整機能付き。250mm減衰力調整ダイヤル延長ケーブル2本付属。

■ラルグスリテール ☎050-3532-0165

対応分類	バネレート	段数	価格
Z34	F 10.0/R 8.0	32段	8万8000円
Z33	F 10.0/R 8.0	32段	8万4000円



サスペンションキット For クアドラム

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
クアンタム社製クアドラムダンパーがベース。サーキット向けのセッティングながらワインディングや市街地でのテストも重視し、乗り心地を損なわない性能を兼ね備える。ヘルバースプリングの採用でリアの接地性を高めている。

■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F:14～20/R:16～22	無段階	41万円



力脚

34後 34前 33後 33前
走 サーキット OH 仕様
サーキットでのタイムを追い求めたセッティングを施したダンパー。Zチャレンジに参戦する同社のノウハウを活かしている。前後ピロアッパー仕様となる。

■ガレージカ ☎0594-82-5026

対応分類	バネレート	段数	価格
ALL	F 20.0/R 16.0	30段	37万円



力脚 スタンダード

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
ストリートで快適にワインディングも楽しく、コンセプトに開発。ハイパワーFR車ならではの特性を活かし、コントロール性な特性に仕上げたダンパー。日本製でオーバーホール、仕様変更対応可能。

■ガレージカ ☎0594-82-5026

対応分類	バネレート	段数	価格
ALL	F 12.0/R 10.0	30段	19万円



SC DAMPER SYSTEM β

34後 34前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
走る、曲がる、止まる。車の基本となる3要素を大きく左右するダンパーシステム。高性能・多機能・低価格を実現した車高調。ストリートからサーキットまで幅広くセッティングが可能。推奨車高は-50mm。

■カインドテクノストラクチャー ☎050-3532-5017

対応分類	バネレート	段数	価格
Z34	F 13.0/R 14.0	15段	7万1300円



ORIGINAL RACINGダンパー

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
SPIRITダンパーをベースに様々な使用環境を想定したオリジナルセッティングを施す。ストリートからサーキットでのタイムアタックまで対応しつつ、最高の乗り心地を実現したサスペンションキット。

■オリジナルレーシング ☎079-253-2678

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F:18.0/R:16.0	20段	35万8000円～
33	F:18.0/R:16.0	20段	35万8000円～



DFV OHLINS Ver. DAYTONA E.R.S(EURO SPORTS EDITION)

34後 34前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
オーリンズ製DFVダンパーをベースに実走テストなどを経て、幅広いシチュエーションに対応する特性を実現。リアはバリアブルレートスプリングを使用しバタつきを抑制。

■デイトナ ☎092-513-7300

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 11.0/R 10.0	20段	38万5000円
33	F 11.0/R 10.0	20段	34万5000円



サスペンションキット

34後 34前
走 ワインディング OH 仕様
ストリートからサーキットまで実走テストを繰り返し、しなやかな剛性感も持ち合わせるセッティングを開発。シェルケースは無電解ニッケルボロンメッキで耐久性を大幅に高める。

■セントラル ☎0424-86-4451

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F/R:10.0	6段	30万4000円



OHLINS DFV SA浜松SPEC

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
オーリンズのDFVダンパーをオリジナルで設定。路面への追従性を高め、純正以上の乗り心地を実現。スプリングはハイバコ製を組み合わせる。

■スーパーオートバックス浜松 ☎053-476-2180

対応分類	バネレート	段数	価格
ストリート	F 11.6/R 12.5	20段	37万477円～
スポーツ	F 12.5/R 14.3	20段	37万477円～



SLR Trace Suspension Magic

34後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
サーキットユーザーに人気の高いTraceダンパーを使用。ストリート＆サーキットでテスト＆トライを繰り返し開発された実践型サスペンションキット。どちらもスプリングレスとなる。

■サンラインレーシング ☎086-209-1000

対応分類	バネレート	段数	価格
REGULAR	別売	6段	38万円
SPECIAL	別売	6段	46万円



OHLINS ROAD&TRACK改 Original Suspension kit Produce by M

33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
BaseM間野氏とKn'sファクトリーとの共同開発。サーキットをメインターゲットと置きながら、一般道での快適性も両立したオリジナルサスペンションキット。

■Kn'sファクトリー ☎045-828-4123

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 20.0/R 20-21	20段	41万8000円



ETS KIT タイプHA

33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
世界中のサーキットシーンやスポーツマシンで
使用されるビルシュタインダンパー。減衰力
やその発生する特性が密に管理されており、
クルマの走行特性も大幅に向上する。アッ
パーマウントは純正を使用する。

■エナベタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 10.0/R 11.0	固定	25万円



ETS KIT タイプHA

34後 34前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
世界中のサーキットシーンやスポーツマシンで
使用されるビルシュタインダンパー。減衰力
やその発生する特性が密に管理されており、
クルマの走行性能も大幅に向上する。アッ
パーマウントは純正を使用する。

■エナベタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 8.0/R 7.0	固定	29万円

プリロード調整式 ダンパー

走＝適用走行ステージ
OH＝オーバーホール可能
仕様＝仕様変更可能
バネレート単位＝kgf/mm
(特に表記がある場合を除く)



ザックスダンパー

34後 34前
走 ストリート～サーキット
星野一義がハイスピード、ワインディング、
ストリート等の走行テストを行い、コンピュ
ータ解析を駆使してチューニング。ロールス
ピードを抑え、ステアリングに良く反応し、
速くしなやかな足回で、ストリートでもサー
キットでも最上質のパフォーマンスを発揮。
■ホシノインバル ☎03-3439-1122

対応分類	バネレート	段数	価格
34	要問い合わせ	36段×無段階	99万円



MIDORI アラゴスタ2wayサスペンションキット

34後 34前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
NEWアラゴスタをベースにしたワンオフモデ
ル。2WAY仕様は伸び側、圧縮側を個別に調
整可能でセットアップの自由度を高める。
■緑整備センター ☎045-933-1101

対応分類	バネレート	段数	価格
2WAY	F 14～16/ R 10～13	12×5段	51万円
1WAY	F 14～16/ R 10～13	F:12段/ R 13段	35万円



S-tune Suspension System

34後 34前
走 ストリート～ワインディング
S-tuneサスペンションキットとNISMOスタビ
ライザーキットをセットにしたアイテム。両
者を同時にチューニングすることで、コーナ
ーリング時にも安定した車両姿勢を保つ。

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.1/R 9.1	固定	19万5286円



S-tune Suspension Kit

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング
ローダウンを施し、スポーツ走行時の走行性
能を向上。ダンパーの動きだしの微低速域か
らの特性を吟味し、優れた乗り心地も実現し
ている。

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.1/R 9.1	F/R・10	12万5105円
33	F 8.1/R 8.9	F/R・10	12万4000円

純正形状ダンパー

走＝適用走行ステージ
OH＝オーバーホール可能
仕様＝仕様変更可能
バネレート単位＝kgf/mm
(特に表記がある場合を除く)



Z34ハイデックダンパー

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
ストリートユースに拘り、ストリートでのあ
らゆる状況を想定して開発。ワインディング
等で驚きのハンドリングフィールを実現。
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

対応分類	バネレート	段数	価格
34ラジアル	F 8.0/R 18.0	固定	31万円
34 2014TT	F 16.0/R 20.0	12段	37万8000円
33ラジアル	F 8.0/R 18.0	固定	31万円
33 2014TT	F 16.0/R 20.0	12段	35万8000円



PRO CR

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～ワインディング
KYB製ダンパーに、レースで培ったノウハウ
を注いだPRO210スプリングを組み合わせた
ネジ式車高調。至上の乗り心地性能を身近に
する減衰力プリセットモデル。アッパーは純
正使用。ゴツゴツ感を大幅に軽減。
■タナベ ☎072-728-6700

対応分類	バネレート	段数	価格
234	F10.0/R 9.0	固定	8万9800円
233	F10.0/R 8.0	固定	8万9800円



Sports Spring

34後 34前
走行性能や乗り心地はそのままに、ベストな
ローダウンスタイルを実現。もちろん最低地
上高等の法規も全てクリア。安心して使用で
きる。

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 84.7Nm/ R 81.0Nm	F/R・10	5万5000円
33	F 6.17/R 7.46	F/R・10～15	4万4300円

SPRING

スプリング

バネレート単位＝kgf/mm
(特に表記がある場合を除く)



SPORT

34後 34前 33後 33前
走 ストリート～サーキット OH 仕様
路面追従性とステアリングレスポンスを重視
した、スポーツタイプのショックアブソーバ
ー。減衰力調整は、無段階で最弱から最強ま
で約2.5倍。
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F/R 別売	無段階	16万8000円
33	F/R 別売	無段階	17万6000円



ノーマル形状ショックアブソーバー

33後 33前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
世界中のモータースポーツシーンで使用され
るダンパー。スムーズな動きで、純正以上の
乗り心地や走行特性を実現する。ユーザーの
要望を取り入れて作製するオーダーメイド作
製対応も可能。

■エナベタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
33	F/R 別売	固定	17万8000円



ノーマル形状ショックアブソーバー

34後 34前
走 ストリート～ワインディング OH 仕様
世界中のモータースポーツシーンで使用され
るダンパー。スムーズな動きで、純正以上の
乗り心地や走行特性を実現する。ユーザーの
要望を取り入れて作製するオーダーメイド作
製対応も可能。

■エナベタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F/R 別売	固定	17万8000円



BLコンフォートダウンスプリング

33前
ローダウンスプリングに求められる3大要素で
ある、「乗り心地」「ベストフォルム」「耐へた
り性」をクリアした車検対応品。乗り心地を
犠牲にすることなく程よいローダウンで、ス
タイリッシュなフォルムを演出してくれる。

■トラスト ☎0479-77-3000

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
33	F 5.6/R 7.0	F/R・10～15	4万1000円



HIGH.TECH

34後 34前
乗り心地、異音、ヘタリに対する3大保証を採
用したローダウンスプリング。バナジウムを
配合したSAE9254材を使用し、軽量化も図
られている。

■ティン ☎045-810-5502

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.5/R 9.4	F/R各・25	5万5000円



Ti2000 DOWN

34後 34前 33後 33前
永年蓄積されたデータとノウハウによる車検
ギリギリのダウン量で、理想的なローダウン
フォルムを実現。チタン配合の新素材が耐ヘ
タリ性をはじめ、ダントツの性能を発揮。「ヘ
タリ永久保証」付き。13型は車検非対応。

■ティエムシー ☎0120-826-644

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.15/R 8.87	F/R・10～15	4万5500円
33	F 6.17/R 7.46	F/R・10～15	4万4300円



RS★R DOWN

34後 34前 33後 33前
永年蓄積されたデータとノウハウにより、車
検ギリギリまでのダウン量で、理想的なロー
ダウンフォルムを実現。万一のヘタリに対し
ては「3年間/5万キロ」の保証付きとなってい
る。

■ティエムシー ☎0120-826-644

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.15/R 8.87	F/R・10～15	3万9500円
33	F 6.17/R 7.46	F/R・10～15	3万8000円



Super DOWNSUS GT

34後 34前 33後 33前
サーキットまで対応するハードスプリング。
保安基準ギリギリのダウン量。フェアレディZ
に合わせた少し高めめのバネレート設定。

■エスベリア ☎0942-32-2700

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34 ベースグレード	F 6.8/R 8.2	F・22～27/ R・18～23	4万円
34 S/T/ST	F 6.8/R 8.2	F・22～27/ R・18～23	4万円
33 MT	F 6.8/R 8.2	F/R・17～22	3万9000円



Rear Height Adjuster Kit

33後 33前
専用スプリングと組み合わせることで、ネジ
式による無段階車高調整を可能とするアダプ
タ。セッティング範囲を大幅に向上させられ
るアイテム。専用スプリングは16kgと18kg
を設定し、1万8000円/1本となる。

■3万円

■サンラインレーシング ☎086-209-1000



ダンパーまわりパーツ



HYPERCO

走
モータースポーツのトップカテゴリーでも支
持されるスプリング。最大の理由は、ストロ
ーク中のレート変化が極めて小さいこと。こ
のリア感走り激変させる。加えて、追
従性と耐久性も高レベルを実現している。リ
アは車高調整式アタッチメントとの併用が必要。
■2万8000円～(メインスプリング)
■1万6000円(ヘルパースプリング)
■ミッドインターナショナル ☎04-2788-7878



ラーナスプリング

走
内径は65mmと60mmの2種。自由長は100mm～
250mm。ストローク時の安定したレート維持
と極めて癖のないリアな特性を実現。様々
な高性能ダンパーに対応し、潜在能力を最大
限に発揮。明確なスプリング特性が足回りセッ
ティングを容易にし、トータルで従来以上の
パフォーマンスUPに貢献するハイパフォー
マンス直巻きスプリング。

■1万円(1本)

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391



Swift Racing SPRING

走
耐疲労性や耐ヘタリ性に優れる高強度鋼線
H5S・TWを使用し、同時に軽量化も実現。
独自加工により柔軟かつ強剛なスプリング特
性で、路面追従性や操安性も向上。豊富な内
径や自由長、レートを用意する。

■2万3000円～2万7000円

■東京発条製作所 ☎03-3732-4112

TEIN

**EDFC ACTIVE PRO**

電動減衰力コントローラー。内蔵のGセンサーで減衰力を自動調整。ACTIVE PROは通常の前後Gに加えて旋回G制御が追加され、走行状況に応じて減衰力を4輪独立で調整。GPSキットの追加で速度による制御も可能。

■5万7500円(GPSキット:6600円)
■ティン ☎045-810-5502

TEIN

**EDFC ACTIVE**

車内から減衰力調整を可能にする電動減衰力コントローラーのモーター操作をワイヤレスにしたバージョン。取付作業の簡略化と、G感応自動調整モードなど積極的な減衰コントロールを実現した。オプションのGPSキットで機能拡張も可能だ。

■4万7500円(GPSキット:6600円)
■ティン ☎045-810-5502

TEIN

**EDFC II**

車内から減衰力調整を可能にする電動減衰力コントローラー。EDFCをブラッシュアップし、コストパフォーマンスに優れた新価格となった。走行ステージに合わせて、手軽にセッティングを楽しむことができる。

■2万9500円(GPSキット:6600円)
■ティン ☎045-810-5502

RIGID

**リジッド・スプリングマウントシート**

純正アッパーマウントに車高調などを装着する際、内径65φの直巻スプリングを取り付けるためのスプリングフィッティング用マウントシート。純正アッパーマウントを使用するダンパーキットの完成度を高められる。前後各設定あり。

■9000円～2万4000円
■アルファ ☎048-873-6986

Largus

**リア アジャスターキット**

リアの車高を調整することができる新たな選択肢となるキット。リアが下がりがちな車種車種のために開発されたリア用車高調。無段階調整が可能なネジ式アジャスター。ボルトオン車種別専用設計。多種多様な使用環境に耐える防錆塗装。スプリングは8.0kg/mm。

■2万2800円
■ラルグスリテール
☎050-3532-0165

Largus

**車高調整式直巻スプリングアダプター**

他社製の車高調の場合、リアが専用スプリングのため、容易には出来なかったパネレート変更や他社製のスプリングへの変更が、このアダプターを装着すれば内径65φの直巻スプリング(HYPERCO等)が使用可能となる。

■1万8000円
■ラルグスリテール
☎050-3532-0165

STILLEN

**調整式スタビライザー**

サスペンションのロール剛性を高めることができる高強度スタビライザー。ダンパーの変更を行わなくともロールを減少させる。フロント3段、リア2段の調整式。高強度航空機グレード鋼を採用し、パウダーコート仕上げを施す。

■9万1800円(34)
8万9000円(33)
■デイトナ ☎092-513-7300

ULTRA RACING

**ウルトラレーシング・スタビライザー**

クロモリ鋼製の強化リアスタビライザー。バーの径は23φに設定。耐久性と高剛性に優れた中実タイプで、しなやかな動きを実現。コーナリング時などで、確実にロールを抑制し、トラクション性能を向上させる。

■3万円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171

CUSCO

**クスコ・スタビライザー**

乗り心地を犠牲にせずに、旋回時やコーナリング時の不快なロールを効果的に抑えるとともに、高速走行時もフラつきが抑制され安定感がアップするスタビライザー。フロント、リアの設定あり。

■2万円～3万3000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

Kansai SERVICE

**スタビライザーセット**

フロントは純正のφ34からφ35にし、レートは120%と140% 2段階調整式。リアはノーマルφ21に対しφ22の設定。レートは155%、170%、185% 3段階調整式。リアは専用ブラケット付きとなる。

■6万2000円
■Kansaiサービス ☎0743-84-0126

NISMO

**Stabilizer Kit**

Zの特性に合わせてベストなフィーリングを実現。一般に難しいとされる、パネ定数や前後バランス等のセッティングについても、長年モータースポーツなどで培ってきた技術やノウハウを駆使し、最高のバランスを目指して開発されている。

■7万181円(34) 6万5000円(33)
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

STABILIZER**スタビライザー****SUSPENSION ARM****サスペンションアーム**

NAMS

**リア調整式スタビライザーリンク**

スタビライザーの角度を適正な向きに調整し、乗り心地を向上。ロール量の減少など、サスペンションの性能を100%引き出すためのパーツ。ローダウンされた車両には必要な部品のひとつ。純正同等のボールジョイントを使用し、ハンドルを切ったときのロックナットの緩みなどが起こらない。

■1万9800円
■ナギサオート ☎072-762-4198

NAMS

**フロント調整式スタビライザーリンク**

スタビライザーの角度を適正な向きに調整し、乗り心地を向上。ロール量の減少などサスペンションの性能を100%引き出す。ローダウンされた車両には必須。純正同等のボールジョイントを使用し、ハンドルを切ったときのロックナットの緩みなどが起こらない。

■2万9800円
■ナギサオート ☎072-762-4198

SPL

**調整式スタビライザーリンク**

ローダウン時のスタビライザーのゼロ点の位置変化を運動線上へ最適に戻し、許容範囲でのスタビライザー効果を高める調整式のスタビライザーリンク。可動部にはテフロンライナー式ピロボールペアリングを採用し、フリクションの低下と耐久性を確保。高い精度と扱いやすさを両立。

■F 3万2800円/R 2万9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

SUPER LAP

**ショートスタビリンク【フロント】**

リンク全長を短縮することで、ローダウンにより角度が悪化したスタビを、機能を妨げないポジションへと補正するアイテム。ローダウン車には必須で、本来のコーナリング性能とトラクションを発揮させる。

■2万4000円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

SUPER LAP

**アジャスタブルスタビリンク**

スタビリンクの全長を調整式とし、ローダウンによって角度が悪化し、効果が減少したスタビライザーの角度を補正可能としたアイテム。ターンバックル式で調整も容易。エンド部はピロボールを採用。

■3万円(34フロント)
2万8000円(33リア)
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

CUSCO

**ネガティブアッパーアーム**

純正よりもネガティブキャンバーを付けるセッティングを可能とする、調整式フロントアッパーアーム。ピボット部はピロボールとなる。Z33は+4mm～-12mmの5段階調整式でZ34は-10mmの固定式。

■4万円～5万3000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO

**リヤ・トレーリングロッド**

リヤタイヤの前後方向の動き、アライメント変化を抑制。高精度ピロボールを採用し、加減速時タイヤが暴れるジャダーを防止。またターンバックル調整式でキャスター角の緻密なセッティングが可能になる。

■3万5000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO

**調整式トーコントロールロッド**

ローダウンでついしてしまうトーインをアーム長を伸ばし修正。アライメントを最適な値に設定できることで走行抵抗の増大や燃費の悪化、タイヤの偏摩耗を防止。ターンバックル調整式。高精度ピロボールを採用。

■3万5000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

KTS

**トラクションロッド**

高強度で耐久性が高く、荷重がかかった際もスムーズな動きを維持する3ピースピロボールを採用。全長調整式でテンションの調整も可能となっている。余計なたわみが無くなることでトラクション性能も向上する。

■1万6800円
■カインドテクノストラクチャー
☎050-3532-5017

KTS

**調整式リアロアアーム**

高強度で耐久性が高く、荷重がかかった際もスムーズな動きを維持する3ピースピロボールを採用。全長調整式でアライメントの微調整も可能となっている。プッシュ式と違い、たわみも皆無。

■1万6800円
■カインドテクノストラクチャー
☎050-3532-5017

AUTOSTAFF

**Z34フロントアッパーアーム**

サーキット走行でのコーナリング時に、キャンバー角を最適に調節し、タイヤ接地面積を広くすることでコーナリング性能を格段に向上させるキャンバー調整式アッパーアーム。3～3.5°の調整が可能。ウレタンブッシュ仕様は7万8000円。MTのみ適合確認済み。取付けはボルトオンで可能だ。

■8万円
■オートスタッフ ☎046-244-1315

NAMS

**リア・ピロトール調整ロッド**

リアのトー調整幅を広げるトーロッド。調整幅は10mm～+20mm。ターンバックル式で車両に装着したままにトー調整が可能。サーキットなどでの素早いセッティング変更にも貢献する。

■3万9000円
■ナギサオート ☎072-762-4198

NAMS

**リア・調整式ピロアッパーアーム**

適正なキャンバー角に補正にタイヤの偏摩耗を改善する。メインの材料を中実材にて作成し、高強度を確保。ターンバックル式で車両に取り付けただけのままキャンバー調整可能。全長調整幅は+10mm～-25mm。メンバー側には18サイズのピロボールを使用し、高強度を確保。車種別専用設計。

■13万3000円
■ナギサオート ☎072-762-4198

NAMS

**フロント・キャンバーアーム**

ショートボールジョイントを付属し、アームとボディの干渉を軽減。メイン素材は9mmのSSを使用。アーム裏側に補強を入れ、十分な強度を確保。ピロボールはネジビッチP1.5を採用し、キャンバー、キャスターを微調整が可能。調整幅は±0mm～-30mm。安心の国内生産。

■9万8000円
■ナギサオート ☎072-762-4198

DAYTONA Racing

**調整式フロントアッパーアーム**

ネガティブキャンバー3度50分程度まで調整(ダウン量による)できるフロントアッパーアーム。車体との連結部にはピロボールを採用し、ダイレクトなステアリングフィールを実現。インターナショナルとの接触も防止する設計。

■7万4000円
■デイトナ ☎092-513-7300

SLR

**Rear Pillow Tension Arm**

リアテンションアームのジョイント部をピロボール化することで、発進時やコーナリング時のトラクション性能を向上させる。更にターンバックル調整でホイールベースも調整可能。

■2万4000円(34) 2万円(33)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

**Rear Pillow Camber Arm**

リアキャンバーアームのジョイント部をピロボールに交換することにより、コーナリング時のアライメント変化を抑制する。更にターンバックル調整で、ローダウンに対応し、細かなキャンバー調整が可能。

■2万2000円(34)
1万8000円(33)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



Pillow Tension Bush

フロントテンションロッドのゴムブッシュをピロボールに交換することにより、ブレーキング時やコーナリング時のフロントサスのアライメント変化を抑制するピロボール式テンションブッシュ。

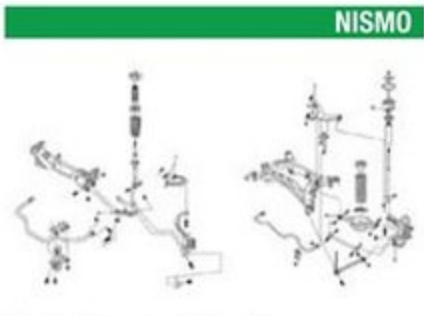
■2万6000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



サスペンションピロ

サスペンション各部のゴムブッシュと交換できるピロボール。サスアームの動きがよりスムーズになり、基部の位置決めがしっかりすることでシャープな運動性も実現する。MT車のみ適合確認済み。

■8000円～
■オートスタッフ ☎046-244-1315



Reinforced Bush (SUSPENSION)

純正ブッシュのゴム硬度をアップさせ、剛性を高めたブッシュ。スーパー耐久レースでの採用実績がある。フロントはダイレクト感のある操舵性、応答性の向上、リヤはコーナリング時の横剛性、グリップ感の向上が得られます。

■1000円～3000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



サスペンションブッシュ



フロントアッパーリンク

キャスターとキャンバーの調整が可能。キャンバーはトップフォーミュラなどで採用されるシム調整のため定量化され、素早く確実にズレの無い調整が可能。取付部分はすべてNMB製ピロボールを採用した。

■12万円
■フジムラオート ☎075-661-9393



リア・ピロトラクションロッド

純正のゴムブッシュをピロボール化することでロスを低減。トラクションを効果的にアップすることが可能。ターンバックル調整式で、±15mmの調整が可能だ。

■3万9000円
■ナギサオート ☎072-762-4198



RCジョイント

ローダウンした時に、ずれてしまった適正なロールセンター値を補正するパーツ。ロールセンターやロアアーム、コンプレッションロッドの角度を調整し、サス本来の性能を取り戻す。

■2万7000円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455



フロントロアアームピロブッシュ

ロアアームブッシュをピロボールへ交換することにより、フロントの剛性感が大幅にアップし、峠やサーキット走行時のコーナリング&ブレーキングの安定性が向上。コーナリング性能やハンドリングに対してのレスポンスが上がり、気持ちのいいコーナリングを実現する。

■12万円
■フジムラオート ☎075-661-9393



サスペンションピロブッシュフルキット

ピロボールによる剛性向上によりステアリングの応答性が向上し、アンダーステアが改善。純正Aアームのゴムブッシュと交換。硬質のアルミピロボールカラー（スチール製もあり）とスチール製のサイドカラー、無給油タイプのピロボールで構成。面取り加工、カラーの逃げ加工済み。

■20万円
■ビオ ☎042-568-0717



テンションロッドピロブッシュ

ピロボールによる剛性向上によりステアリングの応答性が向上し、アンダーステアが改善。純正Aアームのゴムブッシュと交換。硬質のアルミピロボールカラー（スチール製もあり）とスチール製のサイドカラー、無給油タイプのピロボールで構成。面取り加工、カラーの逃げ加工済み。

■3万5000円
■ビオ ☎042-568-0717



SuperPro(スーパープロ)システムキットB

オーストラリアの“スーパープロ”製ポリウレタン製強化ブッシュ。サスペンションほぼ全てのブッシュを交換することが出来るシステムキット。ブッシュの中芯はフリーで稼働し、ピロボール的な動きの良さを実現。

■19万6000円(34)
23万6500円(33)
■デイトナ ☎092-513-7300



サスペンションアームカラーKit

Z33/Z34のリアサスペンションアームまわりに発生するヨレを止め、確かなコントロール性能の向上を可能にするアームカラー。変更ポイントを絞ることで、乗り心地や現状のバランスを崩すことなく装着することが可能。

■7万5000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180



スーパーハードタイロッド

ローダウンなどで負荷が集中するタイロッドの強化タイプ。ハイグリップタイヤ装着時や、激しい走行時にたわんでしまい、フィーリングが悪化することを防止する。特殊鋼材の使用で純正比約5倍の強度を実現している。

■1万6000円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455



Height Adjuster Tie-Rod End

ローダウン時のタイロッドの角度を適正化し、サスペンションストローク時の過度なトー変化を抑制。専用強化タイロッド付きで不意なトラブルや、たわみによるフィールの悪化なども防止できる。

■4万6000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



タイロッドエンドキット

タイロッドエンドのナックル側取り付け位置を下方へ移動することで、ローダウン時に過度に角度が付くことを防止。ステアリングのこのジオメトリの補正でクルマ本来のステアリングフィールを実現する。

■5万4000円
■イケアフォーミュラ
☎0289-64-5652



その他



LAアダプター

車高をダウンした際のサスアームの角度を純正付近に戻すことで弊害を防止。本来の設計値近辺での動作を可能とすることで足まわりの性能を引き出す。装着は純正と交換するのみ。

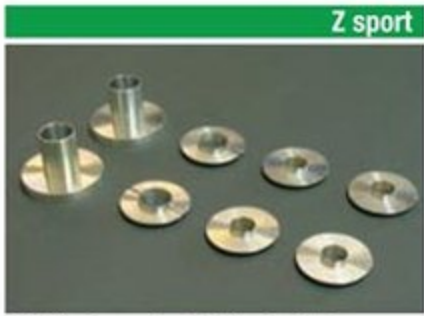
■7200円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455



RCアダプター

ローダウンによりサスアームの角度が悪化し、狂ってしまうロールセンター値を適正に戻すためのアダプター。純正のアダプターと交換するだけで装着できるため、費用対効果も高い。

■7200円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455



サブフレーム・リジットカラー

量産車で存在する、生産性を高めるためのボディとサブフレームのクリアランスを埋め、位置決め精度と保持強度を向上。サスペンションの性能を引き出し、直進安定性やハンドリングレスポンスが向上。フロント用、リア用各8個セット。

■F/R各 2万円
■セントラル ☎0424-86-4451



リヤメンバーリジットカラー

Z33用のリヤサスペンションメンバーをリジットにするカラー。Z33のノーマルはVDCの制御などの関係で動きが多いため、装着効果も高い。ブッシュを切除し、内部にはめ込んで装着する。アルミ製削り出し製作。

■3万4800円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700



マルチリンクスペーサー

ボディとメンバーの間で発生する微妙な動きによって起こるジャダーを抑制し、トラクションをアップさせる。アルミ製とウレタン製の2種類あり、求める性能により使い分けられる。装着にはメンバーの脱着が不要な設計としている。

■3万円
■イケアフォーミュラ
☎0289-64-5652



アップライト補強ブラケット

フロントアップライトの剛性不足を補うアイテム。ステアリングの反応や切り足しでの追従性が向上し、ブレーキのノックバックなども減少する。同社のレース活動で開発されたアイテム。

■8万4000円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700



スーパータイロッドエンド

最大作用角約40°と、ノーマルタイロッドエンドと同等のスーパーピロボールを使用し、純正タイロッドと同等の作用角（ボールジョイントの振りしろ）を確保。ピロボールの弱点である「作用角不足」によるアームロックを解消。タイロッドのバンザイ状態を補正し、ハンドルのフラつきを抑制する。

■3万8000円
■ナギサオート ☎072-762-4198



バンブアジャストタイロッドエンド

ローダウン時に角度が悪化してしまうタイロッドを補正するアイテム。純正状態に近い水平方向に補正することができる。耐久性の高い大径ボールスタッドを鍛造製のケースに相込み、強度も大幅に向上させている。

■1万8000円～1万9000円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455



ヒートプロテクターシート/リング

ブレーキローターなどの熱が高い周辺にあるボールジョイントなどを保護する遮熱シート。耐熱クロスにステンレスワイヤーを織り込み、確実な取り付けを実現する。リング状に成形済みもあり。

■26000円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455



オートレバライザー・アジャストロッド

車高ダウン時にライトの光軸が下側を照らしてしまう問題を解消。適正な光軸に補正することで、夜間走行時の視認性を確保。純正品交換の簡単装着で、ターンバックル調整式で、装着状態のまま長さ調整が可能。

■5000円
■キャロッセ ☎027-352-3578



オートレバライザーリンクキット

ターンバックルによる全長調整式で、ローダウンに対応する光軸調整幅を持たせたアイテム。調整幅は73mm～98mm。装着後はライトテスターによる光軸調整が必要となる。

■3000円
■カインドテクノストラクチャー
☎050-3532-5017



サスペンションメンバー

サスアームの取り付けポイントの変更でジオメトリを修正。突き上げ感の解消及びトラクションの向上を実現している。取付けは同店でのみの受け付けとなっている。

■10万8000円
■ネットワーク ☎0587-66-1411



リアメンバーカラー

マルチリンクのメンバーブッシュの動きを制限させることにより、リアトラクションを増大させポテンシャルをアップする。

■2万8000円
■フジムラオート ☎075-661-9393



Z33リアメンバーサポーター

メンバーのブレを抑制し、よりダイレクトな走行性能を実現。アルミ製で純正ブッシュの一部カットして装着するため固定強度も高い。振動や音の発生を抑制するジュラコン製の設定もあり。MTのみ適合確認済み。

■1万8000円
■オートスタッフ ☎046-244-1315

STABILITY PARTS

【剛性パーツ】

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

ボディの歪みを抑制してドライバーの感性に響く走りを実現

ボディにねじれを歪みが発生すると、サスペンションの動きが正常でなくなったり、路面やマシンからのドライバーへの情報伝達性が低下する。経年劣化や過走行によりヤレた車体ならなおさらだ。ここに挙げる剛性パーツを導入し、確かなハンドリング性やインフォメーション性を手に入れよう。元々あるボルトなどを活用することで手軽に装着できるパーツが多いが、重量増にも繋がるので慎重に選びたいところだ。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム



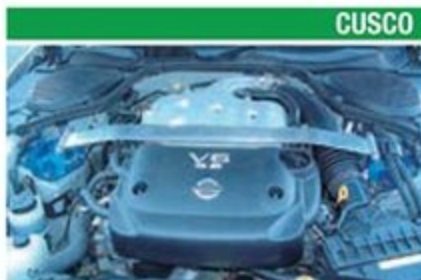
Body Brace Set

ラゲッジルーム、アンダーフロア、フロントという3種のボディブレースがセットになった補強バーのパッケージ。ステアリングレスポンスの向上や高速コーナーでの安定感アップが図れるキットだ。
■11万14円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



ストラットタワーバー

素材にクロモリ鋼を用いた高剛性ストラットタワーバー。シャフト部分をオーバル形状にすることで、さらなる剛性感を実現している。スタビリティアップのファーストステップとして、手ごろな価格も魅力だ。
■1万5000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171



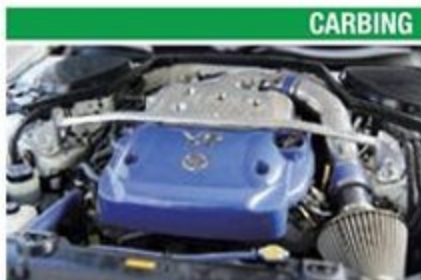
クスコ・ストラットタワー

補強バーでストラットタワーの左右を連結し、ボディのねじれやゆがみを抑える。ステアリングのダイレクト感が増し、サスペンション本来の動きを引き出すことが可能だ。軽量なアルミ製オーバルシャフトを採用する。
■1万5000円
■キャロッセ ☎027-352-3578



ストラットタワーバータイプI MCS付

ストラットハウスの「倒れ現象」を抑制することで、サスペンションの挙動を安定させる。さらにマスターシリンダーストップバー付きなので、ブレーキのタッチやフィードバックを格段に向上させることが可能だ。
■3万3000円
■オクヤマ ☎045-934-5334



ストラットタワーバータイプI

ストラットの左右をつなげることでボディ剛性を手軽にアップさせることができ、ハンドリングやスタビリティが向上する。パイプ部はねじれ剛性の高いオーバルシャフトを採用し、取り付けはボルトオン。
■2万6000円
■オクヤマ ☎045-934-5334

BODY REINFORCE ITEM

ボディ補強アイテム



8点式フロントロアアームバー

フロア下に取り付けることでボディ剛性が向上し、サスペンションの持つ本来の性能を発揮することができる。ロールケージのように、居住空間を犠牲にしないのも嬉しい。素材は強固なクロモリ鋼を採用。写真下側の白いパーツ。
■2万2000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171



2点式フロントロアアームバー

フロントメンバーのロアアーム取り付け部とメインフレームの左右を連結するクロモリ鋼製の補強バー。ハンドリングのレベルアップを実現。同社の剛性アップパーツとともに装着すればより効果的だ。写真上側の白いパーツ。
■1万1000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171



ルウムクロスバー

ボディセンターのBピラー部を上下左右で連結することで、ボディのゆがみを抑制する。素材はクロモリ鋼を採用し、ロールバーの必要性は感じないが強固なボディを手に入れたいという人にオススメ。
■2万2000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171



フレームブレース センター

メインフレーム中央部の左右をつなぎ、ボディ剛性のアップはもちろん、フロントとリアの一体感を高めてくれる。また、バーとブラケットは溶接で一体形状にすることで、強度とともに軽量化も図っている。
■9800円
■オクヤマ ☎045-934-5334



ロアアームバー タイプI

サスペンションアーム取り付け部の左右をパイプで結合し、サスペンションメンバーのねじれを抑制。その結果アライメントの変化を抑えることができ、サスペンション本来の動きを引き出すことが可能となる。
■1万2000円
■オクヤマ ☎045-934-5334



フロント補強バー

フロントサイドメンバーの左右をつないで一体化させることで、シャーシ剛性がアップ。ステアリングレスポンスの向上が見込める。なお、オイルクーラー装着車は加工が必要となるので注意。
■2万2000円
■イケアフォーミュラ
☎0289-64-5652



シートベルトバー

フロアの横方向の剛性を向上させるだけでなく、4点式シートベルトのアンカーとしても使用できる。CUSCOとの共同開発品で確かな効果と、加工無しで装着できる手軽さを実現した。
■1万8000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180



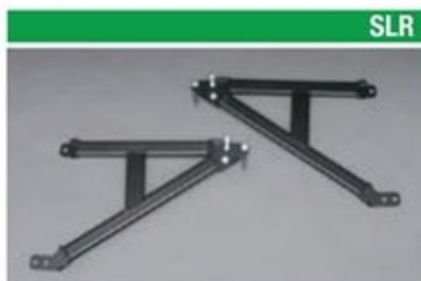
ビラーバー

左右のビラーを連結し、Zの大きな開口部のひとつであるリアハッチまわりの剛性を効果的に向上。車両の高い位置に装着するため、メインシャフトをアルミ製として軽量化を図った。
■1万5000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180



高剛性BodyリフレッシュバーSET

装着後に確かなボディ剛性感を体験させ、安定感ある走り、ステアリングレスポンスの向上、トラクション性能の向上を実現する補強バーのセット。
■4万6000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180



Inner Brace Kit

フロントフェンダー内部に装着するアイテム。ボディのよじれやねじれを抑えることが可能になり、高速走行やコーナリング時の安定感が向上する。サーキットユーザーはぜひ装着したい。
■2万5800円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



6点式リアロアアームバー

リアメンバーの前側取り付け部とメインフレームをそれぞれつなぎ、ボディ剛性をレベルアップさせることが可能。フロントおよびミドルロアアームバーと合わせて装着すれば、いっそう強固なボディに変身する。
■1万9000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171



ミドルロアアームバー

フロアトンネル左右を連結するクロモリ鋼製の補強バーで、ボディ剛性の向上に大きく貢献。サーキットなどでのスポーツ走行に限らず、シティユースでもその効果を体感できるだろう。お手軽プライスも魅力だ。
■8000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171



R1チタン リアブレースバー

Ver.1とVer.2を用意。前者はパイプ内部にクロモリ製バーを内蔵し、レーシングハーネスを固定するアンカーマウントの設置も可能。後者はパイプの中空構造となる。チタン製。
■4万9800円～
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055



ガッチリサポート

ドアのヒンジ上下部分とフロントフレーム（ショックアッパ付近）を三角形で結び、GTカーなどが装着しているバルクヘッド貫通ロールバーに近い効果をもたらす。特許取得済みの画期的な剛性アップパーツだ。
■2万7800円
■ナギサオート ☎072-762-4198



フロントサポートプレート

エアークリーナーBOX下のメインフレームと、垂直に立ち上がるパネルを強固に結合することにより、フレームの余分な動きを抑制し、タワーバーやアンダーバーでは難しかったシャープなハンドリングを実現してくれる。
■1万4000円
■ドゥーラック ☎045-471-0500



フロアサポートバー

車両の下側に装着することにより邪魔にならずボディ剛性を飛躍的に高め、路面からのインフォメーション性を向上。無駄なソーイングやカウンター操作が減り、操作性の向上に貢献。最低地上高が変わらないのが嬉しい。
■2万8000円
■ドゥーラック ☎045-471-0500



サイドバー

Bピラー左右と、フロア左右の強度の高い部分の接点点を結ぶことで、大きな開口部であるドアまわりのボディ剛性を飛躍的にアップさせる。車両への乗り降りにも邪魔になりにくい。
■3万9000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180



クスコD1クロモリロールケージ

一般的なスチール製ロールケージより約33%の軽量化を実現。高い剛性を誇る40φのクロモリ鋼を採用し、4点式から8点式まで用意する。重量増を最小限に抑えつつ、高剛性ボディを手に入れたいユーザー向け。
■4万5000円～10万円
■キャロッセ ☎027-352-3578



SAFETY21ロールケージ

ストリートの4点式からJAF競技規定対応の10点式まで幅広いラインアップを誇り、素材は40φのスチールパイプを採用する。ボディ剛性の向上とともに、乗員保護にも大きく貢献してくれるアイテムだ。
■4万円～9万7000円
■キャロッセ ☎027-352-3578



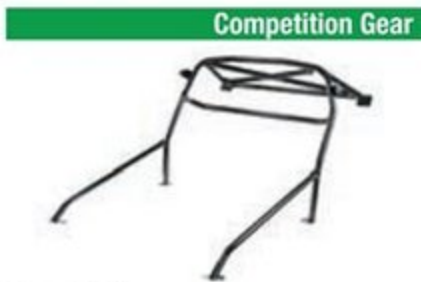
ロールバー

サーキットユーザーはぜひとも欲しいロールケージ。カラーはマットブラックが基本だが、つや有りブラックのほか、オプションでホワイトとシルバーも設定。ポイント数のラインアップも豊富なため、使用用途によって選べる。
■5万円～12万8000円
■オクヤマ ☎045-934-5334



ロールバー

ボディ剛性を大幅に向上させるとともに、乗員保護にも大きく貢献。アルミのポリッシュ仕上げで、4点式から11点式までラインアップされる。取り付けはフロアにベースプレートを溶接する必要がある。
■7万8000円～21万2000円
■オクヤマ ☎045-934-5334



ロールバー

4点式をベースとしながらサイドバーを設け、さらにBピラー留めとすることで、高いボディ剛性の向上を実現。サイドバー付きで車内の空間を犠牲にすることなく、サーキット走行時における安全性を確保。車検にも対応する。
■16万8000円
■エイチビー・アイ ☎03-5663-2551

ROLL CAGE

ロールケージ

BRAKE

[ブレーキ]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

絶対的制動力とコントロール性を高めZのドライビングを楽しむ

スポーツマシンであるZとはいえ、スポーティな走りに向けてはブレーキチューニングは必須だろう。まずはパッド交換からとなるが、パッドの特性により制動力や適正温度域だけでなく、コントロール性やフィーリングも大きく変わるから、好みのものを選択したい。併せてパッドの性能を活かしきるにはローターの摩耗には注意しよう。トータルのブレーキ性能をアップするには大型ローターの導入やキャリパー交換も視野に入る。Zの特徴として前後のブレーキバランスが崩れるとABSに悪影響を及ぼす場合があるので、経験豊富なメーカーやショップと相談してチョイスしたい。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム



ARMA STREET
ブレーキの安心感を低コストで実現したAT1。ストリートのスタンダードモデルとなるAT2。スポーツフィールのAT3。全種類ノンスチールなのでホイールの汚れも少なく抑えられている。

ARMA STREET AT1	Y F/R 8400円 適 常温～400℃	材 ノンスチール ノンアスベスト 注 ストリート	攻 小
ARMA STREET AT2	Y F/R 1万2600円 適 常温～450℃	材 ノンスチール ノンアスベスト 注 ストリート	攻 小
ARMA STREET AT3	Y F/R 1万5750円 適 常温～500℃	材 ノンスチール ノンアスベスト 注 ストリート	攻 小

ARMA SPORTS
抜群のコントロール性でストリートからミニサーキットまで対応するAP1。ハイグリップラジアルからSタイヤまでカバーするスタンダードモデルのAP2。抜群の効きと安定性を兼ね備えたARMA最強モデルのAP3。

ARMA SPORTS AP1	Y F/R 2万1000円 適 常温～600℃	材 ノンスチール ノンアスベスト 注 ストリート～サーキット	攻 小
ARMA SPORTS AP2	Y F/R 2万1000円 適 常温～700℃	材 ノンスチール ノンアスベスト 注 ストリート～サーキット	攻 中
ARMA SPORTS AP3	Y F/R 2万1000円 適 常温～750℃	材 ノンスチール ノンアスベスト 注 ストリート～サーキット	攻 中

34後 34前 33後 33前
■エムケーカシヤマ
ウインマックスディビジョン
☎0267-67-7700



S-tune Brake Pad
純正のブレーキシステムの特性も含めて開発し、微細な制動から高速域でのフルブレーキまでリニアな効きを実現。

34後 34前 33後 33前
■F 2万2000円～2万5038円/ R 1万4000円～2万3038円 ■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423
材 ノンアスベスト 注 常温～500℃ 注 ストリート～ワインディング 攻 小

34後 34前 33後 33前
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

BRAKE PAD

ブレーキパッド

材=摩擦材材質
注=適正温度域
注=適用走行ステージ
攻=ローター 攻撃性



IDI
スポーツラジアルに焦点をあて、ストリートでの快適性を損なわないまま、ラップタイムの向上に対応。低温域から高温域まで全ての制動域をカバーし、特に低温域でのローター攻撃性を低減。ストリート走行でのコントロール性を両立したシリーズ。

■アイ・ディ・アイ
☎042-549-0050

GT-Spec GT1	Y F/R 4万8000円～ 適 0～800℃	材 カーボンコンポジットメタル 注 ストリート～サーキット	攻 小
GT-Spec GT2	Y F/R 4万8000円～ 適 0～850℃	材 カーボンコンポジットメタル 注 ストリート～サーキット	攻 小
GT-Spec GT3	Y F/R 5万円～ 適 50～900℃	材 カーボンコンポジットメタル 注 ストリート～サーキット	攻 中

34後 34前 33後 33前
■アイ・ディ・アイ
☎042-549-0050



IDI
軽量車での市街地から高速道まで低温域での効きを重視した、低ダストタイプのD300。D300よりも高負荷に対応するD350。ストリートからミニサーキットまでカバーし、ラジアルタイヤでのコントロール性が高いD500。サーキットまで対応し、踏みに合わせた制動力を発揮するD700。D700よりも初期制動を重視しより高負荷に対応したD750。競技用に様々な摩材と特性を設定し、組み合わせによるセットアップを行えるD-OXをラインアップ。

D300 BasicEco	Y F 3万3000円/R 3万2000円 適 0～450℃	材 ノンアスベスト(ノンスチール) 注 ストリート	攻 小
D350 PlusEco	Y F 3万4000円/R 3万3000円 適 0～500℃	材 ノンアスベスト(ノンスチール) 注 ストリート	攻 小
D500 Standard	Y F 3万8000円/R 3万7000円 適 0～600℃	材 ノンアスベスト(ロースチール) 注 ストリート～ミニサーキット	攻 小
D700 Sports	Y F 4万3000円/R 4万2000円 適 50～750℃	材 カーボンメタル(ロースチール) 注 ストリート～サーキット	攻 中
D750 Super sports	Y F 4万5000円/R 4万4000円 適 50～800℃	材 カーボンメタル(ロースチール) 注 ストリート～サーキット	攻 中
D-OX	Y F 4万7000円/R 4万5000円 適 材質による	材 選択式 注 サーキット	攻 --

34後 34前 33後 33前
■アイ・ディ・アイ
☎042-549-0050



brembo
ブレーキパッド
純正キャリパーに適合するブレンボ製ブレーキパッド。摩擦力を高めながら、コントロール、耐フェード、初期制動を高め、攻撃性とダスト発生量を抑えた、バランスの良いRED PAD。初期制動を重視したストリート向けながら、ややスポーツ寄りの味付けで走りを楽しむユーザーに対応するBLACK PAD。

■カインドテクノストラクチャー
ブレンボ事業部
☎03-6717-4371

BLACK PAD	Y F/R 2万円/R 1万2000円 適 0～600℃	材 ローメタル 注 ストリート	攻 小
RED PAD	Y F/R 9000円 適 0～650℃	材 セミメタル 注 ストリート～ワインディング	攻 小

34後 34前 33後 33前
■カインドテクノストラクチャー
ブレンボ事業部
☎03-6717-4371



ADVICS
自動車メーカー純正装着品にも採用されるメーカーならではのクオリティが魅力。純正の扱いやすさをベースに、シチュエーション別の2タイプを設定。

■S&Eブレーキ
☎0566-25-2150

SS	Y F/R 1万5000円 適 常温～500℃	材 ノンスチール 注 ストリート～ワインディング	攻 中
WS	Y F/R 1万8000円 適 常温～550℃	材 ロースチール 注 ストリート～ワインディング	攻 小

34後 34前 33後 33前
■S&Eブレーキ
☎0566-25-2150



ACRE
純正+αの性能を持たせたスーパーファイター。低価格ながら高温域まで安定した性能を発揮する700C。重量級のクルマにも対応し、抜群のストッピングパワーを発揮する800C。

■アクレ
☎042-516-9600

スーパーファイター	Y F/R 6300円～ 適 常温～450°	材 ノンアスベスト 注 ストリート	攻 小
フォーミュラ700C	Y F/R 1万6800円～ 適 常温～700°	材 カーボンメタル 注 ストリート～サーキット	攻 小
ZZC	Y F/R 2万4150円～ 適 常温～800°	材 カーボンメタル 注 ストリート～サーキット	攻 小

34後 34前 33後 33前
■アクレ
☎042-516-9600



GLANZ
低ダストとコントロール性の良さが魅力のシリーズ。ストリートユースでしっかりとした制動力がほしい人向けの低ダストモデルのSPEC-S。ワインディングのハードな走行にも対応するSPEC-C。SPEC-CXはZ33ブレンボキャリパー装着車のみ対応するハイパフォーマンスモデル。

■グラ
☎0791-64-8015

SPEC-S	Y F/R 7620円 適 常温～450℃	材 ノンスチール 注 ストリート	攻 小
SPEC-C	Y F/R 1万1435円 適 常温～650℃	材 カッパーグラファイト 注 ストリート～ワインディング	攻 小
SPEC-CX	Y F/R各 1万5240円 適 常温～750℃	材 カッパーグラファイト 注 ワインディング	攻 小

34後 34前 33後 33前
■グラ
☎0791-64-8015



GLAD
純正の扱いやすさを維持したまま1ランク上の性能を目指したG-BASIC。絶対的なストッピングパワーと優れたコントロール性を両立したCZ。高温域での安定した効きを重視したサーキット用のZZ-1。

■グラッド・ジャパン
☎03-3298-8195

G-BASIC	Y F/R各 1万5000円 適 0～500℃	材 ノンアスベスト 注 ストリート	攻 小
Type-CZ	Y F 2万8000円/R 2万6000円 適 0～850℃	材 カーボンメタル 注 ワインディング～サーキット	攻 中
Type-ZZ1	Y F/R各 3万2000円 適 300～900℃	材 カーボンメタル 注 サーキット	攻 中

34後 34前 33後 33前
■グラッド・ジャパン
☎03-3298-8195



ENDLESS
ダストが気になる方向けのSSM。メタル材を使用し、ダストや鳴きを極力軽減させることに成功。低温時での制動力を兼ね備えたMX72。MX72の良さはそのままサーキットスベックまで網羅したMX72PLUS。ABSの介入をさせにくい、玄人向けパッド、踏力型でビルドアップをさせにくいCCRg。

■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

SSM	Y F/R 各2万3000円 適 0～500℃	材 ノンアスベスト 注 ストリート～サーキット	攻 小
MX72	Y F/R 各2万4000円 適 50～750℃	材 セミメタリック 注 ストリート～サーキット	攻 中
MX72PLUS	Y F/R 各2万6000円 適 50～750℃	材 セミメタリック 注 ストリート～サーキット	攻 中
CCRg	Y F/R 各2万8000円 適 50～800℃	材 セミメタリック 注 ワインディング～サーキット	攻 中

34後 34前 33後 33前
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

SFIDA



34後 34前 33後 33前
■プロジェクト・ミュー
☎042-934-5177

純正プラスαの性能を超低価格で手に入れられるAP-5000。スポーツパッドの要素を盛り込みながらもダストや鳴きを防止したAP-8000。サーキットでも確実なコントロールを実現するKG-1115。初期制動力を重視し、サーキットにも対応する実力を備えたKG-1204。サーキット専用開発され、高温でも常に安定した制動力を発揮するKG-3309。3309は公道使用不可。

AP-5000	¥ F/R各 5000円～ 温 0～400℃	材 ノンアスベスト 走 ストリート	攻 小
AP-8000	¥ F/R各 8000円～ 温 0～500℃	材 ノンアスベスト 走 ストリート～ワインディング	攻 小
KG-1115	¥ F/R各 1万5000円～ 温 50～800℃	材 カーボンメタル 走 ストリート～サーキット	攻 中
KG-1204	¥ F/R各 1万5000円～ 温 50～800℃	材 カーボンメタル 走 ストリート～サーキット	攻 中
KG-3309	¥ F/R各 1万8000円～ 温 100～800℃	材 カーボンメタル 走 ストリート～サーキット	攻 中

RACING GEAR

POWER BRAKE PAD



33後 33前
高い初期タッチとともに、低温から高温まで安定した制動力を発揮するCS。ワインディングからミニサーキットなどのシチュエーションでリニアなフィーリングを実現したSS。Sタイヤでの本格的サーキット走行にも対応する80R。
■辰巳屋興業 用品部
☎03-3696-0620

CS	¥ F 1万8000円/R 1万7000円 温 0～550℃	材 ノンアスベスト 走 ストリート～ワインディング	攻 中
SS	¥ F 2万1000円/R 2万円 温 0～650℃	材 ノンアスベスト 走 ストリート～サーキット	攻 小
80R	¥ F 2万2000円/R 2万1000円 温 150～700℃	材 ロースチール 走 ストリート～ワインディング	攻 大

PFC



カーボンメタリック

34後 34前 33後 33前
スーパーフォーミュラで9割以上のチームが使用するなど世界中のトップレースカテゴリで支持されている高い信頼性。Z33はブレンボキャリパー装着車、Z34はアケボノキャリパー装着車用。

■F 4万4000円/R 3万円
■PFCジャパン ☎03-5664-6901
材 カーボンメタル 温 100～1000℃
走 サーキット 攻 中

ZONE



34後 34前 33後 33前
元レーシングドライバーの田中実選手が、ブレーキを極めるために開発。多彩な設定で、シチュエーションにあった完璧なブレーキセッティングを実現。ホームページ上で製品チョイスの方法なども公開している。
■ミノルインターナショナル
☎04-2788-7878

80M 82J 86A	¥ F 1万円～ 温 常温～400℃/450℃	材 NAO	走----	攻--
88B 89R				
03C 04M 05K 08H	¥ F 1万6000円～ 温 常温/200℃～600℃/650℃/680℃	材 ロースチール	走----	攻--
10F 12D 14B 18E				
53C 55A 58D	¥ F 2万1000円～ 温 200℃/300℃～680℃/700℃/800℃	材 ハイスチール	走----	攻--



34後 34前 33後 33前
■ディクセル
☎072-654-0121

ダストと経済性を重視したストリート仕様のエクストラクルーズ。ノーマルパッドからスポーツ性を1ランクアップさせたエクストラスピード。ホイールへ付着するダストの超低減を目指したMタイプ。ストリートからサーキットまで、連続走行でも変わらない特性を持つZタイプ。サーキットにおける高い効きとコントロール性を追求したR01。高い効きとリニアなコントロール性を追求したレーシングパッドのRA。高い効きと抜群の安定感。リリース性に優れ、コントロール性も抜群なSpecom-α。耐久レース用に開発。長時間の走行でも変わらない効力、ペダルタッチのSpecom-β。

EC	¥ F 8000円/R 6000円 温 0～450℃	材 ノンアスベスト(オーガニック) 走 ストリート	攻 小
ES	¥ F 8000円/R 6000円 温 0～600℃	材 ノンアスベスト(オーガニック) 走 ストリート～ワインディング	攻 小
M	¥ F/R 1万6000円 温 0～500℃	材 ノンスチール(セラミックファイバー) 走 ストリート～ワインディング	攻 小
Z	¥ F 2万2000円/R 2万円 温 0～850℃	材 グラファイトメタリック 走 ストリート～サーキット	攻 中
R01	¥ F 2万5000円/R 2万3000円 温 200～900℃	材 HDグラファイトメタリック 走 サーキット	攻 中
RA	¥ F 2万5000円/R 2万3000円 温 200～900℃	材 カーボンセメタル 走 サーキット	攻 中
Specom-α	¥ F/R 2万8000円 温 200～900℃	材 カーボンセメタル 走 サーキット	攻 中
Specom-β	¥ F/R各 3万6000円 温 200～900℃	材 カーボンセメタル 走 サーキット	攻 中

WedsSport



REVSPEC PRIMES

34後 34前 33後 33前
純正のような滑らかなタッチでありながら初期制動を重視し、安心感が高いブレーキパッド。ホイールメーカーならではの観点で、ホイールの汚れにくさにも追及している。

■F 9000円/R 7500円
■ウェッズ ☎03-5753-8201
材 ノンアスベスト 温 0～450℃
走 ストリート 攻 小



34後 34前 33後 33前
■プロジェクト・ミュー
☎0120-443688

ストリートシリーズ

純正パッドのパフォーマンスをトータルに引き上げたストリート専用のTYPE NS。スポーツ性能と低ダスト、低ノイズをバランスよく実現したモデル。

NS-C	¥ F 1万3000円～/R 1万2000円～	材 アスベストフリー	温 0～400℃	走 ストリート	攻 小
TYPE NS	¥ F 1万2000円～/R 1万1000円～	材 アスベストフリー	温 0～400℃	走 ストリート	攻 小

ストリートスポーツシリーズ

コストパフォーマンスに優れ、純正パッドからステップアップしたいユーザーに最適なB-SPEC。踏みに応じたリニアなコントロール性を発揮し、安定感の高いHC-CS。幅広い温度域で優れた効きを実現した、ストリートスポーツ最強のスペックを誇るHC+。

B-SPEC	¥ F 1万5000円～/R 1万4000円～	材 アスベストフリー	温 0～500℃	走 ストリート～ワインディング	攻 小
TYPE HC-CS	¥ F 2万3000円～/R 2万1000円～	材 スーパーグラファイトメタリック	温 50～800℃	走 ストリート～サーキット	攻 中
TYPE HC+	¥ F 2万3000円～/R 2万1000円～	材 スーパーグラファイトメタリック	温 0～800℃	走 ストリート～サーキット	攻 中

レーシングパッドシリーズ

サーキットでのパフォーマンスを重視したラインアップ。ライトウェイトマシンでの中低速サーキットに適する、コントロール性重視のN1。過酷なサーキットでも常にリニアな効きと安定したコントロール性を備えたN+。効きと耐摩耗性が高い777、GTマシンで開発された高い効きの999。

RACING-N1	¥ F 2万3000円～/R 2万1000円～	材 スーパーグラファイトメタリック	温 100～800℃	走 サーキット	攻 中
RACING-N+	¥ F 2万3000円～/R 2万1000円～	材 スーパーグラファイトメタリック	温 100～800℃	走 サーキット	攻 中
RACING777/999	¥ F 2万5000円～/R 2万3000円～	材 スーパーグラファイトメタリック	温 200～800℃	走 サーキット	攻 中

JURAN

Brake Pads

34後 34前 33後 33前
サーキットでの本格レーシング走行にも対応し、高温状態の連続にも強いHP90。ストリートからショートサーキットでのSタイヤ使用にも対応するSP2。その他にもサーキットユースに絞り込んだ摩材を多数ラインアップ。
■タニダ
☎052-871-3741



HP90	¥ F/R各 2万7000円 温 100～700℃	材 ハイスチール 走 サーキット	攻 大
SP2	¥ F/R各 2万円 温 常温～750℃	材 ロースチール 走 ワインディング	攻 中

RIGID

リジット・ブレーキパッド

34後 34前 33後 33前
特にジムカーナ競技に適したラインアップ。コントロール性が高いフロント用モデルから、リアブレーキのロックに至るまでのシビアなコントロールを実現したモデルなどを設定。
■アルファ
☎048-873-6986



フロントGタイプ	¥ F:2万4000円 温 常温～450℃	材 ノンアス 走 ジムカーナ	攻 中
リヤパッド	¥ R:2万1000円 温 常温～800℃	材 セミメタル 走 ジムカーナ	攻 大
リヤメタルパッド	¥ R:2万8000円～3万円 温 常温～500℃	材 メタル 走 ジムカーナ	攻 大

BRIG



34後 34前 33後 33前
ストリートからサーキットまで気兼ねなく使えるハイコストパフォーマンスなVS-Z。走行会メインのユーザーに向けた低価格高性能パッドのVS-R。ブレーキダストの発生を極限まで抑えたSuper Dust Free。その他多数のラインアップを誇る。
■ブロンコバスター
☎048-577-0606

VS-Z	¥ F/R 1万6000円 温 0～650℃	材 ノンアスベスト 走 ストリート～サーキット	攻 小
VS-R	¥ F/R 2万2000円 温 0～850℃	材 ノンアスベスト 走 ストリート～サーキット	攻 小
Super Dust Free	¥ F 2万円/R 1万8000円 温 0～350℃	材 ノンアスベスト 走 ストリート	攻 小

IMPUL



ブレーキパッド TYPE-GR

34後 34前
初期からのレスポンスとコントロール性を重視。もちろん高制動時もOK。性能を低下させることなくブレーキダストの低減や、ブレーキ鳴きの発生を極力おさえた。アケボノキャリパー用。

■F/R各 2万5000円
■ホシノインパル ☎03-3439-1122
材 ノンアスベスト 温 0～530℃
走 ストリート～ワインディング 攻 小

AMUSE



AMUSE R1 パッド

34後 34前
Z34特有の初期制動を抑えた仕様で、ABSとのマッチングも良好。オールマイティに使用できる。

■F:2万8000円/R:2万5000円/
F/Rセット 5万5000円
■パワーハウス・アミュース
☎0438-30-0055

材 SGM 温 ----
走 ストリート～サーキット 攻 小

BELL DEER

Super Sports MIRACLE Brake System

34後 34前 33後 33前
ブレーキダストが少ないSPEC-SS。ストリートからミニサーキット走行会等に最適なSPEC-RS。ビッグパワーのチューニングカーなどからサーキット走行にも対応するSPEC-CPの3種類を設定する。

■ネクスト
☎0595-85-3951



SPEC-SS	¥ F 1万5800円/R 1万3800円 温 50～530℃	材 アスベストフリー 走 ストリート	攻 小
SPEC-RS	¥ F 2万3800円/R 2万1800円 温 90～680℃	材 アスベストフリー 走 ストリート～ワインディング	攻 小
SPEC-CP	¥ F 2万8000円/R 2万6800円 温 190～930℃	材 セミメタルカーボン 走 ワインディング～サーキット	攻 中

TRAD



ブレーキパッド Typeスポーツ&ストリート

34後 34前 33後 33前
超低価格を実現しながら、プロドライバーを迎えて開発。スポーティなブレーキパッドに必要な特性を考えて開発されている。

■F/R各5278円(ブレンボは7130円)
■トラッド ☎044-948-5275
材 ノンアスベスト 温 0～450℃
走 ストリート～ワインディング 攻 小

SAH



Sportsパッド

34後 34前 33後 33前
スポーツ走行時に発生しやすいABSの介入を抑え、高いコントロール性を実現している。

■F/R各 2万円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180
材 カーボン 温 0～650℃
走 ストリート～サーキット 攻 中

RIGID



スーパーインナーシュー

34後 34前 33後 33前

ジムカーナ競技に特化。ロック率を高め、超ハイグリップタイヤ装着車でも、自由自在なサイドターン実現を目指して開発。特殊成形方式で剥離トラブル対策を徹底に行っている。

■R 2万4000円
■アルファ ☎048-873-6986

材 ノンアス 通 常温～
走 ジムカーナ 取 中

MOTOR TECHNICA



ブレーキパッド

34後 34前 33後 33前

ユーザーの用途や走りの狙いに合わせて最適な摩擦材を選択。走行シチュエーションに最適なブレーキ特性とバランスを実現してくれるラインナップになっている。

■2万5000円
■モーターテクニカ ☎075-204-6718

材 選択式 通 ----
走 選択式 取 ----

MIDORI



フェロードDS2500
ブレーキパッド

34後 34前

コントロール性を重視した摩擦材選定で、オールラウンドタイプの特長。サーキット走行にも使えながらも、ローター攻撃性が低いのも魅力。

■F 2万7000円/R 2万3000円
■緑整備センター ☎045-933-1101

材 ノンアスベスト 通 0～500℃
走 ストリート～サーキット 取 小

PRS



PRS BRAKE PAD

34後 34前 33後 33前

■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687

PRS MODEL 400	■ F/R 1万円 通 0～450℃	材 ノンスチール 走 ストリート	取 小
PRS MODEL 600	■ F/R 1万8000円 通 0～600℃	材 ノンスチール 走 ストリート～サーキット	取 小
PRS MODEL 800	■ F/R 2万5000円 通 100～800℃	材 ロースチール 走 サーキット	取 中
PRS MODEL 1000	■ F/R 3万6000円 通 200～1000℃	材 ハイスチール 走 サーキット	取 大

brembo



ブレーキディスク

34後 34前 33後 33前

電子式バランスシステムにより、ディスクのウェイト配分のバラつきを解消。防食処理でサビなどを防止し、性能をも長期的にキープさせている。

■1万8000円～5万4500円
■カインドテクノストラクチャー プレンボ事業部
☎03-6717-4371

材 鋳鉄 SLIT なし

ENDLESS



E-SLIT

34後 34前 33後 33前

エンドレスが独自に開発した新しいスリット形状、Eスリットを採用。より理想的なパッドの削り効果を発揮し、より最適な表面状態を実現する。別料金でハット部分の色変更も可能。

■F 3万8000円～/
R 3万6000円～(1枚)
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

材 FC鋳鉄 SLIT 5本

ENDLESS



CURVING SLIT

34後 34前 33後 33前

エンドレス特有のカーブスリット形状により、熱を外へ逃がし、冷却性能を確保。さらに、スリットがパッドのクリーニングを行い安定した性能を発揮することができる。

■F 3万1000円～/
R 2万9000円～(1枚)
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

材 FC鋳鉄 SLIT 6本(CURVING)

ENDLESS



BASIC SLIT

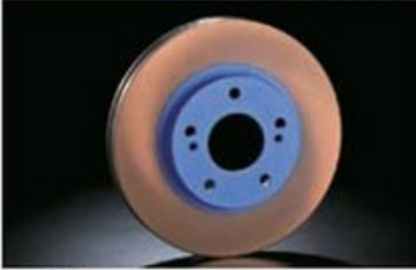
33後 33前

材質をイチから見直し、パフォーマンスと使いやすさに特化したBASICSLIT。特殊熱処理やハット部塗装も施しており、制動力と耐久性も抜群に良い。ブレノキャリバー車に適合。

■F 2万2000円/R 1万9000円(1枚)
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

材 FC鋳鉄 SLIT 8本

ENDLESS



BASIC

34後 34前 33後 33前

ベルハウジングには耐熱性の塗装、ローターに特殊熱処理を施し、ハードユースに対応ができるブレンローター。スリット特有の音もなく、安定したブレーキフィーリング、制動力を発揮。

■F 2万6000円/R 2万4000円(1枚)
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

材 FC鋳鉄 SLIT なし

BRAKE ROTOR

ブレーキローター

■=ローター材質
SLIT=スリットなし / あり(本数)

PFC



3Dレーシングローターキット

33後 33前

特許の3Dシステムによりコントロール性と耐クラック性に優れる。SUPER GTやスーパーフォーミュラで多数のチームが採用している高い信頼性。ブレノキャリバー装着車用。

■16万5000円
■PFCジャパン ☎03-5664-6901

材 ハイカーボンスチール特殊鋼
SLIT ディンプル

GLANZ



ブレーキローター

34後 34前 33後 33前

独自の特殊熱処理を施し、内部組織のひずみを排除。装着初期の熱倒れやゆがみを抑制。スリット入りのHARD SIXや、オプションで12本スリット仕様の設定あり。

■F 2万3333円～/R 2万1524円～
■グラン ☎0791-64-8015

材 FC鋳鉄 SLIT なし/6本

DIXCEL



FS

34後 34前 33後 33前

FPをベースとしたスリットローター。ハードユースに耐える強度と硬度に加えてスリットによるシェービング効果でサーキットユースに最適な特性。スリットはリバースの6本を基本に、オプションで正回転の12本の設定もあり。

■3万4000円～4万8000円
■ディクセル ☎072-654-0121

材 FC鋳鉄 SLIT 6本

DIXCEL



FP

34後 34前 33後 33前

従来のFC材よりカーボンの含有率を20%向上。スポーツユースに最適な強度と硬度を実現。ローターに対して要求の厳しいレーシングパッドとのマッチングにも優れ、耐久性も高い。

■2万6000円～4万円
■ディクセル ☎072-654-0121

材 FC鋳鉄 SLIT なし

DIXCEL



SD

34後 34前 33後 33前

Dをベースにパッド表面のクリーニング効果、ガス抜き効果を持つスリット加工を施す。スリットはシェービング効果を高めるリバース回転設定で、摩擦係数が最大20%アップする。

■2万4000円～3万8000円
■ディクセル ☎072-654-0121

材 FC鋳鉄 SLIT 6本

DIXCEL



PD

34後 34前 33後 33前

リーズナブルな価格設定のベーシックタイプのローター。FC鋳鉄素材にカーボンやシリコンなどの添加剤を配合している。リーズナブルな価格設定で、純正交換用途にも最適。

■1万8000円～3万2000円
■ディクセル ☎072-654-0121

材 FC鋳鉄 SLIT なし

garage chikara



ブレーキローター

33後 33前

純正交換タイプ。専用開発のFC材を使用し、耐ジャダー性を向上。ブレーキサプライヤーであるmountain社製。純正ブレノ車に対応。

■3万3000円(ブレン)
4万2000円(スリット)
■ガレージカ ☎0594-82-5026

材 FC材 SLIT 異形20本/なし

OUTLAW BRAKE



ガーランドレーシングローター

34後 34前 33後 33前

異音防止をしたフローティング構造を採用で、冷却性を向上。1枚あたり4.5kgもの軽量化を実現。ばね下荷重の低減を図る事でサスペンションの動きも向上する。

■12万6000円～14万6000円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404

材 自動車ブレーキ用鋳鉄 SLIT 12本

Projectμ



SCR PRO

33後 33前

冷却性や耐ゆがみ性の高い2ピース仕様ローター。ローター部分には独自の高合金ハイカーボン鋳鉄を使用し、耐熱性や耐久性を確保している。Z34はアケボノキャリバー、Z33はブレノ車用。

■F 12万円(Z34)
7万5000円(Z33)
■プロジェクト・ミュ ☎0120-443688

材 FC鋳鉄 SLIT 8本

Projectμ



SCR

34後 34前

熱安定性と耐久性を向上させた、自社開発のFC鋳鉄材を使用し、フィンはそのまゝ再使用できるよう設計された3ピースローター。Z34はアケボノキャリバー、Z33はブレノ車用。

■F 5万5000円(Z34)
5万円(Z33)
■プロジェクト・ミュ ☎0120-443688

材 FC鋳鉄 SLIT 8本

Biot



純正交換3ピースローター

34後 34前 33後 33前

専用のスチール製インナードラムを装着し、サイドブレーキも純正をそのまま再使用できるよう設計された3ピースローター。34は純正対向ピストンキャリバー車用。33はブレノ車用。

■14万4000円(Z34)
12万4000円(Z33)
■ビオ ☎042-568-0717

材 FC鋳鉄 SLIT 8本

Biot



純正交換2ピースローター

34後 34前 33後 33前

インナーベンチレート部に回転方向を持たせ、排出エアの流れの抵抗を低減。さらにブロックタイプナットを使用し、エア通路を全面に設けることで冷却効率を向上。34は純正対向ピストンキャリバー車用。33はブレノ車用。

■13万8000円(Z34)
9万4000円(Z33)
■ビオ ☎042-568-0717

材 FC鋳鉄 SLIT 8本

AP-RACING



APレーシング PRO5000R
6POTシステムキット

34後 34前 33後 33前

APの最新レース用キャリバーPRO5000Rを軸にしたキット。Zのマスタースリンダーに合わせた設計によりリニアで確実な制動力を発揮する。

■F 55万円～64万円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404

PISTON 6POT
ROTOR 355～380φ/2P

CALIPER KIT

キャリバーキット

PISTON=ピストン数

BE FREE



ブレーキディスクローター

34後 34前 33後 33前

リーズナブルな価格ながら、純正品同等以上の品質を実現。ブレーキパッドの性能を100%引き出すスリット入りもラインナップされる。チューニングパーツとして装着するほか、補修用部品としてもオススメ。

■1万6800円～(ブレン)
2万1800円～(スリット)
■BE FREE ☎06-6324-0405

材 ネズミ鋳鉄 SLIT なし/6本

Z1 MotorSports



2ピース アケボノ
スポーツローター

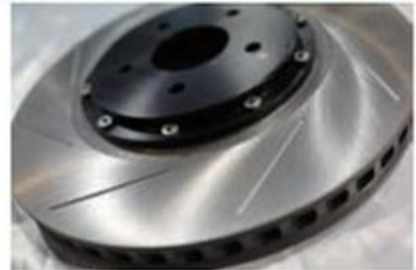
34後 34前

アルミ製ベルを採用した2ピース構造で軽量かつ高い冷却性を持つ。内部のベーンなどの構造を精密に設計製造し、高い耐久性を実現している。

■F 11万6800円/R 13万1800円
■デイトナ ☎092-513-7300

材 鋳鉄 SLIT 8本+ディンプル

SAH



2ピースローター

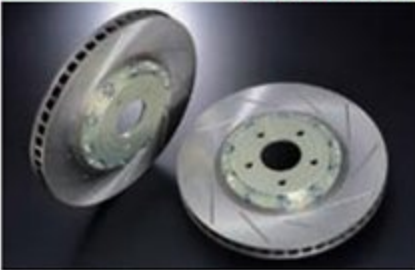
34後 34前 33後 33前

スポーツ走行で歪みが発生することのある純正ローターの対策に設定。2ピース構造で冷却性に優れ、重量も軽量化に仕上がっている、純正交換ローター。

■12万8000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

材 鋳鉄 SLIT 7本

garage chikara



2ピースローター

34後 34前

純正交換タイプの2ピースローター。2ピースならではの冷却性の高さが魅力で、純正比で1枚あたり約3kg軽量化を実現。純正4ポット曙ブレーキ装着車のみ対応。

■16万円
■ガレージカ ☎0594-82-5026

材 FC材 SLIT 10本

ENDLESS



6POTシステムキット

33後 33前
最大で370φのローターにまで対応する、高性能6ピストンキャリバーのキット。ローターの大径化、パッド面積と容量の拡大で制動力を向上させ、ロングライフ化をも実現する。

■F 33万8800円～43万8000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888
PISTON 6POT
ROTOR 345・355・370φ/2P

ENDLESS



6POTブレーキキット

33後 33前
純正ローターのままキャリバーだけグレードアップ可能なコンパクトサイズの6ポットモデル。軽量かつ高剛性な鍛造アルミ製で、耐久性・耐熱性に優れているだけでなく、ブレーキング時のコントロール性も高い。

■F 25万8000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888
PISTON 6POT ROTOR 純正

OUTLAW BRAKE



AP RACING リア4POTシステムキット

34後 34前 33後 33前
フロントブレーキキャリバーを交換した際の前後バランスを適正化を図るためのリア用キャリバーキット。ABSの誤作動を最小限に押さえることができる。ローターのスリット片側12本。

■R 46万5000円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404
PISTON 4POT ROTOR 335φ/3P

OUTLAW BRAKE



AP RACING MONOレーシング

34後 34前 33後 33前
APレーシング製レース用鍛造モノブロックキャリバーと、ガーランドレーシングローターの組み合わせ。優れたレスポンスと安定した効きが特徴。

■F 98万円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404
PISTON 6POT
ROTOR 355～380φ/2P

OUTLAW BRAKE



AP RACING 6POTシステムキット

34後 34前 33後 33前
高剛性なAPレーシング製レース用鍛造6POTキャリバーと、ガーランドレーシングローターを組み合わせたキット。コストのバランスが良く満足度も高い。ローターのスリットは片側12本。

■F 45万円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404
PISTON 6POT ROTOR 365φ/2P

AP-RACING



APレーシング PRO5000R リア用システムキット

34後 34前 33後 33前
APの最新レース用キャリバーPRO5000Rをリアに装着するキット。Zに合わせた専用設計でカフカ感を無くしリニアで確実な制動力を発揮。

■R 54万5000円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404
PISTON 4POT
ROTOR 355～380φ/3P

Biot



フロント Brembo 6Pot Type-R キャリバーキット

34後 34前 33後 33前
大容量のブレンボ6ポットキャリバーのなかではコンパクトサイズだが、そのパフォーマンスの高さは折り紙付き。組み合わせられるローターは355φ以上で、安定した制動力を実現してくれる。

■F 46万円～
■ピオ ☎042-568-0717
PISTON 6POT
ROTOR 355・370・380φ2P

Biot



フロント Brembo 8Pot Type-R キャリバーキット

34後 34前 33後 33前
同社のキットの中では最大となる400φのローターに、8POTながら汎用性の高いコンパクトボディのキャリバーを使用したブレーキキット。ハイチューンドマシンにお勧めしたい。

■F 66万円～
■ピオ ☎042-568-0717
PISTON 8POT ROTOR 400φ2P

ENDLESS



RacingBIG4

34後 34前 33後 33前
本格派向けリア専用4POTキャリバーキット。17インチ以上のホイールに対応。フロントに370φ以上のシステムインテックアップキットを装着した場合に前後バランスを整える。

■R 46万8000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888
PISTON 4POT
ROTOR 355・370φ/3P

ENDLESS



Racing4

34後 34前 33後 33前
サーキット向けに開発されたリア専用332φのシステムインテックアップキット。6POTと組み合わせることで理想的なブレーキバランスを実現する。

■R 36万8000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888
PISTON 4POT ROTOR 332φ/3P

ENDLESS



Racing6

34後 34前 33後 33前
本格派レーシングキャリバーが2017年にリニューアル。最新の設計技術を駆使し前モデルから剛性は変わらず、380gの軽量化に成功。大胆な削り出しにより、ホイール干渉も少なくビッグキャリバーを装着できる。

■F 51万3000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888
PISTON 6POT ROTOR 370φ/2P

ENDLESS



6POTシステムインテックアップキット

34後 34前 33後 33前
370φのブレーキローターに対応する、高性能6ピストンキャリバーのキット。ローターの大径化、パッド面積と容量の拡大で制動力を向上させ、ロングライフ化をも実現する。

■F 43万8000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888
PISTON 6POT ROTOR 370φ/2P

PRS



PRS BRAKE SYSTEM G4S・G4R

34後 34前 33後 33前
フロント用キット。G4Sは1ピースローターで17インチ以上、G4Rは2ピースで18インチ以上のホイールに適合。

■F 24万8000円(330φ)
26万8000円(355φ)
■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687
PISTON 4POT
ROTOR F 330φ・355φ/1P

PRS



PRS BRAKE SYSTEM G6S

34後 34前 33後 33前
超ジュラルミン鍛造削り出しの6POTキャリバーに、高性能で安価なFC材の1ピースローターのキット。パッドはPRS製。フロント用で、18インチ以上のホイールに適合する。

■F 32万8000円
■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687
PISTON 6POT ROTOR F 355φ/1P

PRS



PRS BRAKE SYSTEM G6R

34後 34前 33後 33前
6POT、2ピースローター仕様。フロント用。355φは18インチ以上、380φは19インチ以上のホイールに適合。

■F 32万8000円(355φ)
37万8000円～(380φ)
■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687
PISTON 6POT
ROTOR F 355φ・380φ/2P

Biot



リア Brembo Modena 4Pot キャリバーキット

34後 34前 33後 33前
コンパクトで軽量なモデナキャリバーのブレーキキット。コンパクトながらピストンは異種タイプを採用しているなど、スペック面でも抜かりはない。ホイールの選択肢の広さなどのメリットがある。

■R 42万円～43万円
■ピオ ☎042-568-0717
PISTON 4POT ROTOR 355φ2P

Biot



リアBrembo 6Pot Type-R キャリバーキット

34後 34前 33後 33前
ブレンボのコンパクトなキャリバーを使用。フロントに6Pot・380φオーバーのビッグキャリバーキットを装着した際に使用し、前後バランスを改善。確実な制動力を得る。

■R 58万円～
■ピオ ☎042-568-0717
PISTON 6POT ROTOR 380φ2P

Biot



フロント Brembo F50 4Pot キャリバーキット

34後 34前 33後 33前
アフターのキャリバーキットとして多くの実績を残してきたF50キャリバーを採用。オプションでボディやペルハウジングのカラーを変更することもでき、ドレスアップ効果も高い。

■F 29万円～
■ピオ ☎042-568-0717
PISTON 4POT ROTOR 324φ2P

APP



ブレーキキャリバーkit

34後 34前 33後 33前
サーキット走行をターゲットに高い剛性と軽量性に優れた6POTキャリバーと、2ピースローター、ブレーキライン、パッドなどのフロント用キット。標準色のブルーに加え、チタンカラーも設定。Z34はアケボノキャリバー装着車は不適合となる。

■F 33万8000円～39万8000円
■プロジェクトミュー ☎042-934-5177
POT 6POT ROTOR 355φ/2P

APP



ブレーキキャリバーkit

34後 34前
純正1ピースローターをそのまま使用することで、リーズナブルに6POTキャリバーを装着できる、ブレーキチューンのエントリーモデル。フロント用。アケボノキャリバー装着車のみ対応。

■F 23万8000円～29万8000円
■プロジェクトミュー ☎042-934-5177
POT 6POT ROTOR 純正使用

PRS



PRS BRAKE SYSTEM G4S-R・G4R-R

34後 34前 33後 33前
同社のリア用4POTキット。G4S-Rは1ピース、G4R-Rは2ピース仕様。17インチ以上のホイールに適合する。

■R 26万8000円(1ピース)
32万8000円(2ピース)
■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687
PISTON 4POT
ROTOR F 330φ/1P・2P

PRS



PRS BRAKE SYSTEM G2R

34後 34前 33後 33前
鍛造モノブロック2POTキャリバーに2ピースローターの仕様。インナードラムタイプリアブレーキのみ適合。

■R 21万8000円(330φ)
23万8000円(345φ)
■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687
PISTON 2POT
ROTOR F 330・345φ/1P・2P

PRS



PRS BRAKE SYSTEM G2S

34後 34前 33後 33前
鍛造モノブロック2POTキャリバーに1ピースローターの仕様。インナードラムタイプリアブレーキのみ適合。

■R 14万8000円(330φ)
15万8000円(345φ)
■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687
PISTON 2POT
ROTOR F 330・345φ/1P

PRS



PRS BRAKE SYSTEM G4R-330,G4R-355

34後 34前 33後 33前
4POT、2ピースローター仕様。フロント用。330φは17インチ以上、355φは18インチ以上のホイールに適合。

■F 30万8000円(330φ)
32万8000円(355φ)
■プレジャーレーシングサービス
☎0584-87-0687
PISTON 4POT
ROTOR F 330φ・355φ/2P

GLOBAL



V36クーペ フロント 4pot.355φKit

33後 33前
スカイラインV36クーペの4POTキャリバーを流用して容量アップを図るキット。専用ブラケットで簡単に装着が可能。フロント用。純正18インチホイールに適合。アフターの18インチでは不適合となる場合がある。

■F 17万3000円
■グローバル ☎0480-24-2417
PISTON 4POT ROTOR 355φ/1P

Garage4413



GTブレーキキット PFC

33後 33前
レースシーンで活躍するブランドとして有名なPFCと共同開発。確実な減速と抜群のコントロール性が魅力。ブレーキへの負担が大きいZだが、サーキットにも対応する確実な性能を実現。

■F 53万9000円～
R 39万6000円～
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700
PISTON 4POT R 2POT
ROTOR F 355φ/2P R 330φ/2P

garage chikara



モノブロックキャリバーキット

34後 34前
キャリバーはエンドレス製のモノブロックキャリバーを使用。ブレーキローターは同社オリジナルの370φのローターを組み合わせたキット。

■F 53万8000円
■ガレージ力 ☎0594-82-5026
PISTON 6POT ROTOR 370φ/2P

p-f-u



Brembo kit

34後 34前 33後 33前
フロント用は6POT/380φ、リア用は4POT/355φを設定するブレーキキット。別途、ローターサイズやキャリバーカラー、ブレーキパッド材質も選択可能だ。

■F 57万円/R 52万円
■CAR SERVICE P-F-U
☎042-719-7636
PISTON F 6POT-R 4POT
ROTOR F 380-355φ/2P-R 355-340φ/2P

RUNDUCE



ブレーキKit

34後 34前 33後 33前
鍛造2ピースボディのキャリバーと、冷却性の高い2ピースローターを組み合わせた前後ブレーキのフルキット。前後合わせて設定することで高いバランスを保ったまま性能を向上できる。

■F/Rセット 56万8000円～
■オリジナルランデューズ
☎086-464-0606
PISTON F 8POT R 6POT
ROTOR F 380φ/2P R 356φ/2P

APP

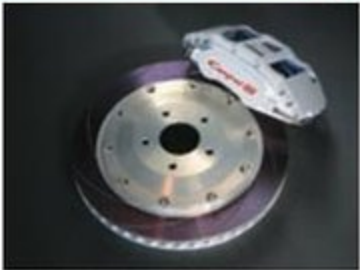


ブレーキキャリバーkit

34後 34前 33後 33前
4POT/4PADのキャリバーに2ピースローターのリア用キット。標準色のブルーに加え、チタンカラーも設定。光の具合や見る角度によって色彩が微妙に変化。ロゴはレーザ加工により、細かい文字も正確に再現。Z34はアケボノキャリバー装着車は不適合。

■R 32万8000円～38万8000円
■プロジェクトミュー ☎042-934-5177
POT 4POT ROTOR 345φ/2P

Z sport



フロント6POT/
リア4POTブレーキキット

34後 34前
アルミ鍛造製のキャリパーにより、キャリパー本体を大型化しながらも軽量かつ高剛性。高い制動力とコントロール性を実現。ローターはカービングスリットによりクリーニング効果も高い。

■F 43万円/R 46万円
■セントラル ☎0424-86-4451

PISTON F 6POT R 4POT

ROTOR F:370φ/2P R:355φ/2P

SAH



brembo 6POT MONO
ブロックキャリパーSA浜松Spec

34後 34前
信頼性の高いブレンボの6POTキャリパーを使用。Z34に最適なブレーキバランスを実現する。ストリート・SPORTS/パッドの設定がある。

■F 24万7000円

■スーパーオートバックス浜松

☎053-476-2180

PISTON 6POT Rotor 355φ/2P

Kn'sFactory



6Pistonsブレーキキット
TypeS

34後 34前 33後 33前
ストッピングパワーを求めた、6ピストン仕様のブレーキキャリパーキット。鍛造スリムボディの採用でホイールとのマッチングも行いやすい。パッドはプロジェクトμ製のHC-CSが付属する。

■F 28万円

■Kn'sファクトリー ☎045-828-4123

PISTON 6POT Rotor 355φ/2P

Kn'sFactory



Kn's Original Brake

34後 34前 33後 33前
CPV36スカイラインクーペや、Z34フェアレディZタイプS/STに標準装備のキャリパー&ローターを使用。ユーザーの好みに色に塗装して取付けするサービス。価格には取付費及び塗装費を含む。F/Rセット。

■F/Rセット 28万5000円〜

■Kn'sファクトリー ☎045-828-4123

PISTON F 4POT R 2POT

ROTOR 純正

GLOBAL



Lexus 4potキャリパーKit

33後 33前
レクサスの軽量なモノブロック4POTキャリパーを流用するキット。専用ブラケットで簡単に装着が可能。トヨタ純正の334φローターのハブ径をZ33用に加工して同梱。17インチホイールから装着が可能。純正キャリパーならではのパーツ入手性の良さは大きな魅力。

■F 13万5000円

■グローバル ☎0480-24-2417

PISTON 4POT Rotor 334φ/1P

GLOBAL



V36クーペ リア2pot.350φ
Kit

33後 33前
スカイラインV36クーペの2POTキャリパーを流用して容量アップを図るキット。リア用。フロント用と合わせて導入しバランスをとろう。純正18インチホイールに適合。純正キャリパーならではのパーツ入手性の良さは大きな魅力。

■R 11万2000円

■グローバル ☎0480-24-2417

PISTON 2POT Rotor 350φ/1P

IMPUL



ブレーキシステム

34後 34前
フロントリアともに交換することで、Z34のブレーキをトータルでグレードアップするキット。スリットローター、専用ブレーキパッド、ステンレスメッシュ製のブレーキホースが付属する。

■F/Rセット 79万8000円

■ホシノインパル ☎03-3439-1122

PISTON F 6POT/R 4POT

ROTOR F 370φ/2P-R 332φ/3P

Rocket Dancer



ブレンボ mono6キャリパーキット

34後 34前
純正ローター（S/ST用）にボルトオン装着できるブレンボmono6キャリパーキット。パッド・ブレーキホース・ブラケットが付属。カラーは黒、赤、銀、黄から選択可。S/ST以外の車両はS/ST用のローターを用意すれば取付可能となる。

■F 24万6000円

■フジムラオート ☎075-661-9393

PISTON 6POT Rotor 純正使用

Z1 Motorsports



アケボノ
ビッグブレーキキャリパーセット

34後 34前 33後 33前
標準ブレーキからアケボノ製スポーツブレーキシステムへ変換を行うキット。安定した性能と低価格が魅力。必要なパーツは全てセットされているのでボルトオンにて装着が可能だ。

■F/Rセット 32万8000円

■デイトナ ☎092-513-7300

PISTON F 4Pot/R 2Pot

ROTOR F 355φ/R 350φ

AP Racing



AP Racing
ブレーキシステム Radi-CAL

34後 34前 33後 33前
AP Racing社の新デザインブレーキシステムであるRade-CALキャリパーを使用。レース用に開発されたキャリパーをロードユースが可能なようにチューニング。左右非対称ボディが魅力的。

■F 48万円〜/R 44万円〜

■デイトナ ☎092-513-7300

PISTON 4・6POT

ROTOR F 330φ/R 360φ

D2 RACING SPORTS



D2ブレーキシステム

34後 34前 33後 33前
キャリパーピストン数、ローター径などを多彩にラインアップし、ユーザーの好みにあったシステムをチョイスできる。キャリパーカラーは標準の8色からと、別料金のオプションカラーから選択可能。

■F/R 31万8000円〜92万8000円

■D2japan ☎022-779-6512

PISTON 4・6・8POT

ROTOR 330〜421φ/F 2P・R 3P

DATSUN FREEWAY



純正Alconブレーキ 40th
大型ブレーキローター流用KIT

33後 33前
Z34に採用された40th限定レッドキャリパーを流用。足もとのドレスアップに最適。ローターにはドリルド&スリットのコンビネーションタイプを使用。

■F 36万8000円

■ダットサンフリーウェイ

☎04-7124-7441

PISTON F 4POT R 2POT

ROTOR F 355φ1P-R 350φ1P

GLOBAL



ビッグローターKitリア /
V36.350φ

33後 33前
ブレンボ装着車に、スカイラインV36クーペの日産純正ローターを流用するキットのリア用。ローターサイズは350φとなる。18インチホイールから装着可能。

■R 6万1000円

■グローバル ☎0480-24-2417

ROTOR 350φ/1P

GLOBAL



ビッグローターKitフロント /
V36.355φ

33後 33前
ブレンボ装着車に、スカイラインV36クーペの日産純正355φローターを流用するキット。フロント用。18インチホイールから装着可能。

■F 6万1000円

■グローバル ☎0480-24-2417

ROTOR 355φ/1P

BIG ROTOR
KIT

ビッグローターキット

GLOBAL



ビッグローターKit.350φ
BCNR33ブレンボ 2potキャリパー

33後 33前
BCNR33またはBCNR34前期300φ用ブレンボを流用するキット(BCNR34後期のブレンボは不可)。リア用。350φのローターと取り付けブラケットのセット。ブレーキホースはそのまま使用可能。キャリパーは別売。

■R 6万1000円

■グローバル ☎0480-24-2417

ROTOR 350φ/1P

GLOBAL



ビッグローターKit.350φ
SUBARU STIブレンボ2pot

33後 33前
インプレッサの純正2POTブレンボキャリパーを流用する。350φのローターと取り付けブラケットのセット。リア用。ブレーキホースはそのまま使用可能。キャリパーは別売。

■R 6万1000円

■グローバル ☎0480-24-2417

ROTOR 350φ/1P

GLOBAL



ビッグローターKit Ver.6
334φ

33後 33前
日産のハブ径に加工した、トヨタ純正の334φローターにより、フロントブレーキの容量アップを図るキット。専用の取り付けブラケットが付属。キャリパーは別途BNR32のストリートモ4POTが必要となる。

■F 4万7200円

■グローバル ☎0480-24-2417

ROTOR 334φ/1P

APP



BRAKE LINE SYSTEM

34後 34前 33後 33前
耐圧性と耐熱性に優れたPTFEテフロンホースを使用し、さらにステンレスメッシュを被覆した高性能ブレーキライン。ホースの膨張を最小限に抑え、高温時でも安定したペダルフィールを約束してくれる。

■3万2000円〜4万6000円

■プロジェクトミュー ☎042-934-5177

SWAGE-LINE



スウェッジライン

34後 34前 33後 33前
純正同様のカシメ方式を採用。また、独自のスカート&ダンパー構造フィッティングにより、カシメ部とホースを保護してくれる。フィッティングは、ステンレス製とスチール製をラインアップ。新色のブラックスモークも設定。

■2万3500円〜3万1000円

■プロト ☎0566-36-0456

Projectμ



TEFLON BRAKE LINE

34後 34前 33後 33前
テフロンホース、ステンレスメッシュホース、PVCチューブという独自の3層構造を採用し、究極のペダルタッチと正確なコントロール性を生み出す。スチールとステンレスが設定され、カラーバリエーションも3種あり。Z34は片押しキャリパー車のみ適合

■3万6000円〜(スチール)

■4万4000円〜(ステンレス)

■プロジェクトミュー ☎0120-443688

ENDLESS



スィールスチール/
スィールレーシング

34後 34前 33後 33前
耐久性に優れるスチール材とステンレス材を使用し、腐食にくく高い信頼性を実現。チューニングパーツとしてはもちろん、補修用パーツとしてもオススメ。ダイレクト感のあるペダルフィールを味わわせてくれる。

■6万5000円〜8万5000円

■エンドレスアドバンス

☎0267-67-6888

NISMO



Brake Hose Set

33後 33前
高負荷時のペダルストロークを短縮し、ペダルタッチのレスポンスを向上。交換作業の効率と安全性に配慮し純正と同じレイアウトを採用。

■3万9000円(ブレンボ)

■3万2000円(非ブレンボ)

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル

☎0120-846-423

BRAKE
OTHERS

ブレーキその他

Do-Luck



Z34チタンヒートシールド

34後 34前 33後 33前
パッドの裏側に入れることで、ダストブーツ、ピストンシール、ブレーキフルードへの熱による攻撃性を低減。寿命を大幅に伸ばすことができる。ステンレスやアルミに比べて熱伝導率が低いハイグレードチタン合金材を採用。Z33ブレンボ用FR各、Z34アケボノフロント4POT用あり。

■1万2000円〜

■ドゥーラック ☎045-471-0500

DATSUN FREEWAY



フロントブレーキ冷却ダクト

34後 34前
米国スティレン社製のフロントブレーキ冷却ダクト。走行風を導入し冷却、連続走行でも安定したブレーキ性能を実現する。全年式、全仕様で装着可能。ステンレス製のダクトホルダーにて、バンパーやローター後部に、ダクトを固定する。

■4万4000円

■ダットサンフリーウェイ

☎04-7124-7441

Biot



純正交換ブレーキライン

34後 34前 33後 33前
ブレーキ時の踏力を確実に伝えるステンレスチューブフロンホースを採用。フィッティング部は耐錆性、耐久性に優れたステンレスを採用し、一体成形によりさらに安全性を高めた。また、ホース部にパンプコーティングを施すことにより、耐久性を向上させている。純正bremboキャリパー車用。

■4万2000円(Z34)

■ビオ ☎042-568-0717

DATSUN FREEWAY



英国Goodridge製
ステンレスブレーキホース

34後 34前 33後 33前
英国グッドリッジ社のステンレスチューブブレーキラインキット。シリコンコーティングを施したブラックライン仕様も設定あり。標準キャリパー用とブレンボ用の設定あり。

■3万6500円〜

■ダットサンフリーウェイ

☎04-7124-7441

KTS



BrakeQuipステンメッシュ
ブレーキライン

34後 34前 33後 33前
ステンレス製メッシュにより、ブレーキのフィーリングとコントロール性を向上させる。純正同形状ステー採用し、組付後3000psiにて耐圧テストを行っている。前後1台分のセット。

■1万1800円

■カインドテクノストラクチャー

☎050-3532-5017

HPI



ブレーキライン

34後 34前 33後 33前
通常のスチールフィッティングと、錆に強いステンレスフィッティングの2種類設定有り。ステンメッシュ保護のため、外側にはクリアスモークホースを採用。耐圧検査済み。

■6万2000円〜

■エイチビーアイ ☎03-5663-2551

AERO PARTS

[エアロパーツ]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

スタイリングと機能性どちらから選ぶ？

Zのスタイリングは曲面を多く取り入れたエレガントさが特徴だ。ゆえに、エアロパーツもエレガントで高級感あるデザインのものも多くラインアップされる。一方、モータースポーツの第一線で活躍するマシンだけに、そこからインスパイアされたサーキットに映えるデザインを取り入れたアイテムも多く、それらのほとんどは空力特性や冷却性能など、走行性能を高める機能を持たせている。どちらを主眼に選ぶかはオーナーの好みによるが、いずれにしても愛車の印象や乗る満足感を大きく左右するだけに、慎重に選びたい。注意点としては、Ver.NISMOなどのロングノーズ/ロングテールモデルが存在すること。純正共にエアロは存在するが、相互に装着した場合は全長の変化により構造変更が必要になるので気を付けよう。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

※エアロパーツに使用される主な素材

FRP → ガラス繊維を積層し、樹脂で固めて成形する素材

カーボン → 炭素繊維を積層し、樹脂で固めて成形する素材。炭素繊維のみを使用した純粋なカーボンと、表面1層のみカーボンを使用し、裏面はFRPを使用したもの(CFRP)がある

NISMO

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423



Z34

Z34用エアロキット

Z34エアロパーツ

LINE UP

エクステンションノーズピース	3万円
フロントプロテクター	6万5000円
サイドシルプロテクター	6万5000円
リアアンダープロテクター	4万5000円
リヤスポイラー	7万9000円～

※未塗装品。リヤスポイラーのみ各純正色塗装済み品あり。

ROWEN

■E・Rコーポレーション ROWEN事業部 ☎0565-52-8555



STYLE KIT

LINE UP

フロントバンパースポイラー	14万8000円 (FRP)
サイドステップ	8万2000円 (FRP)
リアバンパー	13万円 (FRP)



Abflug

■Abflug ☎0550-88-8238



Vanguard 370Z

LINE UP

Front Bumper spoiler & 002X	13万8000円 (FRP)
Side Skirt	7万8000円 (FRP)
Rear bumper Spoiler	9万8000円 (FRP)



ings

■イングス ☎0744-42-0611



N-SPEC

LINE UP

フロントリップスポイラー	3万8000円 (FRP)	5万8000円 (カーボン)
サイドステップ	4万5000円 (FRP)	6万8000円 (カーボン)
リアトランクスポイラー	2万8000円 (FRP)	4万6000円 (カーボン)



N-SPEC

LINE UP

フロントバンパー	8万5000円 (FRP)
サイドステップ	6万8000円 (FRP)
リアバンパー	8万5000円 (FRP)
3P AERO SET	23万5000円 (FRP)
ラジエーターシェラウド	8万5000円



WEBERsports

■金太郎クラブ ☎078-969-3515



ZENITH LINE

LINE UP	34後	34前
フロントバンパー	6万8000円 (FRP)	
サイドステップ	5万8000円 (FRP)	
リアバンパー	6万8000円 (FRP)	
フロントアンダーパネル	5万8000円 (カーボン)	
サイドアンダーパネル	5万8000円 (カーボン)	
フロントダクトフィン	1万8000円 (FRP)	
リアウイング	5万8000円 (FRP+カーボン)	
デイトライト	1万8000円	

※オプションでダクトフィン、デイトライトが装着可能



Veilside

■ヴェイルサイド ☎029-838-1104



370Z Ver1 Model

LINE UP	34後	34前
フロントバンパー	12万円 (FRP)	25万円 (FRP+カーボン)
サイドスカート	10万円 (FRP)	15万円 (FRP+カーボン)
リアバンパー	12万円 (FRP)	25万円 (FRP+カーボン)
リアスポイラー	8万円 (FRP)	1万3000円 (カーボン)
リアオーバーフェンダー	6万5000円 (FRP)	12万円 (カーボン)
ボンネット	10万円 (FRP)	13万5000円 (カーボン)
フロントフェンダーガーニッシュ	8万円 (カーボン)	



AIMGAIN

■エイムゲイン ☎082-427-2334



AIMGAIN GT

LINE UP	34後	34前
FRONT BUMPER+UNDER LIP type1	14万円 (FRP)	
FRONT BUMPER+UNDER LIP type2	14万円 (FRP)	
FRONT BUMPER+UNDER LIP type3	14万円 (FRP)	
SIDE UNDER SPOILER type1	9万円 (FRP)	
SIDE UNDER SPOILER type2	9万円 (FRP)	
REAR BUMPER	10万円 (FRP)	
FRONT OVER FENDER 50mm WIDE	8万円 (FRP)	
REAR OVER FENDER 80mm WIDE	8万円 (FRP)	
FRONT BUMPER専用CANARD	3万5000円 (FRP)	
REAR WING (コンバーチブル用)	5万円 (FRP)	



UNDER LIP type1



UNDER LIP type2

C-WEST

■C-WEST ☎072-726-7000



LINE UP	34後	34前
フロントハーフスポイラー	5万2000円 (PFRP)	9万2000円 (CFRP)
サイドステップ	5万2000円 (PFRP)	12万円 (CFRP)
リアアンダーフィン	4万6000円 (PFRP)	7万円 (CFRP)



SLR

■サンラインレーシング ☎086-209-1000



Z34 Sport Aero Parts

LINE UP	34後	34前
フロントハーフスポイラー	4万6000円 (FRP)	7万8000円 (カーボン)
サイドステップ	6万5000円 (FRP)	10万4000円 (カーボン)
リアアンダーフィン	4万2000円 (FRP)	7万2000円 (カーボン)
3点セット	14万円 (FRP)	23万8000円 (カーボン)

AMUSE

■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055



Z34 VESTITO AERO SYSTEM

LINE UP	34後	34前
フロントバンパースポイラー	9万8000円 (FRP)	13万8000円 (FRP+カーボン)
サイドステップ	7万8000円 (FRP)	
リアバンパースポイラー	9万8000円 (FRP)	13万8000円 (FRP+カーボン)
上記3点KIT	26万8000円 (FRP)	
リアウイング	9万8000円 (FRP)	13万8000円 (FRP+カーボン)
上記4点KIT	35万8000円 (FRP)	45万8000円 (FRP+カーボン)



STAR DAST

■スターダストジャパン ☎042-670-9156

LINE UP	34後	34前
フロントリップスポイラー	9万8000円 (FRP)	13万円 (カーボン)
サイドスカート	15万2000円 (FRP)	19万8000円 (カーボン)
リアディフューザー	9万8000円 (FRP)	13万円 (カーボン)
リアダクトテールウイング	9万5000円 (FRP)	13万円 (カーボン)
ワイドフェンダーキット	25万円 (FRP)	





Z34ARISING-II

LINE UP

34後 34前

フロントバンパー (デイトラ仕様)	13万8000円 (FRP)	16万8000円 (FRP+カーボン)
フロントバンパー (ダクト仕様)	13万8000円 (FRP)	16万8000円 (FRP+カーボン)
フロントフェンダー (VARIS/バンパー用)	15万8000円 (FRP)	19万8000円 (FRP+カーボン)
フロントフェンダー (純正バンパー用)	15万8000円 (FRP)	19万8000円 (FRP+カーボン)
サイドスカート	8万5000円 (FRP)	11万円 (FRP+カーボン)
リアバンパー	13万8000円 (FRP)	16万8000円 (FRP+カーボン)
リアスポイラー	4万8000円 (FRP)	7万8000円 (FRP+カーボン)
GT WING/ハイバーナロー (1360mm)	14万5000円 (FRP+カーボン)	19万5000円 (フルカーボン)
ライトウェイトボンネット	8万9000円 (カーボン)	19万円 (フルカーボン)
クーリングボンネット	11万9000円 (FRP)	14万5000円 (カーボン) 27万円 (フルカーボン)



Z34ARISING-I

LINE UP

34後 34前

フロントスポイラー (後期)	5万8000円 (FRP)	7万8000円 (FRP+カーボン)
フロントスポイラー (前期)	4万8000円 (FRP)	6万8000円 (FRP+カーボン)
エアインテークダクト	3万8000円 (カーボン)	
サイドスカート	8万5000円 (FRP)	11万円 (FRP+カーボン)
リアハーフスポイラー	6万5000円 (FRP)	8万5000円 (FRP+カーボン)
リアスポイラー	4万8000円 (FRP)	7万8000円 (FRP+カーボン)
GT WING/ハイバーナロー (1360mm)	14万5000円 (FRP+カーボン)	19万5000円 (フルカーボン)
ライトウェイトボンネット	8万9000円 (カーボン)	19万円 (フルカーボン)
クーリングボンネット	11万9000円 (FRP)	14万5000円 (カーボン) 27万円 (フルカーボン)

Rocket Dancer

■フジムラオート ☎075-661-9393



LINE UP

34後 34前

フロントバンパースポイラー	9万8000円 (FRP)	13万8000円 (FRP+カーボン)
サイドステップ	7万8000円 (FRP)	11万8000円 (FRP+カーボン)
リアバンパースポイラー	9万8000円 (FRP)	13万8000円 (FRP+カーボン)
エアロボンネット	9万8000円 (FRP)	13万8000円 (あや織カーボン)



Z34 370Z WIDE BODY KIT KAMIKAZE Z

LINE UP

34後 34前

WIDE BODY FULL KIT	96万6000円 (FRP)	112万5000円 (カーボン)
SINGLE CANARD for Wide Body Kit	6万8000円	
VARIS BONNET用 CENTER LOOVER DUCT + SIDE DUCT FIN SET	9万円 (カーボン)	
リアバンパー用DIFFUSER	32万円 (カーボン)	
WIDE BODY用 SIDE SPLITTER FIN	2万6000円 (FRP)	4万8000円 (カーボン)
COOLING BONNET Ver.2	20万9000円 (FRP)	23万5000円 (カーボン)
Z34専用GT WING for Racing with MOUNT BRACKET	38万円 (カーボン)	

※ボディパーツの単品販売あり

IMPUL

■ホシノインパル ☎03-3439-1122



LINE UP

34後 34前

フロントバンパー	12万5000円 (FRP)	
サイドステップ	8万円 (FRP)	
リアハーフスポイラー	7万5000円 (FRP)	
リアウイング	8万円 (FRP)	
フルキット	34万円	

Z sport

■セントラル ☎0424-86-4451



フロントGノーズ ver. II



フロントGノーズ

LINE UP

34後 34前

フロントGノーズ	9万2000円 (FRP)	
フロントGノーズ ver. II	11万5000円 (FRP)	
サイドボーダー	8万円 (FRP)	
リアボーダー	10万2000円 (FRP)	
リアスポイラー	8万円 (FRP)	11万円 (カーボン)

BottomLine

■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521



LINE UP

33後 33前

フロントボトムライン	4万5000円 (FRP)	5万8000円 (カーボン)
サイドボトムライン	4万8000円 (FRP)	7万円 (カーボン)
リアボトムライン	2万8000円 (FRP)	4万5000円 (カーボン)
上記3点セット	11万5000円 (FRP)	16万円 (カーボン)

Z33

Z33用エアロキット

CHARGESPEED

■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521



LINE UP

フロントバンパー・サイドステップ・リアバンパー・フロントワイ ドプリスターフェンダー・リアワイドプリスターフェンダー	47万5000円
リアディフューザーカウル	5万円 (カーボン)

LINE UP

フロントバンパー TYPE-2	9万円 (FRP)	33後 33前
サイドステップ	6万円 (FRP)	
リアバンパー	8万円 (FRP)	
上記3点セット	20万円	
リアディフューザーカウル	5万円 (カーボン)	

LINE UP

フロントバンパー TYPE-1	9万円 (FRP)	
サイドステップ	6万円 (FRP)	
リアバンパー	8万円 (FRP)	
上記3点セット	20万円	
リアディフューザーカウル	5万円 (カーボン)	
TYPE-1バンパー専用カナード アッパー	1万8000円 (FRP)	2万5000円 (カーボン)
TYPE-1バンパー専用カナード ロア	1万8000円 (FRP)	2万5000円 (カーボン)

ROWEN

■E・Rコーポレーション ROWEN事業部 ☎0565-52-8555



PREMIUM Edition

LINE UP

フロントバンパースポイラー	8万1000円 (FRP)
リアアンダースポイラー	3万3000円 (FRP)



Abflug

■Abflug ☎0550-88-8238



Spiral 350Z

LINE UP

Front Bumper Spoiler	8万8000円 (FRP)	33後 33前
Side Skirt	8万8000円 (FRP)	
Rear Bumper Spoiler	9万8000円 (FRP)	



ings

■イングス ☎0744-42-0611



N-SPEC

LINE UP

フロントバンパー	12万8000円 (FRP)	33後 33前
サイドステップ	6万8000円 (FRP)	
リアバンパー	8万5000円 (FRP)	
3点セット	27万8000円 (FRP)	
フロントカナード	2万3000円 (FRP)	2万8000円 (カーボン)
エアロボンネットTYPE-II	10万8000円 (FRP)	12万8000円 (カーボン)

※全長の延長により改造申請が必要な場合あり



N-SPEC

LINE UP

フロントバンパー	7万9000円 (FRP)	9万5000円 (ハイブリッドエアロ)	33後 33前
サイドステップ	6万8000円 (FRP)	7万8000円 (ハイブリッドエアロ)	
リアバンパー	7万7000円 (FRP)	8万9000円 (ハイブリッドエアロ)	
3点セット	22万1000円 (FRP)	25万8000円 (ハイブリッドエアロ)	
エアロボンネットTYPE-I	10万8000円 (FRP)	12万8000円 (カーボン)	



REVRUTION

■ガレージマック ☎026-254-7333



LINE UP

フロントバンパー	7万9000円 (FRP)	14万円 (FRP+カーボン)	33後 33前
サイドステップ	7万9000円 (FRP)	14万円 (FRP+カーボン)	
サイドステップT2	7万9000円 (FRP)	14万円 (FRP+カーボン)	
リアバンパー	7万9000円 (FRP)	14万円 (FRP+カーボン)	
専用フロントアンダーカバー	9万円 (カーボン)		
専用リアディフューザー	3万円 (FRP)	3万5000円 (カーボン)	
カナードタイプ1	2万円 (FRP)	3万円 (カーボン)	
カナードタイプ2	5万円 (FRP)	10万7000円 (FRP+カーボン)	
ボータックジェネレーター	2万5000円 (FRP)	4万2000円 (カーボン)	
エアロボンネット	9万5000円 (FRP)	13万5000円 (カーボン)	
ボンネットジェネレーター	2万円 (FRP)	3万円 (カーボン)	
ダックテールウイング	2万4800円 (FRP)	3万4800円 (カーボン)	
フロントプリスターフェンダー	7万円 (FRP)		
フロントフェンダーアダプター	1万8000円 (FRP)		
リヤプリスターフェンダー	7万円 (FRP)		
リヤプリスターフェンダーアダプター	1万8000円 (FRP)		
リアウィングガラス	3万円 (FRP)	4万5000円 (カーボン)	
リアバンパー用リフレクターLED	1万5000円		
センターバックフォグLED	2万8000円		

※ワイドフェンダーは35mmワイド

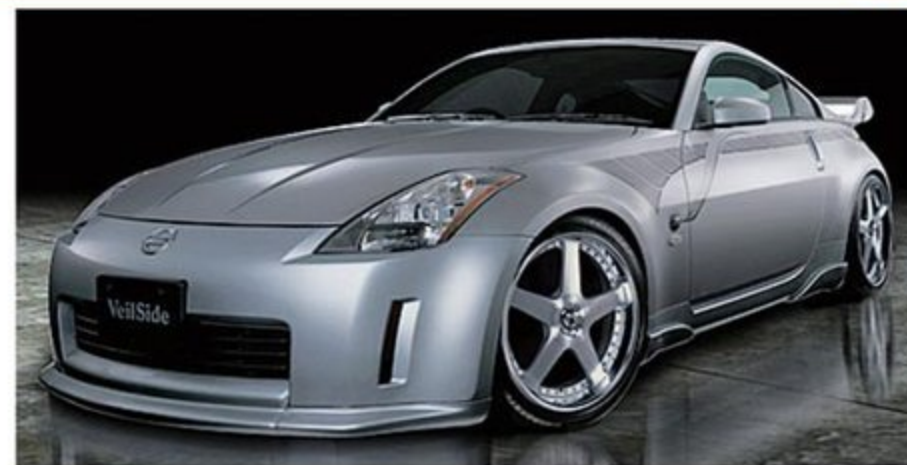


STREAM-Z Z33

LINE UP

フロントバンパー	7万9000円 (FRP)	33後 33前
サイドステップ	6万8000円 (FRP)	
リアバンパー	7万7000円 (FRP)	
3点セット	22万1000円	

※全長の延長により改造申請が必要な場合あり



350Z Ver2Model

LINE UP		
フロントバンパー	9万6000円 (FRP)	
サイドスカート	8万5000円 (FRP)	
リアバンパー	8万7000円 (FRP)	
リアスポイラー	7万円 (FRP)	
ボンネット	9万6000円 (FRP)	12万9000円 (カーボン)



350Z Ver1Model

LINE UP		
フロントリップ	3万9000円 (FRP)	6万円 (カーボン)
サイドアンダーウイング	4万5000円 (FRP)	5万7000円 (カーボン)
リアアンダースポイラー	3万9000円 (FRP)	
リアウイング	9万6000円 (FRP)	10万8000円 (カーボン)



WEBERsports

■金太郎クラブ ☎078-969-3510



ZENITH LINE

LINE UP		
フロントバンパー	6万8000円 (FRP)	
サイドステップ	5万8000円 (FRP)	
リアバンパー	6万8000円 (FRP)	
フロントバンパーサイドダクトフィン	1万8000円 (FRP)	3万8000円 (カーボン)
フロントアンダーパネル	5万8000円 (カーボン)	
サイドアンダーパネル	5万8000円 (カーボン)	
ZENITH リアウイング	5万8000円 (FRP+カーボン)	

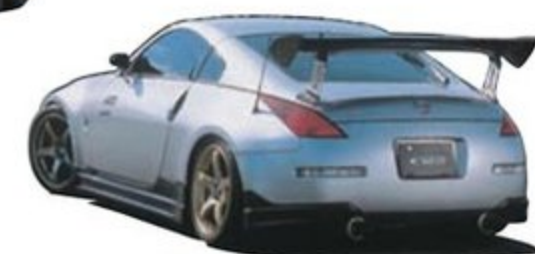


350Z Ver3Model

LINE UP		
フロントバンパー	10万円 (FRP)	
サイドスカート	8万5000円 (FRP)	
リアバンパー	9万9000円 (FRP)	
リアウイング	9万9000円 (FRP)	10万9000円 (FRP+カーボン)
オーバーフェンダー (フロント&リア)	10万8000円 (FRP)	
ボンネット	9万6000円 (FRP)	12万9000円 (カーボン)
エアロミラー	3万6000円 (FRP)	

C-WEST

■C-WEST ☎072-726-7000



LINE UP		
N1フロントバンパー	9万2000円 (PFRP)	
サイドステップ	4万8000円 (FRP)	5万2000円 (PFRP) 7万8000円 (CFRP)
リアバンパー	8万2000円 (PFRP)	
フロントカナード	2万円 (PPCC)	
フロントエアインテーク	2万8000円 (PCC)	

LINE UP		
フロントハーフスポイラー (前期)	2万5000円 (FRP)	2万8000円 (PFRP) 4万8000円 (CFRP)
フロントハーフスポイラー (後期)	2万8000円 (PFRP)	4万8000円 (CFRP)
サイドステップ	4万8000円 (FRP)	5万2000円 (PFRP) 7万8000円 (CFRP)
リアアンダーフィン	2万4000円 (FRP)	2万8000円 (PFRP) 3万8000円 (CFRP)

SLR

■サンラインレーシング ☎086-209-1000



Z33 Sport Aero Parts

LINE UP		
フロントバンパー	12万6000円 (FRP)	14万5000円 (FRP+カーボン)
サイドステップ	8万2000円 (FRP)	
リアバンパースポイラー	9万3000円 (FRP+カーボン)	



LINE UP		
N1フロントバンパー ロングノーズ	9万8000円 (PFRP)	
サイドステップ	4万8000円 (FRP)	5万2000円 (PFRP) 7万8000円 (CFRP)
リアバンパー ロングテール	8万2000円 (PFRP)	
エアダクト ロングノーズ	1万8000円 (PCC)	
フロントカナード ロングノーズ	3万円 (PPCC)	
ラジエーターシャroud ロングノーズ	3万8000円 (PCC)	
エアインレットダクト ロングノーズ	6万6000円 (PCC)	

PROGRESS

■テックス モディファイ ☎029-295-5430



GT CONCEPT

LINE UP		33後	33前
フロントバンパー	4万9800円 (FRP)		
サイドステップ	4万9800円 (FRP)		
リアバンパー	4万9800円 (FRP)		
F・S・R3点セット	10万9800円		
ウイングバーテーション	1万9800円 (FRP) 2万4800円 (カーボン)		

※ウイングバーテーションはフロントバンパー中央の開口部内のH型パーツ



STAR DAST

■スターダストジャパン ☎042-670-9156

LINE UP		33後	33前
フロントリップ	8万2000円 (FRP) 11万2000円 (カーボン)		
サイドスカート	8万2000円 (FRP) 11万2000円 (カーボン)		
ダックテール	8万6000円 (FRP) 11万円 (カーボン)		
ワイドフェンダーキット	19万2000円 (FRP)		



DATSUN FREEWAY

■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441



IberDesign HAVOC

LINE UP		33後	33前
ゲノムクーベ	33万5000円		
ゲノムワイド	49万円		



IberDesign VENOM

LINE UP		33後	33前
ゲノムクーベ	33万5000円		
ゲノムワイド	49万円		

Do-Luck

■ドゥーラック ☎045-471-0500



Do-Luck Z33 FRP 3P KIT

LINE UP		33後	33前
3P KIT (Front Bumper+Side Diffuser+Side Diffuser+Rear Bumper with FRP Flap)	22万円		
FRP 3P KIT + Front Under Cover	23万円		
FRP 3P KIT + Rear Under CFRP Flap	23万円		



KAMINARIエアロ

LINE UP		33後	33前
フロントTYPE1	7万円 (ウレタン)		
サイドスカート	7万8000円 (ウレタン)		
リアTYPE1	7万円 (ウレタン)		
リアデッキスポイラー	8万9000円 (FRP) 11万8000円 (FRP+カーボン)		
ボンネット	12万8000円 (FRP) 15万5000円 (FRP+カーボン)		



STILLEN

■デイトナ ☎092-513-7300



SHOWN WITH OPTIONAL SPLITTER

LINE UP		33後	33前
フロントフェイス2	18万4800円 (ポリウレタン)		
サイドスカート タイプ2	10万5600円 (ポリウレタン)		
リアバランス	8万9000円 (ポリウレタン)		
リアデッキウイング	9万9000円 (ポリウレタン)		
ルーフウイング	4万2000円 (ポリウレタン)		



LINE UP		34後	34前
フロントフェイスバンパー	15万9600円 (ポリウレタン)		
サイドスカート	8万7000円 (ポリウレタン)		
リアウイング	8万1900円 (ポリウレタン)		
ルーフウイング	4万2000円 (ポリウレタン)		
フロントスプリッター	6万9800円		





Styling Effect Bumper type

LINE UP			
フロントバンパー	9万8000円 (FRP)		
サイドスカート	5万2000円 (FRP)	7万円 (カーボン)	
リアアンダースポイラー	4万2000円 (FRP)	6万円 (カーボン)	
センシティビティ・イグゾースト・イクイップメント	18万円		
IPFフォグランプ リレーハーネスセット	2万7000円		

※フロントバンパーはフォグランプ標準装備



Styling Effect Spoiler type

LINE UP			
フロントスポイラー	4万2000円 (FRP)	6万円 (カーボン)	
サイドスカート	5万2000円 (FRP)	7万円 (カーボン)	
リアアンダースポイラー	4万2000円 (FRP)	6万円 (カーボン)	
3点セット	11万9000円 (FRP)	16万9000円 (カーボン)	

G-EFFECT

■トップシークレット ☎043-216-8808



LINE UP			
フロントバンパー (ロングノーズ)	9万8000円 (FRP)		
サイドステップ タイプ2	7万8000円 (FRP)		
リアバンパースポイラー	9万円 (FRP)		
リアスポイラー タイプ2	6万3000円 (FRP)		
エアロボンネット (HR)	9万8000円 (FRP)	13万8000円 (カーボン)	
軽量リアゲート	10万8000円 (FRP)	14万8000円 (カーボン)	



BLACK x METAL

LINE UP		
フロントバンパー&グリル	14万8000円 (FRP)	
フロントフェンダー	12万円 (FRP)	
リアバンパー	12万円 (FRP)	
DSEマフラー	18万円	
BLACKxMETAL エンブレムセット	6万円	

※フロントバンパーはフォグランプ標準装備。リアバンパーはDSEマフラー装着車のみ取付可。

VERTEX

■ティーアンドイー ☎045-944-2221

LINE UP	
フロントバンパースポイラー	6万2000円 (FRP)
サイドステップ	5万2000円 (FRP)
リアバンパースポイラー	6万2000円 (FRP)
3点KIT	16万5000円 (FRP)
リヤスポイラー	3万5000円



LINE UP	
フロントハーフスポイラー	3万6000円 (FRP)
サイドステップ	5万2000円 (FRP)
リアハーフスポイラー	3万8000円 (FRP)
3点KIT	12万円



HASEMI MOTOR SPORTS

■ハセミモータースポーツ ☎046-286-3801



LINE UP			
フロントアンダースポイラー	4万6000円 (FRP)		
サイドスカート	6万3000円 (FRP)		
リアサイドスカート	4万3000円 (FRP)		
リアスポイラー (クーペ用)	3万3000円 (FRP)		
リアスポイラー (ロードスター用)	3万3000円 (FRP)	4万8000円 (カーボン)	
カナード	2万3000円 (FRP)	4万4000円 (カーボン)	



エアロパーツR SYSTEM

LINE UP	
フロントバンパースポイラー	6万8000円 (FRP)
サイドステップ	5万2000円 (FRP)
リアバンパースポイラー	6万2000円 (FRP)
バンパーカナード	1万8000円 (FRP)
ボンネットスポイラー	2万8000円 (FRP)
リアアンダーディフューザー	3万8000円 (FRP)
リヤスポイラー	4万2000円 (FRP)
R SYSTEM FULL KIT	29万5000円



**Z33 エアロKIT ワイドボディ**

LINE UP		33後	33前
フロントバンパースポイラー	8万5000円 (FRP)		
ワイドフェンダー (L/R)	15万円 (FRP)		
サイドスカート (L/R)	6万5000円 (FRP)		
リアバンパースポイラー	8万5000円 (FRP)		
上記4点セット	36万円		
リアスポイラー	7万5000円 (FRP)		

**Z33 エアロKIT**

LINE UP		33後	33前
フロントスカート	2万7500円 (FRP)		
サイドスカート (L/R)	5万4000円 (FRP)		
リアスカート	5万1000円 (FRP)		



フロントバンパータイプ1

LINE UP		33後	33前
Z33 フロントバンパータイプ1	8万8000円 (FRP)		
Z33 フロントバンパータイプ2	8万8000円 (FRP)		
Z33 サイドステップ	6万8000円 (FRP)		
リアサイドディフューザー	3万8000円 (FRP)		
Z33 リアリップスポイラー	2万8000円 (FRP)		
Z33 フロントエアロフェンダー	9万8000円 (FRP)		
Z33エアースクープボンネット	8万8000円		

フロントバンパータイプ2

**Z33ARISING-I**

LINE UP		33後	33前
フロントスポイラー (中後期)	4万8000円 (FRP)	6万6000円 (FRP+カーボン)	
フロントスポイラー (前期)	4万8000円 (FRP)	6万6000円 (FRP+カーボン)	
フロントアンダーディフューザー	4万2000円 (FRP)	5万5000円 (カーボン)	
ハイパーカナード	1万5000円 (FRP)	3万円 (カーボン)	
エアインテークダクト	2万円 (カーボン)	15万5000円 (FRP+カーボン)	
ラジエータークーリングプレート	2万5000円 (カーボン)		
サイドディフューザー	7万5000円 (FRP)	9万7000円 (カーボン)	
ボルトテックスジェネレーター	4万8000円 (FRP)	7万2000円 (カーボン)	
カーボンヒートシールド	2万4000円 (カーボン)		
クーリングボンネット	9万4000円 (FRP)	12万8000円 (カーボン)	

**amuse スーパーレジェーラ**

LINE UP		33後	33前
FULL 7点キット	59万8000円 (FRP)		
フロントカウル4点KIT (フロントバンパー/アンダーディフューザー、フロントフェンダー、サイドステップ、サイドフラップ)	32万4000円 (FRP)		
リアカウル3点KIT (リアバンパーカウル、リアオーバーフェンダー、リアウイングスポイラー、ハイマウントストップランプ)	30万4000円 (FRP)		
ドライカーボンルーフ	55万円 (ドライカーボン・工賃込)		
ドライカーボン ボンネットTYPE 3	38万円 (ドライカーボン)		
ドライカーボン ドアパネル 左右セット	73万5000円 (ドライカーボン)		
ドライカーボン リアハッチゲート	43万円 (ドライカーボン)		

※Ver.NISMO可

**amuse 350Z CSL**

LINE UP		33後	33前
エアロフォルムバンパー	7万8000円 (FRP)		
サイドステップ	6万8000円 (FRP)		
リアアンダースポイラー	5万8000円 (FRP)		
上記3点セット	19万8000円 (FRP)		
ライトウエイトフェンダー メッキダクト付	7万8000円 (FRP)		
リアウイングスポイラー TYPE1/TYPE2	8万8000円 (FRP)		
上記5点セット	35万8000円		
フロントディフューザー	7万8000円		
GTコンボジットダクト Aセット	12万8000円		
GTコンボジットダクト Bセット	15万8000円		
GTコンボジットダクト FULLセット	31万8000円		
ドライカーボンボンネット TYPE2	38万円		



※GTコンボジットダクトのAセットはラム圧ダクト&ラジエーターエアガイドセット。BセットはAセット+ブレーキダクト付き。FULLセットはBセット+SPLオイルクーラー付き。

**AERO SPEED**

LINE UP		33後	33前
フロントバンパースポイラー	6万8000円 (FRP)		
オーバーフェンダーキット	8万円 (FRP)		
リアスポイラー	3万8000円 (FRP)		



LINE UP		33後	33前
フロントバンパースポイラー	6万8000円 (FRP)		
サイドステップ	6万4000円 (FRP)		
リアバンパースポイラー	6万8000円 (FRP)		
スペシャルセット (上記3点セット)	18万円		
ボンネットウイング	2万8000円 (FRP)	3万8000円 (カーボン)	
リアウイング	6万8000円 (FRP)		





サイドアンダー・ディフューザー

FRP・カーボン

34後 34前
サイドから抜ける走行風を整流。スクリーンを使用し装着できる。FRP製は黒の樹脂素材のままで、車体色にも塗装しての販売も可能。

■7万2000円 (FRP)
8万9000円 (カーボン)
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

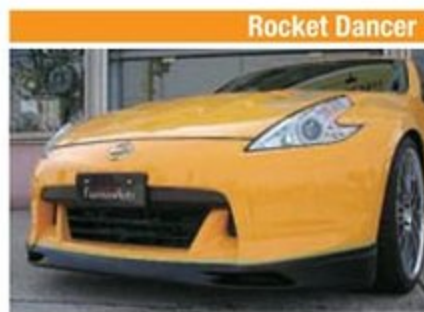


カーボンフロントスポイラー

カーボン

34前
目立ちすぎず、さりげなくフロントマスクを引き締めてくれるフロントスポイラー。ディフューザー一体の形状により、整流効果に優れ、中高速域で効果を発揮してくれる。

■9万円
■マインズ ☎046-857-3313



フロントスポイラー

FRP・カーボン

34前
折り返し部分がしっかり成形されており、十分な強度を確保。一番低い部分はノーマル比20mmのローダウンに抑え、ストリートメインのユーザーでも安心して使える。

■4万8000円 (FRP)
6万8000円 (あや織カーボン)
■フジムラオート ☎075-661-9393



リップスポイラー

FRP・カーボン

34前
車体下面の整流効果をも高めるエアロデザインにより、強力なダウンフォースを確保して走行安定性が向上、安心したドライビングを可能にする。さらにブレーキを冷却するエアダクト付き。

■4万6000円 (FRP)
6万2000円 (ハーフカーボン)
7万6000円 (カーボン)
■トップシークレット ☎043-216-8808



フロントリップスポイラーキット

FRP+ゴム

34後
ノーマルでも優れた空力性能を持つフェアレディZ NISMOに対し、Cd値はそのままに前後ダウンフォースを向上。さらに前後エアロパーツの同時装着により、高速での直進安定性と高速域でのコーナリング性能がアップ。

■6万2000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



フロント&サイド

FRP=材質



スポイラー

FRP

33後
純正バンパーの下部に取り付ける、ハーフタイプのスポイラー。小ぶりで必要以上の張り出しを気にすることなく、ロースタイルを手軽に実現する。

■4万3000円
■ネットワーク ☎0587-66-1411



リップスポイラー

FRP・カーボン

33後
Z33 (HR) 純正バンパー対応のフロントリップスポイラー。純正バンパーに装着することで高速走行時のダウンフォースを確保し、走行安定性を高める。取り付けにはフロントバンパーの下部に4カ所の穴あけ加工が必要。

■3万9000円 (FRP)
4万9000円 (カーボン)
■トップシークレット ☎043-216-8808

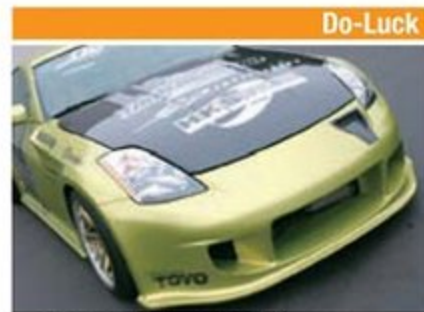


Z334フェイスコンバージョンキット

FRP

33後 33前
Z33にZ34のフロントフェイスを装着するコンバージョンキット。フロントバンパー、フロントフェンダー、ボンネット (FRP製とカーボン製の2種類あり) のセット。

■29万円 (FRPボンネット)
32万円 (カーボンボンネット)
■ドゥーラック ☎045-471-0500



Z33フロントバンパー with アンダーカバー

FRP

33後 33前
フロントフェイスをスポーティに演出するだけでなく、アンダーカバーによりボディ下面の走行風を整流し、走行安定性の向上にも貢献する。

■9万5000円
■ドゥーラック ☎045-471-0500



米国NISMO純正フロントバンパー

PCM

33後 33前
基本形状は日本仕様と同じながら、両サイドのマーカーと開口部分のデザインが異なる。さりげなく他車に差をつけることができる、ツウ好みのバンパーだ。

■23万円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



サイドステップ

FRP・カーボン

34前
TOPSECRETがZ34のために開発したG-EFFECTエアロキットを構成するパーツのひとつ。高性能のZ34にふさわしい、仕上げ、耐久性、クオリティといった求められる課題を高いレベルでクリアしている。

■8万5000円 (FRP)
11万円 (カーボン)
■トップシークレット ☎043-216-8808



リアスポイラー

FRP・カーボン

34後 34前
小型のバタ付タイプでリアビューのワンポイントに効果的。また、空力特性を考慮したデザインによりダウンフォースもアップ。FRPとカーボンが設定される。

■4万8000円 (FRP)
6万8000円 (あや織カーボン)
13万8000円 (カーボン軽量)
■フジムラオート ☎075-661-9393



ロードスター専用純正型リアスポイラー

FRP

34後 34前
クーペ用・純正品とほぼ同形状のFRP製リアスポイラー。裏側にアルミ板が内蔵されているので、しっかりとした固定が可能。ウレタンサフェーサー下地の未塗装品となる。

■7万8000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



リアウイング

FRP

34前
大型のリアウイングでリアビューに大迫力を加える。シンプルな形状のTypePと、3D形状のType3Dの2タイプを設定。

■6万円 (TypeP)
6万3000円 (Type3D)
■オートリアル ☎06-6787-9008



リヤガーニーフラップ

ドライカーボン

34後
ノーマルでも優れた空力性能を持つフェアレディZ NISMOに対し、Cd値はそのままに前後ダウンフォースをより向上。前後エアロパーツの同時装着により高速での直進安定性および高速コーナーでのコーナリング性能をアップ。

■13万8000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



リアスポイラー

FRP=材質



フロントアンダースポイラー

FRP・カーボン

33前
手軽にフロントマスクをアグレッシブに飾ることができるリップタイプのスポイラー。素材はカーボンとFRPがラインアップされており、好みで選ぶことが可能だ。

■4万6000円 (FRP)
5万7000円 (カーボン)
■ファーストモルディング
☎0595-83-0133



リアスポイラー

FRP

33前
ボディとの一体感が感じられるスマートなバタ付タイプで、スポーティ感とスタイリッシュさを融合。GTウイングが主流の今、他車に差をつけるならコレしかない。

■4万5000円
■オートリアル ☎06-6787-9008



リアウイングTypeN

FRP

33前
GT-Rタイプのデザインを採用し、リアビューの迫力をアップするとともにダウンフォースも向上。黒ゲルコート仕上げの未塗装品で、Z33の前期のみに対応する。

■5万5000円
■オートリアル ☎06-6787-9008



FRPリアウイング

FRP

33後 33前
台座部分はノーマルを使用し、ウイング部の面積を拡大して後部をフラップ形状にすることでダウンフォースを確保。バージョンニスモおよび380RS専用設計となる。

■4万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131



スーパーGTウイング

FRP・カーボン

33後 33前
両サイドに大きく張り出した形状で、愛車を個性的に演出することが可能。下面のボルテックスジェネレーター形状も特徴的で、同社のワイドボディキットにもマッチする。

■7万8000円 (FRP)
9万8000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



リアスポイラー

FRP・カーボン

33後 33前
小型ながら、Zのリアビューを引き締めてくれるスポイラー。派手なGTウイングはイヤだけど個性的にと考えているオーナーに最適。カーボン製とFRP製がある。

■4万円 (FRP)
5万5000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



リアウイング

カーボン

34後 34前
純正オプションのリアウイングに機能をプラス。ガーニーフラップをつけることでダウンフォースを増大させ、中高速域で高い安定感をもたらしてくれる。

■6万円
■マインズ ☎046-857-3313



3D GTwing TypeI

カーボン

34後 34前 33後 33前
3D形状の採用により、ロードラグ&ハイダウンフォースを実現する。ドライカーボンとウェットカーボンがあり、オプションでガーニーフラップも用意されている。

■16万9000円 (カーボン)
28万7000円 (ドライカーボン)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



GTウイング

FRP=材質



AMUSE リアウイングTYPE2

FRP

33後 33前
独特な形状の2本脚タイプのリアウイング。素材はFRPで、前期/後期ともに装着可能。なお、カブリオレには加工が必要となるので注意。オリジナルティを求める人に。

■8万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055



リアスポイラー タイプ2

FRP

33後 33前
ノーマルボディのままガラリと印象を変化させる。各パーツを部分的に付けても、まとめて付けても他に類を見ないZ33へと変貌。これまでに得たノウハウを投入し空力や機能を考慮したデザイン。

■6万3000円
■トップシークレット ☎043-216-8808



ロードスター用純正型デックススポイラー

FRP

33後 33前
強力な両面テープでのカンタン装着が可能なロードスター専用品。クーペ用の純正品と同等の形状で、FRP製のほかカーボン製もラインアップされる。

■3万8000円 (FRP)
5万7000円 (カーボン)
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



インスタントジェントルマンリアウイング

FRP

33後 33前
流れるエアの気流をコントロールすることを目的として造られたリアウイング。価格を安価に抑えつつ他に類を見ない「欲しい」を叶えたデザイン。クーペ専用のため、ロードスターに装着する場合は別途加工が必要となる。

■4万円
■スーパーメイド ☎0725-92-5144



GT-WING PRO for Z33

33後 33前

ウイング中央にある3次元的な盛り上がりが多い空気をウイングの下に送り込み、強力なダウンフォースを発生させる。1510~1810mmまで豊富なサイズを用意。

■14万5000円~
■サード ☎0565-53-1166



GT-WING FUJI spec M

33後 33前

富士スピードウェイをはじめとする高速ステージでの使用を想定し、空気抵抗を抑えた形状を採用。カーボン平織/綾織のほか、カーボンケブラーもラインアップされる。

■14万5000円~
■サード ☎0565-53-1166



GTウイング TYPE7 SWAN NECK

34後 34前 33後 33前

最新のレーシングマシンのトレンド、スワンネック形状のステーを実現。ダウンフォース発揮に重要なウイング下面の効率が向上する。

■16万8000円(ウエットカーボン)
3万円(専用ベース&トランクプレート)
■ボルテックス ☎059-375-7792



GTウイング TYPE1S

34後 34前 33後 33前

ウイングから連続する面で成形された翼端板デザインが特徴。GTウイングの機能を損なうことなく、保安基準に合致し、スポーツカーのデザインにマッチする新しい3D形状を求めて開発。高い質感も魅力的。

■12万5000円~27万円
■ボルテックス ☎059-375-7792



GTウイング TYPE1&2

34後 34前 33後 33前

同社のラインアップで最もベーシックなモデル。ドラッグとダウンフォースのバランスが良い。素材やスベックが豊富に選べるのも大きな魅力。TYPE1はシングルウイング、TYPE2は写真のダブルウイングとなる。

■オープン価格
■ボルテックス ☎059-375-7792



3D GTwing TypeI LowMount

34後 34前 33後 33前

高速サーキットなどで威力を発揮するローマウントタイプのGTウイング。素材はウエットカーボンで、ドレスアップ効果も非常に高い。ストリート仕様にもオススメだ。

■16万9000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



アルミカーボンフェイク
ダブルウイング

33後 33前

高剛性のアルミ押し出し材を採用。ウイング部はカーボン柄を転写し、3段階の角度調整が可能。ステーはアルミのブラック塗装仕上げとなる。2タイプの幅を用意する。

■1万9800円(1430mm)
2万1800円(1600mm)
■BE FREE ☎06-6324-0405



3Dカーボンフェイク
GTウイング

33後 33前

強力なダウンフォースを発生させる3Dタイプ。ステーはアルミのブラックアルマイト仕上げで、ウイング部はカーボン柄を転写。1430mmと1550mmをラインアップする。

■2万9800円(1430mm)
3万2800円(1550mm)
■BE FREE ☎06-6324-0405



カーボンリアウイング
ハイマウント

33後 33前

3D形状で強力なダウンフォースを発生させるハイマウントタイプのGTウイング。カーボンFRP製のクリアゲルコート仕上げで、ウイング幅は1500mmとなっている。

■13万6000円
■ファーストモルディング
☎0595-83-0133



カーボンリアウイング
ローマウント

33後 33前

翼端板一体式のすっきりしたデザインで、リアビューをアクレッシブに演出。素材はカーボンFRPで、ウイング幅は1500mm。表面はクリアゲルコート仕上げとなる。

■12万4000円
■ファーストモルディング
☎0595-83-0133



Z33 3Dリアウイングカーボン

33後 33前

大きな翼端板がレーシーさを演出。3D形状により、空力性能も抜群。高速域でのリアの安定性とトラクションをアップ。カーボン製のため軽量。

■15万円
■ドゥーラック ☎045-471-0500

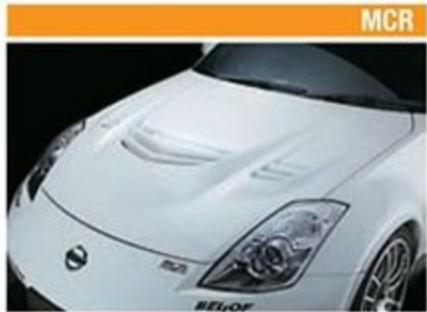


GT Cooling Bonnet

33後 33前

ダクトの開閉部を大きくとることでラジエーターからの熱気をスムーズに排出し、水温を安定させる。クーリング機能にこだわったエアロタイプボンネットだ。

■14万円(FRP+カーボン)
17万円(カーボン) 28万円(PCC)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



FRPボンネット

33後 33前

バルクヘッド前に設置されたダクトにより、エンジンルームの温度を飛躍的に下げることが成功。十分な強度を確保しているため、ノーマルストライカーにも対応する。

■7万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131



エアロボンネット

34後 34前

冷却効率を考慮してダクトの場所や形状をデザインしつつ、独自の中空モノコック構造により高い剛性を確保。また、雨水の流入によるトラブルも回避してくれる。カーボン製は更に3.0kg軽量なバージョンあり。

■9万8000円(FRP)
13万8000円(カーボン)
■フジムラオト ☎075-661-9393



クーリングボンネット

34後 34前

ダクトの位置やサイズを最適化し、冷却効率をアップしつつ軽量化。雨水の流入により起こりうるトラブルを防ぐため、ダクトカバーも付属する。

■11万9000円(FRP)
14万5000円(カーボン)
27万円(フルカーボン)
■パリス ☎042-689-2939



ライトウェイトボンネット

34後 34前

ノーマル形状ながら素材にカーボンを用いたことで、圧倒的な軽量化を実現。純正ストライカーに対応し、カーボンとフルカーボンをラインアップする。

■8万9000円(カーボン)
19万円(フルカーボン)
■パリス ☎042-689-2939

OTHER
BODY PANEL

その他ボディパネル

■=材質



Z33リフトアップボンネット

33後 33前

ボンネット中央部に盛り上がりデザインし、フロントビューに迫力と力強さを演出。ボンネット内部に走行風を通し冷却性能のアップも期待できる。FRP製またはカーボン製により軽量。

■12万円(FRP) 15万円(CFRP)
■ドゥーラック ☎045-471-0500



VIS Racing
カーボンボンネットFuzion

33後 33前

アグレッシブなデザインが特徴的なカーボンボンネット。裏側までカーボン繊維を使用し、ダクト部裏側には取り外し可能なFRP製カバーも付属。冷却性能も高い。

■15万8000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



エアロボンネット

33後 33前

デザイン性に加え、高い冷却性能を持ち合わせたダクト付きエアロボンネット。カーボン製とFRP製が設定されており、雨除け用の簡易カバーも付属される。

■6万4000円(FRP)
8万9000円(カーボン)
■高勢スタウト ☎042-559-6481



インスタントジェントルマン
エアロボンネット

33後 33前

純正のボディラインは生かしつつ、ひとまわり大きくみせる形状のダクトは、Z本来の形状と言っても過言ではないほどの仕上がり。ベンチレーションも意識して設計。安価に抑えつつ他に類を見ない「欲しい」を形にした。

■7万円
■スーパーメイド ☎0725-92-5144



エアロボンネット

33後 33前

熱気を効率よく抜き、水温の上昇を抑制してくれるダクト付き。ノーマル同様のフレーミングを採用しているので高い強度も確保。クリア塗装済み。

■7万3000円(FRP)
11万3000円(カーボン)
■シフト ☎078-964-2266



インフュージョンカーボン
ボンネット

33後 33前

インフュージョン工法のカーボンボンネットで綾織りと平織りがある。軽量、剛性、強度を高めレベルでバランス。純正10.5kgに対して6kgと、40%の軽量化を実現。フードロック付。ボンピン仕様。ウォッシャー穴加工済み。

■13万円
■j.blood ☎025-524-5066



インスタントジェントルマン
SLフェンダー

33後 33前

純正形状は残しつつダクトを埋め込むことにより、ボディを引き締める。さらに純正フェンダーから20mmのワイド化が可能。価格を安価に抑えつつ他に類を見ない「欲しい」を形にした。

■5万円
■スーパーメイド ☎0725-92-5144

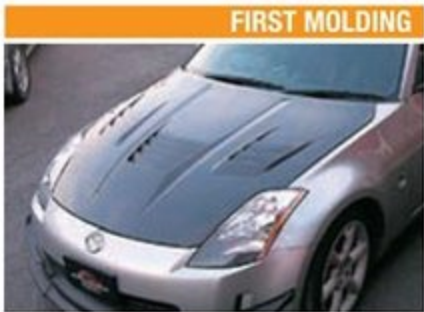


フロントエアロフェンダー

34後 34前

ブレーキの熱気を抜く大胆なデザインのダクトが特徴的。素材はFRP製で、軽量化にも役立つ。フルエアロでキメるのなら、ぜひとも導入したいアイテムだ。

■8万5000円
■イングス ☎0744-42-0611

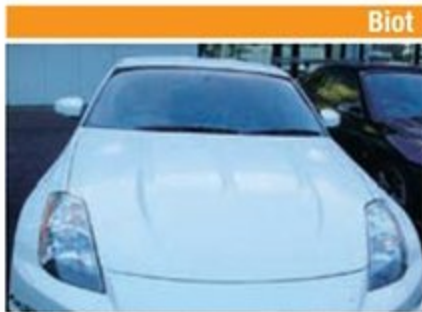


スーパーボンネット

33後 33前

広範囲にわたるダクトが特徴的。フルカーボンのほか、カーボン/FRP、FRPの3種類が設定されている。オプションでレイプドテクターもあり(フルカーボンは標準)。

■9万円(FRP)
18万2000円(カーボン+FRP)
22万8000円(フルカーボン)
■ファーストモルディング
☎0595-83-0133



Z33 エアースクープボンネット

33後 33前

ボンネット内の熱を逃がし冷却効率をアップ。渋滞や停止時にもその効果を発揮。サイドまで回り込んだ上面造形面により寸法と精度を高めて、高剛性と高品質を実現した。ダクトは電気系パーツに水がかからない設計。

■8万8000円(FRP)
15万8000円(カーボン)
■ビオ ☎042-568-0717

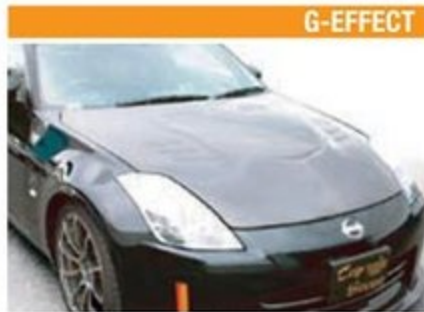


ドライカーボンボンネット

33後 33前

純正比約1/3の重量と高強度を実現するドライカーボン製ボンネット。純正形状のタイプIのほか、大型アウトレット付きのタイプIIをラインアップする。写真はタイプII。

■38万円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055



エアロボンネット(HR)

33後 33前

ノーマルボディのままガリと印象を変化させる。各パーツを部分的に付けても、まとめて付けても他に類を見ないZ33へと変貌。これまでに得たノウハウを投入し空力や機能を考慮したデザイン。

■9万8000円(FRP)
13万8000円(カーボン)
■トップシークレット ☎043-216-8808



ドライカーボンドア2017

FRP ドライカーボン

34後 34前 33後 33前
カーボン素材選びと、カーボン積層・ハニカムポイントなど製法のバージョンアップを重ねて、常に進化しているp-f-uのドライカーボン製品。Z34用は開発中。

■90万円
■CAR SERVICE P-F-U
☎042-719-7636



ドライカーボンドア

FRP ドライカーボン

33後 33前
重量わずか3.3kgという超軽量なドライカーボン製のドア。その一方で、純正の内貼りやウインドウが使用可能となっており、ストリートユースでの実用性も高い。

■73万5000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

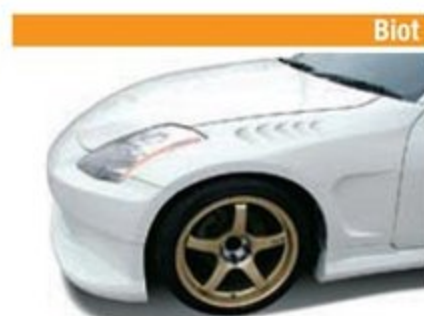


ドライカーボンドア

FRP カーボン

33後 33前
片側につき約10kgもの軽量化を実現するカーボン製ドア。純正形状でボルトオン装着が可能のため、手軽度も高い。ウエットカーボン製。販売は左右2枚セットとなる。

■17万円
■ガレージカ ☎0594-82-5026



Z33 フロントエアロフェンダー

FRP

33後 33前
フェンダーアーチ上面とサイドにダクトを追加。風抜き効果と整流効果を与えてくれる。

■9万8000円
■ヒオ ☎042-568-0717



Z33リアブリスターフェンダー

FRP

33後 33前
グラマラスなZ33のリアビューにスバルタンなイメージをプラスするフェンダー。ノーマルリアバンパー対応。

■6万円
■ドゥーラック ☎045-471-0500



Z33フロントブリスターフェンダー

FRP

33後 33前
エアロ形状によりサイド面の走行風を整流する。また、ダクトによりフェンダー内にたまる風を効率的に排出する。ノーマルフロントバンパーに対応。

■8万円
■ドゥーラック ☎045-471-0500



カーボンコンポジットルーフ

FRP カーボン

34後 34前
日本製のプリプレグを採用し、オートクレープ窯で加圧成型。完全な日本製で、品質にも自信あり。軽量化を極めるのであれば、最終的にたどり着くのがコレだろう。

■35万円
■ガレージカ ☎0594-82-5026



軽量リアゲート

FRP+カーボン

33後 33前
G-FORCEが提案するエアロキットを構成するパーツのひとつ。各パーツを部分的に付けても、まとめて付けても他に類を見ないZ33へと変貌。これまでに得たノウハウを投入し空力や機能を考慮し、軽量化にも貢献する。

■10万8000円 (FRP)
■14万8000円 (カーボン)
■トップシークレット ☎043-216-8808



ドライカーボンリアゲート

FRP ドライカーボン

34後 34前 33後 33前
面積の大きなリアゲートをカーボン製とすることで軽量化に大きく貢献。カーボン素材選びと、カーボン積層・ハニカムポイント等々製法のバージョンアップを重ねている。Z34用は開発中。

■46万円
■CAR SERVICE P-F-U
☎042-719-7636



LightWeight Gate

FRP+カーボン PCC

33後 33前
純正のリアゲートと交換することで大幅な軽量を実現。取り付け穴加工済みなので、完全ボルトオン設計も嬉しい。素材はカーボン/FRPのほか、PCC (プリプレグカーボン) も有る。

■12万8000円 (FRP+カーボン)
■25万円 (PCC)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



ドライカーボンリアゲート

FRP カーボン

34後 34前 33後 33前
ドライカーボン製で、超軽量なリアゲート。純正形状なので、装着したときの違和感もなし。同社のカーボンルーフと合わせて装着すれば、大幅な軽量化が期待できる。

■43万円
■ガレージカ ☎0594-82-5026



Light Weight Door

FRP+カーボン

33後 33前
純正のドアと交換することにより大幅な軽量化を実現。純正パーツの取り付け穴も加工済みでボルトオン装着が可能となっている。

■9万円 (FRP) 18万円 (カーボン)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

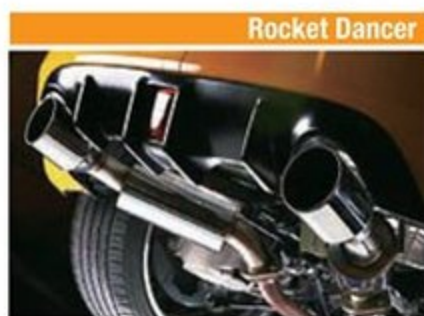


ルーフフィン

FRP+カーボン

33後 33前
ルーフ後端に装着することで、さりげなく個性的に演出できるエアロパーツ。FRP製とカーボン製がラインアップされているので、好みや予算に応じて選ぶことが可能。

■3万円 (FRP)
■4万5000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



リアアンダーディフューザーフィン

FRP

34後 34前
純正のリアバンパーに貼り付けることで、個性を演出できるアイテム。FRP製とカーボン製があるので、FRPを塗装して装着するほか、カーボン地のまま装着するのもアリ。

■2万8000円 (FRP)
■3万8000円 (あや織カーボン)
■フジムラオート ☎075-661-9393



リアディフューザー

FRP+カーボン

33前
空気を効率的に後方へ導き、ダウンフォースを増大させるとともに迫力のリアビューを演出。高速走行で威力を発揮してくれる。カーボンFRP製とFRP製を用意する。

■7万8000円 (FRP)
■10万1000円 (カーボン)
■ファーストモルディング
☎0595-83-0133



FRONT UNDER DIFFUSER Z34

FRP アルミ

34後 34前
軽量なアルミパネルで制作されたアンダーディフューザー。整流効果のほか、オイルパンの冷却にも効果あり。粉末フラットブラック塗装で、取り付けはボルトオン。

■4万2800円
■デイトナ ☎092-513-7300



カナード&ディフューザー

FRP 材質



ドライカーボンルーフ

FRP ドライカーボン

33後 33前
車両外周、とくに高い場所に位置するルーフの軽量化は、クルマの運動性能を一変させるほど効果的。本製品はトータル7kgの軽量化が可能で、低重心化の効果も高く、サーキット派にオススメ。

■55万円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055



Multi Deflector

FRP ウレタンゴム

34後 34前
適度な硬度を持たせた汎用のスポイラー。柔軟性と耐久性が高い特殊ウレタンゴムを使用し、さまざまな部位にフィットさせることが可能。2.5m入りで、カラーはブラックのみ。

■7800円
■タニダ ☎052-871-3741



Garny Flap

FRP ウレタンゴム

34後 34前
リアウイング後端に装着すれば、より強いダウンフォースを発生させることが可能。複雑な形状にも対応する柔軟性を持ち、取り付けは付属の両面テープで行う。2m1本入り。

■3800円
■タニダ ☎052-871-3741



フロントカナード

FRP+カーボン

33前
フロントのダウンフォースを増大させる、サーキット派必須のアイテム。素材はFRPとカーボンFRPがあり、表面はクリアゲルコート仕上げ。ドレスアップ派にも人気だ。

■3万4000円 (FRP)
■4万6000円 (カーボン)
■ファーストモルディング
☎0595-83-0133



Front Canard

FRP+カーボン

33後 33前
小柄なパーツながら、フロントバンパーに装着することでダウンフォースを発生させるアイテム。コーナリング時の安定性や回頭性がアップする。2種類の素材を設定。

■3万3600円 (FRP)
■4万5000円 (カーボン)
■ドゥーラック ☎045-471-0500



カーボンカナード

FRP カーボン

34後 34前
整流効果によりフロントまわりのダウンフォースが増大され、コーナー進入時の回搭性や安定性が大幅にアップ。ノーマルバンパーのみ装着可能で、競技専用部品。

■2万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131



カーボンカナード

FRP カーボン

33後 33前
中高速コーナーで効果の高さをより体感できるカーボン製カナード。テストで得たデータから片側2枚のレイアウトが採用され、バージョンニスモと380RSに対応する。

■4万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131



ドラグレスカーボンサラウンド

FRP カーボン

33後 33前
ムーンクラフトとの共同開発で生まれたドラグレスカーボンサラウンド。ドアノブの後方にできる乱気流をなくし、後方へ整流させる役割を持つ。加工なしで取り付け可能。

■6万8000円
■マインズ ☎046-857-3313



CFRPフロントエylon

FRP

34後 34前
丁寧な型取りを行い、抜群のフィッティングを実現。素材はウエットカーボンで、装着は両面テープで貼り付けるだけ。フロントマスクを個性的に演出してくれるはずだ。

■4万5500円
■デイトナ ☎092-513-7300



Rear Window Spoiler, Smoked.

FRP

34後 34前
Z34のスタイリッシュなボディラインを、いっそう引き立てることが可能なルーフスポイラー。半透明のハーフスモーク素材を用い、空力性能の向上にも一役買ってくれる。

■4万2000円
■デイトナ ☎092-513-7300



OTHERS

その他

FRP 材質

EXTERIOR&INTERIOR

[エクステリア&インテリア]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

細部まで徹底的にこだわることで愛車の個性を際立てよう

雰囲気ガラリと一新してくれる個性的なボディパーツや、さりげなくセンスとこだわりを主張する小物パーツ、さらに車内を磨き上げるレアアイテム。その大小様々なパーツの組み合わせ通りは無限大。装着後の見た目と満足度の高いカスタマイズなだけに、じっくりと時間をかけて吟味して、自分の愛車に似合うパーツを探し出し、世界に一台だけのオリジナリティ溢れるフェアレディZを作り出そう。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム



CHARGESPEED

アイライン

ヘッドライトに貼ることで形状を変更し、フロントフェイスをイメージチェンジ。ボンネットのラインを延長したシンプルで自然なラインとなっている。
■1万円 (FRP)
■1万8000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



RSW

アイラインガーニッシュ

ヘッドライトに装着するアイテム。より切れ長な形状となりシャープな印象に。FRPは黒ゲルコート仕上げ。カーボンはクリア塗装仕上げで美しさを維持。
■1万2000円 (FRP)
■2万円 (カーボン)
■アールエスダブリュー
☎0721-93-1560



CHARGESPEED

リフレクターカウル

フロントバンパーサイドのリフレクターに装着するアイテム。フロントフェイスの表情に抑揚を与え、イメージチェンジが可能。純正バンパーのみ対応で、前後期それぞれ設定あり。カーボン製。
■1万8000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



CHARGESPEED

エアダムフィニッシャーカウル

フロントグリル周辺に装着するアイテム。グリルに奥行き感を与え、より掘りの深い力強いフロントフェイスを実現する。素材はカーボン製で、レーシーな雰囲気も高い。
■3万円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



MINE'S

エアスクープ タイプ2

Mine'sとMOONCRAFTが共同で、エアクリナーBOXの吸入口までダイレクトにエアを送り込む理想的な形状を開発。素材にドライカーボンを使用し、品質の高さと機能性を兼ね備えたワンポイントパーツ。
■8万5000円
■マインズ ☎046-857-3313

EXTERIOR

エクステリア



Rocket Dancer

サイドフリップパー

サイドステップの下部に取り付けるプレート状アイテム。サイドに張り出す形状でロー&ワイド感を与え、同時に、ボディサイドでの走行風の巻き込みを防止。空力的安定感も高まる。
■3万4000円 (FRP)
■3万8000円 (あや織カーボン)
■フジムラオート ☎075-661-9393



CHARGESPEED

サイドカウル(クォーターサイド)

サイドステップに装着し、タイヤハウスに至るラインを整え、一体感を演出する。サイドステップをキズから守る効果も。FRP製とカーボン製の2種類あり。
■1万4000円 (FRP)
■2万5000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



CHARGESPEED

サイドカウル(フェンダーサイド)

サイドステップに装着することでワイド&ロー感を付与。また、タイヤ直近に装着し、ボディラインの一体感が高まる。同時にタイヤの石跳ね傷の防止にも。
■1万2000円 (FRP)
■2万2000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



Real Speed

ブレーキランプステッカー

ハイマウントブレーキランプに貼り付けて装着。点灯時にFAIRLADY Zの文字が浮かび上がるマニア心をくすぐるアイテム。
■2000円 (Z34) 1500円 (Z33)
■オートリアル ☎06-6787-9008



RSW

テールカバー

三角形の純正テールランプを、シャープなライン状のルックスに変貌。FRPは黒ゲルコート仕上げ。カーボンはクリア塗装仕上げで美しさを維持する。
■1万2000円 (FRP)
■2万円 (カーボン)
■アールエスダブリュー
☎0721-93-1560



BLITZ

アイライン

ヘッドライトの上部内側の形状を修正。ヘッドライトがより三角形に近い形状に見え、精悍なルックスを実現する。装着も行いやすく、効果も高い。
■1万2000円
■ブリッツ ☎0422-60-2277



PROGRESS

3M カーボンビラーシート

Bビラーを手軽に飾る専用シート。3M製のカーボンルックカットシートで、リアル感も高い。取り付けは貼り付けるだけで簡単に仕上がる。圧倒的にリーズナブルな価格も大きな魅力。
■3200円
■テックス モディファイ
☎029-295-5430



Real Speed

カーボンビラー

Bビラーを飾るビラーカバー。リアルカーボンならではの色合いで、エアロを装着したクルマはもとより、ノーマル車であっても引き締まったルックスを与えてくれる。
■1万5000円
■オートリアル ☎06-6787-9008



CHARGESPEED

センタービラーカウル

Bビラーをカバーするカーボン製アイテム。レーシーなイメージを持つカーボンだけに、サイドビューを引き締め、紫外線などで劣化した純正のリフレッシュにも使用できる。
■1万8000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



RSW

カーボンセンタービラーパネル

Bビラーをレーシーなカーボンに。純正ビラー形状に合わせた3D成形で、フィッティングも抜群。クリア塗装仕上げで、ベースカラーは2色から選べる。
■2万円 (カーボン)
■2万2000円 (シルバークーボン)
■アールエスダブリュー
☎0721-93-1560



RSW

カーボンセンタービラーパネル

純正に合わせた3D形状で、車全体の質感を高めるアイテム。デュポン製クリア塗装仕上げは、対候性も高く美しさが長持ち。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバークーボンの3種類を設定。
■2万2000円
■アールエスダブリュー
☎0721-93-1560



NISMO

Carbon Piller Garnish

サイドスタイルをスポーティに飾るカーボン製のBビラーガーニッシュ。取り付けは両面テープで貼りつけるだけで簡単にできる。NISMOロゴ入り。UVカットクリア塗装済み。
■2万8000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



SLR

Carbon Roof Cover

圧倒的にレーシーなルックスを手に入れるカーボン製のルーフカバー。3種類の素材から選べる。
■6万4000円 (カーボン)
■7万4000円 (マットカーボン)
■18万円 (ドライカーボン)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000



CHARGESPEED

リアバンパーヒートシールド

リアバンパーのマフラー出口周辺をガードするカーボン製アイテム。スポーツ走行時など、高温になったマフラーや排気の熱により、周辺のバンパーが焼けて変色してしまう事を防止する。
■2万8000円 (カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



IKEYA FORMURA

レーシングアクリルウィンドウ

車体の大幅な軽量化を実現するアクリル製ウィンドウ。ガラスと交換することで、車体の高い位置の重量物を削減でき、運動性能の向上に効果を発揮する。
■3万5000円 (ドア)
■5万7000円 (ハッチ)
■イkeyaフォーミュラ
☎0289-64-5652



DAYTONA Racing

レインモール

汎用レインバイザー。車のビラーに貼り付けるだけで、純正の美しいシルエットを崩すことなく、車内への雨の侵入を防いでくれる。素材はダブルPVDプラスチック、色は黒。サイズは縦16mm幅10mm、長さ1800mm×2枚入り。
■7000円
■デイトナ ☎092-513-7300



STILLEN

クォータールーバー

クォーターウィンドウを完全にカバーし、ルーバー形状を設けるアイテム。サイドビューを大幅に変貌させてくれる。材質は衝撃や経年変化に強いポリウレタンを使用。取り付けはガラスへ貼り付け。
■4万3900円
■デイトナ ☎092-513-7300



G-EFFECT

ビラーカバー

Z34をよりスポーティに仕上げてくれるカーボンビラーカバー。貼り付けるだけの簡単取り付けで、表面には「TOP SECRET」のロゴを刻印。同社のエアロキット(フロントリップスポイラー&サイドステップ)との同時装着を推奨。
■1万5000円
■トップシークレット ☎043-216-8808



S.P.I.

欧州仕様フロントナンバーベース

ヨーロッパ仕様車に装着される横長仕様のナンバープレートベース。現地仕様の再現などのドレスアップの際には必須となるアイテム。
■9500円
■エス・ピー・アイ ☎072-261-3839



NISMO

Carbon Number Plate Rim

レーシングカーと同じドライカーボン素材を使用したナンバープレートリム。ドライカーボンならではのレーシーな雰囲気が、フロントマスクをドレスアップする。NISMOロゴ入り。
■2万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



DATSUN FREEWAY

フードダンパー

ガスダンパーによりボンネットの開閉をサポートし、オープン状態を保持してくれるアイテム。純正のボンネットステーは不要になる。
■3万3000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



Z sport

ソフトトップカバー

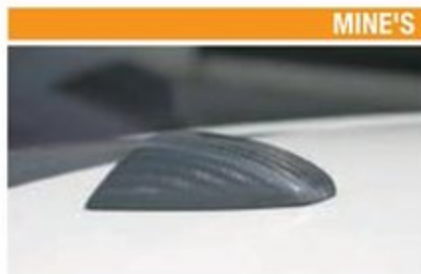
ロードスター専用アイテム。駐車時に被せておくことで幌の劣化を防ぎ、駐車時の車内温度上昇も防止。製品の表素材には、撥水性が高いテトロンを使用し内側には裏起毛の加工を施してある。
■2万円
■セントラル ☎0424-86-4451



Japan Datsun Service

北米日産純正ノーズマスク

北米日産にて純正オプションとして販売されているノーズマスクを輸入販売。現地仕様のドレスアップを行う際に必須と言えるアイテムだが、実際に飛び石などのキズも防止できる。
■3万5000円
■ジャパンダットサンサービス
☎045-922-2313



MINE'S

カーボンルーフアンテナカバー

ルーフアンテナの上にかぶせるカーボン製のカバー。USA仕様の輸出車に装着されているルーフアンテナを装着済みのクルマに取付可能。ルーフアンテナ本体は別売り(4万2000円)。
■2万4000円
■マインズ ☎046-857-3313



SilkBlaze

エアロスタビライジングフィン

ボディ表面の気流を整えて安定走行を実現。柔軟性の硬質ウレタンで曲面にも貼付可能。両面テープ施工済み。大小のフィンの各2個セット。塗装済はホワイトパールクリスタルシャインとブラック。

■6800円(未塗装)
1万800円(塗装済み)
■ケースバック ☎0566-54-0335



DAYTONA Racing

オーテックジャパン リアハッチリフトスプリング

リアウイング装着車で、リアゲートの重量増によりゲートが開きづらくなるケースの対策に使用。フェアレディZニスモにも標準装備されている強化スプリング内蔵のアイテムとなる。

■8000円(34) 6300円(33)
■デイトナ ☎092-513-7300



DATSUN FREEWAY

ドイツ製 L.S.D Doors

ドイツ製のL.S.D。(ランボスタイルドア)。独自の機構を備えており、クラッシュテストも行い安全性も高い。カラーの装着マニュアルは日本語版もあり。一部のパーツは、日本仕様加工済み。

■24万8000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



DATSUN FREEWAY

米国製バーチカルドア

アメリカ製のガルウイングキット。本国で88車種以上の開発実績を持ち、信頼性も抜群。日本用の解説書付属。ドイツ製のガスダンパーを採用し、1年の保証も付属する。

■14万8000円～
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



DATSUN FREEWAY

ガルウイングKIT

ドアオープンのスタイルが印象的なガルウイングキット。機能性が高く、運転席に座ったまま完全にドアの昇降が可能。パーツは日本仕様加工済み。本体とダンパーは1年間の保証付き。

■25万5000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



MASA MOTOR SPORTS

フロントワイバーアーム カーボンシート

ワイバーアームに貼るだけでレーシーに。ブラックカーボン、クリスタルマツブラック、ブラッシュドグレイ、ブラッシュドシルバーの4色を設定。

■2839円
■マサモータースポーツ
☎058-274-8806



SilkBlaze

AERO GUARD

貼るだけで傷付きやすいエアロやバンパーを、ちょっとした擦りガリ傷やヒビ割れから強力にガードしてくれるアイテム。両面テープ施工済みなので取り付けも簡単。ブラックとホワイトの2色をラインアップする。

■2500円
■ケースバック ☎0566-54-0335



BE FREE

チタンテールチップ

リアルチタンを使用し、チタンならではの青い焼き色を実現したマフラーカッター。装着はマフラーに被るのみで、出口の位置調整も可能。115φ用は長さ150ミリ、100φ用と90φ用は長さ100ミリとなる。

■6800円
■BE FREE ☎06-6324-0405



SilkBlaze

LINE TAPE

超お手軽に愛車のイメージを変えることができるレッドのアクセントストライプ。フロントリップやサイドステップのほか、インテリア各部など、使いかたは自分次第。サイズは幅15mm、長さ2500mmとなっている。

■1800円
■ケースバック ☎0566-54-0335



SilkBlaze

DUMMY DUCT TRIM

フェンダーやボンネットに装着すれば、スポーティ感が一気に高まるダミーダクト。本体はABS製のアルミメッシュ付きで、裏面には両面テープ施工済み。手軽にドレスアップが楽しめるアイテムだ。2個1セット。

■2800円
■ケースバック ☎0566-54-0335



JURAN

Grille Net

樹脂製には無い質感で、高いドレスアップ効果を持つアルミ製ネット。ブラックの着色はアルマイト処理により耐候性に優れる。ブレーキダクト等の小範囲用やバンパー開口部に合わせたバンパーネットも設定有り。

■5800円
■タニダ ☎052-871-3741



JURAN

Fender Arch Mole

汎用ウレタン製ボディエクステンション。フェンダーサイドに貼り付けることで、ツライチセッティングの際の保護などにも使える。片側9.5mmワイド。取付用両面テープ付属。2.5mの1本入り。

■3800円
■タニダ ☎052-871-3741



Rocket Dancer

ミラーカバー

純正ドアミラーをドレスアップするカーボン製アイテム。手軽に装着が可能ながら目に留まりやすい個所だけにドレスアップ効果も高い。純正ミラーの機能性も損なわない。

■1万6000円(カーボン)
■フジラオート ☎075-661-9393



NISMO

Carbon Door Mirror Cover

ドライカーボンを使用。NISMOがレースで培った空力ノウハウをフィードバックし、空気抵抗を抑えるデザインとなっている。表面はUVカットクリアコートを施している。1年保障付き。

■2万3000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



MIRROR

ミラー



Japan Datsun Service

北米日産純正 エアバルブキャップ

北米日産純正のホイールエアバルブキャップ。先端にはZのロゴが埋め込まれており、Zマニアにはたまらない一品となっている。

■3000円
■ジャパンダットサンサービス
☎045-922-2313



NISMO

Air Valve Cap Set

先端部にビトリ仕上げのNISMOロゴを埋め込んだエアバルブキャップ。アルミブラックアルマイト仕上げ。内部にはOリングを内蔵し、バルブコトラブル時の急激なエア漏れも防止できる。

■2800円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



SilkBlaze

AERO GUARDII

傷付けやすいエアロやバンパー下面を、ガリ傷やヒビ割れからガード。自由自在に変形するのも特徴で、車両の複雑なラウンド形状にもよくなじむ。ブラックとホワイトの2色を用意。

■3200円
■ケースバック ☎0566-54-0335



DATSUN FREEWAY

DFWオリジナルLEDドアミラー

純正ミラーを加工し、LEDウインカーとエントランスLEDを内蔵した加工品。純正ミラーの形状のため、ルックスを変えないさり気ないドレスアップが可能となっている。

■7万7000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



DATSUN FREEWAY

LEDドアミラー完成品

ウインカーはオレンジ色のLEDが点灯。高輝度のホワイトLED仕様のエントランスランプも内蔵している。ランプはリモコンで開錠したときに、約30秒間点灯している。純正ドアミラー要下取り。

■5万5000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



CHARGESPEED

エアロミラー

大型な純正ミラーに替えて装着するミラー。流線型の形状で空力特性を大きく改善する。FRP製とカーボン製の2種類を設定。車種別専用マウント付属。

■3万円(FRP)
4万8000円(カーボン)
■アドバンススタッフ
☎0761-20-2521



craft square

ツーリングコンペティションミラー

Z33専用マウント付属のレーシングミラー。曲面ミラーの採用で、ミラー面積の小ささを感じさせない視界の広さを実現。ステーマウントタイプと直付けタイプあり。

■4万7000円(TCA-F)
5万1000円(TCA-N1)
■クラフトスクエア ☎03-3488-7463



craft square

ツーリングコンペティションミラー

実際にスーパーGTなどのレースシーンで使われるリアルレーシングミラー。カーボン製のハウジングで超軽量。車種専用マウント付きで、写真のステーマウントタイプと直付けタイプあり。

■4万9000円(TCA-F)
5万3000円(TCA-N1)
■クラフトスクエア ☎03-3488-7463



IMPUL

カーボンミラーカバー

表面の仕上げにこだわり、極めて滑らかで美しい艶を実現したリアルカーボン製。表面のカーボン繊維に浮き立つフィンとIMPULのロゴが高品位のスポーツテイストを生み出してくれる。無加工で簡単に装着することが可能。

■3万8000円
■ホシノインパル ☎03-3439-1122



Top Fuel

カラードミラー

ワイドタイプのミラーで、およそ1.5倍の視界を確保。カラーは5色から選択可能。トップフューエルのロゴの有り無しも選択可能。安心の国産品。自分好みのカスタムオーダーも可能。

■1万6300円～
■トップフューエル ☎0598-56-5880



MCR

ブルーワイドミラー

両面テープで純正ミラーに貼り付けるだけで、ワイドな後方視界を確保しながらも、ブルーのレンズが太陽光や後続車からのヘッドライト光を抑え、眩しさを軽減してくれる。表面にはMCRのロゴがレーザー刻印される。

■1万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131



NISMO

Multi Function Blue Mirror

多層コーティングによるブルーの鏡面は、夜間の防眩効果を発揮。親水コートも施しており雨天時の視界も確保している。曲面ミラーの採用で純正よりも広い後方視界を確保している。

■1万9000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



BE FREE

GTミラー BZ3

ボディサイドからはみ出さない最小限のデザイン。極限まで抵抗を減らしたい場合に使用できるデザインを採用している。

■9800円～1万5800円(BZ3)
9800円～2万2800円
■BE FREE ☎06-6324-0405



BE FREE

GTミラー BK6

空気抵抗を抑えた最高速仕様のアロフォルム。防眩性に優れたブルーミラーを採用。エアロミラーという制限された中で十分な後方視認性を確保。Z33用車種別フィッティングは2500円。

■1万2800円(手動)
2万790円(電動)
■BE FREE ☎06-6324-0405



BE FREE

GTミラー BK3

空気抵抗を抑えた最高速仕様のアロフォルム。防眩性に優れたブルーミラーを採用。十分な後方視認性の確保。可倒脱着式。手動タイプと電動タイプがあり。車種別台座は2500円。LED付きあり。

■9800円～2万2800円
■BE FREE ☎06-6324-0405



DATSUN FREEWAY

フロントサイドLEDリフレクター

フロントバンパーサイドのマーカーにLEDを内蔵し、点灯可能にするキット。改良を重ね、現在は日本製のLEDを使用することで高い信頼性を確保。1年間の保証も付属している。

■9000円～
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

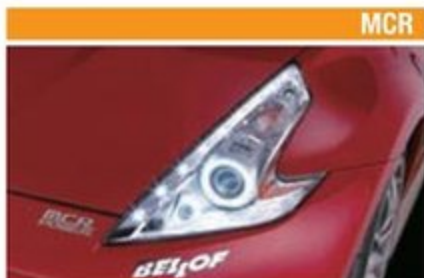


S.P.I.

USA フロントサイドマーカー リフレクター

北米仕様車に使用されているフロントサイドマーカーリフレクター。日本国内仕様とは違い、さり気ないドレスアップを施せる。マイナー前車(2002/07～2005/08)に対応。

■4980円
■エス・ピー・アイ ☎072-261-3839



MCR

ポジションリングランプ

ポジションリングをヘッドライト周りに設置し、9個のLEDを縦に配列。スモールライト点灯時にフロントマスクを華やかに演出するアイテム。ヘッドライト現物を加工をするサービスとなる。

■17万円
■エムシーアール ☎048-995-0131



Z sport

LEDコンビネーションヘッドライト

LEDとCCFLを使用し、純正ヘッドライトをドレスアップ。強烈なインパクトを発揮する。インナークロームメッキ部分のペインティング、非点灯マーカーの発光などのオーダーも可能。ヘッドライト現物の加工メニューとなる。

■19万5000円
■セントラル ☎0424-86-4451



LAMP

ランプ類



ZOOM ENGINEERING

エクストラブルーワイドミラー

ガラス表面に特殊処理を施し、ブルーに発色させることで、着色では得られない高い防眩効果と、クリアブルーの両立を実現。また600Rの凸面鏡を使用し、上下左右に極大な視界が得られる。

■8500円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555

Western Customz



バックフォグ カーボンマウント

上質な3Mカーボンマウントをベースに使い、汎用性の高いデザインで形成。トップコートはUVカットジェルを塗布し、黄ばみやクラックから保護してくれる。Z34フォグに適合する。

■1万9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

Western Customz



LEDバックフォグ

Z34純正バックフォグランプASSYと交換することにより、42発のLEDフォグランプを設けられるキット。結線の方法を変えることにより、常時点灯とストロボ発光の変換を行うことが可能。レンズカラーはレッドとスモークの2色。

■1万9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

DATSUN FREEWAY



欧州純正バックフォグランプKIT

欧州仕様の350Z(Z33)純正パーツキット。ランプ本体のほか、リレーや専用スイッチ、専用ハーネス、取り付け説明書が付属する。車検対応。標準車用とNISMO用の2種類あり。1年保証付き。

■3万5000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

S.P.I.



英国仕様リアフォグランプ

イギリス仕様リアフォグランプで、右側のランプと交換となる。英国仕様のドレスアップアイテムとしてのみならず、国内でも悪天候時などに活用できる。

■2万4800円
■エス・ピー・アイ ☎072-261-3839

DATSUN FREEWAY



ドアリフレクターLED内蔵KIT

ドア内側の赤いリフレクター部にLEDを内蔵し、ドア開閉と連動して点灯するキット。配線や端子は日産純正パーツを使用し、信頼性を確保している。エントランスLEDも別途ラインアップ。

■1万2500円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY



カスタムサイドウインカーKIT

サイドウインカー部に別色のLEDを内蔵したアイテム。別売の「デイトムランプ」に連動して点灯可能。電子部品には日本製を使用しているため信頼性も高い。1年間の保証付き。

■3万8000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

CATZ

バック球LED
Lutia(ルティア) T16

トップと側面に合計5〜7個の日垂製高輝度LEDを採用したバックランプ用LEDバルブ。T16は170ルーメン、6600ケルビンの光を実現。

■1万円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

VALENTI JAPAN



HID EXCHANGE BURNER EX

純正HIDバーナー交換タイプ。カラーは4500K、5500K、6000K、6700Kの4タイプ。バーナーを交換するだけでヘッドライトをカスタム。2年保証。

■オープン価格
■ヴァレンティ ジャパン
☎0120-670-677

GLANZ

LED HEADLAMP BULB
REVOLUTION

ヘッドライト内で吸排気循環を行う画期的な機能を搭載。配光性能、レスポンス、長寿命を追及したLEDバルブ。

■3万6000円(H4)
3万4000円(HB3/HB4/H9)
■ケースバック・エレクトロニクス
GLANZ事業部 ☎042-701-3390

GARAX

LEDコンバージョンキット
COVRA

高効率・大光量のLEDバルブに簡単に交換できるシステム。独自のヒートシンク形状など様々な技術で、最新LEDチップの性能を最大限に発揮させる。

■1万8000円
■ケースバック・エレクトロニクス
☎0566-54-5788

CATZ

純正交換HIDバルブ
ギャラクシーネオ D2RS

見易さと見栄えを追求した6200ケルビンの蒼白美色を実現。明るさと美しさを追求し、夜間の運転をサポートする。

■1万7500円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

VALENTI JAPAN

LED DAY TIME LAMP
SUPER SLIM

どこでも取り付け可能なスリムでシンプルなデザイン。別売の「デイトムランプ」に連動して点灯可能。配線も容易に行える。

■オープン価格
■ヴァレンティ ジャパン
☎0120-670-677

Z sport

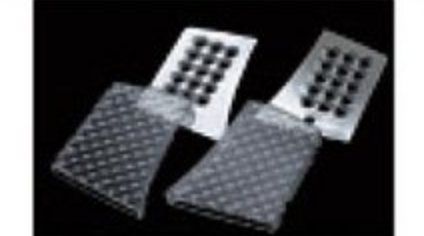


LEDパーフェクトセット

ポジション灯、ナンバー灯、ルームランプの一台分をセットにした純正交換タイプのLEDキット。高輝度SMD/LEDの採用で省電力、長寿命ながらも明るい発光を実現。夜間の視認性も高まる。

■1万6670円(クーベ)
1万3810円(ロードスター)
■セントラル ☎0424-86-4451

VALENTI JAPAN

JEWEL ルームランプ
レンズ&インナーリフレクター

別売のLEDルームランプと同時装着する事で光を反射、拡散させる。点灯していない状態でも、レンズカットとインナーリフレクターが輝きと煌きを実現。

■オープン価格
■ヴァレンティ ジャパン
☎0120-670-677

VALENTI JAPAN



JEWEL LEDルームランプ

車種専用設計。マップランプ、ラゲッジランプ、ライセンスランプがセット。SMDを採用する事で他に類を見ない最強の明るさを実現。鮮烈な明るい車内に早変わり。単品の販売もあり。

■オープン価格
■ヴァレンティ ジャパン
☎0120-670-677

VALENTI JAPAN



JEWEL LED BULB VL

高輝度のLEDを18個使うことで360°発光させ、鮮やかな明るさでライト全体を輝かせる。さらに新形状LEDを採用し、バルブ本体が見え難いステルス性も実現。全光束700ルーメンを実現。

■オープン価格
■ヴァレンティ ジャパン
☎0120-670-677

CATZ

LEDバルブ
Super wide Neo T10

日垂製高輝度LEDとドームレンズ採用で業界最高100ルーメンの明るさと、色温度6500ケルビンの眩い蒼白美色を実現。HIDの相性も抜群。

■5000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

CATZ

ウインカー球LED
Lutia(ルティア) T20

合計7個の高輝度LEDを搭載した橙色ウインカー用LEDバルブ。定電流回路を内蔵し、安定した明るさを確保。T20は250ルーメン、6600Kの光を実現。

■1万円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

GARAX

ハイパワーLED
ルームランプバルブMAX

専用設計のエメラルドカットレンズが照射範囲を260%も拡大。特殊アルミ合金ヒートシンクが700%放熱効率をアップし、LED発熱損失を0%に抑える。

■2480円〜4980円
■ケースバック・エレクトロニクス
☎0566-54-5788

ZERO-1000



LEDルームランプ

Z34、Z33それぞれの室内灯に合わせた専用形状のLEDルームランプ。信頼の日垂化学工業製高輝度LEDを採用し、純正バルブとの交換だけで圧倒的な白さと明るさで室内を明るく照らす。ロードスターは取付不可。

■9000円(Z34) 7500円(Z33)
■ZERO-1000 ☎052-365-3007

GARAX

HIGH POWER
LED WINKER BULB

ドーム状のプロジェクターレンズの中にLEDを6個配し、照射角345度の超高拡散を実現。アルミ削り出しボディで放射性能もアップしている。

■8900円
■ケースバック・エレクトロニクス
☎0566-54-5788

DATSUN FREEWAY

LEDウインカー&LEDスモール
とエントランス・ランプAssy

ウインカーはオレンジ、スモールはホワイトに点灯。リモコン開錠で約30秒間点灯するエントランスランプは高輝度のホワイトLED9個。納期は約4週間。

■9万8000円(要下取り)
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

Z sport



LEDバックランプ

一球値900ルーメンの大光量タイプ採用。LED本来の明るさのまま長寿命を実現。また、高性能LEDを使用して白熱球対比340%の明るさを実現。視認性も良い6500Kで、暗い場所でも安全に貢献する。車種別専用設計。

■1万6000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z sport



LEDウインカーバルブセット

S.M.Dタイプで、天面6チップ、側面21チップの計27チップの高輝度LED素子で強発光LEDを採用。従来のオレンジバルブであった、オレンジ色の映り込みも防止できる。専用抵抗付きで点滅回数を保安基準に適合している。

■1万6000円
■セントラル ☎0424-86-4451

NISMO



Carbon Room Mirror Cover

レーシングカーで使用されるドライカーボンと同様の素材で製作。フロントウィンドウから覗くミラー背面をドレスアップ。UVカットクリアコート仕上げで美しさも長持ち。1年保証付き。

■2万2000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

NISMO



Fuel Filler Cap Cover

フューエルフィルターキャップに被せるアルミダイキャスト製カバー。重厚感のある仕上がりでドレスアップ性を高められる。取り付けは両面テープ。1年間の保証付き。

■5500円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

INTERIOR PARTS



インテリアパーツ

RSW



カーボンメーターパネル(S)

メーターパネルフードを飾るカーボンパネル。Sはセンターのタコメーター部の盛り上がり以外の部分となる。Lとの同時装着可。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバークーボンの3種類。

■5800円
■アールエスタブリュー
☎0721-93-1560

RSW



カーボンメーターパネル(L)

メーターパネルフードを飾るカーボンパネル。Lはセンターのタコメーター部の盛り上がり以外の部分となる。Sとの同時装着可。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバークーボンの3種類。

■1万6800円
■アールエスタブリュー
☎0721-93-1560

RSW



カーボンドアミラーインナーパネル

ドアミラー内側のコーナー部分を飾るカーボンアイテム。両面テープにて取り付け。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバークーボンの3種類。デュボン製クリアー塗装仕上げ。左右2個セット。

■1万6800円
■アールエスタブリュー
☎0721-93-1560

RSW



カーボンウィンドウスイッチパネル

ウィンドウスイッチのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバークーボンの3種類。デュボン製クリアー塗装仕上げ。

■2万2000円
■アールエスタブリュー
☎0721-93-1560

RSW



カーボンATシフトゲートパネル

シフトゲートのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。AT車用。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバークーボンの3種類。デュボン製クリアー塗装仕上げ。両面テープにて取り付け。

■1万2800円
■アールエスタブリュー
☎0721-93-1560

NISMO



Kicking Plate

ドアオープン時のサイドシルをさり気なくドレスアップするカーボン製キッキングプレート。カーボン単体ではなく、樹脂ベースと組み合わせることでデザイン性も高い。1年の保証付き。

■3万8000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



RSW

カーボン調サイドブレーキブーツ

33枚 33枚

カーボン調のサイドブレーキブーツ。ブラック、シルバー、ガンメタ、ホワイト、パールホワイト、オレンジ、レッド、イエロー、ブルーと純正バートオレンジの設定があり。

■6800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンウィンドウスイッチパネル

33枚 33枚

ウィンドウスイッチのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。デュボン製クリアー塗装仕上げ。前期、後期各対応あり。カーボンとシルバーカーボンあり。

■2万6800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンインナーハンドルパネル

33枚 33枚

ドアのインナーハンドルに貼り付けて、カーボン化するアイテム。耐久性の高いデュボン製クリアーコートで、カーボンとシルバーカーボンあり。美しさが長持ちする。左右セット。

■7800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンATシフトゲートパネル

33枚 33枚

シフトゲートのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。AT車用。デュボン製クリアー塗装仕上げ。

■9800円(カーボン)

1万800円(シルバーカーボン)

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンパネル4点キット

33枚 33枚

センター・シフト・ウィンドウ・インナーハンドルの4点キット。前期と後期で、それぞれに純正ナビの有無、AT用とMT用を設定。カーボンとシルバーカーボンあり。デュボンクリアー塗装仕上げ。

■8万5000円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンルームミラーパネル

34枚 34枚

ルームミラー背面に被せるアイテム。付属の両面テープで簡単装着。デュボン製クリアー塗装仕上げで、対候性も高く、美しさも長持ち。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバーカーボンの3種類。

■1万2800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンドアミラーインナーパネル

33枚 33枚

ドアミラー内側のコーナー部分を飾るカーボンアイテム。両面テープにて取り付け。デュボン製クリアー塗装仕上げ。左右2個セット。

■1万1800円(カーボン)

1万2800円(シルバーカーボン)

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンダッシュボードフロントエンドパネル

33枚 33枚

ダッシュボード奥のデフロスター吹出口に装着するカーボンパネル。デュボン製クリアー塗装仕上げで耐候性も高い。

■2万7800円(カーボン)

3万2800円(シルバーカーボン)

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンダッシュボードコーナーパネル

33枚 33枚

ダッシュボードの両サイド、コーナー部分に装着するカーボンパネル。デュボン製クリアー塗装仕上げで耐候性も高い。

■2万4800円(カーボン)

2万9800円(シルバーカーボン)

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンセンターパネル

33枚 33枚

前期と後期で、それぞれに純正ナビの有と無しを設定している。デュボンクリアー塗装仕上げ。ブラックカーボンとシルバーカーボンを設定。

■3万2800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンシフトパネル

33枚 33枚

シフトまわりパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。MT車用とAT車用それぞれ設定。デュボン製クリアー塗装仕上げ。カーボンとシルバーカーボンあり。

■2万2800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボン調シフトブーツ

33枚 33枚

カーボン調のシフトブーツ。ブラック、シルバー、ガンメタ、ホワイト、パールホワイト、オレンジ、レッド、イエロー、ブルーと純正バートオレンジの設定があり。

■8200円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



Japan Datsun Service

北米日産純正サンバイザーR/L

34枚 34枚

北米日産純正のサンバイザー。英文字のコーショラベルなど、日本仕様とは一風違う雰囲気を持ち、ドレスアップアイテムとして使用できる。

■1万8000円

■ジャパンダットサンサービス

☎045-922-2313



Real Speed

カーボンキッキングプレート

33枚

あや織りカーボン製のキッキングプレート。ドアを開けた際のエントランスにレーシーな雰囲気を持たせることができる。純正のキス防止に交換しておくことも可能。

■2万2000円

■オートリアル ☎06-6787-9008



RSW

カーボンルームミラーパネル

33枚 33枚

ルームミラー背面に被せるカーボン製アイテム。付属の両面テープにて簡単装着。デュボン製クリアー塗装仕上げで、対候性も高く、美しさが長持ちする。

■9800円(カーボン)

1万800円(シルバーカーボン)

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンリアストラットカバー

33枚 33枚

Zの特徴ともいえる、リアハッチから覗くリアストラット部に装着するカーボンアイテム。特徴的な部位を更にレーシーな雰囲気にドレスアップできる。カーボンとシルバーカーボンあり。

■1万9800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンメーターパネル

33枚 33枚

純正メーターのパネルをドレスアップするカーボン製アイテム。

■1万2800円(カーボンS)

1万3800円(カーボンL)

1万3800円(シルバーカーボンS)

1万4800円(シルバーカーボンL)

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

カーボンベンチレーターパネル

33枚 33枚

ダッシュボードセンターのエアコン吹き出し口に取り付けるドレスアップ用カーボンパネル。デュボン製クリアー塗装仕上げ。

■9800円(カーボン)

1万800円(シルバーカーボン)

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



DAYTONA Racing

アルカンターラ Meter Food Panel

34枚 34枚

メインメーターパネルと3連メーターのフードにアルカンターラを貼りつけたアイテム。ステッチのカラーは選択可能。貼り付けではなくASSY交換のため、完成度も高い。要純正パネル下取り。

■4万7500円

■デイトナ ☎092-513-7300



DATSUN FREEWAY

カスタムレインボーLEDキックプレート

34枚 34枚

日産純正オプションのキックプレートに内蔵されるオレンジLEDを交換。青、白、赤、紫やレインボーカラーの発光を実現。1年の保証付き。

■5万8000円

■ダットサンフリーウェイ

☎04-7124-7441



Z sport

カーボンメーターフードセット

34枚 34枚

純正のメーターフード表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■6万9000円

■セントラル ☎0424-86-4451



Z sport

カーボンスイッチカバー

34枚 34枚

純正のウィンドウスイッチカバー表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■3万円

■セントラル ☎0424-86-4451



Z sport

カーボンシフトカバー

34枚 34枚

純正のシフトカバー表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■3万円

■セントラル ☎0424-86-4451



Z sport

カーボンオーディオカバー

34枚 34枚

純正のオーディオパネル表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■4万6000円

■セントラル ☎0424-86-4451



Western CustomZ

カーボン リアタワーカバー

34枚 34枚

リアゲートドアを開けた瞬間に、綾織カーボンファイバーのタワーカバーが目飛び込み、存在感をアピール。素材はカーボンファイバー製。純正タワーカバー被せて、両面テープで固定するだけと、簡単に装着できる。

■3万2800円

■デイトナ ☎092-513-7300



Western CustomZ

カーボン センターコンソールカバー

34枚 34枚

センターコンソールの大きな面積をカーボン化することにより、スポーティなインテリアへと変貌し存在感をアピール。純正コンソールBOXに被せて両面テープにて固定するだけの簡単装着。

■2万3800円

■デイトナ ☎092-513-7300



DAYTONA Racing

アルカンターラ MT Shift Boots.

34枚 34枚

Z34MT車のシフトブーツをアルカンターラ素材でリメイクしたアイテム。独特の手触りや見た目、高級感高い室内を演出してくれる。ステッチのカラーはオーダー可能。

■1万6000円

■デイトナ ☎092-513-7300



DAYTONA Racing

Carbon P/W Panel.

34枚 34枚 33枚 33枚

パワーウィンドウスイッチをカーボン化。カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。パネル貼り付けではなく、Assy交換のため室内を演出してくれる。ステッチのカラーはオーダー可能。

■5万4000円

■デイトナ ☎092-513-7300



DAYTONA Racing

Carbon Meter Food Panel.

34枚 34枚

メインメーターと3連メーターのフードパネルをカーボン化にする加工。カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。フィッティングも抜群。要純正パネル下取り。

■10万6000円

■デイトナ ☎092-513-7300



DAYTONA Racing

Carbon AT Shift Panel.

34枚 34枚 33枚 33枚

カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。パネルの貼り付けではないため、浮きなどのトラブルも皆無。7AT車に適合。カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。要純正パネル下取り。

■4万9000円

■デイトナ ☎092-513-7300



RSW

カーボン3連メーターパネル

34枚 34枚

カーボンパネル装着によってスポーティな雰囲気に変貌。付属の両面テープで簡単に取り付け可能。平織りカーボン、綾織りカーボン、シルバーカーボンの3種類。デュボン製クリアー塗装仕上げ。

■1万6800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



RSW

ビラーメーターパネル

33枚 33枚

Aビラーに装着し、アフターの60φのメーターを2個装着が可能。FRP製で、黒つやなし塗装仕上げ。

■8800円

■アールエスダブリュー

☎0721-93-1560



DAYTONA Racing

ドアストライカー カバー

34枚 34枚 33枚 33枚

プレミアムクラスのクルマには標準で装着されているドアストライカーカバーをZ34用に設定。金属のストライカー、ボルトが露出した無機質なイメージを打消し、プレミアム感が増すアイテム。

■2750円

■デイトナ ☎092-513-7300



Rocket Dancer

エクセーヌ3連メーターカバー

34枚 34枚

人工皮革のエクセーヌを使用し、高級感たっぷりに仕上げたメーターパネル。光りの反射も吸収するため防眩効果も高い。付属の両面テープを使用し、簡単に装着することが可能。

■1万5800円

■フジムラオト ☎075-661-9393



Rocket Dancer

エクセーヌコンビメーターカバー

34枚 34枚

人工皮革のエクセーヌを使用し、高級感たっぷりに仕上げたメーターパネル。光りの反射も吸収するため防眩効果も高い。付属の両面テープを使用し、簡単に装着することが可能。

■1万6800円

■フジムラオト ☎075-661-9393





リトルミラー
34機 34機 33機 33機
幅155mm×高さ67mm×奥行き47mm、重さ130gながらも1400Rのブルーミラーを採用した事で、眩しさを抑えた視界を確保。ボルトオン装着可。センサー内蔵ミラー車用のアームの設定も有り。
■1万6000円～1万8000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



TSミラー
34機 34機 33機 33機
材質にこだわったシャープなシルエットのルームミラー。1400Rの曲面鏡を使用し、眩しさを抑え、広角な視界を確保。専用アームでボルトオン装着。
■1万8000円(カーボン)
■1万6000円(ホワイト)
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



エアロミラー
34機 34機 33機 33機
コンパクトな楕円形状ながら1400Rの曲面鏡を使用し、眩しさを抑え、広角で眩しさを防ぐ視界を確保。カラーはカーボン、シルバーカーボン、ホワイト、クロームメッキの4色あり。
■1万2000円～1万8000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



モナコミラー240/203
34機 34機 33機 33機
左右非対称でドライバーとパッセンジャーが写り込みにくい形状のルームミラー。サイズは2通りで1400Rのブルー曲面鏡を使用し、広角で眩しさを防ぐ視界を確保。ボルトオン装着設計。
■1万6000円～1万9800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



3連メーターパネル
33機 33機
追加メーターをダッシュボード中央の見やすい位置に、前方視界を妨げることなく取り付けることができるメーターパネル。曲面が多く後付けメーターを取り付けにくいZには重宝するアイテム。
■2万9800円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055



スピード&3連メーターパネル
33機 33機
純正メーターをベースにデザインを変更したパネル。カーボンタイプやアイボリーホワイトの設定あり。メーターパネルASSY交換。価格は施工費込みとなる。
■4万6112円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180



フロアマットシリーズ
34機 34機 33機 33機
各車専用形状で、フック穴と裏面には滑り止めを装備。高級感のある厚手の生地を使用し、燃焼性試験済み。運転席側のペダル下部には、大型のヒールパッドを装着し、マットへのダメージを軽減。オプションでステッチカラーの変更可能。
■1万6800円～
■Kansaiサービス ☎0743-84-0126



フロアマット
33機 33機
室内の足もとをドレスアップできるチェック柄フロアマット。カラーなども選択でき、イメージに合わせた選択が可能。純正の劣化などによる交換用途にも最適。
■1万6000円
■オートリアル ☎06-6787-9008



Floor Mat
34機 34機 33機 33機
精悍なブラックスレッドに、アルミ製NISMOロゴプレート配した、スポーティ感と高級感あふれるフロアマット。純正固定フックにも対応する。
■2万6000円(Z34)
■1万2000円(Z33)
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



FLOOR MAT & SEAT COVER
フロアマット&シートカバー



コンパクトルームミラー
34機 34機 33機 33機
アルミ削り出しの超コンパクトミラー。1400Rのブルーワイド曲面鏡を使用し、しっかりと視界を確保。必要最小限な視界のS(136×50×7mm)、十分な視界のM(170×60×7mm)の2種類。
■1万6000円～1万7000円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



ペンタミラー190
34機 34機 33機 33機
コンパクトで5角形のシャープエッジボディのルームミラー。小さくても1400Rのブルー曲面鏡を使用し、ワイドで眩しさを抑えた視界が得られる。ボルトオンで装着可能。
■1万6000円～1万9800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



パッセンジャープレート
34機 34機 33機 33機
コーナリングやブレーキ時に同乗者が姿勢を両足でサポートできる助手席用フットレスト。素材は3mm厚のアルミ材を使用。車両への取付もベルクロテープでフロアカーペットに貼るだけのイージーフィッティング。
■9800円
■オクヤマ ☎045-934-5334



Emu'sアルミヒールプレート
34機 34機 33機 33機
フロアマットに取り付けるだけで、擦れやすいかかと部分を補強。材質はアルミ縞板製。取り付けはボルト、ナットによる固定。サイズは170mm×270mm。
■4000円
■エムズエンジニアリング
☎06-6437-3560



フロアマット
34機 34機 33機 33機
難燃性・耐磨性・耐色性・耐久性に優れた毛足の長い高密度素材を採用。底付感のないラグジュアリーな質感と肌触りを実現。IMPULエンブレムも装着。裏面は特殊樹脂加工のフラット形状で、ブラック×ロックシルバー赤ステッチ。
■2万8000円
■ホシノインパル ☎03-3439-1122



FLOOR MAT
34機 34機 33機 33機
シンプルながらも純正を超える上質感を実現。ブラック×レッドステッチ、ベージュ×ブラウンステッチの2種類を設定。車種別専用設計で、シルクプレイズのロゴ入りプレートも付属する。
■9000円～2万6000円
■ケースベックインテリア
☎0566-54-2855



3Dラバーフロアマット
34機 34機 33機 33機
凹凸のある立体チェッカー模様が、小石などの細かな汚れをキャッチ。マットの裏面にはカット用の補助線があり、車両に合わせてサイズ調整が可能。ラバー素材なので気軽に洗うことも可能。
■2900円(小) 3400円(大)
■ケースベック ☎0566-54-0335



アイフォーンホルダーH510
34機 34機 33機 33機
幅55～100mm、奥行き22mmまでのスマホなどを取付可能。回転および左右上下30度に角度調整可。全6色有り。
■2700円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555



スタータースイッチ
34機 34機 33機 33機
プッシュスタート式エンジン用スタータースイッチ。IMPULのロゴ部分が透過照明で光る。ブラック、ブルーの2色を設定。
■5000円
■ホシノインパル ☎03-3439-1122



パーキングアシストミラー
34機 34機 33機 33機
シフトレバーを「R」に入れると助手席側のドアミラーが運動して自動的に下方を向き、リアタイヤ付近を映してくれる便利アイテム。上下の稼働時間は固定と調整があり、自分好みに設定可能。
■ケースベック・エレクトロニクス
☎0566-54-5788



カスタムフィット サンシェード
34機 34機 33機 33機
特殊発泡体を用いたサンシェードで、間接温度100℃の高熱でも遮断。カーボンステアリングやインテリアへの紫外線による攻撃を最小限にとどめてくれる。完全車種専用設計で、使い終わったら丸めて付属のマジックテープで留めるだけ。
■7800円
■デイトナ ☎092-513-7300



シートベルトサポート
33機 33機
シートベルトを前方で保持してくれ、着座状態でもベルトの引き出しが容易に。運転中の圧迫感も減少するし、反転させることで助手席でも使用可能。価格は1個あたり。取り付けはマイナスドライバーと、14ミリのレンチだけでOK。
■3200円
■グローバル ☎0480-24-2417



その他



北米日産純正リアエンブレム
34機 34機
輸出仕様車の専用リアエンブレム 370Z ANIVERSARY。国内仕様のFAIRLADY Zエンブレムと交換装着。ゴールドタイプあり。型紙付きで取り付け位置出しも簡単。
■5500円
■ジャパンダットサンサービス
☎045-922-2313



北米日産純正リアエンブレム
34機 34機
輸出仕様車の専用リアエンブレム 370Z。国内仕様のFAIRLADY Zエンブレムと交換装着。ゴールドタイプあり。型紙付きで取り付け位置出しも簡単。
■5000円
■ジャパンダットサンサービス
☎045-922-2313



北米日産純正タイヤラベル
34機 34機
輸出仕様車の英文タイヤコーションラベル。現地仕様の忠実なドレスアップに活用できる。
■1200円
■ジャパンダットサンサービス
☎045-922-2313



北米日産純正フューエルラベル
34機 34機
輸出仕様車の無鉛ハイオクラベル。英文仕様となる。現地仕様の忠実なドレスアップに活用できる。
■1000円
■ジャパンダットサンサービス
☎045-922-2313



リアエンブレム 370Z
34機 34機
海外仕様車専用パーツ。リアに装着する370Z文字のエンブレム。海外仕様の純正品。
■5000円
■エス・ビー・アイ ☎072-261-3839



SE Pulser
34機 34機 33機 33機
バッテリーの長寿命化を実現し、エコロジーとエコノミーを両立。独自のパルステクノロジーによりサルフェーション現象を除去・防止することでバッテリーを常に最良の状態に維持。始動性の回復・ヘッドライト照度の回復などに貢献。
■8600円
■T.M.WORKS ☎0555-72-0546



DFWオリジナルエンブレム A,B,C,D,E
33機 33機
純正のサイドエンブレムにLEDを内蔵したアイテム。様々なデザインをラインアップ。レインボーカラーLED仕様も有り。日本製LEDで1年間の保証付き。
■8000円～2万円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



リアエンブレム輸出車用
33機 33機
日産純正の輸出車用350Zエンブレム。標準はアルミ調の仕上げだが、クローム仕様は光沢ある仕上げで、NISSANのオーナメントとコーディネートできる。
■5500円(純正)
■9500円(クローム)
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



輸出用370Zエンブレム
34機 34機
フェアレディZの海外向け名称、370Zのエンブレム。アルミ調のマットシルバーを基本に、カスタム対応でクローム仕様やブラックパール仕様なども可能。
■5000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



クロームオーナメント
34機 34機
ボンネット、およびリアのNISSANオーナメントと交換装着するためのZオーナメント。Type R,K,Zがあり、それぞれクロームを基本にカスタムでブラックパールやマットブラックなども可能。
■1万1000円～
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



カーボンLED内蔵オーナメント
34機 34機 33機 33機
リアルカーボン製のZオーナメント。内蔵するLEDはレインボーカラーを含む各色のLEDを設定している。フロント、リア各設定あり。両面テープによる固定。
■1万9000円～
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441



米国NISMOグラフィックストライプ
34機 34機
米国NISMO製品の、グラフィックストライプ。車体色に合わせて2種類のカラーがあり。シートは高品質な3M製品のため安心して使用できる。車種別のカッティング済み。
■3万5000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

DRIVING POSITION PARTS

【ドライビングポジション系パーツ】

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

ドライビングに集中できるコクピットづくりで気分をあげる

運転時、視界に入るステアリングやシフトノブ、さらに身体を預けるシートなどコクピット周りのパーツ選びは非常に重要なカテゴリー。ドライビングの集中度合に直結、しかもお気に入りのデザインのステアリングに触れていると、それだけで気分もアガるといえるもの。シフトノブも様々な素材や重量から選べるので、自分の走るシーンにあわせて選びたい。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

CUSCO



CUSCO x BRIDE コラボレーションシート STRADIA II + C SPORT

フルバケの高いホールディング性能に快適な有段リクライニング機構を搭載したモデル。スチールフレームとリクライニングデバイスを一体化し、高い剛性感を実現する。CUSCO刺繍ロゴ入り。
■14万2000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO



CUSCO x BRIDE コラボレーションシート EUROSTER II + C

座面のウレタンフォームの最適化や座面形状にこだわり、長時間ドライブに対応したシート。無段階リクライナーを採用し、最適なシートポジションを確保。CUSCO刺繍ロゴ入り。
■9万6000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

BRIDE



STRADIA II

リクライニング機構を備えながらもシェル構造を採用。深いサイドサポートで、フルバケットにも引けを取らない高いホールディング性を実現。乗降性を考慮したサイドデザインのモデル。全5色。
■18万5000円～18万8000円
■ブリッド ☎052-689-2611

BRIDE



EUROSTER II

有段リクライニング機構を搭載し、乗降性・座り心地・操作性等の快適性能を徹底的に高め長時間ドライブに対応したスタイルコンフォートモデル。全7色の設定。アームレストの付いた「CRUZ」の設定もあり。
■9万4000円～11万2000円
■ブリッド ☎052-689-2611

ASM



RECARO SR-7 ASM LIMITED Ruby

RECAROシートをベースに、漆黒のアルカンターラ、パンチング加工したEDEL本革、赤Wステッチなど、素材とデザインに拘った、横浜ASM限定販売モデル。
■15万2000円
■ASM ☎045-629-0905

RECLINING SEAT

リクライニングシート

ASM



RECARO RS-G ASM LIMITED Ruby

RECAROシートをベースに、漆黒のアルカンターラ、パンチング加工したEDEL本革、赤Wステッチなど、素材とデザインに拘った、横浜ASM限定販売モデル。
■15万2000円
■ASM ☎045-629-0905

FULL BUCKET SEAT

フルバケットシート

BE FREE



RS-5 リクライニングシート

サイドサポートが大きくコーナリングで発生する横Gに対して体をしっかりホールド。表皮はファブリック仕様。カラーはブラック、レッド、ブルー。リクライニングはダイヤル式を採用。
■2万4800円(ファブリック)
■2万9800円(フェイクレザー)
■BE FREE ☎06-6324-0405

TRAD



リクライニングシート タイプRS

メインフレームを支点に1枚の生地を張った構造で、着座で身体が沈み込み、乗り心地が高い。ブラック×レッドステッチモデルと、バックスキン×シルバーステッチの2種類。レール付属。
■3万8704円(ブラック)
■4万1667円(バックスキン)
■トラッド ☎044-948-5275

Z sport



セミバケットシートverⅢ

シートメーカーのBRIDEとのコラボレーションモデル。ドライバーの身体を優しく包み込むようなエルゴノミクスデザインによるフォーム、高密度ウレタンフォームがドライバーへの面圧を均等に体圧を分散。
■15万9000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Veilside



VS D-1R Racing Seat

リクライニングシートながら、ファイバー製のシェル構造によりフルバケットシート並みのホールディングと剛性を確保。快適性とスポーツ性を両立している。
■9万8000円(カーボン)
■7万8000円(FRP)
■ヴェイルサイド ☎029-838-1104

BE FREE



LP-2 フルバケットシート

高剛性シェルの採用で、しなり、ねじれ等を抑え、ハイスピードコーナリングやブレーキング等の強力なGからドライバーをしっかりとホールドします。剛性感により車の挙動を正確にドライバーへ伝えてくれる。
■2万5000円
■BE FREE ☎06-6324-0405

JURAN



Racing Bucket Seat GTX100

新開発アドバンスショルダーによりゆとりあるホールド感。ディープニーサポートで腰回りを強力にサポートし、ハイパワー車でのサーキット走行にも対応するホールドを実現。FIA公認。
■7万5000円
■タニダ ☎052-871-3741

CUSCO



CUSCO x BRIDE コラボレーションシート VIOSⅢ + C

ローマックスシリーズのシェルシートは独自のシートレール構造とバックレストの形状を深くポジションング。究極のローポジションと理想的なドライビングポジションを実現。
■9万円～17万5000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO



CUSCO x BRIDE コラボレーションシート ZETAⅢ + C

フルバケットのスタンダードモデル。用途や車種、カテゴリーに合わせシェル素材は4種類を設定。シートサイズも4種類あり、様々なドライバーに対応する。
■8万7000円～16万9000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

BRIDE



ZETAⅢ

フルバケットシートのスタンダードモデル。カラーもグラデーションロゴ、ブラックロゴ、ブラック、レッド、ブルーと豊富なバリエーションからチョイス可能。
■8万5000円～17万円
■ブリッド ☎052-689-2611

REAL



レッドカーボン

純正エアバッグに対応したDシェイプステアリング。本牛革にカーボンの組み合わせ。レッドとブラックのカーボンにユーロステッチの組み合わせ。直径366φ。カーボン部分の色あせやひび割れに対して1年間の保障も付属。
■5万円
■REAL(リアル) ☎052-625-9994

REAL



ブラックカーボン

純正エアバッグに対応したDシェイプステアリング。本牛革にカーボンの組み合わせ。ブラックカーボンにユーロステッチの組み合わせ。直径366φ。カーボン部分の色あせやひび割れに対して1年間の保障も付属。
■5万円
■REAL(リアル) ☎052-625-9994

DAYTONA Racing



CARBON x LEATHER STEERING WHEEL 3POINTS

セミオーダーシステムのDAYTONAブラックカーボン×レザーコンビネーションステアリング3ポイントベースに、上部センターにパフォーマンスモデルの象徴でもあるレッドリングを配置。
■9万2000円
■ Daytona ☎092-513-7300

Z sport



カーボンコンビネーションステアリング

純正ステアリングを使用するオリジナルステアリング。上下部分はカーボン、グリップ部分はパンチングレザーを新たに巻きなおし、ヨーロピアンステッチで製作している。
■5万8000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z sport



カーボンコンビネーションステアリングDシェイプ

ノーマルステアリングをベースに、下部をフラットにする事により乗降性を向上。グリップは操舵感覚を得やすい gangs グリップタイプで、ヨーロピアンステッチ仕様。上部、下部はカーボン製。
■12万8000円
■セントラル ☎0424-86-4451

STEERING

ステアリング

personal



BLITZ Leather 330/350

Personal BLITZのレザーモデル。操作性を重視し、直径は330φと350φを設定。サイドスポークは握りやすいgangs グリップ形状にする事で、ステアリングレスポンスを高めている。
■2万4000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部 ☎027-280-8001

JURAN



レースプロステアリング

イタリア仕上げの高品質で操作性の高い程よいグリップを実現したステアリング。イエローマーキング付き。スポークはフラットとディープの65mm、90mmの設定がある。
■2万2000円～
■タニダ ☎052-871-3741

NARDI



KALLISTA LEATHER 35

創業75年を記念した「75th anniversary Line」。過去にバガニニ・ゾンタに採用されて話題を呼んだ「KALLISTA(カリスタ)」のレザーモデル。350φ。
■4万5000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部 ☎027-280-8001

NARDI



NARDI 4(FOUR) METAL

創業75年を記念した「75th anniversary Line」。グリップ部の素材をレザー/パンチングレザーコンビネーションとし、グリップ感と適度なすべりを両立。350φ。
■4万6000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部 ☎027-280-8001

REAL



オールレザー

純正エアバッグに対応したDシェイプステアリング。オールレザーにブラックステアリング。ウルトラスピードが全周に巻かれておりレッドとブラックの2トーン。直径は365φ。
■3万3000円
■REAL(リアル) ☎052-625-9994

REAL



レッド&ブラックウルトラスピード

純正エアバッグに対応したDシェイプステアリング。ウルトラスピードが全周に巻かれておりレッドとブラックの2トーン。直径は365φ。
■5万円
■REAL(リアル) ☎052-625-9994

NARDI



**PRESTIGE
シフトノブ**

俊敏なシフトワークを生み出す、ナルディ・シフトノブ。ステアリングのクオリティをそのままに、グリップ性を高めたスポーティーなフォルム。
■8000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

NISMO



GT Shift Knob

SUPER GTのGT500マシンで使われていたシフトノブをモディファイ。手のひらにピッタリおさまリグリップ性に優れた形状。素材にはチタンを採用。NISMOのロゴマーク刻印入り。
■1万2500円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

SHIFT KNOB

シフトノブ

Z sport



カーボンシフトノブ

純正部品のシフトノブ表面に綾織カーボンをハンドレイアップ圧着形成し、本来の素材を保護させ強度も大幅に向上。圧着成形製作で、剥がれや浮き等は皆無。6速MT車用、AT車用設定有り。
■2万円
■セントラル ☎0424-86-4451

ZOOM ENGINEERING



ヘビウエイトシフトノブタイプ482

コンペティションを意識して開発されたMT用シフトノブ。材質はステンレスで表面はバフ仕上げとヘアラインの2種類。φ44。高さ70mm、重量482g。
■5800円
■ズームエンジニアリング
☎042-670-8555

CARBING



ハイグリップシフトノブ

アルミ製で、表面のローレット加工で滑りを防止。5種類のカラーバリエーションでコクピットを個性的に演出。熱伝達しにくい黒ジュラコン製も設定あり。カラーはシルバー・ゴールド・ブロンズ・アクアブルー・黒ジュラコン。
■4800円
■オクヤマ ☎045-934-5334

MOMO



ROUND METAL (SK114)

フルメタルの重厚感がコクピットで存在感を強く主張。その重みはシフト操作のフィーリングをサポートし、軽快な操作を実現する。トップ部分の「モモアロー」ロゴもお洒落に決まっている。

■1万3000円
■レアーズ ☎03-5716-3501

MOMO

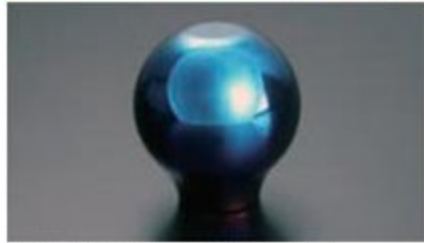


NERO (SK99)

ブラックオンリーのルックスは、硬さを感じさせるが、グリップ素材には樹脂とレザーを組み合わせ、柔らかな手触りを実現。小さなMOMOロゴを採用し引き締まったインテリアを実現する。

■1万1000円
■レアーズ ☎03-5716-3501

SUPER LAP



**チタンシフトノブVer.2/
アルミシフトノブVer.2**

万能な握りやすさの球形状。無垢材から削り出し成形で、長時間の表面処理を経たハンドメイド製品。焼き色が魅力のチタン製とアルミ製を設定。
■2万6000円～(チタン)
7000円～(アルミ)
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

FET SPORT



QRS III

クイックリリーススパーサー。後付ステアリング用のわずか25mmステアリングスパーサーに分割/結合のメカニズムを組み込む事により、ベストのドライビングポジションが維持される。
■2万7000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

MIDORI



A/T用レーシングシフトハーネス

純正ATの、前に押してシフトアップ、引いてシフトダウンという操作の違和感を解消するアイテム。変換ハーネスの割り込みで操作を逆転させ、レーシングカーなどと同じ自然な操作を実現する。
■3500円
■緑整備センター ☎045-933-1101

MINE'S



**レーシングシフトインジケーター
&ハーネスキット**

レーシングシフトハーネスに加えて、高品質なカーボン素材で製作したATシフトインジケーターパネルをセットにした製品。レーシングライクな雰囲気を与えるアイテムだ。AT車用。
■2万3500円
■マインズ ☎046-857-3313

Lears



ステアリングボス

MOMO製ステアリングを装着する際に必須となる専用アダプター。アルミダイキャスト製で強度も確保されている。エアバックを取り外した際の警告灯のキャンセルハーネスも付属する。
■1万6000円 (Z34)
1万5000円 (Z33)
■レアーズ ☎03-5716-3501

FET SPORT



ボスキット

アフターのステアリング装着の際に必要なアルミダイキャスト製12穴ボスキット。エアバック警告灯も、付属のハーネスにより消灯することが可能。ホーン以外の純正スイッチは使用不可。
■1万5000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

WORKSBELL



ラフィックス専用ショートボス

ステアリングボスとステアリングの間にラフィックスなどを装着した際、ステアリングが近くなりすぎることを防止するショートタイプのボス。アルミ材の削り出しで製作され、高い強度と精度をもつ。SRSエアバック装着車対応。
■1万5000円
■ワークスベル ☎0266-79-3761

JURAN



Anchor Bolt

FIAおよびJAF基準の剛性を確保したアイボルトセット。ショート、ロング、スーパーロングの3サイズ。純正ベルトの固定ボルトと差し換えての使用も可能。スチール製。1ペア2個入り。

■2300円～3000円
■タニダ ☎052-871-3741

SAH



シートベルトバー

4点式シートベルトのアンカーを、ボルトオンで設けることを可能とするバー。シートレールの固定ボルトとの共締めにより、ボディ剛性アップの効果も見込める。
■1万8000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

Competition Gear



レーシングハーネス

リーズナブルなFIA公認3インチレーシングハーネス。4点式と6点式を設定し、カラーも9色を設定し、ドレスアップ要素も満たしている。ハンス対応品もあり。

■2万9800円～
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

SCHROTH RACING



Profi II-6

FIA公認レーシングハーネス。F1、WRC等で有力ドライバーが装着するドイツ製本格シートベルト。hansデバイスにも対応し、専用品の設定もあり。他に4点、5点、8点式も設定し、カスタマイズも可能。
■要問い合わせ
■タニダ ☎052-871-3741

Real Speed



レザーシートカバー

しなやかさと耐久性を併せ持つ新開発のPVCレザーを使用したシートカバーセット。15mm厚の低反発素材で振動も防止。ホワイトカラーの刺繍入り。
■4万円
■オートリアル ☎06-6787-9008

Real Speed



**オーダーメイド
レザーシートカバー**

純正シートを飾るオーダーメイドシートカバー。高級合成皮革の採用で高い耐久性を実現。FAIRLADY Zの刺繍入り。単色もしくは2色で、好きな色で製作が可能。
■5万円
■オートリアル ☎06-6787-9008

MINE'S



レーシングシフトハーネス

純正ATのマニュアルシフトを、人間の本能的に操作できる、引いてアップ、押してダウンのシフト操作に変更できる変換ハーネス。純正のハーネスに割り込ませるだけなので、トラブルの可能性も無く、ノーマル復帰も容易。
■3800円
■マインズ ☎046-857-3313

WORKSBELL



ラフィックス・キーロックシステム

ラフィックスと組み合わせて使用する車両盗難防止装置。アルミ材のアルマイト処理仕上げで強度が高く腐食も防止。キーシリンダーはビックキングされにくい形状の物を採用。カラーはレッドのほか、シルバーもあり。
■1万1800円
■ワークスベル ☎0266-79-3761

WORKSBELL



ペダルセット

スポーツ走行時でも的確なペダル操作が可能。滑り止めのためにディンプル加工を施している。色はシルバー、レッド、ブルー、ブラックの4色。AT用(2ペダル)とMT用(3ペダル)の2種類。
■6500円
■オクヤマ ☎045-934-5334

WORKSBELL



**ボールロックシステム
ラフィックス2**

ステアリング脱着を可能とするアイテム。スリフ引き上げのみで脱着を可能とするフリッパーや、電極を増やせる4極インシュレーターキットなどのオプションも揃う。車検対応。
■2万9800円
■ワークスベル ☎0266-79-3761

WORKSBELL



**ボールロックシステム
ラフィックスGTC**

ディープなバケットシートの装着時などでも乗降性を向上させるチルトアップ式ステアリングボススパーサー。特許のボールロックシステムの採用で、ガタツキを排除している。車検対応。
■3万4800円
■ワークスベル ☎0266-79-3761

OTHERS

その他

METER

[メーター]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

愛車のコンディションを正確に把握してトラブルを防ぐ

クルマに起きているコンディションを知り、愛車に長く大切に乗り続けるには追加メーターは必須だ。特にサーキットなどハードな走行では水温、油温などの温度管理は欠かせない。視認性を高めてくれたり、点滅や音による警告表示が可能なアイテムもある。また、Z33は経年劣化や走行距離が気になる個体も多い。水温や油温などを日頃からチェックしていればトラブルを防ぐこともできるだろう。オールインワンボディで多数の項目を表示できるものや、故障診断コネクタに接続するだけのアイテムなど多種多様。インパネまわりをスマートに作り込みたい。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

RacerGauge

Defi-Linkシステムを使用しない完全独立動作タイプのメーター。シンプルさを追求し、リーズナブルに抑えながらも自発光式のブラックフェイスタイプで高級感も高い。照明はホワイト、アンバー、ブルーの3色。タコメーターは使用不可。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓ LINE UP	サイズ	表示範囲	価格
温度	52φ	30~150℃	1万5000円
圧力	52φ	0~1000kpa	2万2000円
排気温度	52φ	200~1100℃	2万2000円
電圧	52φ	10~15V	1万2600円
ブースト	52φ	-10~+200kpa	1万9000円

Combination Meter

純正メーターと置き換え装着型のフルスケールメーター。スピードメーターは300km/hで、内側にはマイル表記も追加。タコメーターは8000rpmスケール。パネル色は標準のブラックに変えてつや消しブラックを採用し、文字色はオレンジとなる。1年間の保証付き。05年9月以降の車両には非対応。その他適合要件あり。
■8万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423



ANALOG METER

アナログメーター

ADVANCE CR

瞬読性にこだわり開発。自社製ステッピングモーターでスムーズかつレスポンスの良い動きを実現している。夜間照明は、黒文字盤がホワイトとアンバーから、白文字盤がブルーとアンバーから、それぞれ選択。タコメーターは使用不可。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓ LINE UP	サイズ	表示範囲	価格
タコ	60φ	0~9000rpm	1万5000円
水温	52φ/60φ	20~120℃	1万7000円
油温	52φ/60φ	50~150℃	1万7000円
油圧	52φ/60φ	0~1000kpa	2万4000円
インマニ	52φ/60φ	-100~+20kpa	2万1000円
燃圧	52φ/60φ	0~600kpa	2万4000円
排気温度	52φ/60φ	200~1100℃	2万4000円
ターボ	52φ/60φ	-100~+200kpa	2万1000円
LOWターボ	52φ/60φ	-100~+120kpa	2万1000円
Defi-Link ADVANCE コントロールユニット			1万3800円

※Z34はタコメータ取付不可

ADVANCE A1

低反射加工を施したガラスで映り込みを徹底的に防止。凸形状のメモリとヘアライン加工された金属調の文字盤はシンプルながらも高級感と高い視認性を実現している。タコメーターは使用不可。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓ LINE UP	サイズ	表示範囲	価格
タコ	80φ	0~11000rpm	2万5000円
水温	60φ	20~120℃	2万4000円
油温	60φ	50~150℃	2万4000円
油圧	60φ	0~1000kpa	3万1000円
ブースト	60φ	-100~+200kpa	2万7000円
ブースト	60φ	-100~+300kpa	3万円
排気温度	60φ	200~1100℃	3万1000円
燃圧	60φ	0~600kpa	3万1000円
Defi-Link ADVANCE コントロールユニット			1万3800円

ADVANCE RS

Defi-LinkADVANCEシステムのラインアップの中で、硬派なモデルとしてデザイン。飾り気の無い文字盤が、コンペティションシーンでの読みやすさを高める。照明色はレーシングホワイト（電球色）とレーシンググリーンを切り替え可能。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓ LINE UP	サイズ	表示範囲	価格
水温	52φ	20~120℃	2万1000円
油温	52φ	50~150℃	2万1000円
油圧	52φ	0~1000kpa	2万8000円
インマニ	52φ	-100~+20kpa	2万4000円
燃圧	52φ	0~600kpa	2万8000円
排気温度	52φ	200~1100℃	2万8000円
ターボ	52φ	-100~+200kpa	2万4000円
Defi-Link ADVANCE コントロールユニット			1万3800円

ADVANCE BF

イグニッションオフ時にはブラックフェイスで文字盤が見えず、オンで照明が点灯。文字盤が浮かび上がる。日中の明るさは、従来比200%を実現し、抜群の視認性を誇る。照明はホワイト、アンバー、ブルーの3色。タコメーターは使用不可。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



↓ LINE UP	サイズ	表示範囲	価格
タコ	60φ	0~9000rpm	1万9000円
水温	60φ	20~120℃	2万1000円
油温	60φ	50~150℃	2万1000円
油圧	60φ	0~1000kpa	2万8000円
インマニ	60φ	-100~+20kpa	2万4000円
燃圧	60φ	0~600kpa	2万8000円
排気温度	60φ	200~1100℃	2万8000円
ターボ	60φ	-100~+200kpa	2万4000円
LOWターボ	60φ	-100~+120kpa	2万4000円
Defi-Link ADVANCE コントロールユニット			1万3800円

※Z34はタコメータ取付不可

RACING METER SD

リーズナブルながら、アルミ製ベゼルで高級感が高く、オートディマーやワーニング、異常時の自己診断なども備える。電源もカプラーオンで、装着の利便性も高い。照明はホワイトとレッドの2色を設定。
■ブリッツ ☎0422-60-2277



↓ LINE UP	サイズ	表示範囲	価格
タコ	52φ/60φ	0~9000rpm	1万6000円
水温	52φ/60φ	50~150℃	2万円
油温	52φ/60φ	50~150℃	2万円
油圧	52φ/60φ	0~1000kpa	2万4000円
バキューム	52φ/60φ	-100~0kpa	2万円
排気温度	52φ/60φ	200~1100℃	2万4000円
燃圧	52φ/60φ	0~1000kpa	2万4000円
電圧	52φ/60φ	8~16V	1万8900円
ブースト	52φ/60φ	-100~200kpa	2万円

BLITZ

STACK φ52 METER SERIES

旧くからコンペティションシーンで使用され続けてきたレーシングメーター。シンプルでデザインとレスポンスに優れた動きで視認性が高い。その他STACKシリーズメーターのラインアップも多数あり。
■サード ☎0565-53-1166



↓ LINE UP	サイズ	表示範囲	価格
水温	52φ	40~120℃	2万6000円
油温	52φ	40~140℃	2万6000円
油圧	52φ	0~7.0bar	3万4000円
A/F	52φ	6.0~20.0	5万5000円
ブースト	52φ	-1.0~+2.0bar	3万1000円

SARD



Greddy

sirius unify

シンプルアナログメーターであるシリウスメーターをベースに、表面ガラスにデジタルで項目を表示可能としたマルチメーター。デジタルの表示項目はメーター本体の種類に関わらず選択可能で、フレキシブルな組み合わせを可能としている。装着、駆動にはコントロールユニットが必須。メーターステーや分岐ハーネスも付属する。
■トラスト ☎0479-77-3000

↓デジタル表示項目

水温
油温
油圧
燃圧
電圧
ブースト

↓LINE UP

サイズ	表示範囲	価格
74φ	0～120℃	6万7000円
74φ	20～140℃	6万7000円
74φ	0～10.0Kpa	7万4000円
74φ	0～6.0Kpa	7万4000円
74φ	-0.99～2.5Kpa	7万4000円
siriusコントロールユニット		1万7000円



Greddy

sirius meter

トラストの新メーターシリーズ。近未来的なスタイリッシュなデザインで、近年のクルマの内装にもマッチングが高い。ピークメモリ機能やワーニング機能も搭載。コントロールユニットによる制御を行っており、各種配線も行いやすく、また自己診断機能も備えている。メーターステーや分岐ハーネスも付属する。
■トラスト ☎0479-77-3000

↓LINE UP

サイズ	表示範囲	価格
74φ	0～120℃	2万4000円
74φ	20～140℃	2万4000円
74φ	0～10.0Kpa	3万1000円
74φ	0～6.0Kpa	3万1000円
74φ	-0.99～2.5Kpa	3万1000円
siriusコントロールユニット		1万7000円



BLITZ

FLD METER

74φのアナログメーターの中に2つのデジタル表示をビルトイン。同時に3種類の項目が表示可能。接続はOBDコネクタヘカプラーオンで、外部メーターへの出力にも対応している。
■3万8000円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277

↓表示可能項目

エンジン回転数
水温
スロットル開度
車速
油温※
圧力※
空燃比※
※別途センサーが必要



Defi

DIN-Gauge

1DINサイズに3つのメーターをビルドイン。右ハンドル車向けにそれぞれのメーターが独立してドライバー側を向いており、表面のフラットフェイスガラスと併せて視認性も高い。
■5万5000円
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓表示項目

温度1 30～150℃
温度2 50～150℃
圧力 0～1000kpa

COLOR

パネル	文字色	メモリ色	照明色
ブラック	ホワイト	ホワイト	ホワイト
ブラック	レッド	ホワイト	レッド
ブラック	ホワイト	レッド	ホワイト
ブラック	レッド	レッド	レッド



Greddy

sirius vision

有機ELを使用した自発光式透過型メーター。透過型のために目線の高さに配置しても視界を遮りにくい。デジタルであるが、外周部でアナログ式の表示を行う事で瞬読性にも優れる。同時に2項目を表示可能。コントロールユニットが必須。
■4万8000円 (siriusコントロールユニット:1万7000円)
■トラスト ☎0479-77-3000

↓表示可能項目

水温 0～120℃
油温 20～140℃
油圧 0～10.0Kpa
燃圧 0～6.0Kpa
ターボ -0.99～2.5Kpa
電圧 9～18.0V
汎用温度 0～140℃
汎用圧力 0～10.0Kpa



Defi

ADVANCE ZD

視認性の高いOLEDディスプレイに、最大6つの項目を表示。モニター上にはシーケンシャルシフトランプも装備。装着には別途コントロールユニットが必要。センサーが同梱されるCSP（クラブスポーツパッケージ）の設定あり。タコメーター表示不可。
■3万2000円 (CSP:6万9000円)
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓表示可能項目

車速
エンジン回転数
電圧
時計
油圧※
燃圧※
油温※
水温※
排気温度※
※別途センサーが必要



Defi

AD-Meter / SMART ADAPTER

Defi-Lnikアドバンスユニットに接続し、装着されているセンサーの情報をアンドロイド端末に表示。アプリは無料のメーター表示、有料のメーター表示、無料のロガーの3種類となる。
■1万6000円
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓表示可能項目

・メーターアプリ
車速
エンジン回転数
吸気圧
油圧
燃圧
油温
水温
排気温
電圧
ギアポジ
・ロガーアプリ
上記項目
走行軌跡
横G
前後G



SARD

STACK ST3317S (時計)

STACKのデザインを継承するアナログ時計。スタンダードなフォントを採用し、他メーターとの相性も良く、内装の雰囲気を崩すこともない。LED照明採用。
■1万6000円
■サード ☎0565-53-1166

DIGITAL METER

デジタルメーター



BLITZ

Smart-B.R.A.I.N.

スマートフォン連動型のマルチモニタリングシステム。最大26項目の表示が可能。最新のレーダー探知機機能も搭載し、情報はスマートフォンを通して常に最新に無料アップデート可能。別途専用ハーネスが必要。
■4万9800円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

↓表示可能項目

エンジン回転
車速
点火時期
スロットル開度
水温/油温
吸気/外気温度
インマニ/ブースト圧
吸入空気量
インジェクター噴射時間
バッテリー電圧
パワー/トルク
走行距離
平均/積算燃費
消費燃料/燃料代
※一部車種により異なる



Greddy

インテリジェント・インフォメーター・タッチ

3.5インチのタッチパネルディスプレイを使用。フルカラーTFT液晶で視認性が高く、操作はすべてタッチ式のためシンプルな外観が特徴。装着はOBD端子ヘカプラーオンのみ。
■3万9800円
■トラスト ☎0479-77-3000

↓表示可能項目

車速
エンジン回転数
水温
吸気温
点火時期
スロットル
エアフロ
インマニ圧
インジェクター
燃圧
A/F
燃費
パワー
※その他最大53項目を表示



A'PEXI

DIN3メーター

1DINサイズに液晶を埋め込み、3つの項目を表示。透過2層VFD管を使用し、アナログ感覚の視認性とデジタルの正確性を両立。セットされる温度センサーは測定範囲が大きく、デフギアオイル温度にまで対応する。
■6万2000円
■Apex ☎0544-65-5061

↓表示可能項目

温度1
温度2
圧力



Defi

Defi-Lnik ADVANCE UNIT

DefiのADVANCE BF/CR/ZDなどのリンクシステムをコントロールするためのユニット。双方向通信を採用し、最大で7個までのメーターをコントロールする。
■1万3800円
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639



ULTRA

シフトインジケーター

現在のギアポジションを表示し、シフトアップポイントの設定やシフト予告表示機能も搭載。表示色は赤LEDと青LEDの2色。別途CAN-BUSアダプターが必要となる。
■1万2800円
■永井電子機器 ☎044-877-2441



OTHERS

その他



BLITZ

Touch-B.R.A.I.N.

3.5インチのTFTタッチパネル液晶ディスプレイを使用し、最大で50項目の車両情報をモニタリングとロギングが可能。オプションの専用ケーブルを使用すれば、PCでのロギングやデータ管理も可能。
■4万8000円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

↓表示可能項目

車速
エンジン回転数
点火時期
スロットル電圧
スロットル開度
水温
吸気温度
エアフロ電圧
インマニ圧力
ギア位置
パワー
燃費
空燃比
※その他最大50項目を表示

WHEEL

[ホイール]

掲載データは2017年9月1日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

SET-UP & PARTS CATALOG for NISSAN Z

純正に負けない大口径ホイールで勝負

フェアレディZは純正で既にZ33で18インチ、Z34の上位モデルでは19インチホイールを装着するなど、大口径ホイールの装着が当然というクルマとなっている。近年は大口径ホイールの開発も進み、軽量かつシャープなモデルも増加。大口径ホイールが似合う車種だけに、イメージに最適な一本を見つけ出してほしい。

鍛造 = 鍛造製法
鍛造 = 鍛造製法
MAT AMF = 鍛造ベースの高強度製法

1P = 1ピース構造
2P = 2ピース構造
3P = 3ピース構造

※推奨サイズはあくまでも参考値であり、掲載されているホイール、タイヤを装着して法令で定められた車検、点検に合格することを保証するものではありませんのでご注意ください。

34後 = Z34後期に適合
34前 = Z34前期に適合
33後 = Z33後期に適合
33前 = Z33前期に適合
汎 = 汎用アイテム

WedsSport  SA-20R AMF 1P SIZE Z34/33:F 18x8.5 35-19x8.5 38-20x8.5 38 R 18x9.5 38-19x9.5 38-20x9.5 38 COLOR ウォースブラッククリア(18インチ)・ブルーライトクロームII(18インチ・+1万5000円)・VIシルバー(19インチ以上)・メタルブラックF(19インチ以上) ■3万円(18x8.5)~4万7000円(20x9.5) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	WedsSport  SA-54R AMF 1P SIZE Z34:F 18x8.5 35- R 18x9.5 38 COLOR ウォースブラッククリア・ブルーライトクロームII(+1万5000円) ■3万円(18x8.5) 3万1000円(18x9.5) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	WedsSport  RN-05M AMF 1P SIZE Z34/33:F 18x8.5 38-19x8.5 38 R 18x9.5 38-19x9.5 38 COLOR グロスブラック ■5万1500円(18x8.5) 5万4500円(18x9.5) 5万8500円(19x8.5) 6万1500円(19x9.5) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	WedsSport  TC105N AMF 1P SIZE Z34/33:F 18x8.5 32 R 18x9.5 35 COLOR TSチタン ■5万7500円(18x8.5) 5万8500円(18x9.5) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	WedsSport  FT-117 鍛造 1P SIZE Z34:F 20x9.0 35-R 20x10.0 25 Z33:F 20x8.5 35 R 20x9.5 35 COLOR ダイヤモンドシルバー・ダイヤモンドブラック ■11万6000円(20x8.5) 11万8000円(20x9.0) 12万円(20x9.5) 12万2000円(20x10.0) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	NISMO  LMZ5 Aluminum Road Wheel 鍛造 1P SIZE Z34:F 19x9.0 47 R 19x10.0 30 COLOR シルバー ■8万2620円(19x9.0/19x10.0) ■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423
Racing  RSM9 MAT 1P SIZE Z34:F 19x9.0 40 R 19x10.5 25 Z33:F 18x8.5 30-19x9.0 25 R 18x9.5 35-19x10.5 25 COLOR プラチナシルバー・ピアノブラック ※純正サイズインチャダウンは不可 ■5万8000円(18x8.5)~7万1000円(19x10.5) ■エンケイ ☎053-522-5245	MAVERICK  605S 鍛造 2P SIZE Z34:F 19x8.5 42-20x8.5 42 R 19x10.0 28-20x10.0 28 Z33:F 19x9.0 36-20x9.0 R 19x10.0 34-20x10.0 34 COLOR マットガンメタリック・シャイニングブロンズポリッシュ ■6万9000円(19x8.5) 7万円(19x9.0) 7万2000円(19x10.0) 8万2000円(20x8.5) 8万3000円(20x9.0) 8万5000円(20x10.0) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	MAVERICK  005S 鍛造 2P SIZE Z34:F 19x9.0 36-20x9.0 36 R 19x10.0 25-20x10.0 27 Z33:F 19x9.0 36-20x9.0 36 R 19x10.0 38-20x10.0 34 COLOR シルバーポリッシュ・ブラックポリッシュ(+1000円) ■6万8000円(19x9.0) 7万円(19x10.0) 8万1000円(20x9.0) 8万3000円(20x10.0) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	WedsSport  SA-10R AMF 1P SIZE Z34/Z33:F 18x8.5 35 R 18x9.5 38 COLOR ゼブラブラックブライト(ZBB)・ブルーライトクローム(BLC)・+1万5000円 ■3万円(18x8.5) 3万1000円(18x9.5) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	WedsSport  SA-15R AMF 1P SIZE Z34:F 18x8.5 35-19x9.5 45 R 18x9.5 25-19x10.5 35 Z33:F 18x8.5 35-19x8.5 35 R 18x8.5 35-19x9.5 35 COLOR ガンメタリックブラッククリアー(GBC)・ブルーライトクローム(BLC)・+1万5000円 ■3万円(18x8.5) 3万1000円(18x9.5) 3万8000円(19x9.5) 3万9000円(19x10.5) ■ウェッズ ☎03-5753-8201	WedsSport  SA-72R AMF 1P SIZE Z34/33:F 18x8.5 35-R 18x9.5 38 COLOR ハイパーブラッククリア・ブルーライトクロームII(+1万5000円) ■3万円(18x8.5) 3万1000円(18x9.5) ■ウェッズ ☎03-5753-8201
PerformanceLine  PF07 MAT 1P SIZE Z34:F 19x9.5 35 R 19x10.0 18 Z34/Z33:F 18x9.0 30 R 18x10.5 25 COLOR ダークシルバー ※純正サイズインチャダウンは不可 ■4万2000円(18x9.0)~5万円(19x10.0) ■エンケイ ☎053-522-5245	PerformanceLine  PF01EVO MAT 1P SIZE Z34:F 18x9.0 35 R 18x10.5 22 Z33:F 18x9.0 35 R 18x10.5 22 COLOR マットブラック・パールホワイト(+1000円)・SBK(+5000円) ※純正サイズインチャダウンは不可 ■4万7000円(18x9.0) 4万8000円(18x9.5) 5万円(18x10.5) ■エンケイ ☎053-522-5245	PerformanceLine  PF01 MAT 1P SIZE Z33:F 18x9.5 15 R 18x10.5 15 COLOR スパークルシルバー・マッドブラック ※純正サイズインチャダウンは不可 ■4万3000円(18x9.5) 4万5000円(18x10.5) ■エンケイ ☎053-522-5245	Racing Revolution  RS05RR MAT 1P SIZE Z34:F 18x9.0 40 R 18x10.5 25 Z33:F 18x9.0 25 R 18x10.0 22 COLOR マットダークガンメタリック・スパークルシルバー ※純正サイズインチャダウンは不可 ■5万8000円(18x9.0) 6万2000円(18x10.0) 6万4000円(18x10.5) ■エンケイ ☎053-522-5245	Racing  RPF1 MAT 1P SIZE Z33:F 18x8.5 30-19x8.5 22 R 18x9.5 38-19x9.5 22 COLOR シルバー・マッドブラック ※純正サイズインチャダウンは不可 ■4万8000円(18x8.5)~6万1000円(19x9.5) ■エンケイ ☎053-522-5245	Racing  GTC01 MAT 1P SIZE Z34:F 19x9.5 42 R 19x10.0 22 Z33:F 18x8.5 30-19x8.5 22 R 18x9.5 38-19x9.5 22 COLOR ハイパーシルバー ※純正サイズインチャダウンは不可 ■5万4000円(18x8.5)~6万8000円(19x10.0) ■エンケイ ☎053-522-5245
5ZIGEN  ProRacer Z1 鍛造 1P SIZE Z34:F 18x8.0 35-18x9.0 15 R 18x9.0 15-18x10.0 15/25 Z33:F 17x8.0 35-18x8.0 35 R 17x9.0 35-18x9.0 35 COLOR マットガンメタ ■3万2000円(17x8.0)~4万円(18x10.0) ■5ZIGENインターナショナル ☎072-995-8005	O-Z RACING  CRONO3 鍛造 3P SIZE F 19x9.0 30-20x9.0 30 R 19x10.0 30 20x10.0 30 COLOR マットブラック・マッドグラファイトシルバー ■14万8000円(19x9.0) 15万4000円(19x10.0) 16万8000円(20x9.0) 16万9000円(20x10.0) ■オーゼットジャパン ☎053-469-5011	O-Z RACING  ULTRALEGGERA-HLT 鍛造 1P SIZE F 20x8.5 40-R 20x10.0 25 COLOR マットブラック ■10万7000円(20x8.5) 11万3000円(20x10.0) ■オーゼットジャパン ☎053-469-5011	O-Z RACING  FORGIATA-GT 鍛造 1P SIZE F/R 18x10.5 15 COLOR スターグラファイト・グリオコルサ ■10万3000円(18x10.5) ■オーゼットジャパン ☎053-469-5011	Racing Revolution  GTC01RR MAT 1P SIZE Z34:F 18x8.5 35-18x9.0 35-R 18x9.5 22-18x10.5 22 Z33:F 18x9.0 25-R 18x10.0 30 COLOR マットダークガンメタリック・チタニウムゴールド ■6万1000円(18x8.5) 6万3000円(18x9.0) 6万5000円(18x9.5) 6万7000円(18x10.0) 6万9000円(18x10.5) ■エンケイ ☎053-522-5245	Racing Revolution  NT03RR MAT 1P SIZE Z34:F 18x8.5 35-18x9.0 27-R 18x9.5 27-18x10.0 22 Z33:F 18x8.5 35-18x9.0 27-R 18x9.5 27-18x10.0 38 COLOR マットダークガンメタリック・マッドスパークルシルバー・グラシアホワイト(サイズ限定) ■5万4000円(18x8.5) 5万6000円(18x9.0) 5万8000円(18x9.5) 6万1000円(18x10.0) ■エンケイ ☎053-522-5245
GT  GTX01 鍛造 1P SIZE Z33:F 19x8.5 38 R 19x9.5 35 COLOR ダークシルバー・フラットブラック ■4万9000円(19x8.5) 5万1000円(19x9.5) ■タナベ ☎072-728-6700	GT  GTV01 鍛造 1P SIZE Z33:F 19x8.5 22 R 19x9.5 35 COLOR フラットブラック・グレアシルバー ■4万8000円(19x8.5) 5万円(19x9.5) ■タナベ ☎072-728-6700	GT  GTV02 鍛造 1P SIZE Z33:F 18x8.5 22-19x8.5 25 R 18x8.5 22-19x9.5 35 COLOR フラットブラック・グレアシルバー ■4万2000円(18x8.5) 4万8000円(19x8.5) 5万円(19x9.5) ■タナベ ☎072-728-6700	GT  GTV03 鍛造 1P SIZE Z34:F 19x8.5 38 R 19x9.5 20 Z33:F 18x8.5 30-19x9.5 35 R 18x9.5 35-19x9.5 35 COLOR フラットブラック・グレアシルバー ■4万2000円(18x8.5) 4万4000円(18x9.5) 4万2000円(19x8.5) 5万円(19x9.5) ■タナベ ☎072-728-6700	GT  GTF01 鍛造 1P SIZE Z34:F 20x10.0 35 R 20x10.5 20 Z33:F 18x8.5 32 R 18x9.5 40 COLOR セミグロスガンメタ・フラットブラック ■8万3000円(18x8.5) 8万5000円(18x9.5) 10万6000円(20x10.0) 10万8000円(20x10.5) ■タナベ ☎072-728-6700	5ZIGEN  FIREBALL RR 鍛造 1P SIZE Z34:F 18x9.5 37 R 18x10.5 25 Z33:F 18x8.5 25 R 18x9.5 25 COLOR マットブラック・ブラックポリッシュ(+2000円) ■3万6000円(18x8.5) 3万7000円(18x9.5) 3万8000円(18x10.5) ■5ZIGENインターナショナル ☎072-995-8005

Professor  SP3 精造 3P SIZE Z34:F 20×9.0 31R 20×10.0 31 Z33:F 19×8.5 25-20×8.5 25 R 19×9.5 30-20×9.5 31 COLOR シルバー・チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C (+1万3000円)・オプションカラー (+3000円) ■8万4000円(19×8.5) 8万8000円(19×9.5) 9万6000円(20×8.5) 9万8000円(20×9.0) 10万円(20×9.5) 10万2000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	Professor  SP4 精造 3P SIZE Z34:F 19×9.0 31・20×9.0 31 R 19×10.0 24・20×10.0 31 Z33:F 19×8.5 25・20×8.5 25 R 19×9.5 30・20×9.5 31 COLOR チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C (+1万3000円)・オプションカラー (+3000円) ■8万5000円(19×8.5)~10万3000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	Professor  SP5 精造 3P SIZE (34)F 20×9.0 31 R 20×10.0 24 (33) F:18×8.5 25・19×8.5 25・20×8.5 25 R: 18×9.5 30・19×9.5 30・20×9.5 30 COLOR ハイブライツシルバー・ハイメタルブロンズ (+2000円)・S.B.C (+1万3000円)・その他オプションカラー (+3000円 10色) ■7万3000円(18×8.5)~10万2000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	EXECUTOR  EX01 精造 2P SIZE Z34:F 20×9.0 36 R 20×10.0 25 Z33:F 20×8.5 30・R 20×9.5 30 COLOR フラットチタン・フラットブラック・ブラッシュド (+1万円)・オプションカラー (+3000円) ■7万6000円(20×8.5) 7万7000円(20×9.0) 7万8000円(20×9.5) 7万9000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	EXECUTOR  EX02 精造 2P SIZE Z34:F 20×9.0 36 R 20×10.0 25 Z33:F 20×8.5 30・R 20×9.5 30 COLOR フラットチタン・フラットブラック・オプションカラー (+3000円) ■7万6000円(20×8.5) 7万7000円(20×9.0) 7万8000円(20×9.5) 7万9000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	EXECUTOR  EX04 精造 2P SIZE Z34:F 20×9.0 36 R 20×10.0 25 Z33:F 20×8.5 30・R 20×9.5 30 COLOR フラットチタン・フラットブラック・オプションカラー (+3000円) ■7万6000円(20×8.5) 7万7000円(20×9.0) 7万8000円(20×9.5) 7万9000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700
TWS EXlete  206S 鍛造 2P SIZE Z34:F 20×9.0 36 R 20×10.5 27 COLOR グロスブラック・フラットブラック・グロスブラックフィニッシュ (+5000円)・フラットハイパーガンメタ (+7000円)・ブラッシュド (+1万3000円)・3Dパフ (+2万円) ■15万1000円(20×9.0) 15万4000円(20×10.5) ■TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117	Formula  MESH 精造 3P SIZE Z34:F 19×9.0 31 R 19×10.0 24 Z33:F 19×8.5 25 R 19×9.5 30 COLOR FMシルバー・FMゴールド・オプションカラー (+3000円) ■8万7000円(19×8.5) 8万9000円(19×9.0) 9万1000円(19×9.5) 9万3000円(19×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	EXECUTOR  CV03 精造 3P SIZE Z34:F 19×9.0 36・20×9.0 33 R 19×10.0 24・20×10.0 24 COLOR フラットチタン・フラットブラック・ブラッシュド (+1万円)・オプションカラー (+3000円) ■9万5000円(19×9.0) 9万9000円(19×10.0) 10万7000円(20×9.0) 11万1000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	Professor  MS1 精造 3P SIZE Z34:F 20×9.0 31R 20×10.0 31 Z33:F 19×8.5 25・20×8.5 25 R 19×9.5 30・20×9.5 31 COLOR シルバー・チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C (+1万3000円)・オプションカラー (+3000円) ■8万3000円(19×8.5) ~10万2000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	Professor  MS3 精造 3P SIZE Z34:F 19×9.0 31・20×9.0 31 R 19×10.0 24・20×10.0 31 Z33:F 19×8.5 25・20×8.5 25 R 19×9.5 30・20×9.5 31 COLOR シルバー・チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C (+1万3000円)・オプションカラー (+3000円) ■8万4000円(19×8.5)~10万3000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700	Professor  SP1 精造 3P SIZE Z34:F 20×9.0 31R 20×10.0 31 Z33:F 19×8.5 25・20×8.5 25 R 19×9.5 30・20×9.5 31 COLOR シルバー・ブラック・S.B.C (+1万3000円)・オプションカラー (+3000円) ■8万4000円(19×8.5) ~10万2000円(20×10.0) ■タナベ ☎072-728-6700
CST  ZERO-1 HYPER V 精造 1P SIZE Z33:F/R 18×9.0 30 COLOR ブラックリムポリッシュ・ホワイトリムポリッシュ ■3万6000円(18×9.0) ■ドゥオール CST事業部 ☎029-861-1877	CST  ZERO-1 HYPER X 精造 1P SIZE Z34:F 19×9.0 30・19×9.5 28 R 19×9.5 28・19×10.0 12 Z33:F 18×9.0 30 R 18×9.5 23 COLOR フラットブラック・マットブロンズ ■3万6000円(18×9.0) 3万6500円(18×9.5) 4万1500円(19×9.0) 4万2000円(19×9.5) 4万2500円(19×10.0) ■ドゥオール CST事業部 ☎029-861-1877	CST  ZERO-1 HYPER 精造 1P SIZE 33:F 18×9.0 30 R 18×9.5 23 COLOR フラットブラック・ブロンズ・蛍光オレンジ (+1万円)・蛍光イエロー (+1万円)・蛍光グリーン (+1万円)・蛍光ピンク (+1万円) ■3万5000円(18×9.0) 3万5500円(18×9.5) ■ドゥオール CST事業部 ☎029-861-1877	TWS Reizend  WS05 鍛造 2P SIZE Z34:F 19×9.0 30・20×9.0 30 R 19×10.0 25・20×10.5 25 COLOR パレルクリアII・フラットブラック・その他49色 (+5000~2万円) ■10万9000円(19×9.0) 11万1000円(19×10.5) 12万6000円(20×9.0) 12万9000円(20×10.5) ■TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117	TWS Reizend  WS10 鍛造 2P SIZE Z34:F 19×9.0 30・20×9.0 30 R 19×10.0 25・20×10.5 25 COLOR パレルクリアII・フラットブラック・その他49色 (+5000~2万円) ■10万9000円(19×9.0) 11万1000円(19×10.0) 12万6000円(20×9.0) 12万9000円(20×10.5) ■TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117	TWS EXlete  205S 鍛造 2P SIZE Z34:F 19×9.0 36・20×9.0 36 R 19×10.5 27・20×10.5 27 COLOR シルバーパールアルマイト・フラットブラック・フラットシヨットブラック・フラットハイパーガンメタ (+7000円)・ブラッシュド (+1万3000円)・3Dパフ (+2万円) ■13万6000円(19×9.0)~15万4000円(20×10.5) ■TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117
FABULOUS  PANDEMIC LW-10 2PIECE 精造 2P SIZE Z33:F 19×9.0 24・20×9.0 24 R 19×10.0 24・20×10.0 24 COLOR ディスク:マットブラック・マットシルバー・ガンメタ・ブロンズ(全4色) リム:アルマイト・カットアルマイト・ブラックアルマイト(その他全7色) ■9万3000円(19×9.0)~10万5000円(20×10.0) ■ファブレスジャパン ☎06-6656-5555	FABULOUS  PANDEMIC LD-13 2PIECE 精造 2P SIZE Z33:F 20×9.0 24 R 20×10.0 24 COLOR ディスク:ブラック・マットブラック・シルバー・マットシルバー(その他全14色) リム:アルマイト・カットアルマイト・ハイパーブラック(その他全12色) ■10万3000円(20×9.0) 10万5000円(20×10.0) ■ファブレスジャパン ☎06-6656-5555	BBS JAPAN  RI-S 鍛造 2P SIZE Z34:F 20×9.0 42 R 20×10.0 30 COLOR ダイヤモンドシルバー×シルバーダイヤカット・ダイヤモンドブラック×シルバーダイヤカット・マットブラック×シルバーダイヤカット ■18万3000円(20×9.0) 18万9000円(20×10.0) ■BBSジャパン ☎03-5643-5090	BBS JAPAN  RE-V 鍛造 1P SIZE Z34:F 19×9.5 40 R 19×10.0 25 COLOR ダイヤモンドシルバー・ダイヤモンドブラック・マットグレイ ■13万円(19×9.5) 13万3000円(19×10.0) ■BBSジャパン ☎03-5643-5090	BBS JAPAN  RI-A 鍛造 1P SIZE Z34:F 18×9.5 40 R 18×9.5 22 COLOR ダイヤモンドシルバー・ダイヤモンドブラック・マットグレイ・ゴールド ■7万8000円(18×8.5) 8万2000円(18×9.5) ■BBSジャパン ☎03-5643-5090	BBS JAPAN  RI-D 鍛造 1P SIZE Z34:F 20×9.0 42 R 20×10.0 25 COLOR ダイヤモンドシルバー・ダイヤモンドブラック・マットブラック ■23万3000円(20×9.0) 23万9000円(20×10.0) ■BBSジャパン ☎03-5643-5090
ADVAN Racing  RZ 精造 1P SIZE Z34/33:F 19×9.0 35/25 R 19×10.0 35/25 Z33:F 18×9.0 25 R 18×10.0 35 COLOR ダークガンメタリック・ブロンズ・レーシングハイパーシルバー (+4000円) ■5万6500円(18×9.0) 5万7500円(18×10.0) 6万5500円(19×9.0) 6万7500円(19×10.0) ■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)	POTENZA  RW006 鍛造 1P SIZE Z34/33:F 19×9.0 35 R 19×9.5 40 COLOR フラットブラック・レーシングシルバー ■9万5000円(19×9.0) 9万6000円(19×9.5) ■ブリヂストンリテールジャパン ☎03-3563-6926	Prodrive  GC-0100s 鍛造 1P SIZE Z34/33:F 19×9.5 35 R 19×10.0 45 COLOR マイスターブラック・オルタナティブゴールド・ブラッシュドフィニッシュ (+1万4000円) ■9万5000円(19×9.5) 9万6000円(19×10.0) ■ブリヂストンリテールジャパン ☎03-3563-6926	Prodrive  GC-0100 鍛造 1P SIZE Z34/33:F 19×9.5 35 R 19×10.0 45 COLOR マイスターブラック・オルタナティブゴールド・ブラッシュドフィニッシュ (+1万4000円) ■9万円(19×9.5) 9万1000円(19×10.0) ■ブリヂストンリテールジャパン ☎03-3563-6926	Prodrive  GC-05N 鍛造 1P SIZE Z34/33:F 19×8.5 35 20×9.5 40 R 19×9.5 25 20×10.0 35 COLOR グリッドブラック・フラットブラック・オルタナティブゴールド・オルタナティブゴールド+マシニングリム(その他全7色) ■9万3000円(19×8.5) 9万5000円(19×9.5) 12万8000円(20×9.5) 12万9000円(20×10.0) ■ブリヂストンリテールジャパン ☎03-3563-6926	FABULOUS  PANDEMIC LP-7 3PIECE 精造 3P SIZE Z33:F 20×9.0 24 R 20×10.0 24 COLOR ブラック・マットブラック・シルバー・マットシルバー・ガンメタリック・マットガンメタリック・ブロンズ(その他全18色) ■11万8000円(20×9.0) 12万2000円(20×10.0) ■ファブレスジャパン ☎06-6656-5555
ADVAN Racing  RG-DII 精造 1P SIZE Z34/33:F 18×9.0 31・18×9.5 35/29/22 R 18×9.5 35/29・18×10.0 35/22・18×10.5 24/15 COLOR セミグロスブラック・マシニング&ブラックガンメタリック (+2000円)・マシニング&シャンパンゴールド (+2000円)・マシニング&レーシングハイパーブラック (+4000円) ■5万8500円(18×9.0)~6万円(18×10.5) ■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)	ADVAN Racing  RGIII 精造 1P SIZE Z34:F 19×9.0 35/25 R 19×10.5 25/15 Z33:F 18×9.0 25 R 18×10.0 35 COLOR レーシンググロスブラック・レーシングゴールドメタリック・レーシングハイパーブラック (+4000円) ■5万8500円(18×9.0)~6万8000円(19×10.5) ■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)	ADVAN Racing  TCIII 精造 1P SIZE Z34/33:F 18×9.0 25・18×9.5 35 R 18×10.0 25/15・18×11.0 15 COLOR ダークガンメタリック・レーシングハイパーシルバー (+2000円) ■5万7000円(18×9.0) 5万7500円(18×9.5) 5万8500円(18×10.5) 5万9000円(18×11.0) ■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)	ADVAN Racing  RS-DF Progressive 鍛造 1P SIZE Z34:F 19×9.0 35/25 R 19×10.5 25/15 Z33:F 18×9.0 25 R 18×10.0 35 COLOR ダークブロンズメタリック・レーシングチタニウムブラック・マシニング&レーシングハイパーブラック (+4000~5000円) ■7万7000円(18×9.0) 8万円(18×10.0) 8万7000円(19×9.0) 8万1500円(19×10.5) ■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)	ADVAN Racing  RS-D 精造 1P SIZE Z34:F 19×9.0 35/25・20×9.5 40 R 19×10.0 25・20×10.0 25 Z33:F 18×9.0 25 R 18×10.0 35 COLOR マットブラック・マシニング&ブラック (+3000円)・マシニング&シルバー (+3000円)・ブライトクローム (+8000円) ■6万1000円(18×9.0)~8万2000円(20×10.0) ■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)	ADVAN Racing  RZ-DF 鍛造 1P SIZE Z34:F 19×9.0 35/25 R 19×10.5 25 Z33:F 18×9.0 25 R 18×10.0 35 COLOR マットブラック・マシニング&レーシングハイパーブラック (+5000円) ■7万8000円(18×9.0) 8万2000円(18×10.0) 8万4000円(19×9.0) 8万8000円(19×10.0) 9万円(19×10.5) ■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)

VOLK RACING



TE37 SAGA

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×9.5 22・R 18×10.5 22
Z33:F 18×8.5 35・R 18×9.5 30

COLOR ダイヤモンドダークガンメタ・アルマイ
トブロンズ(+2000円)

■7万7000円(18×8.5) 7万9000円(18×9.5)
8万1000円(18×10.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING



TE37SL

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×9.5 35 R 18×10.5 22
Z33:F 18×9.5 22 R 18×10.5 22
Z34/Z33:F 19×9.5 22 R 19×10.5 22

COLOR プレスダグファイ・プレスダグブラック

■7万000円(18×9.5) 7万4000円
(18×10.5) 7万9000円(19×
9.5) 8万1000円(19×10.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

ADVAN Racing



AVS MODEL F50

鍛造 1P

SIZE Z34:F 20×9.0 40・20×9.5 30
R 20×10.0 35・20×11.0 15

COLOR グロスブラックコンビ・ブラチナレッド
コンビ・ブラチナブラックコンビ

■11万1000円(20×9.0)~
11万9000円(20×11.0)
■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)

ADVAN Racing



GT

鍛造 1P

SIZE Z34:F 19×9.5 30・20×9.5 29/28 R
19×10.5 25/15・20×11.0 15 Z34/
Z33:F 18×9.0 25 R 18×10.0 35

COLOR セミグロスブラック・レーシングホワイト・マシニン
グ&レーシングメタルブラック(+4000円)・マシニ
ング&レーシングハイパーブラック(+5000円)

■7万3000円(18×9.0)~10万2000円(20×11.0)
■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)

ADVAN Racing



RZII

鍛造 1P

SIZE Z34:F 19×9.0 35/25・R 19×10.5 25/15
Z33:F 18×9.0 25・R 18×10.0 35

COLOR レーシングブロンズ・レーシンググロスブラック&
リング・レーシングインディゴブルー&リング・レ
ーシングハイパーブラック&リング(+4000円)

■5万9500円(18×9.0) 6万5000円(18×10.0)
6万8500円(19×9.0) 7万5000円(19×10.5)
■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)

ADVAN Racing



RSII

鍛造 1P

SIZE Z34:F 19×9.0 35/25・20×9.5 30
R 19×10.5 25・20×11.0 15
Z33:F 18×9.0 25 R 18×10.0 35

COLOR セミグロスブラック・レーシングハイパ
ーブラック(+4000円)・レーシング
ハイパーシルバー(+4000円)

■5万9500円(18×9.0)~8万5000円(20×11.0)
■横浜ゴム ☎050-7544-7360(YFC)

gramLIGHTS



57ANA

鍛造 1P

SIZE Z34/Z33:F 19×8.5 38・20×8.5
38・R 19×9.5 32・20×9.5 38

COLOR スーパーダークガンメタ&ダイヤモンドカッ
ト+マシニング・シャイニングシルバー+ダ
イヤモンドカット+マシニング(+3000円)

■5万5000円(19×8.5) 5万7000円(19×9.5)
6万円(20×8.5) 6万2000円(20×9.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

gramLIGHTS



57Transcend

鍛造 1P

SIZE Z34:F 19×9.5 38・R 19×10.5 20
Z33:F 18×8.5 38・R 18×9.5 25

COLOR スーパーダークガンメタ+リムエッジ
DC

■5万1000円(18×8.5) 5万2000円(18×9.5)
5万9000円(19×9.5) 6万1000円(19×10.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING



G25

鍛造 1P

SIZE Z34:F 19×9.5 45 R 19×9.5 35
Z33:F 18×8.5 35 R 18×9.5 35

COLOR マーキュリーシルバーII+リムエッジ
DC・フォーミュラシルバー+ブラックク
リアー+リムエッジDC(+2000円)

■7万5000円(18×8.5) 7万7000円(18×9.5)
8万2000円(19×8.5) 8万4000円(19×9.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING

ZE40 TAIME
ATTACK EDITION

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×9.5 44・R 18×10.0 34
Z33:F 18×9.0 44・R 18×9.5 21

COLOR ブラック+REDOT

■8万円(18×9.0)
8万1000円(18×9.5)
8万2000円(18×10.0)
■レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING



ZE40

鍛造 1P

SIZE Z34:F&R19×9.5 40
Z33:F&R 18×9.5 22

COLOR マットブルーガンメタ・ダイヤモンドダ
ークガンメタ・ブロンズ(+2000円)

■8万6000円(19×9.5)
7万9000円(18×9.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING



TE37ULTRA

鍛造 1P

SIZE Z34:F 20×9.0 42・
R 20×10.0 30

COLOR マットブルーガンメタ・ダイヤモンドダ
ークガンメタ・ブロンズ(+2000円)

■10万4000円(20×9.0)
10万8000円(20×10.0)
■レイズ ☎06-6787-0019

WORKEMOTION



T7R

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×8.5 30・19×8.5 38 R 18×8.5 30・
19×9.5 25 Z33:F 17×8.0 32・18×8.5 30・19
×8.5 30 R 17×9.0 38・18×9.5 30・19×9.5 38

COLOR アッシュドチタン・マットカーボン・ホワ
イト・グリミットシルバー(+3000円)

■4万4000円(17×8.0)~5万2000円(19×9.5)
■ワーク ☎048-688-7555(東日本)
06-6746-2859(西日本)

Gram Lights



57FFX-PRO

鍛造 2P

SIZE Z34:F 19×9.0 45・20×9.5 38
R 19×10.0 30・20×10.5 25
Z33:F 19×8.5 38 R 19×9.5
38 F/R 20×9.5 25

COLOR ダークガンメタ+ブラッシュドリム・ブラック&
マシニング+ブラッシュドリム(+6000円)

■7万6000円(19×8.5)~9万1000円(20×10.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

VERSUS



V.V.5.2S

鍛造 1P

SIZE Z34/Z33:F 20×8.5 28
R 20×9.5 28

COLOR ブラックパールエングレービング・ダ
イヤモンドミラーカットヴァリアブルシ
ルバー

■5万5000円(20×8.5)
5万7000円(20×9.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

gramLIGHTS



57Xtreme

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×8.5 33 R 18×9.5 22
Z33:F 18×8.5 33・19×8.5 38
R 18×9.5 30・19×8.5 38

COLOR マットグラファイト・サンライトシルバー・マ
ットグラファイト+マシニング(+6000円)

■5万2000円(18×8.5&18×9.5)
5万7000円(19×8.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

gramLIGHTS



57FFX

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×8.5 38・18×9.5 38
R 18×9.5 38・19×10.5 20
Z33:F 18×8.5 38 R 18×9.5 38

COLOR サンライトシルバー・ブラック&マシニ
ング(+6000円)

■4万7000円(18×8.5) 4万9000円(18×9.5)
5万8000円(19×10.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

gramLIGHTS



57CR

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×9.5 38・
R 18×10.5 22
Z33:F 18×8.5 37・
R 18×9.5 38

COLOR グロッシーブラック・ガンブルーII

■4万円(18×8.5) 4万2000円(18×9.5)
4万4000円(18×10.5)
■レイズ ☎06-6787-0019

NISMO



Wheel Nut Set

34後 34前 33後 33前
スポーツ走行時など高温時にも緩みに
く、信頼性の高い鋼材を採用したホイ
ールナット。50mmのロングと34mm
のスタンダードの2サイズを設定。

■1万円(スタンダード20個)
1万2000円(ロング20個)
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

WHEEL PART

ホイールまわり

MEISTER



S1 3P

鍛造 3P

SIZE Z34:F 18×8.0 29・19×9.0 38 R 18×
9.0 18・19×10.0 29 Z33:F 18×8.5 29・
19×8.5 29 R 18×9.5 29・19×9.5 29

COLOR ホワイト・ブラック・シルバー・パフ
フィニッシュ(+1万5000円)

■7万8000円(18×8.0)~9万1000円(19×9.5)
■ワーク ☎048-688-7555(東日本)
06-6746-2859(西日本)

MEISTER



M1 3P

鍛造 3P

SIZE Z34:F 18×8.5 30・19×9.0 36
R 18×9.5 19・19×9.5 30
Z33:F 18×8.5 30・19×8.5 32
R 18×9.5 32・19×9.5 30

COLOR マットカーボン・ブラック・シルバー

■7万9000円(18×8.5)~8万1000円(19×9.5)
■ワーク ☎048-688-7555(東日本)
06-6746-2859(西日本)

M.C.O RACING



TypeCS

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×8.5 38 R 18×9.5 22
Z33:F 18×8.5 38 R 18×9.5 35

COLOR ブラッディーレッド・ホワイト・マッ
ブラック

■5万6000円(18×8.5) 5万8000円(18×9.5)
■ワーク ☎048-688-7555(東日本)
06-6746-2859(西日本)

WORKEMOTION



M8R

鍛造 1P

SIZE Z34:F 18×8.5 38・19×8.5 38 R 18×9.5 30・
19×10.5 32 Z33:F 17×8.0 32・18×8.5 30・19
×8.5 30 R 17×9.0 38・18×9.5 30・19×9.5 30

COLOR アッシュドチタン・マットブラック・ホ
イト・グリミットブラック(+3000円)

■4万4000円(17×8.0)~5万4000円(19×10.5)
■ワーク ☎048-688-7555(東日本)
06-6746-2859(西日本)

AMUSE



64TITANホイールナット

R1 TITANマフラーで知られる同社の
チタン製ホイールナット。形状は7角
形で、盗難防止にも役立つ。専用ソ
ケットも付属。チタンの焼き色が足元
を鮮やかに引き締める。

■6万5000円(20個)
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

Thunder Bolt



Ti Forged クラブスポーツ

Ti Forged Nano Titaniumのオープン
エンドタイプナット。クロモリ材
に匹敵する強度とアルミ材同等の軽さ
を持つ新生代レアメタルであるTAB6400
チタンを使用。チタン特有の持つ低重
量、高剛性、耐腐食性が魅力。

■4万9800円(20個)
■ドイツ ☎092-513-7300

Thunder Bolt



BE ONE

Ti Forged Nano Titaniumのオープン
エンドタイプホイールナット。クロモリ
材に匹敵する強度とアルミ材同等の軽
さを持つ新生代レアメタルである
TAB6400チタンを使用。星型のドラ
イフ形状で盗難防止効果も期待できる。

■5万6000円(20個)
■ドイツ ☎092-513-7300

JURAN



Racing Nut PRO

高強度のクロモリ材のナットに肉抜き
加工を施すことで軽量化。長さは35mm
と48mmの二種類。クロモリ材のために
熱膨張率の違いによるゆるみが起こり
にくいのが特長。

■2200円(4個)
■タニダ ☎052-871-3741

TRAD



クロモリレーシングナット

アフターのホイール装着時に必須とな
り、交換作業も行いやすいホイールナ
ット。クロモリ製でカジリなどのトラ
ブルも起こりにくい。ロングとショ
ートの2種類を設定。貫通タイプ。

■2037円(ショート4個)
1815円(ロング4個)
■トラッド ☎044-948-5275

RIGID



リジッ ジュラルミンホイールナット

軽量ホイールに最適なジュラルミンナ
ット。軽量化・高硬度化・高耐久性を
実現するために、超音速機の構造材に
も使用されている超ジュラルミン
7075材を鍛造加工で成形している。

■2400円(4個) 3000円(5個)
9600円(16個) 1万2000円(20個)
■アルファ ☎048-873-6986

NISMO



Long Hub Bolts

34後 34前 33後 33前
クロモリブデン鋼を使用し、純正よ
りもロングサイズで製作したハブボル
ト。スペーサーによるトレッド調整の
幅が広がり、さまざまなセッティング
にも対応できる。

■6500円(フロント) 6700円(リア)
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

ATTAIN



ハンドルぶれないぞう

ステアリングのブレをなくすことがで
きるホイールリンク。ホイールハブ部
のボア内径73φに対応する。耐腐食性
の向上や脱着の作業性をも考えた加工
も施される、高精度なアイテム。

■2762円
■KSPエンジニアリング
☎042-569-2930

ATTAIN



プレートスペーサー(単穴)

アルミ製のホイールスペーサー。ホイ
ールとキャリパーのクリアランスを生
み出す時に使用する。厚みは1mm、
2mm、3mmの3種類。

■1800円(アルミ1枚)
4800円(ジュラルミン1枚)
■KSPエンジニアリング
☎042-569-2930

ATTAIN

スタンダードタイプ(Sタイプ)/
レギュラータイプ(Rタイプ)

+81LIKE Hellafush 2017

千葉県 フェスティバルウォーク蘇我
<https://www.81like.com/>

7/16日



純正のようで純正色じゃない
 大人カスタムの完成形

Z33 千葉県 城内浩幸さん

ぱっと見はちょっと車高が落ちたZ33といった印象ながら、よく見ると大きめフレークでオールペンされ、さらにフェンダーも叩き出されているZ33。派手になりすぎずシンプルなカスタム感をテーマに、日々リメイクに励んでいるとか。



日本発のシャコタンスタイルを世界に発信している+81LIKE。高い技術と繊細な作り込み、そして斬新なアイディアに溢れるマシンが大集合する人気イベントだ。ここでは会場で見つけた、イケてるZをご紹介します!

PHOTO&REPORT: 渡辺大輔

ドレスアップイベントで見つけた カスタム“Z”を大公開!



平成のグラチャン仕様を目指した
 超絶個性が爆発中!

Z33 静岡県 武井崇浩さん

フェンダーミラーにバットフェイス、ロケットバニーのワイドフェンダーとまさにごった煮状態のインパクト。コンセプトは「現代車で街道レーサーを作る」から徐々に迷走気味なのはオーナー自身も自覚しているとか。



北米370Zをバリスフェンダーで
 ワイルドに変身



Z34 東京都 渡辺尚紀さん

もともとはウェーバースポーツのエアロでコーディネートしていたものの、バリスのフェンダーデザインに一目惚れ。バンパーのデザインにあわせたフル加工によって完成! 足回りはスキッパーのハイドロをセットするも、ホイールは間に合わず借り物でエントリー。



LB★WORKSに憧れて
 ワイドボディ化!

Z33Roadstar 群馬県 中根夕華さん

ロードスターらしくスタイリッシュさをテーマに、エイムゲインのワイドボディキットをプラス。別ブランドのエアロを組み合わせながら、細部を調整することで、違和感のないフォルムを完成させている。



低く見える
 エアロがポイント!

Z33 千葉県 吉野颯人さん

ボルテックスのエアロは、車高を低くみせられることからお気に入りのポイント。エアロで低さをアピールするだけでなく、足回りはメーガンレーシングのアーム類とMAXドリフトのスーパーアングルキットをセット。



ハイドロ搭載で
 スラムボディを目指す!

Z34 東京都 有山 忍さん

北米仕様車というメリットを活かし、大掛かりなモデファイには手を出さず、純正フォルムでカスタムを進行中の370Z。足回りはハイドロをセットアップし、カーショー栄えするカスタムフォルムを目指している。



カーショー常連者による
 パーフェクトクオリティ

Z33Roadstar 神奈川県 竹内一夫さん

シャコタンカスタムの名店「mコンフィデンス」が手がけるZ33ロードスターは、車高のバランスを重視した走れるシャコタンを目指した1台。足元はバランディ19インチとストップテックブレーキでコーデ。



8/27日

HYPER MEETING in岡山国際サーキット2017

岡山県 岡山国際サーキット <http://hypermeeting.jp/>

岡山国際サーキットでは初めての開催となったハイパーミーティング恒例の“オフミ”ゾーンもあり、Zオーナーも集まってくれた。思い入れタプリのマシンは見どころ十分。さっそく参加車をチェックしていこう!!

PHOTO&REPORT : 小松ひろ

憧れのクルマをGET サーキット走行も満喫中!!

Z34 鳥取県 ひっき〜さん

「昔からフェアレディに憧れていて、新車購入した」と話すひっき〜さん。憧れのクルマを手に入れた幸運なオーナーなのだ。仕上げるポイントは、“サーキット走行もOK、ルックスもカッコ良く”にこだわった点。ムラサキ系の色をあしらっているのだが、実はバケットシートの裏側までムラサキに! エンブレムも細かくムラサキになっている!!



アミューズのブレースバーが存在感抜群。リアガラスがクリアなのは、コレが良く見えるように!



“見る”“買う”“参加する”ハイパーミーティング 会場に集まったZオーナーを直撃!

各部に手を入れた愛車でサーキットランを楽しむ!



ホイールはサーキット用で、「普段はツラツラ」とのこと。ウイングはハイマウントランプ等を避けながら苦勞して装着した。



Z34 岡山県 まめっちZ34さん

オフミだけでなく、サーキット走行にも参加していたまめっちさん。「グレードがバージョンニスモなんだけど、原形はヤマハのパフォーマンスダンパーしか残っていない」と徹底的に手を入れた。「ぼちぼちタイムアップしていきます」とコメント。

グラフィックにもこだわるDIY派オーナー



「ウマ掛けてできる作業までは自分でやってしまおう」というDIY派。ミラー横のマルチモニターも、自分でセットした。



Z33 広島県 上村剛史さん

「アウディが欲しいんだけどね」と話す上村さんは、R8をモチーフに愛車をモディファイ。ボディサイドのカーボンもR8にインスパイアされたモノ。走り系、ドレスアップ系双方のイベントに参加する、クルマ大好きオーナーだ。

60歳でサーキットデビュー! マシンもどんどん進化中



「1.5ウェイのLSDを入れる予定」で、さらに進化しよう! この日は純正だが、ホイールはレイズ製18インチも2セット保有。



Z34 広島県 坂本さん

「もう人を乗せることもなくなったから」と、昔から興味があったZを購入した坂本さん。60歳過ぎでサーキットデビューを果たしたそうで、アーム類に至るまで足まわりを見直すなど、ハイレベルなチューニング内容を誇る1台だ。

加工流用を駆使して独自の世界観を創出!



「シャコタン、スタンス仕様」で仕上げた愛車! ダックテールもオーナーの手によるモノで、いちから製作した完全オリジナル品。



Z33 福岡県 最速のNISMO-Zさん

R33GT-Rに乗っていたオーナーは、「240ZGが好き」ということでフェアレディZに乗りかえ。自宅にて仕上げていくので、フロントのアンダースポイラーも自作加工を駆使しセッティング。ディフューザーもR33GT-R用を加工し装着した!

「ハイパーレブ」

車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

vol.221

日産フェアレディZ

No.

9

2017年11月13日発行
発行人●鈴木賢志 編集人●渡辺文緒 発行所●株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30
新宿イーストサイドスクエア7F
編集 03-68897446
5

受注センター 048-988-6011 FAX 048-988-7651
広告部 03-68897462
販売部 03-68897461

日産フェアレディZ

11月22日
NEW

11月22日
NEW

vol.237

FAIRLADY Z

最新のZを
ワインディングで味わう

vol.9

●価格設定 ●中古車価格

クロストーク&
インプレッション



チューニングプラン
大公開



エンジン・ギア・ブレーキまで
チューニングのポイントを徹底解説

1000以上のアイテムを厳選
チューニング&ドレスアップカタログ



1000
チューニング&ドレスアップカタログ